



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度
宇城農地整備事業
会議棟新築工事

積 算 書

(当初)

九州農政局
宇城農地整備事業所

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

工 種 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費（仮設工を除く）内訳			33,325,000	
直接工事費（仮設工を除く）	1.000	式	33,325,000	
・建築工事	1.000	式	28,263,000	
・ ・ 仮設工	1.000	式	1,321,000	
・ ・ 土工	1.000	式	258,000	
・ ・ 地業工	1.000	式	390,000	
・ ・ 鉄筋工	1.000	式	409,000	
・ ・ コンクリート工	1.000	式	994,000	
・ ・ 型枠工	1.000	式	818,000	
・ ・ 木工（構造材）	1.000	式	2,299,000	
・ ・ 木工（羽柄材）	1.000	式	935,000	
・ ・ 木工（新建材）	1.000	式	333,000	
・ ・ 木工（接合金物）	1.000	式	194,000	
・ ・ 木工（加工・建て方）	1.000	式	1,598,000	
・ ・ 木工（仕上）	1.000	式	509,000	
・ ・ 屋根及びとい工	1.000	式	4,948,000	
・ ・ 金属工（外部）	1.000	式	486,000	
・ ・ 金属工（内部）	1.000	式	133,000	
・ ・ 左官工（外部）	1.000	式	104,000	
・ ・ 左官工（内部）	1.000	式	128,000	
・ ・ 建具工（アルミ建具）	1.000	式	4,399,000	
・ ・ 建具工（軽量スチール建具）	1.000	式	4,306,000	
・ ・ 建具工（付帯）	1.000	式	29,000	
・ ・ 建具工（ガラス工）	1.000	式	359,000	
・ ・ 塗装工（外部）	1.000	式	135,000	
・ ・ 塗装工（内部）	1.000	式	113,000	
・ ・ 内外装工（外装）	1.000	式	1,600,000	
・ ・ 内外装工（内装）	1.000	式	1,290,000	
・ ・ 仕上げユニット工	1.000	式	175,000	
・電気設備工事	1.000	式	2,172,000	
・ ・ 電灯設備（電灯分岐）	1.000	式	624,000	
・ ・ 電灯設備（コンセント分岐）	1.000	式	139,000	
・ ・ 動力設備（動力分岐）	1.000	式	68,000	
・ ・ 構内線路	1.000	式	1,341,000	
・機械設備工事	1.000	式	2,890,000	
・ ・ 空調設備（機器設備）	1.000	式	2,088,000	
・ ・ 空調設備（配管設備）	1.000	式	528,000	
・ ・ 空調設備（制御設備）	1.000	式	61,000	
・ ・ 換気設備	1.000	式	213,000	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費 (仮設工を除く)				33,325,000	
・ 建築工事				28,263,000	
・ ・ 仮設工	1.000	式		1,321,000	
000001 やり方 W造,小規模	174.000	m ²	600	104,400	歩A・単A B単 1号
000002 墨出し W造,小規模	174.000	延m ²	1,020	177,480	歩A・単A B単 2号
000003 養生 W造,小規模	174.000	延m ²	580	100,920	歩A・単A B単 3号
000004 清掃・片付け W造,小規模	174.000	延m ²	2,280	396,720	歩A・単A B単 4号
000005 外部足場 (くさび緊結式足場) W=900,手擦先行方式,H=10m未満,2ヶ月,運搬共	195.000	掛m ²	1,320	257,400	歩A・単A B単 5号
000006 内部仕上足場 脚立足場,階高4.0m以下,1ヶ月	174.000	m ²	650	113,100	歩A・単A B単 6号
000007 災害防止 メッシュ張り,2ヶ月	206.000	m ²	730	150,380	歩A・単A B単 7号
000008 仮設材運搬 内部仕上足場,階高4.0m以下,平屋建	174.000	m ²	110	19,140	歩A・単A B単 8号
000009 仮設材運搬 メッシュ張り	206.000	m ²	9	1,854	歩A・単A B単 9号
合 計				1,321,394	
・ ・ 土工	1.000	式		258,000	
000010 根切り 総堀,法付+ブソカット	88.600	m ³	590	52,274	歩A・単A B単 10号
000011 床付け 総堀	40.900	m ²	320	13,088	歩A・単A B単 11号
000012 埋戻し 現場廻り仮置き土	61.900	m ³	990	61,281	歩A・単A B単 12号
000013 建設発生土運搬 小規模土工,4t積級,DID区間有,運搬距離4.5km以下	26.600	m ³	2,320	61,712	歩A・単A B単 13号
000014 機械運搬費 パッカホ,片道30km以内	1.000	往復	69,700	69,700	歩A・単A B単 14号
合 計				258,055	
・ ・ 地業工	1.000	式		390,000	
000015 砂利地業 再生クラッシュラン,RC-40	21.700	m ³	7,580	164,486	歩A・単A B単 15号
000016 土間下防湿層敷き ポリエチレンフィルム敷,厚0.15mm,折下250mm含む	158.000	m ²	240	37,920	歩A・単A B単 16号
000017 土間下断熱材敷込 押出発泡ポリエチレンフォーム保温板,厚25mm,3種b	133.000	m ²	1,080	143,640	歩A・単A B単 17号
000018 砕石敷 単粒度砕石4号 (20～30mm),t=50mm	42.000	m ²	1,050	44,100	歩A・単A B単 18号
合 計				390,146	
・ ・ 鉄筋工	1.000	式		409,000	
000019 異形棒鋼 SD295,D10	1.900	ton	107,000	203,300	歩A・単A B単 19号
000020 異形棒鋼 SD295,D13	0.500	ton	104,000	52,000	歩A・単A B単 20号
000021 鉄筋加工組立 (スクラップ控除共 (鉄 H2)) 階高3.5～4.0m程度,RCラーメン構造,形状単純	1.000	式	143,000	143,000	歩A・単A B単 21号
000022 鉄筋運搬費 加工場～現場,運搬距離30km程度,4t積	2.400	ton	4,550	10,920	歩A・単A B単 22号
合 計				409,220	
・ ・ コンクリート工	1.000	式		994,000	
000023 捨てコンクリート 18-15-20	2.100	m ³	21,800	45,780	歩A・単A B単 23号
000024 基礎コンクリート (18+3)-18-20	13.800	m ³	22,300	307,740	歩A・単A B単 24号
000025 土間コンクリート 18-15-20	11.000	m ³	21,800	239,800	歩A・単A B単 25号
000026 コンクリート打設手間 捨てコンクリート,ポンプ打ち	2.100	m ³	2,160	4,536	歩A・単A B単 26号
000027 コンクリート打設手間 基礎コンクリート,ポンプ打ち	13.800	m ³	770	10,626	歩A・単A B単 27号
000028 コンクリート打設手間 土間コンクリート,ポンプ打ち	11.000	m ³	940	10,340	歩A・単A B単 28号

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000029 ポンプ圧送 打設量30m3未満, 基本料・圧送料含む	4. 000	回	93, 900	375, 600	歩A・単A B単 29号
合 計				994, 422	
・ ・ 型枠工	1. 000	式		818, 000	
000030 普通合板型枠 基礎部	147. 000	m ²	4, 750	698, 250	歩A・単A B単 30号
000031 普通合板型枠 地下軸部	1. 400	m ²	5, 790	8, 106	歩A・単A B単 31号
000032 打放し合板型枠 ラーメン構造, 地上軸部, B種, 階高3. 5m～4. 0m程度	10. 400	m ²	5, 560	57, 824	歩A・単A B単 32号
000033 型枠運搬費 4 t 車 基準距離30 k m以内	159. 000	m ²	320	50, 880	歩A・単A B単 33号
000034 打放し面補修 B種	3. 100	m ²	810	2, 511	歩A・単A B単 34号
合 計				817, 571	
・ ・ 木工 (構造材)	1. 000	式		2, 299, 000	
000035 木材 (土台) 12cm×12cm×4m 桧, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	13. 000	本	7, 270	94, 510	歩A・単A B単 35号
000036 木材 (土台) 12cm×12cm×3m 桧, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	3. 000	本	5, 470	16, 410	歩A・単A B単 36号
000037 木材 (柱) 12cm×12cm×4m 杉, KD材, 目視等級区分(乙種2級), SD20	38. 000	本	6, 100	231, 800	歩A・単A B単 37号
000038 木材 (柱) 12cm×12cm×3m 桧, KD材, 目視等級区分(乙種2級), SD20	15. 000	本	4, 530	67, 950	歩A・単A B単 38号
000039 木材 (桁・梁) 12cm×12cm×4m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	13. 000	本	6, 100	79, 300	歩A・単A B単 39号
000040 木材 (桁・梁) 12cm×12cm×3m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	2. 000	本	4, 530	9, 060	歩A・単A B単 40号
000041 木材 (桁・梁) 12cm×15cm×4m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	9. 000	本	7, 600	68, 400	歩A・単A B単 41号
000042 木材 (桁・梁) 12cm×15cm×3m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	5. 000	本	5, 770	28, 850	歩A・単A B単 42号
000043 木材 (桁・梁) 12cm×18cm×4m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	8. 000	本	9, 070	72, 560	歩A・単A B単 43号
000044 木材 (桁・梁) 12cm×18cm×3m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	6. 000	本	6, 800	40, 800	歩A・単A B単 44号
000045 木材 (桁・梁) 12cm×24cm×4m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1. 000	本	12, 400	12, 400	歩A・単A B単 45号
000046 木材 (桁・梁) 12cm×24cm×3m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	4. 000	本	9, 330	37, 320	歩A・単A B単 46号
000047 木材 (桁・梁) 12cm×30cm×6m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1. 000	本	35, 500	35, 500	歩A・単A B単 47号
000048 木材 (桁・梁) 12cm×27cm×8m 集成材, E120-F330	2. 000	本	86, 800	173, 600	歩A・単A B単 48号
000049 木材 (桁・梁) 12cm×33cm×8m 集成材, E120-F330	4. 000	本	106, 000	424, 000	歩A・単A B単 49号
000050 木材 (桁・梁) 12cm×36cm×8m 集成材, E120-F330	5. 000	本	116, 000	580, 000	歩A・単A B単 50号
000051 木材 (火打ち梁) 9cm×9cm×4m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	48. 000	本	3, 470	166, 560	歩A・単A B単 51号
000052 木材 (母屋) 9cm×9cm×4m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	34. 000	本	3, 400	115, 600	歩A・単A B単 52号
000053 木材 (筋交) 4. 5cm×9cm×4m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	26. 000	本	1, 700	44, 200	歩A・単A B単 53号
合 計				2, 298, 820	
・ ・ 木工 (羽柄材)	1. 000	式		935, 000	
000054 木材 (間柱) 杉, KD材, 3cm×12cm×4m, 一等	56. 000	本	1, 700	95, 200	歩A・単A B単 54号
000055 木材 (間柱) 杉, KD材, 3cm×12cm×3m, 一等	10. 000	本	1, 200	12, 000	歩A・単A B単 55号
000056 木材 (垂木) 杉, KD材, 4. 5cm×6cm×4m, 一等	159. 000	本	1, 200	190, 800	歩A・単A B単 56号
000057 木材 (通気胴縁) 杉, KD材, 21×45@455程度, 一等, 出隅	143. 000	m ²	1, 820	260, 260	歩A・単A B単 57号
000058 木材 (胴縁) 杉, KD材, 24×45@303程度, 一等	161. 000	m ²	1, 820	293, 020	歩A・単A B単 58号
000059 木材 (天井下地) 杉, KD材, 40×45@450程度, 一等, 格子組	31. 900	m ²	2, 630	83, 897	歩A・単A B単 59号
合 計				935, 177	
・ ・ 木工 (新建材)	1. 000	式		333, 000	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000060 木材 (野地板) 針葉樹構造用合板, 厚さ12mm×幅910mm×長さ1820mm	133. 000	枚	1, 710	227, 430	歩A・単A B単 60号
000061 基礎パッキン 気密, t=20, W=120, KPK-N120同等品	48. 700	m	2, 170	105, 679	歩A・単A B単 61号
合 計				333, 109	
・ ・ 木工 (接合金物)	1. 000	式		194, 000	
000062 接合金物	1. 000	式	194, 489	194, 489	歩A・単A B単 62号
合 計				194, 489	
・ ・ 木工 (加工・建て方)	1. 000	式		1, 598, 000	
000063 木材墨付・加工費	139. 000	m ²	4, 070	565, 730	歩A・単A B単 63号
000064 防腐・防蟻処理費 (薬剤散布) 2回塗 (300ml/m ² ・回), 日本しろあり対策協会認定	51. 100	m ²	2, 580	131, 838	歩A・単A B単 64号
000065 木材運搬費	16. 448	m ³	4, 600	75, 661	歩A・単A B単 65号
000066 建て方・軸組費	139. 000	m ²	4, 570	635, 230	歩A・単A B単 66号
000067 揚重費	1. 000	式	190, 000	190, 000	歩A・単A B単 67号
合 計				1, 598, 459	
・ ・ 木工 (仕上)	1. 000	式		509, 000	
000068 羽目板横張 杉 (小節), t=9. 0, 本実加工, 塗装品	25. 900	m ²	8, 130	210, 567	歩A・単A B単 68号
000069 三方枠 杉, t=25, D=200程度	5. 600	m	4, 770	26, 712	歩A・単A B単 69号
000070 戸当 杉, t=25, D=200程度	10. 800	m	3, 930	42, 444	歩A・単A B単 70号
000071 額縁 杉, t=25, D=100程度	16. 800	m	2, 430	40, 824	歩A・単A B単 71号
000072 額縁 杉, t=25, D=150程度	20. 900	m	3, 230	67, 507	歩A・単A B単 72号
000073 額縁 杉, t=25, D=200程度	29. 700	m	4, 070	120, 879	歩A・単A B単 73号
合 計				508, 933	
・ ・ 屋根及びとい工	1. 000	式		4, 948, 000	
000074 馳馳葺 カーガ ^ス ル ^バ リウム鋼板, t=0. 4, 馳高20, 働き幅400	210. 000	m ²	10, 600	2, 226, 000	歩A・単A B単 74号
000075 防湿材 ゴムアスル ^フ イン ^グ 貼, t=1. 0, 粘着層付	210. 000	m ²	2, 320	487, 200	歩A・単A B単 75号
000076 軒先唐草水切 (水下) 屋根同材	20. 300	m	8, 080	164, 024	歩A・単A B単 76号
000077 軒先唐草水切 (水上) 屋根同材, 防水テープ 貼含む	20. 300	m	8, 590	174, 377	歩A・単A B単 77号
000078 ケラ ^バ 唐草水切 屋根同材	22. 600	m	8, 240	186, 224	歩A・単A B単 78号
000079 カー硬質塩 ^ビ 製軒樋 (高耐候性特殊樹脂) エシエイ ^ブ UST140同等品, LJ-120x131x85程度	20. 300	m	6, 670	135, 401	歩A・単A B単 79号
000080 同上 支持金物 ブラケット正面打, 自在式@600程度	35. 000	本	2, 400	84, 000	歩A・単A B単 80号
000081 カー硬質塩 ^ビ 製落し口 エシエイ ^ブ UST140同等品, 高耐候性特殊樹脂, 洋風じょう	4. 000	箇所	8, 510	34, 040	歩A・単A B単 81号
000082 カー塩 ^ビ 製堅樋 (高耐候性特殊樹脂) エシエイ ^ブ URT60BL同等品, φ60, バンド ^{レス} タイプ	12. 800	m	5, 080	65, 024	歩A・単A B単 82号
000083 同上 支持金物 バンド ^{レス} タイプ, @1, 200以内	12. 000	本	1, 570	18, 840	歩A・単A B単 83号
000084 カー塩 ^ビ 製エル ^ボ 高耐候性特殊樹脂, φ60, 87° タイ ^ブ	8. 000	箇所	1, 890	15, 120	歩A・単A B単 84号
000085 カー塩 ^ビ 製エル ^ボ 高耐候性特殊樹脂, φ60, 45° タイ ^ブ	4. 000	箇所	1, 890	7, 560	歩A・単A B単 85号
000086 運搬・荷揚費 屋根及びとい工	1. 000	式	1, 350, 000	1, 350, 000	歩A・単A B単 86号
合 計				4, 947, 810	
・ ・ 金属工 (外部)	1. 000	式		486, 000	
000087 土台水切 (コーナ ^ー 役物 (4ヶ所) 含む) カー ^ア ル ^ミ 製, 防鼠無し, 見込50程度, 見付30程度	46. 800	m	3, 240	151, 632	歩A・単A B単 87号

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000088 小底 アクリル製(ウレタン樹脂塗装), t=2.0, W3, 600×D300	3.000	箇所	66,900	200,700	歩A・単A B単 88号
000089 運搬費 小底	1.000	式	25,500	25,500	歩A・単A B単 89号
000090 取付費 小底	1.000	式	108,000	108,000	歩A・単A B単 90号
合 計				485,832	
・ ・ 金属工 (内部)	1.000	式		133,000	
000091 軽量鉄骨天井下地 野縁19形,直張用,@225,ふところ高1.5m未満	46.800	m ²	1,630	76,284	歩A・単A B単 91号
000092 屋内天井下地開口部補強 野縁19形,450x450程度,ボート等切込み共	4.000	箇所	1,860	7,440	歩A・単A B単 92号
000093 屋内天井下地開口部補強 野縁19形,900x900程度,ボート等切込み共	3.000	箇所	3,540	10,620	歩A・単A B単 93号
000094 天井点検口 カーブアクリル製(ホワイト),450x450,内外縁縁枠	4.000	箇所	9,290	37,160	歩A・単A B単 94号
000095 カーテンレール シングル,C型,SUS,天井直付	1.700	m	950	1,615	歩A・単A B単 95号
合 計				133,119	
・ ・ 左官工 (外部)	1.000	式		104,000	
000096 コンクリート直均し仕上 金ゴテ	38.900	m ²	690	26,841	歩A・単A B単 96号
000097 同上 目地切 コンクリート面,厚300mm程度,カッター入れ	14.800	m	800	11,840	歩A・単A B単 97号
000098 モルタル金ゴテ仕上 コンクリート下地,外壁,塗厚さ25mm	13.800	m ²	4,140	57,132	歩A・単A B単 98号
000099 同上 目地入 木目地,W=10,@1,820程度	7.700	m	1,120	8,624	歩A・単A B単 99号
合 計				104,437	
・ ・ 左官工 (内部)	1.000	式		128,000	
000100 コンクリート直均し仕上 金ゴテ,薄張物下地	121.000	m ²	690	83,490	歩A・単A B単 100号
000101 コンクリート直均し仕上 金ゴテ	11.300	m ²	690	7,797	歩A・単A B単 101号
000102 同上 目地切 コンクリート面,厚300mm程度,カッター入れ	9.400	m	800	7,520	歩A・単A B単 102号
000103 天端コンクリート直均し仕上 金ゴテ,細物,基礎天端	48.700	m	600	29,220	歩A・単A B単 103号
合 計				128,027	
・ ・ 建具工 (アルミ建具)	1.000	式		4,399,000	
000104 両開き框ドア W1,600xH2,150,腰がすり付	1.000	箇所	329,000	329,000	歩A・単A B単 104号
000105 引違いマド W1,610xH2,000,戸先錠付,腰バネ付	3.000	箇所	342,000	1,026,000	歩A・単A B単 105号
000106 引違いマド W1,600xH900,可動網戸付	3.000	箇所	89,800	269,400	歩A・単A B単 106号
000107 両袖片引きマド W3,390xH1,560,可動網戸付	3.000	箇所	306,000	918,000	歩A・単A B単 107号
000108 アルミ建具 運搬費	1.000	式	217,000	217,000	歩A・単A B単 108号
000109 アルミ建具 取付費	1.000	式	1,640,000	1,640,000	歩A・単A B単 109号
合 計				4,399,400	
・ ・ 建具工 (軽量スチール建具)	1.000	式		4,306,000	
000110 移動間仕切壁 W6150xH2700,MDF下地	2.000	箇所	1,610,000	3,220,000	歩A・単A B単 110号
000111 軽量スチール製建具 運搬費	1.000	式	323,000	323,000	歩A・単A B単 111号
000112 軽量スチール製建具 取付費	1.000	式	763,000	763,000	歩A・単A B単 112号
合 計				4,306,000	
・ ・ 建具工 (付帯)	1.000	式		29,000	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000113 建具周囲防水モルタル充填 外部建具	8.000	m	1,030	8,240	歩A・単A B単 113号
000114 建具廻りシーリング MS-2,変性シリコーン (2成分形),10x10	46.800	m	440	20,592	歩A・単A B単 114号
合 計				28,832	
・ ・ 建具工 (ガラス工)	1.000	式		359,000	
000115 複層ガラス Low-Eガラス+Air6+フロート板ガラス,1枚2.00㎡以下	13.600	㎡	13,600	184,960	歩A・単A B単 115号
000116 複層ガラス Low-Eガラス+Air6+フロート板ガラス,1枚4.00㎡以下	7.600	㎡	14,000	106,400	歩A・単A B単 116号
000117 単層ガラス 合せガラス(フロート板ガラス+フロート板ガラス),1枚2.00㎡以下	1.000	㎡	14,600	14,600	歩A・単A B単 117号
000118 ガラス留めシーリング 片面幅5mm×深5mm程度,パッキアップ材共	176.000	m	300	52,800	歩A・単A B単 118号
合 計				358,760	
・ ・ 塗装工 (外部)	1.000	式		135,000	
000119 NAD塗装 コンクリート面,B種,素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)	18.400	㎡	1,270	23,368	歩A・単A B単 119号
000120 EP塗装 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)	31.900	㎡	1,370	43,703	歩A・単A B単 120号
000121 WP塗装 木部,B種,素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)	58.900	㎡	1,160	68,324	歩A・単A B単 121号
合 計				135,395	
・ ・ 塗装工 (内部)	1.000	式		113,000	
000122 EP塗装 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)	11.100	㎡	1,370	15,207	歩A・単A B単 122号
000123 EP-G塗装 (左官仕上・ボード面,B種) 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)	35.900	㎡	1,450	52,055	歩A・単A B単 123号
000124 OS塗装(細物) 木部,素地ごしらえB種共	93.300	m	490	45,717	歩A・単A B単 124号
合 計				112,979	
・ ・ 内外装工 (外装)	1.000	式		1,600,000	
000125 壁窯業系サイディング横張 二ホ木目柄同等品,t=14,釘打工法,塗装品	142.000	㎡	6,930	984,060	歩A・単A B単 125号
000126 専用出隅材 壁同材	13.800	m	6,580	90,804	歩A・単A B単 126号
000127 壁透湿防水シート張 防水テープ共	143.000	㎡	2,230	318,890	歩A・単A B単 127号
000128 壁取合シーリング MS-2,10x10程度	87.400	m	430	37,582	歩A・単A B単 128号
000129 壁通気見切 (有効換気面積120.5cm2/m以上) 樹脂製,32.2x58程度,FV-032PL09同等品	19.200	m	2,470	47,424	歩A・単A B単 129号
000130 壁けい酸カルシウム板張 鼻隠・破風板,t=12,H=150,突付	9.200	㎡	3,130	28,796	歩A・単A B単 130号
000131 天井けい酸カルシウム板張 厚さ6mm,目透し張	16.100	㎡	2,060	33,166	歩A・単A B単 131号
000132 天井有孔けい酸カルシウム板張 厚さ6mm,目透し張	15.800	㎡	3,770	59,566	歩A・単A B単 132号
合 計				1,600,288	
・ ・ 内外装工 (内装)	1.000	式		1,290,000	
000133 床複層ビニル床シート貼 t=2.0,抗菌性,マーブル柄,熱溶接工法	121.000	㎡	2,360	285,560	歩A・単A B単 133号
000134 ビニル幅木 H=60,R無し	63.800	m	310	19,778	歩A・単A B単 134号
000135 壁石膏ボード張 t=12.5,突付	125.000	㎡	1,050	131,250	歩A・単A B単 135号
000136 壁けい酸カルシウム板張 厚さ8mm,不燃,,目透し張	35.900	㎡	2,390	85,801	歩A・単A B単 136号
000137 壁素地ごしらえ 石膏ボード目地処理	160.000	㎡	140	22,400	歩A・単A B単 137号
000138 壁ビニルクロス貼 ビニル製,量産タイプ(準不燃・難燃)	160.000	㎡	1,200	192,000	歩A・単A B単 138号
000139 壁断熱材充填 グラスウール敷込み,厚さ50mm,24kg/m³	102.000	㎡	1,060	108,120	歩A・単A B単 139号
000140 天井化粧石膏ボード張 厚さ9.5mm,準不燃,トラバーチン,突付け張り工法	118.000	㎡	1,400	165,200	歩A・単A B単 140号

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000141 天井けい酸カルシウム板張 厚さ6mm, 目透し張	11.100	m ²	2,060	22,866	歩A・単A B単 141号
000142 廻縁 塩ビ製, 壁目透しタイプ	63.200	m	540	34,128	歩A・単A B単 142号
000143 天井断熱材敷込 グラスウール敷込み, 厚さ100mm, 24kg/m ³	139.000	m ²	1,600	222,400	歩A・単A B単 143号
合 計				1,289,503	
・ ・ 仕上げユニット工	1.000	式		175,000	
000144 ベネシアブラインド [®] (カーブアルミ製, ビール用ブラインド) 横型, スラット幅25mm, キヤ式, 立川ブラインド工業 モノコム同等品	24.200	m ²	7,250	175,450	歩A・単A B単 144号
合 計				175,450	
・ 電気設備工事	1.000	式		2,172,000	
・ ・ 電灯設備 (電灯分岐)	1.000	式		624,000	
000145 ケーブル (EM-EEF) ころがし配線, 2心, 導体径2.0mm	46.000	m	470	21,620	歩A・単A B単 145号
000146 ケーブル (EM-EEF) 2心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)	10.000	m	630	6,300	歩A・単A B単 146号
000147 ケーブル (EM-EEF) ころがし配線, 3心, 導体径2.0mm	112.000	m	620	69,440	歩A・単A B単 147号
000148 ケーブル (EM-EEF) 3心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)	11.000	m	810	8,910	歩A・単A B単 148号
000149 電線管 PF16mm, 隠ぺい配管	7.000	m	590	4,130	歩A・単A B単 149号
000150 電線管 PF22mm, 隠ぺい配管	12.000	m	780	9,360	歩A・単A B単 150号
000151 アウトレットボックス 中四角, 浅型, カバー付	11.000	個	1,940	21,340	歩A・単A B単 151号
000152 スイッチボックス 1ヶ用, カバー付	9.000	個	1,940	17,460	歩A・単A B単 152号
000153 ブランクプレート 角型, 金属製	5.000	個	780	3,900	歩A・単A B単 153号
000154 照明器具 A37R, LSS9-4-37	2.000	個	14,900	29,800	歩A・単A B単 154号
000155 照明器具 B48R, LSS9-4-48	19.000	個	16,800	319,200	歩A・単A B単 155号
000156 照明器具 C17U, LRS1RP-17	4.000	個	23,100	92,400	歩A・単A B単 156号
000157 ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート) 1P15A×1	3.000	個	1,990	5,970	歩A・単A B単 157号
000158 ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート) 1P15A×1+1P4A (ON表示)×1, ネーム付	2.000	個	3,600	7,200	歩A・単A B単 158号
000159 防水スイッチ 1P15A×1	1.000	個	2,630	2,630	歩A・単A B単 159号
000160 24時間換気スイッチ	3.000	個	1,550	4,650	歩A・単A B単 160号
合 計				624,310	
・ ・ 電灯設備 (コンセント分岐)	1.000	式		139,000	
000161 ケーブル (EM-EEF) ころがし配線, 3心, 導体径2.0mm	52.000	m	620	32,240	歩A・単A B単 161号
000162 ケーブル (EM-EEF) 3心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)	36.000	m	810	29,160	歩A・単A B単 162号
000163 電線管 PF22mm, 隠ぺい配管	41.000	m	780	31,980	歩A・単A B単 163号
000164 アウトレットボックス 中四角, 浅型, カバー付	9.000	個	1,940	17,460	歩A・単A B単 164号
000165 スイッチボックス 2ヶ用, カバー付	3.000	個	2,160	6,480	歩A・単A B単 165号
000166 ワイド埋込コンセント (金属プレート) 2P15A (接地極付)×2	9.000	個	2,440	21,960	歩A・単A B単 166号
合 計				139,280	
・ ・ 動力設備 (動力分岐)	1.000	式		68,000	
000167 ケーブル (EM-CE) 4心, 3.5mm ² , 管内配線	4.000	m	990	3,960	歩A・単A B単 167号
000168 ケーブル (EM-CE) 4心, 3.5mm ² , 隠ぺい配線	5.000	m	880	4,400	歩A・単A B単 168号
000169 ケーブル (EM-CE) 4心, 3.5mm ² , FEP内 (PF・CD)	1.000	m	1,120	1,120	歩A・単A B単 169号
000170 ケーブル (EM-CE) 4心, 5.5mm ² , 管内配線	7.000	m	1,370	9,590	歩A・単A B単 170号

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000171 ケーブル (EM-CE) 4心, 5.5mm2, 隠ぺい配線	25.000	m	1,230	30,750	歩A・単A B単 171号
000172 ケーブル (EM-CE) 4心, 5.5mm2, FEP内 (PF・CD)	1.000	m	1,470	1,470	歩A・単A B単 172号
000173 電線管 PF22mm, 隠ぺい配管	1.000	m	780	780	歩A・単A B単 173号
000174 電線管 PF28mm, 隠ぺい配管	1.000	m	970	970	歩A・単A B単 174号
000175 電動機結線費 直入始動方式	3.000	台	4,910	14,730	歩A・単A B単 175号
合 計				67,770	
・ ・ 構内線路	1.000	式		1,341,000	
000176 電線 (EM-IE) 5.5mm2, 管内配線	7.000	m	470	3,290	歩A・単A B単 176号
000177 ケーブル (EM-CET) 14mm2, 3心, 管内配線	33.000	m	1,940	64,020	歩A・単A B単 177号
000178 ケーブル (EM-CET) 14mm2, 3心, 隠ぺい配線	5.000	m	1,770	8,850	歩A・単A B単 178号
000179 ケーブル (EM-CET) 14mm2, 3心, FEP内 (PF・CD)	2.000	m	2,070	4,140	歩A・単A B単 179号
000180 ケーブル (EM-CET) 14mm2, メッセンジャーワイヤー吊	22.000	m	2,120	46,640	歩A・単A B単 180号
000181 メッセンジャーワイヤー 14mm2, 吊し金物共	22.000	m	590	12,980	歩A・単A B単 181号
000182 メッセンジャーワイヤー 14mm2	3.000	径間	8,700	26,100	歩A・単A B単 182号
000183 硬質ビニル電線管 (VE) 径22mm, 隠ぺい配線	3.000	m	950	2,850	歩A・単A B単 183号
000184 電線管 PF36mm, 隠ぺい配線	2.000	m	2,550	5,100	歩A・単A B単 184号
000185 厚鋼電線管 (G) 径36mm, 露出配管	31.000	m	3,630	112,530	歩A・単A B単 185号
000186 金属製可とう電線管 (ビニル被覆あり・防水) 径38mm	2.000	箇所	3,020	6,040	歩A・単A B単 186号
000187 電線管塗装 G36mm, 調合ペイント (白)	31.000	m	360	11,160	歩A・単A B単 187号
000188 スイッチボックス 5ヶ用, カバー付	2.000	個	2,870	5,740	歩A・単A B単 188号
000189 ブルボックス 防水SUS, 300×300×200SS	1.000	個	33,800	33,800	歩A・単A B単 189号
000190 ブルボックス塗装 防水SUS, 300×300×200SS, 調合ペイント (白), 平板	0.420	m ²	1,680	706	歩A・単A B単 190号
000191 防水引込カバー 未来工業WKF-28同等品	2.000	個	1,220	2,440	歩A・単A B単 191号
000192 既存キュービクル改修 MCB 3P 50AF×1, プレーカパネル×1	1.000	式	452,000	452,000	歩A・単A B単 192号
000193 開閉器盤 屋外鋼板製	1.000	面	102,000	102,000	歩A・単A B単 193号
000194 電灯分電盤 樹脂製	1.000	面	90,000	90,000	歩A・単A B単 194号
000195 動力分電盤 鋼板製	1.000	面	223,700	223,700	歩A・単A B単 195号
000196 接地工事 ED・ED (ELB), 銅被覆棒打込式14Φ×1.5m	2.000	箇所	6,030	12,060	歩A・単A B単 196号
000197 接地埋設標 金属製・設置抵抗測定	2.000	枚	8,880	17,760	歩A・単A B単 197号
000198 引込金物 既存建物, 腕金	1.000	本	5,530	5,530	歩A・単A B単 198号
000199 引込金物 既存会議室棟側建物, 腕金組合せ, アームタイ, アンカー共	1.000	本	18,400	18,400	歩A・単A B単 199号
000200 引込金物 会議棟, 腕金, L型金物, ボルト共	1.000	本	6,780	6,780	歩A・単A B単 200号
000201 引込金物 既存電柱, 腕金, Uボルト, アームタイ, バンド共	1.000	本	9,280	9,280	歩A・単A B単 201号
000202 くさび緊結式足場 手すり先行方式, W=900, H=10m未満, 1ヶ月	50.000	掛m ²	1,150	57,500	歩A・単A B単 202号
合 計				1,341,396	
・ 機械設備工事	1.000	式		2,890,000	
・ ・ 空調調和設備 (機器設備)	1.000	式		2,088,000	
000203 空調機 (室外機) AC-1, 空冷ヒートポンプエアコン, 3.0HP	3.000	台	422,000	1,266,000	歩A・単A B単 203号
000204 空調機 (室内機) AC-1, 天井埋込カセット形4方向吹出	3.000	台	274,000	822,000	歩A・単A B単 204号
合 計				2,088,000	

[illegible]

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000001	*** B単ー 1号 *** やり方					
	W造,小規模		m ²	600		歩A・単A
000002	*** B単ー 2号 *** 墨出し					
	W造,小規模		延m ²	1,020		歩A・単A
000003	*** B単ー 3号 *** 養生					
	W造,小規模		延m ²	580		歩A・単A
000004	*** B単ー 4号 *** 清掃・片付け					
	W造,小規模		延m ²	2,280		歩A・単A
000005	*** B単ー 5号 *** 外部足場 (くさび緊結式足場)					
	W=900,手擦先行方式,H=10m未満,2ヶ月,運搬共		掛m ²	1,320		歩A・単A
000006	*** B単ー 6号 *** 内部仕上足場					
	脚立足場,階高4.0m以下,1ヶ月		m ²	650		歩A・単A
000007	*** B単ー 7号 *** 災害防止					
	メッシュシート張り,2ヶ月		m ²	730		歩A・単A
000008	*** B単ー 8号 *** 仮設材運搬					
	内部仕上足場,階高4.0m以下,平屋建		m ²	110		歩A・単A
000009	*** B単ー 9号 *** 仮設材運搬					
	メッシュシート		m ²	9		歩A・単A
000010	*** B単ー 10号 *** 根切り					
	総堀,法付オープンカット		m ³	590		歩A・単A
000011	*** B単ー 11号 *** 床付け					
	総堀		m ²	320		歩A・単A
000012	*** B単ー 12号 *** 埋戻し					
	現場廻り仮置き土		m ³	990		歩A・単A
000013	*** B単ー 13号 *** 建設発生土運搬					
	小規模土工,4t積級,DID区間有,運搬距離4.5km以下		m ³	2,320		歩A・単A
000014	*** B単ー 14号 *** 機械運搬費					
	パックホウ,片道30km以内		往復	69,700		歩A・単A
000015	*** B単ー 15号 *** 砂利地業					
	再生クラッシュラン,RC-40		m ³	7,580		歩A・単A
000016	*** B単ー 16号 *** 土間下防湿層敷き					
	ポリエチレンフィルム敷,厚0.15mm,折下250mm含む		m ²	240		歩A・単A
000017	*** B単ー 17号 *** 土間下断熱材敷込					
	押出発泡ポリエチレンフォーム保温板,厚25mm,3種b		m ²	1,080		歩A・単A
000018	*** B単ー 18号 *** 砕石敷					
	単粒度砕石4号 (20~30mm),t=50mm		m ²	1,050		歩A・単A
000019	*** B単ー 19号 *** 異形棒鋼					
	SD295,D10		ton	107,000		歩A・単A
000020	*** B単ー 20号 *** 異形棒鋼					
	SD295,D13		ton	104,000		歩A・単A
000021	*** B単ー 21号 *** 鉄筋加工組立 (スクラップ控除共 (鉄 H2))					
	階高3.5~4.0m程度,RCラーメン構造,形状単純		式	143,000		歩A・単A
000022	*** B単ー 22号 *** 鉄筋運搬費					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	加工場～現場, 運搬距離30km程度, 4t積 *** B単ー 23号 ***		ton	4,550		歩A・単A
000023	捨てコンクリート					
	18-15-20 *** B単ー 24号 ***		m3	21,800		歩A・単A
000024	基礎コンクリート					
	(18+3)-18-20 *** B単ー 25号 ***		m3	22,300		歩A・単A
000025	土間コンクリート					
	18-15-20 *** B単ー 26号 ***		m3	21,800		歩A・単A
000026	コンクリート打設手間					
	捨てコンクリート, ポンプ打ち *** B単ー 27号 ***		m3	2,160		歩A・単A
000027	コンクリート打設手間					
	基礎コンクリート, ポンプ打ち *** B単ー 28号 ***		m3	770		歩A・単A
000028	コンクリート打設手間					
	土間コンクリート, ポンプ打ち *** B単ー 29号 ***		m3	940		歩A・単A
000029	ポンプ圧送					
	打設量30m3未満, 基本料・圧送料含む *** B単ー 30号 ***		回	93,900		歩A・単A
000030	普通合板型枠					
	基礎部 *** B単ー 31号 ***		m ²	4,750		歩A・単A
000031	普通合板型枠					
	地下軸部 *** B単ー 32号 ***		m ²	5,790		歩A・単A
000032	打放し合板型枠					
	ラーメン構造, 地上軸部, B種, 階高3.5m～4.0m程度 *** B単ー 33号 ***		m ²	5,560		歩A・単A
000033	型枠運搬費					
	4 t 車 基準距離30 k m以内 *** B単ー 34号 ***		m ²	320		歩A・単A
000034	打放し面補修					
	B種 *** B単ー 35号 ***		m ²	810		歩A・単A
000035	木材 (土台) 12cm×12cm×4m					
	桧, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20 *** B単ー 36号 ***		本	7,270		歩A・単A
000036	木材 (土台) 12cm×12cm×3m					
	桧, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20 *** B単ー 37号 ***		本	5,470		歩A・単A
000037	木材 (柱) 12cm×12cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(乙種2級), SD20 *** B単ー 38号 ***		本	6,100		歩A・単A
000038	木材 (柱) 12cm×12cm×3m					
	杉, KD材, 目視等級区分(乙種2級), SD20 *** B単ー 39号 ***		本	4,530		歩A・単A
000039	木材 (桁・梁) 12cm×12cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20 *** B単ー 40号 ***		本	6,100		歩A・単A
000040	木材 (桁・梁) 12cm×12cm×3m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20 *** B単ー 41号 ***		本	4,530		歩A・単A
000041	木材 (桁・梁) 12cm×15cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20 *** B単ー 42号 ***		本	7,600		歩A・単A
000042	木材 (桁・梁) 12cm×15cm×3m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20 *** B単ー 43号 ***		本	5,770		歩A・単A
000043	木材 (桁・梁) 12cm×18cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本	9,070		歩A・単A

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000044	*** B単ー 44号 *** 木材 (桁・梁) 12cm×18cm×3m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本	6,800		歩A・単A
000045	*** B単ー 45号 *** 木材 (桁・梁) 12cm×24cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本	12,400		歩A・単A
000046	*** B単ー 46号 *** 木材 (桁・梁) 12cm×24cm×3m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本	9,330		歩A・単A
000047	*** B単ー 47号 *** 木材 (桁・梁) 12cm×30cm×6m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本	35,500		歩A・単A
000048	*** B単ー 48号 *** 木材 (桁・梁) 12cm×27cm×8m					
	集成材, E120-F330		本	86,800		歩A・単A
000049	*** B単ー 49号 *** 木材 (桁・梁) 12cm×33cm×8m					
	集成材, E120-F330		本	106,000		歩A・単A
000050	*** B単ー 50号 *** 木材 (桁・梁) 12cm×36cm×8m					
	集成材, E120-F330		本	116,000		歩A・単A
000051	*** B単ー 51号 *** 木材 (火打ち梁) 9cm×9cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本	3,470		歩A・単A
000052	*** B単ー 52号 *** 木材 (母屋) 9cm×9cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本	3,400		歩A・単A
000053	*** B単ー 53号 *** 木材 (筋交) 4.5cm×9cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本	1,700		歩A・単A
000054	*** B単ー 54号 *** 木材 (間柱)					
	杉, KD材, 3cm×12cm×4m, 一等		本	1,700		歩A・単A
000055	*** B単ー 55号 *** 木材 (間柱)					
	杉, KD材, 3cm×12cm×3m, 一等		本	1,200		歩A・単A
000056	*** B単ー 56号 *** 木材 (垂木)					
	杉, KD材, 4.5cm×6cm×4m, 一等		本	1,200		歩A・単A
000057	*** B単ー 57号 *** 木材 (通気胴縁)					
	杉, KD材, 21×45@455程度, 一等, 出隅		m ²	1,820		歩A・単A
000058	*** B単ー 58号 *** 木材 (胴縁)					
	杉, KD材, 24×45@303程度, 一等		m ²	1,820		歩A・単A
000059	*** B単ー 59号 *** 木材 (天井下地)					
	杉, KD材, 40×45@450程度, 一等, 格子組		m ²	2,630		歩A・単A
000060	*** B単ー 60号 *** 木材 (野地板)					
	針葉樹構造用合板, 厚さ12mm×幅910mm×長さ1820mm		枚	1,710		歩A・単A
000061	*** B単ー 61号 *** 基礎パッキン					
	気密, t=20, W=120, KPK-N120同等品		m	2,170		歩A・単A
000062	*** B単ー 62号 *** 接合金物					
			式	194,489		歩A・単A
000063	*** B単ー 63号 *** 木材墨付・加工費					
			m ²	4,070		歩A・単A
000064	*** B単ー 64号 *** 防腐・防蟻処理費(薬剤散布)					
	2回塗(300mℓ/m ² ・回), 日本しろあり対策協会認定		m ²	2,580		歩A・単A
000065	*** B単ー 65号 *** 木材運搬費					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
			m3	4,600		歩A・単A
000066	*** B単一 66号 *** 建て方・軸組費					
			m ²	4,570		歩A・単A
000067	*** B単一 67号 *** 揚重費					
			式	190,000		歩A・単A
000068	*** B単一 68号 *** 羽目板横張					
	杉(小節), t=9.0, 本実加工, 塗装品		m ²	8,130		歩A・単A
000069	*** B単一 69号 *** 三方枠					
	杉, t=25, D=200程度		m	4,770		歩A・単A
000070	*** B単一 70号 *** 戸当					
	杉, t=25, D=200程度		m	3,930		歩A・単A
000071	*** B単一 71号 *** 額縁					
	杉, t=25, D=100程度		m	2,430		歩A・単A
000072	*** B単一 72号 *** 額縁					
	杉, t=25, D=150程度		m	3,230		歩A・単A
000073	*** B単一 73号 *** 額縁					
	杉, t=25, D=200程度		m	4,070		歩A・単A
000074	*** B単一 74号 *** 堅馳葺					
	カーガ°ルバ°リウム鋼板, t=0.4, 馳高20, 働き幅400		m ²	10,600		歩A・単A
000075	*** B単一 75号 *** 防湿材					
	ゴムアスルーフing°貼, t=1.0, 粘着層付		m ²	2,320		歩A・単A
000076	*** B単一 76号 *** 軒先唐草水切(水下)					
	屋根同材		m	8,080		歩A・単A
000077	*** B単一 77号 *** 軒先唐草水切(水上)					
	屋根同材, 防水テープ°貼含む		m	8,590		歩A・単A
000078	*** B単一 78号 *** ク°ラ°唐草水切					
	屋根同材		m	8,240		歩A・単A
000079	*** B単一 79号 *** カー°硬質塩ビ°製軒樋 (高耐候性特殊樹脂)					
	ユニシェイ° UST140同等品, L1-120x131x85程度		m	6,670		歩A・単A
000080	*** B単一 80号 *** 同上 支持金物					
	ブラケット°正面打, 自在式@600程度		本	2,400		歩A・単A
000081	*** B単一 81号 *** カー°硬質塩ビ°製落し口					
	ユニシェイ° UST140同等品, 高耐候性特殊樹脂, 洋風じょう		箇所	8,510		歩A・単A
000082	*** B単一 82号 *** カー°塩ビ°製堅樋 (高耐候性特殊樹脂)					
	ユニシェイ° URT60BL同等品, φ60, ハ°ント°レスタイプ°		m	5,080		歩A・単A
000083	*** B単一 83号 *** 同上 支持金物					
	ハ°ント°レスクリップ°, @1,200以内		本	1,570		歩A・単A
000084	*** B単一 84号 *** カー°塩ビ°製エルボ°					
	高耐候性特殊樹脂, φ60, 87° タイ°		箇所	1,890		歩A・単A
000085	*** B単一 85号 *** カー°塩ビ°製エルボ°					
	高耐候性特殊樹脂, φ60, 45° タイ°		箇所	1,890		歩A・単A
000086	*** B単一 86号 *** 運搬・荷揚費					
	屋根及びとい工		式	1,350,000		歩A・単A

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000087	*** B単ー 87号 *** 土台水切 (コーナ役物(4ヶ所)含む)					
	カーア製,防鼠無し,見込50程度,見付30程度		m	3,240		歩A・単A
000088	*** B単ー 88号 *** 小庇					
	ア製(ウレタン樹脂塗装),t=2.0,W3,600×D300		箇所	66,900		歩A・単A
000089	*** B単ー 89号 *** 運搬費					
	小庇		式	25,500		歩A・単A
000090	*** B単ー 90号 *** 取付費					
	小庇		式	108,000		歩A・単A
000091	*** B単ー 91号 *** 軽量鉄骨天井下地					
	野縁19形,直張用,@225,ふところ高1.5m未満		m ²	1,630		歩A・単A
000092	*** B単ー 92号 *** 屋内天井下地開口部補強					
	野縁19形,450x450程度,ボート等切込み共		箇所	1,860		歩A・単A
000093	*** B単ー 93号 *** 屋内天井下地開口部補強					
	野縁19形,900x900程度,ボート等切込み共		箇所	3,540		歩A・単A
000094	*** B単ー 94号 *** 天井点検口					
	カーア製(初仕),450x450,内外額縁枠		箇所	9,290		歩A・単A
000095	*** B単ー 95号 *** カーテンレール					
	シングル,C型,SUS,天井直付		m	950		歩A・単A
000096	*** B単ー 96号 *** コンクリート直均し仕上					
	金ゴテ		m ²	690		歩A・単A
000097	*** B単ー 97号 *** 同上 目地切					
	コンクリート面,厚300mm程度,カッター入れ		m	800		歩A・単A
000098	*** B単ー 98号 *** モルタル金ゴテ仕上					
	コンクリート下地,外壁,塗厚さ25mm		m ²	4,140		歩A・単A
000099	*** B単ー 99号 *** 同上 目地入					
	木目地,W=10,@1,820程度		m	1,120		歩A・単A
000100	*** B単ー 100号 *** コンクリート直均し仕上					
	金ゴテ,薄張物下地		m ²	690		歩A・単A
000101	*** B単ー 101号 *** コンクリート直均し仕上					
	金ゴテ		m ²	690		歩A・単A
000102	*** B単ー 102号 *** 同上 目地切					
	コンクリート面,厚300mm程度,カッター入れ		m	800		歩A・単A
000103	*** B単ー 103号 *** 天端コンクリート直均し仕上					
	金ゴテ,細物,基礎天端		m	600		歩A・単A
000104	*** B単ー 104号 *** 両開き框ドア					
	W1,600xH2,150,腰カッター付		箇所	329,000		歩A・単A
000105	*** B単ー 105号 *** 引違いマド					
	W1,610xH2,000,戸先錠付,腰バネ付		箇所	342,000		歩A・単A
000106	*** B単ー 106号 *** 引違いマド					
	W1,600xH900,可動網戸付		箇所	89,800		歩A・単A
000107	*** B単ー 107号 *** 両袖片引きマド					
	W3,390xH1,560,可動網戸付		箇所	306,000		歩A・単A
000108	*** B単ー 108号 *** アルミ建具 運搬費					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
			式	217,000		歩A・単A
000109	*** B単ー 109号 *** アルミ建具 取付費					
			式	1,640,000		歩A・単A
000110	*** B単ー 110号 *** 移動間仕切壁					
	W6150xH2700,MDF下地		箇所	1,610,000		歩A・単A
000111	*** B単ー 111号 *** 軽量スチール製建具 運搬費					
			式	323,000		歩A・単A
000112	*** B単ー 112号 *** 軽量スチール製建具 取付費					
			式	763,000		歩A・単A
000113	*** B単ー 113号 *** 建具周囲防水モルタル充填					
	外部建具		m	1,030		歩A・単A
000114	*** B単ー 114号 *** 建具廻りシーリング					
	MS-2,変性シリコーン(2成分形),10x10		m	440		歩A・単A
000115	*** B単ー 115号 *** 複層ガラス					
	Low-Eｶﾞﾗｽ5+Air6+ﾌﾛｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞｶﾞﾗｽ5,1枚2.00㎡以下		㎡	13,600		歩A・単A
000116	*** B単ー 116号 *** 複層ガラス					
	Low-Eｶﾞﾗｽ5+Air6+ﾌﾛｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞｶﾞﾗｽ5,1枚4.00㎡以下		㎡	14,000		歩A・単A
000117	*** B単ー 117号 *** 単層ガラス					
	合せｶﾞﾗｽ(ﾌﾛｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞｶﾞﾗｽ5+ﾌﾛｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞｶﾞﾗｽ5),1枚2.00㎡以下		㎡	14,600		歩A・単A
000118	*** B単ー 118号 *** ガラス留めシーリング					
	片面幅5mm×深5mm程度,ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ材共		m	300		歩A・単A
000119	*** B単ー 119号 *** NAD塗装					
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面,B種,素地ごしらえ共(けい酸ｶﾙｼｳﾑ板面,B種		㎡	1,270		歩A・単A
000120	*** B単ー 120号 *** EP塗装					
	素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)		㎡	1,370		歩A・単A
000121	*** B単ー 121号 *** WP塗装					
	木部,B種,素地ごしらえ共(けい酸ｶﾙｼｳﾑ板面,B種)		㎡	1,160		歩A・単A
000122	*** B単ー 122号 *** EP塗装					
	素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)		㎡	1,370		歩A・単A
000123	*** B単ー 123号 *** EP-G塗装(左官仕上・ﾌｵｰﾄﾞ面,B種)					
	素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)		㎡	1,450		歩A・単A
000124	*** B単ー 124号 *** OS塗装(細物)					
	木部,素地ごしらえB種共		m	490		歩A・単A
000125	*** B単ー 125号 *** 壁窯業系ｼｬﾃﾞｨﾝｸﾞ横張					
	ﾆﾁﾊﾞ木目柄同等品,t=14,釘打工法,塗装品		㎡	6,930		歩A・単A
000126	*** B単ー 126号 *** 専用出隅材					
	壁同材		m	6,580		歩A・単A
000127	*** B単ー 127号 *** 壁透湿防水ｼｰﾄ張					
	防水ﾃｰﾌﾞ共		㎡	2,230		歩A・単A
000128	*** B単ー 128号 *** 壁取合ｼｰﾘﾝｸﾞ					
	MS-2,10x10程度		m	430		歩A・単A
000129	*** B単ー 129号 *** 壁通気見切(有効換気面積120.5cm2/m以上)					
	樹脂製,32.2x58程度,FV-032PL09同等品		m	2,470		歩A・単A

事業名

宇城農地整備事業

工事名

会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000130	*** B単ー 130号 *** 壁けい酸カルシウム板張					
	鼻隠・破風板, t=12, H=150, 突付		m ²	3,130		歩A・単A
000131	*** B単ー 131号 *** 天井けい酸カルシウム板張					
	厚さ6mm, 目透し張		m ²	2,060		歩A・単A
000132	*** B単ー 132号 *** 天井有孔けい酸カルシウム板張					
	厚さ6mm, 目透し張		m ²	3,770		歩A・単A
000133	*** B単ー 133号 *** 床複層ビニル床シート貼					
	t=2.0, 抗菌性, マーブ柄, 熱溶接工法		m ²	2,360		歩A・単A
000134	*** B単ー 134号 *** ビニル幅木					
	H=60, R無し		m	310		歩A・単A
000135	*** B単ー 135号 *** 壁石膏ボード張					
	t=12.5, 突付		m ²	1,050		歩A・単A
000136	*** B単ー 136号 *** 壁けい酸カルシウム板張					
	厚さ8mm, 不燃, 目透し張		m ²	2,390		歩A・単A
000137	*** B単ー 137号 *** 壁素地ごしらえ					
	石膏ボード目地処理		m ²	140		歩A・単A
000138	*** B単ー 138号 *** 壁ビニルクロス貼					
	ビニル製, 量産タイプ (準不燃・難燃)		m ²	1,200		歩A・単A
000139	*** B単ー 139号 *** 壁断熱材充填					
	グラスウール敷込み, 厚さ50mm, 24kg/m ³		m ²	1,060		歩A・単A
000140	*** B単ー 140号 *** 天井化粧石膏ボード張					
	厚さ9.5mm, 準不燃, トラバーチン, 突付け張り工法		m ²	1,400		歩A・単A
000141	*** B単ー 141号 *** 天井けい酸カルシウム板張					
	厚さ6mm, 目透し張		m ²	2,060		歩A・単A
000142	*** B単ー 142号 *** 廻縁					
	塩ビ製, 壁目透しタイプ		m	540		歩A・単A
000143	*** B単ー 143号 *** 天井断熱材敷込					
	グラスウール敷込み, 厚さ100mm, 24kg/m ³		m ²	1,600		歩A・単A
000144	*** B単ー 144号 *** ベネシアフラインド (カラーアルミ製, ビル用フラインド)					
	横型, スラット幅25mm, キギ式, 立川フラインド工業 モノコム同等品		m ²	7,250		歩A・単A
000145	*** B単ー 145号 *** ケーブル (EM-EEF)					
	ころがし配線, 2心, 導体径2.0mm		m	470		歩A・単A
000146	*** B単ー 146号 *** ケーブル (EM-EEF)					
	2心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)		m	630		歩A・単A
000147	*** B単ー 147号 *** ケーブル (EM-EEF)					
	ころがし配線, 3心, 導体径2.0mm		m	620		歩A・単A
000148	*** B単ー 148号 *** ケーブル (EM-EEF)					
	3心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)		m	810		歩A・単A
000149	*** B単ー 149号 *** 電線管					
	PF16mm, 隠ぺい配管		m	590		歩A・単A
000150	*** B単ー 150号 *** 電線管					
	PF22mm, 隠ぺい配管		m	780		歩A・単A
000151	*** B単ー 151号 *** アウトレットボックス					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	中四角, 浅型, カバー付 *** B単ー 152号 ***		個	1,940		歩A・単A
000152	スイッチボックス					
	1ヶ用, カバー付 *** B単ー 153号 ***		個	1,940		歩A・単A
000153	ブランクプレート					
	角型, 金属製 *** B単ー 154号 ***		個	780		歩A・単A
000154	照明器具					
	A37R, LSS9-4-37 *** B単ー 155号 ***		個	14,900		歩A・単A
000155	照明器具					
	B48R, LSS9-4-48 *** B単ー 156号 ***		個	16,800		歩A・単A
000156	照明器具					
	C17U, LRS1RP-17 *** B単ー 157号 ***		個	23,100		歩A・単A
000157	ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート)					
	1P15A×1 *** B単ー 158号 ***		個	1,990		歩A・単A
000158	ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート)					
	1P15A×1+1P4A(ON表示)×1, ネーム付 *** B単ー 159号 ***		個	3,600		歩A・単A
000159	防水スイッチ					
	1P15A×1 *** B単ー 160号 ***		個	2,630		歩A・単A
000160	24時間換気スイッチ					
	*** B単ー 161号 ***		個	1,550		歩A・単A
000161	ケーブル (EM-EEF)					
	ころがし配線, 3心, 導体径2.0mm *** B単ー 162号 ***		m	620		歩A・単A
000162	ケーブル (EM-EEF)					
	3心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD) *** B単ー 163号 ***		m	810		歩A・単A
000163	電線管					
	PF22mm, 隠ぺい配管 *** B単ー 164号 ***		m	780		歩A・単A
000164	アウトレットボックス					
	中四角, 浅型, カバー付 *** B単ー 165号 ***		個	1,940		歩A・単A
000165	スイッチボックス					
	2ヶ用, カバー付 *** B単ー 166号 ***		個	2,160		歩A・単A
000166	ワイド埋込コンセント (金属プレート)					
	2P15A (接地極付) ×2 *** B単ー 167号 ***		個	2,440		歩A・単A
000167	ケーブル (EM-CE)					
	4心, 3.5mm2, 管内配線 *** B単ー 168号 ***		m	990		歩A・単A
000168	ケーブル (EM-CE)					
	4心, 3.5mm2, 隠ぺい配線 *** B単ー 169号 ***		m	880		歩A・単A
000169	ケーブル (EM-CE)					
	4心, 3.5mm2, FEP内 (PF・CD) *** B単ー 170号 ***		m	1,120		歩A・単A
000170	ケーブル (EM-CE)					
	4心, 5.5mm2, 管内配線 *** B単ー 171号 ***		m	1,370		歩A・単A
000171	ケーブル (EM-CE)					
	4心, 5.5mm2, 隠ぺい配線 *** B単ー 172号 ***		m	1,230		歩A・単A
000172	ケーブル (EM-CE)					
	4心, 5.5mm2, FEP内 (PF・CD)		m	1,470		歩A・単A

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000173	*** B単ー 173号 *** 電線管					
	PF22mm, 隠ぺい配管		m	780		歩A・単A
000174	*** B単ー 174号 *** 電線管					
	PF28mm, 隠ぺい配管		m	970		歩A・単A
000175	*** B単ー 175号 *** 電動機結線費					
	直入始動方式		台	4,910		歩A・単A
000176	*** B単ー 176号 *** 電線 (EM-IE)					
	5.5mm2, 管内配線		m	470		歩A・単A
000177	*** B単ー 177号 *** ケーブル (EM-CET)					
	14mm2, 3心, 管内配線		m	1,940		歩A・単A
000178	*** B単ー 178号 *** ケーブル (EM-CET)					
	14mm2, 3心, 隠ぺい配線		m	1,770		歩A・単A
000179	*** B単ー 179号 *** ケーブル (EM-CET)					
	14mm2, 3心, FEP内 (PF・CD)		m	2,070		歩A・単A
000180	*** B単ー 180号 *** ケーブル (EM-CET)					
	14mm2, メッセンジャーワイヤー吊		m	2,120		歩A・単A
000181	*** B単ー 181号 *** メッセンジャーワイヤー					
	14mm2, 吊し金物共		m	590		歩A・単A
000182	*** B単ー 182号 *** メッセンジャーワイヤー					
	14mm2		径間	8,700		歩A・単A
000183	*** B単ー 183号 *** 硬質ビニル電線管 (VE)					
	径22mm, 隠ぺい配線		m	950		歩A・単A
000184	*** B単ー 184号 *** 電線管					
	PF36mm, 隠ぺい配線		m	2,550		歩A・単A
000185	*** B単ー 185号 *** 厚鋼電線管 (G)					
	径36mm, 露出配管		m	3,630		歩A・単A
000186	*** B単ー 186号 *** 金属製可とう電線管 (ビニル被覆あり・防水)					
	径38mm		箇所	3,020		歩A・単A
000187	*** B単ー 187号 *** 電線管塗装					
	G36mm, 調合ペイント (白)		m	360		歩A・単A
000188	*** B単ー 188号 *** スイッチボックス					
	5ヶ用, カバー付		個	2,870		歩A・単A
000189	*** B単ー 189号 *** ブルボックス					
	防水SUS, 300×300×200SS		個	33,800		歩A・単A
000190	*** B単ー 190号 *** ブルボックス塗装					
	防水SUS, 300×300×200SS, 調合ペイント (白), 平板		m ²	1,680		歩A・単A
000191	*** B単ー 191号 *** 防水引込カバー					
	未来工業WKF-28同等品		個	1,220		歩A・単A
000192	*** B単ー 192号 *** 既存キュービクル改修					
	MCB 3P 50AF×1, プレーカパネル×1		式	452,000		歩A・単A
000193	*** B単ー 193号 *** 開閉器盤					
	屋外鋼板製		面	102,000		歩A・単A
000194	*** B単ー 194号 *** 電灯分電盤					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	樹脂製 *** B単ー 195号 ***		面	90,000		歩A・単A
000195	動力分電盤					
	鋼板製 *** B単ー 196号 ***		面	223,700		歩A・単A
000196	接地工事					
	ED・ED (ELB), 銅被覆棒打込式14Φ×1.5m *** B単ー 197号 ***		箇所	6,030		歩A・単A
000197	接地埋設標					
	金属製・設置抵抗測定 *** B単ー 198号 ***		枚	8,880		歩A・単A
000198	引込金物					
	既存建物, 腕金 *** B単ー 199号 ***		本	5,530		歩A・単A
000199	引込金物					
	既存会議室側建物, 腕金組合せ, アームタイ, アンカー共 *** B単ー 200号 ***		本	18,400		歩A・単A
000200	引込金物					
	会議棟, 腕金, L型金物, ボルト共 *** B単ー 201号 ***		本	6,780		歩A・単A
000201	引込金物					
	既存電柱, 腕金, Uボルト, アームタイ, バンド共 *** B単ー 202号 ***		本	9,280		歩A・単A
000202	くさび緊結式足場					
	手すり先行方式, W=900, H=10m未満, 1ヶ月 *** B単ー 203号 ***		掛㎡	1,150		歩A・単A
000203	空調機 (室外機)					
	AC-1, 空冷ヒートポンプエアコン, 3.0HP *** B単ー 204号 ***		台	422,000		歩A・単A
000204	空調機 (室内機)					
	AC-1, 天井埋込カセット形4方向吹出 *** B単ー 205号 ***		台	274,000		歩A・単A
000205	冷媒用被覆銅管 (屋内一般, 液管, 9.5φ)					
	断熱材10mm, 継手・接合材・支持金物・保護プレート *** B単ー 206号 ***		m	3,340		歩A・単A
000206	冷媒用被覆銅管 (屋内一般, 液管, 15.9φ)					
	断熱材20mm, 継手・接合材・支持金物・保護プレート *** B単ー 207号 ***		m	7,590		歩A・単A
000207	硬質ポリ塩化ビニル管					
	屋内一般, VP, 25A, 継手・接合材, 支持金物共 *** B単ー 208号 ***		m	2,620		歩A・単A
000208	配管保温 (グラスウール保温材)					
	合成樹脂製ハ [°] -2, 呼び径100mm、厚さ25mm *** B単ー 209号 ***		m	6,290		歩A・単A
000209	配管保温 (グラスウール保温材)					
	合成樹脂製ハ [°] -2, 呼び径125mm、厚さ25mm *** B単ー 210号 ***		m	7,510		歩A・単A
000210	配管塗装					
	配管用炭素鋼鋼管 (白管・裸), 露出, 25A *** B単ー 211号 ***		m	560		歩A・単A
000211	スリーブ					
	配管工事×6% *** B単ー 212号 ***		式	24,900		歩A・単A
000212	電源ケーブル (EM-EEF)					
	3心, 導体径2.0mm, 管内 *** B単ー 213号 ***		m	810		歩A・単A
000213	制御ケーブル (EM-CEE-S)					
	1.25mm ² , 2心, 管内 *** B単ー 214号 ***		m	690		歩A・単A
000214	制御ケーブル (EM-CEE-S)					
	1.25mm ² , 2心, 天井コロガシ *** B単ー 215号 ***		m	600		歩A・単A
000215	換気扇					
	FE-1, ハ [°] 用7アン, 100φ, 24時間換気スイッチ共		台	20,500		歩A・単A

[illegible]

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単一 1号 ***					
000001	やり方 W造,小規模		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96001	やり方 W造,小規模	1.000	m ²	600	600	
	合 計				600	
	単 価				600	
	*** B単一 2号 ***					
000002	墨出し W造,小規模		延m ²		1.000 延m ²	歩A 当たり算出
P96002	墨出し W造,小規模	1.000	延m ²	1,020	1,020	
	合 計				1,020	
	単 価				1,020	
	*** B単一 3号 ***					
000003	養生 W造,小規模		延m ²		1.000 延m ²	歩A 当たり算出
P96003	養生 W造,小規模	1.000	延m ²	580	580	
	合 計				580	
	単 価				580	
	*** B単一 4号 ***					
000004	清掃・片付け W造,小規模		延m ²		1.000 延m ²	歩A 当たり算出
P96004	清掃・片付け W造,小規模	1.000	延m ²	2,280	2,280	
	合 計				2,280	
	単 価				2,280	
	*** B単一 5号 ***					
000005	外部足場 (くさび緊結式足場) W=900,手擦先行方式,H=10m未満,2ヶ月,運搬共		掛m ²		1.000 掛m ²	歩A 当たり算出
P96005	くさび式緊結足場 手すり先行方式/W=900/H=10m未満/2ヶ月/運搬共	1.000	掛m ²	1,320	1,320	
	合 計				1,320	
	単 価				1,320	
	*** B単一 6号 ***					
000006	内部仕上足場 脚立足場,階高4.0m以下,1ヶ月		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96006	内部仕上足場 脚立足場,階高4.0m以下,1ヶ月	1.000	m ²	650	650	
	合 計				650	
	単 価				650	
	*** B単一 7号 ***					
000007	災害防止 メッシュ張り,2ヶ月		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96007	災害防止 メッシュ張り,2ヶ月	1.000	m ²	730	730	
	合 計				730	
	単 価				730	
	*** B単一 8号 ***					

事業名	宇城農地整備事業				
工事名	会議棟新築工事				

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000008	仮設材運搬 内部仕上足場, 階高4.0m以下, 平屋建		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96008	仮設材運搬 内部仕上足場, 階高4.0m以下, 平屋建	1.000	m ²	110	110	
	合 計				110	
	単 価				110	
	*** B単ー 9号 ***					
000009	仮設材運搬 メッシュシート		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96009	仮設材運搬 メッシュシート	1.000	m ²	9	9	
	合 計				9	
	単 価				9	
	*** B単ー 10号 ***					
000010	根切り 総堀, 法付オフソカット		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
P96010	根切り 総堀, 法付オフソカット	1.000	m ³	590	590	
	合 計				590	
	単 価				590	
	*** B単ー 11号 ***					
000011	床付け 総堀		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96011	床付け 総堀	1.000	m ²	320	320	
	合 計				320	
	単 価				320	
	*** B単ー 12号 ***					
000012	埋戻し 現場廻り仮置き土		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
P96012	埋戻し 現場廻り仮置き土	1.000	m ³	990	990	
	合 計				990	
	単 価				990	
	*** B単ー 13号 ***					
000013	建設発生土運搬 小規模土工, 4t積級, DID区間有, 運搬距離4.5km以下		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
P96013	建設発生土運搬 小規模土工, 4t積級, DID区間有, 運搬距離4.5km以下	1.000	m ³	2,320	2,320	
	合 計				2,320	
	単 価				2,320	
	*** B単ー 14号 ***					
000014	機械運搬費 バックホ, 片道30km以内		往復		1.000 往復	歩A 当たり算出
P96014	機械運搬費 バックホ, 片道30km以内	1.000	往復	69,700	69,700	
	合 計				69,700	
	単 価				69,700	
	*** B単ー 15号 ***					
000015	砂利地業 再生クラッシュヤラン, RC-40		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
P96015	砂利地業 再生クラッシュラン, RC-40	1.000	m3	7,580	7,580	
	合 計				7,580	
	単 価				7,580	
	*** B単一 16号 ***					
000016	土間下防湿層敷き ポリエチレンフィルム敷,厚0.15mm,折下250mm含む		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96016	土間下防湿層敷き ポリエチレンフィルム敷,厚0.15mm,折下250mm含む	1.000	m ²	240	240	
	合 計				240	
	単 価				240	
	*** B単一 17号 ***					
000017	土間下断熱材敷込 押出発泡 [※] リエチレンフォーム保温板,厚25mm,3種b		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96017	土間下断熱材敷込 押出発泡 [※] リエチレンフォーム保温板,厚25mm,3種b	1.000	m ²	1,080	1,080	
	合 計				1,080	
	単 価				1,080	
	*** B単一 18号 ***					
000018	砕石敷 単粒度砕石4号 (20~30mm) , t=50mm		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96018	砂利敷き B種,厚60mm	1.000	m ²	1,050	1,050	
	合 計				1,050	
	単 価				1,050	
	*** B単一 19号 ***					
000019	異形棒鋼 SD295, D10		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
P18245	異形棒鋼 SD295 D10	1.000	ton	107,000	107,000	
	合 計				107,000	
	単 価				107,000	
	*** B単一 20号 ***					
000020	異形棒鋼 SD295, D13		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
P18246	異形棒鋼 SD295 D13	1.000	ton	104,000	104,000	
	合 計				104,000	
	単 価				104,000	
	*** B単一 21号 ***					
000021	鉄筋加工組立 (スクラップ控除共 (鉄 H2)) 階高3.5~4.0m程度, RC [※] 構造,形状単純		式		1.000 式	歩A 当たり算出
P96019	鉄筋加工組立 (スクラップ控除共 (鉄 H2)) 階高3.5~4.0m程度, RC [※] 構造,形状単純	1.000	式	143,000	143,000	
	合 計				143,000	
	単 価				143,000	
	*** B単一 22号 ***					
000022	鉄筋運搬費 加工場~現場,運搬距離30km程度,4t積		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
P96020	鉄筋運搬費 4t積,運搬距離30km程度	1.000	ton	4,550	4,550	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				4,550	
	単 価				4,550	
	*** B単ー 23号 ***					
000023	捨てコンクリート 18-15-20		m3		1,000	歩A 当たり算出
J02005	生コンクリート(普通) 18N/mm2 15cm 25(20)mm(W/C=65%以下)	1.000	m3	21,800	21,800	
	合 計				21,800	
	単 価				21,800	
	*** B単ー 24号 ***					
000024	基礎コンクリート (18+3)-18-20		m3		1,000	歩A 当たり算出
P96021	生コンクリート(普通) 21-18-25(20)	1.000	m3	22,300	22,300	
	合 計				22,300	
	単 価				22,300	
	*** B単ー 25号 ***					
000025	土間コンクリート 18-15-20		m3		1,000	歩A 当たり算出
J02005	生コンクリート(普通) 18N/mm2 15cm 25(20)mm(W/C=65%以下)	1.000	m3	21,800	21,800	
	合 計				21,800	
	単 価				21,800	
	*** B単ー 26号 ***					
000026	コンクリート打設手間 捨てコンクリート, ポンプ打ち		m3		1,000	歩A 当たり算出
P96022	コンクリート打設手間 捨てコンクリート, ポンプ打ち	1.000	m3	2,160	2,160	
	合 計				2,160	
	単 価				2,160	
	*** B単ー 27号 ***					
000027	コンクリート打設手間 基礎コンクリート, ポンプ打ち		m3		1,000	歩A 当たり算出
P96023	コンクリート打設手間 基礎コンクリート, ポンプ打ち	1.000	m3	770	770	
	合 計				770	
	単 価				770	
	*** B単ー 28号 ***					
000028	コンクリート打設手間 土間コンクリート, ポンプ打ち		m3		1,000	歩A 当たり算出
P96024	コンクリート打設手間 土間コンクリート, ポンプ打ち	1.000	m3	940	940	
	合 計				940	
	単 価				940	
	*** B単ー 29号 ***					
000029	ポンプ圧送 打設量30m3未満, 基本料・圧送料含む		回		1,000	歩A 当たり算出
P96025	ポンプ圧送 打設量30m3未満, 基本料・圧送料含む	1.000	回	93,900	93,900	
	合 計				93,900	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				93,900	
	*** B単一 30号 ***					
000030	普通合板型枠 基礎部		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96026	普通合板型枠 基礎部	1.000	m ²	4,750	4,750	
	合 計				4,750	
	単 価				4,750	
	*** B単一 31号 ***					
000031	普通合板型枠 地下軸部		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96027	普通合板型枠 地下軸部	1.000	m ²	5,790	5,790	
	合 計				5,790	
	単 価				5,790	
	*** B単一 32号 ***					
000032	打放し合板型枠 ラーメン構造,地上軸部,B種,階高3.5m~4.0m程度		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96028	打放し合板型枠 ラーメン構造,地上軸部,B種,階高3.5m~4.0m程度	1.000	m ²	5,560	5,560	
	合 計				5,560	
	単 価				5,560	
	*** B単一 33号 ***					
000033	型枠運搬費 4 t 車 基準距離30 k m以内		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96029	型枠運搬費 4 t 車 基準距離30 k m以内	1.000	m ²	320	320	
	合 計				320	
	単 価				320	
	*** B単一 34号 ***					
000034	打放し面補修 B種		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96030	打放し面補修 B種	1.000	m ²	810	810	
	合 計				810	
	単 価				810	
	*** B単一 35号 ***					
000035	木材 (土台) 12cm×12cm×4m 桧, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本		1,000	歩A 当たり算出
P96031	木材 (土台) 12cm×12cm×4m 桧, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1.000	本	7,270	7,270	
	合 計				7,270	
	単 価				7,270	
	*** B単一 36号 ***					
000036	木材 (土台) 12cm×12cm×3m 桧, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本		1,000	歩A 当たり算出
P96032	木材 (土台) 12cm×12cm×3m 桧, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1.000	本	5,470	5,470	
	合 計				5,470	
	単 価				5,470	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単一 37号 ***					
000037	木材 (柱) 12cm×12cm×4m		本		1,000	歩A
	杉, KD材, 目視等級区分(乙種2級), SD20					当たり算出
P96033	木材 (柱) 12cm×12cm×4m	1,000	本	6,100	6,100	
	杉, KD材, 目視等級区分(乙種2級), SD20					
	合 計				6,100	
	単 価				6,100	
	*** B単一 38号 ***					
000038	木材 (柱) 12cm×12cm×3m		本		1,000	歩A
	杉, KD材, 目視等級区分(乙種2級), SD20					当たり算出
P96034	木材 (柱) 12cm×12cm×3m	1,000	本	4,530	4,530	
	杉, KD材, 目視等級区分(乙種2級), SD20					
	合 計				4,530	
	単 価				4,530	
	*** B単一 39号 ***					
000039	木材 (桁・梁) 12cm×12cm×4m		本		1,000	歩A
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20					当たり算出
P96035	木材 (桁・梁) 12cm×12cm×4m	1,000	本	6,100	6,100	
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20					
	合 計				6,100	
	単 価				6,100	
	*** B単一 40号 ***					
000040	木材 (桁・梁) 12cm×12cm×3m		本		1,000	歩A
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20					当たり算出
P96036	木材 (桁・梁) 12cm×12cm×3m	1,000	本	4,530	4,530	
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20					
	合 計				4,530	
	単 価				4,530	
	*** B単一 41号 ***					
000041	木材 (桁・梁) 12cm×15cm×4m		本		1,000	歩A
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20					当たり算出
P96037	木材 (桁・梁) 12cm×15cm×4m	1,000	本	7,600	7,600	
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20					
	合 計				7,600	
	単 価				7,600	
	*** B単一 42号 ***					
000042	木材 (桁・梁) 12cm×15cm×3m		本		1,000	歩A
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20					当たり算出
P96038	木材 (桁・梁) 12cm×15cm×3m	1,000	本	5,770	5,770	
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20					
	合 計				5,770	
	単 価				5,770	
	*** B単一 43号 ***					
000043	木材 (桁・梁) 12cm×18cm×4m		本		1,000	歩A
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20					当たり算出
P96039	木材 (桁・梁) 12cm×18cm×4m	1,000	本	9,070	9,070	
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20					
	合 計				9,070	
	単 価				9,070	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 44号 ***					
000044	木材 (桁・梁) 12cm×18cm×3m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本		1,000	歩A 当たり算出
P96040	木材 (桁・梁) 12cm×18cm×3m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1,000	本	6,800	6,800	
	合 計				6,800	
	単 価				6,800	
	*** B単ー 45号 ***					
000045	木材 (桁・梁) 12cm×24cm×4m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本		1,000	歩A 当たり算出
P96041	木材 (桁・梁) 12cm×24cm×4m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1,000	本	12,400	12,400	
	合 計				12,400	
	単 価				12,400	
	*** B単ー 46号 ***					
000046	木材 (桁・梁) 12cm×24cm×3m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本		1,000	歩A 当たり算出
P96042	木材 (桁・梁) 12cm×24cm×3m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1,000	本	9,330	9,330	
	合 計				9,330	
	単 価				9,330	
	*** B単ー 47号 ***					
000047	木材 (桁・梁) 12cm×30cm×6m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本		1,000	歩A 当たり算出
P96043	木材 (桁・梁) 12cm×30cm×6m 杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1,000	本	35,500	35,500	
	合 計				35,500	
	単 価				35,500	
	*** B単ー 48号 ***					
000048	木材 (桁・梁) 12cm×27cm×8m 集成材, E120-F330		本		1,000	歩A 当たり算出
P96044	木材 (桁・梁) 12cm×27cm×8m 集成材, E120-F330	1,000	本	86,800	86,800	
	合 計				86,800	
	単 価				86,800	
	*** B単ー 49号 ***					
000049	木材 (桁・梁) 12cm×33cm×8m 集成材, E120-F330		本		1,000	歩A 当たり算出
P96045	木材 (桁・梁) 12cm×33cm×8m 集成材, E120-F330	1,000	本	106,000	106,000	
	合 計				106,000	
	単 価				106,000	
	*** B単ー 50号 ***					
000050	木材 (桁・梁) 12cm×36cm×8m 集成材, E120-F330		本		1,000	歩A 当たり算出
P96046	木材 (桁・梁) 12cm×36cm×8m 集成材, E120-F330	1,000	本	116,000	116,000	
	合 計				116,000	
	単 価				116,000	
	*** B単ー 51号 ***					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000051	木材 (火打ち梁) 9cm×9cm×4m					歩A
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本		1,000	本 当たり算出
P96047	木材 (火打ち梁) 9cm×9cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1,000	本	3,470	3,470	
	合 計				3,470	
	単 価				3,470	
	*** B単ー 52号 ***					
000052	木材 (母屋) 9cm×9cm×4m					歩A
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本		1,000	本 当たり算出
P96048	木材 (母屋) 9cm×9cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1,000	本	3,400	3,400	
	合 計				3,400	
	単 価				3,400	
	*** B単ー 53号 ***					
000053	木材 (筋交) 4.5cm×9cm×4m					歩A
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20		本		1,000	本 当たり算出
P96049	木材 (筋交) 4.5cm×9cm×4m					
	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	1,000	本	1,700	1,700	
	合 計				1,700	
	単 価				1,700	
	*** B単ー 54号 ***					
000054	木材 (間柱)					歩A
	杉, KD材, 3cm×12cm×4m, 一等		本		1,000	本 当たり算出
P96050	木材 (間柱)					
	杉, KD材, 3cm×12cm×4m, 一等	1,000	本	1,700	1,700	
	合 計				1,700	
	単 価				1,700	
	*** B単ー 55号 ***					
000055	木材 (間柱)					歩A
	杉, KD材, 3cm×12cm×3m, 一等		本		1,000	本 当たり算出
P96051	木材 (間柱)					
	杉, KD材, 3cm×12cm×3m, 一等	1,000	本	1,200	1,200	
	合 計				1,200	
	単 価				1,200	
	*** B単ー 56号 ***					
000056	木材 (垂木)					歩A
	杉, KD材, 4.5cm×6cm×4m, 一等		本		1,000	本 当たり算出
P96052	木材 (垂木)					
	杉, KD材, 4.5cm×6cm×4m, 一等	1,000	本	1,200	1,200	
	合 計				1,200	
	単 価				1,200	
	*** B単ー 57号 ***					
000057	木材 (通気胴縁)					歩A
	杉, KD材, 21×45@455程度, 一等, 出隅		m ²		1,000	m ² 当たり算出
P96053	木材 (胴縁組)					
	杉一等, 木製軸組面 (欠込み), 45×18@450	1,000	m ²	1,820	1,820	
	合 計				1,820	
	単 価				1,820	
	*** B単ー 58号 ***					
000058	木材 (胴縁)					歩A
	杉, KD材, 24×45@303程度, 一等		m ²		1,000	m ² 当たり算出

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
P96053	木材 (胴縁組) 杉一等, 木製軸組面 (欠込み), 45×18@450	1.000	m ²	1,820	1,820	
	合 計				1,820	
	単 価				1,820	
	*** B単一 59号 ***					
000059	木材 (天井下地) 杉, KD材, 40×45@450程度, 一等, 格子組		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96055	木材 (天井下地) 杉一等, 釣木, 野縁受け@900, 野縁@450	1.000	m ²	2,630	2,630	
	合 計				2,630	
	単 価				2,630	
	*** B単一 60号 ***					
000060	木材 (野地板) 針葉樹構造用合板, 厚さ12mm×幅910mm×長さ1820mm		枚		1.000 枚	歩A 当たり算出
P96056	木材 (野地板) 針葉樹構造用合板, 厚さ12mm×幅910mm×長さ1820mm	1.000	枚	1,710	1,710	
	合 計				1,710	
	単 価				1,710	
	*** B単一 61号 ***					
000061	基礎パッキン 気密, t=20, W=120, KPK-N120同等品		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96057	基礎パッキン 気密, t=20, W=120, KPK-N120同等品	1.000	m	2,170	2,170	
	合 計				2,170	
	単 価				2,170	
	*** B単一 62号 ***					
000062	接合金物		式		1.000 式	歩A 当たり算出
P96058	土台用アンカーボルト Zマーク, M12, L=500, ナット付	54.000	本	265	14,310	
P96059	同上 角座金 Zマーク, W6.0×60×φ14,	54.000	枚	150	8,100	
P96060	かすがい Zマーク, 径6mm×長さ120mm	12.000	本	10.10	121	
P96061	かど金物 Zマーク, CP・L	17.000	個	62	1,054	
P96062	同上 太めくぎ Zマーク, ZN65, 1kg200本入	170.000	本	2	340	
P96063	山形プレート Zマーク, VP	4.000	個	45	180	
P96064	同上 太めくぎ Zマーク/ZN90/1kg98本入	32.000	本	4	128	
P96065	柱接合金物 専用ビス共, に・ほ対応品/オガプレートSD 10kN同等品	4.000	枚	245	980	
P96066	引き寄せ金物 Zマーク, S-HD15	8.000	個	415	3,320	
P96067	同上 アンカーボルト Zマーク, M16, L=600	8.000	本	875	7,000	
P96068	同上 六角ボルト Zマーク, M12, L=150, ナット付	344.000	本	37	12,728	
P96069	筋交プレート 専用ビス共, フラット筋かいソプレート同等品	52.000	枚	325	16,900	
P96070	柱脚金物 ステンレス装飾柱脚金物 100角型ブロンズ同等品	8.000	本	10,000	80,000	
P96071	羽子板金物 Zマーク, SB・E, M12×280, ナット付	288.000	組	74	21,312	
P96072	同上 鉄丸くぎ N75, 1kg184本入	1,248.000	本	1	1,248	
P96073	同上 角座金 Zマーク, 厚さ4.5×40角	1,012.000	個	13	13,156	
P96074	同上 六角ボルト Zマーク, M12, L=195, ナット付	96.000	本	47	4,512	
P96075	短冊金物 Zマーク, S, 40×300	16.000	個	96	1,536	
P96076	同上 鉄丸くぎ N50, 1kg414本入	4,788.000	本	0.50	2,394	

事業名	宇城農地整備事業				
工事名	会議棟新築工事				

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
P96077	同上 六角ボルト Zマーク, M12, L=240, ナット付	94.000	本	55	5,170	
	合 計				194,489	
	単 価				194,489	
	*** B単一 63号 ***					
000063	木材墨付・加工費		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96078	木材墨付・加工費	1.000	m ²	4,070	4,070	
	合 計				4,070	
	単 価				4,070	
	*** B単一 64号 ***					
000064	防腐・防蟻処理費(薬剤散布) 2回塗(300ml/m ² ・回), 日本しろあり対策協会認定		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96079	防腐・防蟻処理費(薬剤散布) 2回塗(300ml/m ² ・回), 日本しろあり対策協会認定	1.000	m ²	2,580	2,580	
	合 計				2,580	
	単 価				2,580	
	*** B単一 65号 ***					
000065	木材運搬費		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
P96080	木材運搬費	1.000	m ³	4,600	4,600	
	合 計				4,600	
	単 価				4,600	
	*** B単一 66号 ***					
000066	建て方・軸組費		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96081	建て方・軸組費	1.000	m ²	4,570	4,570	
	合 計				4,570	
	単 価				4,570	
	*** B単一 67号 ***					
000067	揚重費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
P96082	揚重費	1.000	式	190,000	190,000	
	合 計				190,000	
	単 価				190,000	
	*** B単一 68号 ***					
000068	羽目板横張 杉(小節), t=9.0, 本実加工, 塗装品		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96083	羽目板横張 杉(小節), t=9.0, 本実加工, 塗装品	1.000	m ²	8,130	8,130	
	合 計				8,130	
	単 価				8,130	
	*** B単一 69号 ***					
000069	三方枠 杉, t=25, D=200程度		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96084	三方枠 杉, t=25, D=200程度	1.000	m	4,770	4,770	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				4,770	
	単 価				4,770	
	*** B単一 70号 ***					
000070	戸当 杉, t=25, D=200程度		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96085	戸当 杉, t=25, D=200程度	1,000	m	3,930	3,930	
	合 計				3,930	
	単 価				3,930	
	*** B単一 71号 ***					
000071	額縁 杉, t=25, D=100程度		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96086	額縁 杉, t=25, D=100程度	1,000	m	2,430	2,430	
	合 計				2,430	
	単 価				2,430	
	*** B単一 72号 ***					
000072	額縁 杉, t=25, D=150程度		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96087	額縁 杉, t=25, D=150程度	1,000	m	3,230	3,230	
	合 計				3,230	
	単 価				3,230	
	*** B単一 73号 ***					
000073	額縁 杉, t=25, D=200程度		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96088	額縁 杉, t=25, D=200程度	1,000	m	4,070	4,070	
	合 計				4,070	
	単 価				4,070	
	*** B単一 74号 ***					
000074	堅馳葺 カーガ`ルハ`リウム鋼板, t=0.4, 馳高20, 働き幅400		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
P96089	堅馳葺 カーガ`ルハ`リウム鋼板, t=0.4, 馳高20, 働き幅400	1,000	m ²	10,600	10,600	
	合 計				10,600	
	単 価				10,600	
	*** B単一 75号 ***					
000075	防湿材 ゴ`ムアスル`フイ`グ`貼, t=1.0, 粘着層付		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
P96090	防湿材 ゴ`ムアスル`フイ`グ`貼, t=1.0, 粘着層付	1,000	m ²	2,320	2,320	
	合 計				2,320	
	単 価				2,320	
	*** B単一 76号 ***					
000076	軒先唐草水切(水下) 屋根同材		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96091	軒先唐草水切(水下) 屋根同材	1,000	m	8,080	8,080	
	合 計				8,080	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				8,080	
	*** B単一 77号 ***					
000077	軒先唐草水切(水上)					歩A
	屋根同材,防水テープ 貼含む		m		1,000 m	当たり算出
P96092	軒先唐草水切(水上)	1,000	m	8,590	8,590	
	屋根同材,防水テープ 貼含む					
	合 計				8,590	
	単 価				8,590	
	*** B単一 78号 ***					
000078	ｸﾗﾊﾞ 唐草水切					歩A
	屋根同材		m		1,000 m	当たり算出
P96093	ｸﾗﾊﾞ 唐草水切	1,000	m	8,240	8,240	
	屋根同材					
	合 計				8,240	
	単 価				8,240	
	*** B単一 79号 ***					
000079	ｶｰﾍﾞｰ硬質塩ﾋﾞｰ製軒樋 (高耐候性特殊樹脂)					歩A
	ﾍﾞｰｼｭｴｲﾌﾞ UST140同等品, ﾘｰ120x131x85程度		m		1,000 m	当たり算出
P96094	ｶｰﾍﾞｰ硬質塩ﾋﾞｰ製軒樋 (高耐候性特殊樹脂)	1,000	m	6,670	6,670	
	ﾍﾞｰｼｭｴｲﾌﾞ UST140同等品, ﾘｰ120x131x85程度					
	合 計				6,670	
	単 価				6,670	
	*** B単一 80号 ***					
000080	同上 支持金物					歩A
	ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ正面打, 自在式@600程度		本		1,000 本	当たり算出
P96095	同上 支持金物	1,000	本	2,400	2,400	
	ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ正面打, 自在式@600程度					
	合 計				2,400	
	単 価				2,400	
	*** B単一 81号 ***					
000081	ｶｰﾍﾞｰ硬質塩ﾋﾞｰ製落し口					歩A
	ﾍﾞｰｼｭｴｲﾌﾞ UST140同等品, 高耐候性特殊樹脂, 洋風じょう		箇所		1,000 箇所	当たり算出
P96096	ｶｰﾍﾞｰ硬質塩ﾋﾞｰ製落し口	1,000	箇所	8,510	8,510	
	ﾍﾞｰｼｭｴｲﾌﾞ UST140同等品, 高耐候性特殊樹脂, 洋風じょう					
	合 計				8,510	
	単 価				8,510	
	*** B単一 82号 ***					
000082	ｶｰﾍﾞｰ塩ﾋﾞｰ製堅樋 (高耐候性特殊樹脂)					歩A
	ﾍﾞｰｼｭｴｲﾌﾞ URT60BL同等品, ϕ 60, ﾎﾟﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾌﾟ		m		1,000 m	当たり算出
P96097	ｶｰﾍﾞｰ塩ﾋﾞｰ製堅樋 (高耐候性特殊樹脂)	1,000	m	5,080	5,080	
	ﾍﾞｰｼｭｴｲﾌﾞ URT60BL同等品, ϕ 60, ﾎﾟﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾌﾟ					
	合 計				5,080	
	単 価				5,080	
	*** B単一 83号 ***					
000083	同上 支持金物					歩A
	ﾎﾟﾝﾄﾞﾚｽｸﾗｯﾌﾟ, @1,200以内		本		1,000 本	当たり算出
P96098	同上 支持金物	1,000	本	1,570	1,570	
	ﾎﾟﾝﾄﾞﾚｽｸﾗｯﾌﾟ, @1,200以内					
	合 計				1,570	
	単 価				1,570	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 84号 ***					
000084	カー塩ビ製エルボ 高耐候性特殊樹脂, φ 60, 87° タイプ		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96099	カー塩ビ製エルボ 高耐候性特殊樹脂, φ 60, 87° タイプ	1,000	箇所	1,890	1,890	
	合 計				1,890	
	単 価				1,890	
	*** B単ー 85号 ***					
000085	カー塩ビ製エルボ 高耐候性特殊樹脂, φ 60, 45° タイプ		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96100	カー塩ビ製エルボ 高耐候性特殊樹脂, φ 60, 45° タイプ	1,000	箇所	1,890	1,890	
	合 計				1,890	
	単 価				1,890	
	*** B単ー 86号 ***					
000086	運搬・荷揚費 屋根及びとい工		式		1,000	歩A 当たり算出
P96101	運搬・荷揚費 屋根及びとい工	1,000	式	1,350,000	1,350,000	
	合 計				1,350,000	
	単 価				1,350,000	
	*** B単ー 87号 ***					
000087	土台水切 (コーナー役物(4ヶ所)含む) カーアール製, 防鼠無し, 見込50程度, 見付30程度		m		1,000	歩A 当たり算出
P96102	土台水切 (コーナー役物(4ヶ所)含む) カーアール製, 防鼠無し, 見込50程度, 見付30程度	1,000	m	3,240	3,240	
	合 計				3,240	
	単 価				3,240	
	*** B単ー 88号 ***					
000088	小庇 アール製(クレタン樹脂塗装), t=2.0, W3, 600×D300		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96103	小庇 アール製(クレタン樹脂塗装), t=2.0, W3, 600×D300	1,000	箇所	66,900	66,900	
	合 計				66,900	
	単 価				66,900	
	*** B単ー 89号 ***					
000089	運搬費 小庇		式		1,000	歩A 当たり算出
P96104	運搬費 小庇	1,000	式	25,500	25,500	
	合 計				25,500	
	単 価				25,500	
	*** B単ー 90号 ***					
000090	取付費 小庇		式		1,000	歩A 当たり算出
P96105	取付費 小庇	1,000	式	108,000	108,000	
	合 計				108,000	
	単 価				108,000	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単一 91号 ***					
000091	軽量鉄骨天井下地 野縁19形,直張用,@225,ふところ高1.5m未満		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96106	軽量鉄骨天井下地 野縁19形,直張用,@225,ふところ高1.5m未満	1,000	m ²	1,630	1,630	
	合 計				1,630	
	単 価				1,630	
	*** B単一 92号 ***					
000092	屋内天井下地開口部補強 野縁19形,450x450程度,ボート等切込み共		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96107	屋内天井下地開口部補強 野縁19形,450x450程度,ボート等切込み共	1,000	箇所	1,860	1,860	
	合 計				1,860	
	単 価				1,860	
	*** B単一 93号 ***					
000093	屋内天井下地開口部補強 野縁19形,900x900程度,ボート等切込み共		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96108	屋内天井下地開口部補強 野縁19形,900x900程度,ボート等切込み共	1,000	箇所	3,540	3,540	
	合 計				3,540	
	単 価				3,540	
	*** B単一 94号 ***					
000094	天井点検口 カーブ&製(初付),450x450,内外額縁枠		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96109	天井点検口 カーブ&製(初付),450x450,内外額縁枠	1,000	箇所	9,290	9,290	
	合 計				9,290	
	単 価				9,290	
	*** B単一 95号 ***					
000095	カーテンレール シングル,C型,SUS,天井直付		m		1,000	歩A 当たり算出
P96110	カーテンレール シングル,C型,SUS,天井直付	1,000	m	950	950	
	合 計				950	
	単 価				950	
	*** B単一 96号 ***					
000096	コンクリート直均し仕上 金ゴテ		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96111	コンクリート直均し仕上 金ゴテ,直均し仕上げ、薄張物下地程度a種	1,000	m ²	690	690	
	合 計				690	
	単 価				690	
	*** B単一 97号 ***					
000097	同上 目地切 コンクリート面,厚300mm程度,カッター入れ		m		1,000	歩A 当たり算出
P96112	目地切 コンクリート面,厚300mm程度,カッター入れ	1,000	m	800	800	
	合 計				800	
	単 価				800	
	*** B単一 98号 ***					

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	会議棟新築工事					
工事別工事名:会議棟新築工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000098	モルタル金ゴテ仕上 コンクリート下地, 外壁, 塗厚さ25mm		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96113	モルタル金ゴテ仕上 コンクリート下地, 外壁, 塗厚さ25mm	1.000	m ²	4,140	4,140	
	合 計				4,140	
	単 価				4,140	
	*** B単ー 99号 ***					
000099	同上 目地入 木目地, W=10, @1,820程度		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96114	目地入 コンクリート下地, 木目地, W=10mm	1.000	m	1,120	1,120	
	合 計				1,120	
	単 価				1,120	
	*** B単ー 100号 ***					
000100	コンクリート直均し仕上 金ゴテ, 薄張物下地		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96111	コンクリート直均し仕上 金ゴテ, 直均し仕上げ、薄張物下地程度a種	1.000	m ²	690	690	
	合 計				690	
	単 価				690	
	*** B単ー 101号 ***					
000101	コンクリート直均し仕上 金ゴテ		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96111	コンクリート直均し仕上 金ゴテ, 直均し仕上げ、薄張物下地程度a種	1.000	m ²	690	690	
	合 計				690	
	単 価				690	
	*** B単ー 102号 ***					
000102	同上 目地切 コンクリート面, 厚300mm程度, カッター入れ		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96112	目地切 コンクリート面, 厚300mm程度, カッター入れ	1.000	m	800	800	
	合 計				800	
	単 価				800	
	*** B単ー 103号 ***					
000103	天端コンクリート直均し仕上 金ゴテ, 細物, 基礎天端		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96115	笠木天端コンクリート直均し仕上げ 金ゴテ, 幅300mm	1.000	m	600	600	
	合 計				600	
	単 価				600	
	*** B単ー 104号 ***					
000104	両開き框ドア W1,600xH2,150, 腰がタリ付		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
P96116	両開き框ドア W1,600xH2,150, 腰がタリ付	1.000	箇所	329,000	329,000	
	合 計				329,000	
	単 価				329,000	
	*** B単ー 105号 ***					
000105	引違いマド W1,610xH2,000, 戸先錠付, 腰バネ付		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P96117	引違いマド W1,610xH2,000,戸先錠付,腰ﾊﾞﾍﾞﾙ付	1.000	箇所	342,000	342,000	
	合 計				342,000	
	単 価				342,000	
	*** B単一 106号 ***					
000106	引違いマド W1,600xH900,可動網戸付		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
P96118	引違いマド W1,600xH900,可動網戸付	1.000	箇所	89,800	89,800	
	合 計				89,800	
	単 価				89,800	
	*** B単一 107号 ***					
000107	両袖片引きマド W3,390xH1,560,可動網戸付		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
P96119	両袖片引きマド W3,390xH1,560,可動網戸付	1.000	箇所	306,000	306,000	
	合 計				306,000	
	単 価				306,000	
	*** B単一 108号 ***					
000108	アルミ建具 運搬費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
P96120	アルミ建具 運搬費	1.000	式	217,000	217,000	
	合 計				217,000	
	単 価				217,000	
	*** B単一 109号 ***					
000109	アルミ建具 取付費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
P96121	アルミ建具 取付費	1.000	式	1,640,000	1,640,000	
	合 計				1,640,000	
	単 価				1,640,000	
	*** B単一 110号 ***					
000110	移動間仕切壁 W6150xH2700,MDF下地		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
P96122	移動間仕切壁 W6150xH2700,MDF下地	1.000	箇所	1,610,000	1,610,000	
	合 計				1,610,000	
	単 価				1,610,000	
	*** B単一 111号 ***					
000111	軽量スチール製建具 運搬費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
P96123	軽量スチール製建具 運搬費	1.000	式	323,000	323,000	
	合 計				323,000	
	単 価				323,000	
	*** B単一 112号 ***					
000112	軽量スチール製建具 取付費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
P96124	軽量スチール製建具 取付費	1.000	式	763,000	763,000	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計				763,000	
	単 価				763,000	
	*** B単ー 113号 ***					
000113	建具周囲防水モルタル充填 外部建具		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96125	建具周囲モルタル充填 外部建具	1.000	m	1,030	1,030	
	合 計				1,030	
	単 価				1,030	
	*** B単ー 114号 ***					
000114	建具廻りシーリング MS-2,変性シリコーン (2成分形) ,10x10		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96126	建具廻りシーリング MS-2,変性シリコーン (2成分形) ,10x10	1.000	m	440	440	
	合 計				440	
	単 価				440	
	*** B単ー 115号 ***					
000115	複層ガラス Low-Eガラス5+Air6+フロート板ガラス5,1枚2.00㎡以下		㎡		1,000 ㎡	歩A 当たり算出
P96127	複層ガラス Low-Eガラス5+Air6+フロート板ガラス5,1枚2.00㎡以下	1.000	㎡	13,600	13,600	
	合 計				13,600	
	単 価				13,600	
	*** B単ー 116号 ***					
000116	複層ガラス Low-Eガラス5+Air6+フロート板ガラス5,1枚4.00㎡以下		㎡		1,000 ㎡	歩A 当たり算出
P96128	複層ガラス Low-Eガラス5+Air6+フロート板ガラス5,1枚4.00㎡以下	1.000	㎡	14,000	14,000	
	合 計				14,000	
	単 価				14,000	
	*** B単ー 117号 ***					
000117	単層ガラス 合せガラス(フロート板ガラス5+フロート板ガラス5),1枚2.00㎡以下		㎡		1,000 ㎡	歩A 当たり算出
P96129	単層ガラス 合せガラス(フロート板ガラス5+フロート板ガラス5),1枚2.00㎡以下	1.000	㎡	14,600	14,600	
	合 計				14,600	
	単 価				14,600	
	*** B単ー 118号 ***					
000118	ガラス留めシーリング 片面幅5mm×深5mm程度,パッキアッブ 材共		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96130	ガラス留めシーリング 片面幅5mm×深5mm程度,パッキアッブ 材共	1.000	m	300	300	
	合 計				300	
	単 価				300	
	*** B単ー 119号 ***					
000119	NAD塗装 コンクリート面,B種,素地ごしらえ共(けい酸カシウム板面,B種		㎡		1,000 ㎡	歩A 当たり算出
P96131	NAD塗装 コンクリート面,B種,素地ごしらえ共(けい酸カシウム板面,B種	1.000	㎡	1,270	1,270	
	合 計				1,270	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				1,270	
	*** B単ー 120号 ***					
000120	EP塗装 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96132	EP塗装 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)	1,000	m ²	1,370	1,370	
	合 計				1,370	
	単 価				1,370	
	*** B単ー 121号 ***					
000121	WP塗装 木部,B種,素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96133	WP塗装 木部,B種,素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)	1,000	m ²	1,160	1,160	
	合 計				1,160	
	単 価				1,160	
	*** B単ー 122号 ***					
000122	EP塗装 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96132	EP塗装 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)	1,000	m ²	1,370	1,370	
	合 計				1,370	
	単 価				1,370	
	*** B単ー 123号 ***					
000123	EP-G塗装 (左官仕上・ボード面,B種) 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96134	EP-G塗装 (左官仕上・ボード面,B種) 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面,B種)	1,000	m ²	1,450	1,450	
	合 計				1,450	
	単 価				1,450	
	*** B単ー 124号 ***					
000124	OS塗装(細物) 木部,素地ごしらえB種共		m		1,000	歩A 当たり算出
P96135	OS塗装(細物) 木部,素地ごしらえB種共	1,000	m	490	490	
	合 計				490	
	単 価				490	
	*** B単ー 125号 ***					
000125	壁窯業系サイディング横張 ニハ木目柄同等品,t=14,釘打工夫,塗装品		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96136	壁窯業系サイディング横張 ニハ木目柄同等品,t=14,釘打工夫,塗装品	1,000	m ²	6,930	6,930	
	合 計				6,930	
	単 価				6,930	
	*** B単ー 126号 ***					
000126	専用出隅材 壁同材		m		1,000	歩A 当たり算出
P96137	専用出隅材 壁同材	1,000	m	6,580	6,580	
	合 計				6,580	
	単 価				6,580	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 127号 ***					
000127	壁透湿防水シート張 防水テープ 共		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96138	壁透湿防水シート張 防水テープ 共	1,000	m ²	2,230	2,230	
	合 計				2,230	
	単 価				2,230	
	*** B単ー 128号 ***					
000128	壁取合シーリング MS-2, 10x10程度		m		1,000	歩A 当たり算出
P96139	壁取合シーリング MS-2, 10x10程度	1,000	m	430	430	
	合 計				430	
	単 価				430	
	*** B単ー 129号 ***					
000129	壁通気見切 (有効換気面積120.5cm ² /m以上) 樹脂製, 32.2x58程度, FV-032PL09同等品		m		1,000	歩A 当たり算出
P96140	壁通気見切 (有効換気面積120.5cm ² /m以上) 樹脂製, 32.2x58程度, FV-032PL09同等品	1,000	m	2,470	2,470	
	合 計				2,470	
	単 価				2,470	
	*** B単ー 130号 ***					
000130	壁けい酸カルシウム板張 鼻隠・破風板, t=12, H=150, 突付		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96141	壁けい酸カルシウム板張 鼻隠・破風板, t=12, H=150, 突付	1,000	m ²	3,130	3,130	
	合 計				3,130	
	単 価				3,130	
	*** B単ー 131号 ***					
000131	天井けい酸カルシウム板張 厚さ6mm, 目透し張		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96142	天井けい酸カルシウム板張 厚さ6mm, 目透し張	1,000	m ²	2,060	2,060	
	合 計				2,060	
	単 価				2,060	
	*** B単ー 132号 ***					
000132	天井有孔けい酸カルシウム板張 厚さ6mm, 目透し張		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96143	天井有孔けい酸カルシウム板張 厚さ6mm, 目透し張	1,000	m ²	3,770	3,770	
	合 計				3,770	
	単 価				3,770	
	*** B単ー 133号 ***					
000133	床複層ビニル床シート貼 t=2.0, 抗菌性, マーブ柄, 熱溶接工法		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96144	床複層ビニル床シート貼 厚さ2mm	1,000	m ²	2,360	2,360	
	合 計				2,360	
	単 価				2,360	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 134号 ***					
000134	ビニル幅木 H=60,R無し		m		1,000	歩A 当たり算出
P96145	ビニル幅木 H=60,R無し	1,000	m	310	310	
	合 計				310	
	単 価				310	
	*** B単ー 135号 ***					
000135	壁石膏ボード張 t=12.5,突付		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96146	壁石膏ボード張 t=12.5,突付	1,000	m ²	1,050	1,050	
	合 計				1,050	
	単 価				1,050	
	*** B単ー 136号 ***					
000136	壁けい酸カルシウム板張 厚さ8mm,不燃,,目透し張		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96147	壁けい酸カルシウム板張 厚さ8mm,不燃,,目透し張	1,000	m ²	2,390	2,390	
	合 計				2,390	
	単 価				2,390	
	*** B単ー 137号 ***					
000137	壁素地ごしらえ 石膏ボード目地処理		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96148	壁素地ごしらえ 石膏ボード目地処理	1,000	m ²	140	140	
	合 計				140	
	単 価				140	
	*** B単ー 138号 ***					
000138	壁ビニルクロス貼 ビニル製,量産タイプ(準不燃・難燃)		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96149	壁ビニルクロス貼 ビニル製,量産タイプ(準不燃・難燃)	1,000	m ²	1,200	1,200	
	合 計				1,200	
	単 価				1,200	
	*** B単ー 139号 ***					
000139	壁断熱材充填 グラスウール敷込み,厚さ50mm,24kg/m ³		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96150	壁断熱材充填 グラスウール敷込み,厚さ50mm,24kg/m ³	1,000	m ²	1,060	1,060	
	合 計				1,060	
	単 価				1,060	
	*** B単ー 140号 ***					
000140	天井化粧石膏ボード張 厚さ9.5mm,準不燃,トラバーチン,突付け張り工法		m ²		1,000	歩A 当たり算出
P96151	天井化粧石膏ボード張 厚さ9.5mm,準不燃,トラバーチン,突付け張り工法	1,000	m ²	1,400	1,400	
	合 計				1,400	
	単 価				1,400	
	*** B単ー 141号 ***					

事業名 宇城農地整備事業

工事名 会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000141	天井けい酸カルシウム板張 厚さ6mm,目透し張		m ²		1.000	歩A 当たり算出
P96142	天井けい酸カルシウム板張 厚さ6mm,目透し張	1.000	m ²	2.060	2.060	
	合 計				2.060	
	単 価				2.060	
	*** B単ー 142号 ***					
000142	廻縁 塩ビ製,壁目透しタイプ		m		1.000	歩A 当たり算出
P96152	廻縁 塩ビ製,壁目透しタイプ	1.000	m	540	540	
	合 計				540	
	単 価				540	
	*** B単ー 143号 ***					
000143	天井断熱材敷込 グラスウール敷込み,厚さ100mm,24kg/m ³		m ²		1.000	歩A 当たり算出
P96153	天井断熱材敷込 グラスウール敷込み,厚さ100mm,24kg/m ³	1.000	m ²	1,600	1,600	
	合 計				1,600	
	単 価				1,600	
	*** B単ー 144号 ***					
000144	ベネシアフラインド (カラーアルミ製,ビニル用フラインド) 横型,スラット幅25mm,キヤ式,立川フラインド工業モノコム同等品		m ²		1.000	歩A 当たり算出
P96154	ベネシアフラインド (カラーアルミ製,ビニル用フラインド) 横型,スラット幅25mm,キヤ式,立川フラインド工業モノコム同等品	1.000	m ²	7,250	7,250	
	合 計				7,250	
	単 価				7,250	
	*** B単ー 145号 ***					
000145	ケーブル (EM-EEF) ころがし配線,2心,導体径2.0mm		m		1.000	歩A 当たり算出
P96155	ケーブル (EM-EEF) ころがし配線,2心,導体径2.0mm	1.000	m	470	470	
	合 計				470	
	単 価				470	
	*** B単ー 146号 ***					
000146	ケーブル (EM-EEF) 2心,導体径2.0mm,EFP内 (PF・CD)		m		1.000	歩A 当たり算出
P96156	ケーブル (EM-EEF) 2心,導体径2.0mm,EFP内 (PF・CD)	1.000	m	630	630	
	合 計				630	
	単 価				630	
	*** B単ー 147号 ***					
000147	ケーブル (EM-EEF) ころがし配線,3心,導体径2.0mm		m		1.000	歩A 当たり算出
P96157	ケーブル (EM-EEF) ころがし配線,3心,導体径2.0mm	1.000	m	620	620	
	合 計				620	
	単 価				620	
	*** B単ー 148号 ***					
000148	ケーブル (EM-EEF) 3心,導体径2.0mm,EFP内 (PF・CD)		m		1.000	歩A 当たり算出

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
P96158	ケーブル (EM-EEF) 3心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)	1.000	m	810	810	
	合 計				810	
	単 価				810	
	*** B単ー 149号 ***					
000149	電線管 PF16mm, 隠ぺい配管		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96159	金属製可とう電線管 (PF一重管) 16mm, 隠ぺい・埋込配管	1.000	m	590	590	
	合 計				590	
	単 価				590	
	*** B単ー 150号 ***					
000150	電線管 PF22mm, 隠ぺい配管		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96160	金属製可とう電線管 (PF一重管) 22mm, 隠ぺい・埋込配管	1.000	m	780	780	
	合 計				780	
	単 価				780	
	*** B単ー 151号 ***					
000151	アウトレットボックス 中四角, 浅型, カバー付		個		1.000 個	歩A 当たり算出
P96161	アウトレットボックス 中四角, 浅型, カバー付	1.000	個	1,940	1,940	
	合 計				1,940	
	単 価				1,940	
	*** B単ー 152号 ***					
000152	スイッチボックス 1ヶ用, カバー付		個		1.000 個	歩A 当たり算出
P96162	スイッチボックス 1ヶ用, カバー付	1.000	個	1,940	1,940	
	合 計				1,940	
	単 価				1,940	
	*** B単ー 153号 ***					
000153	ブランクプレート 角型, 金属製		個		1.000 個	歩A 当たり算出
P96163	ブランクプレート 角型, 金属製	1.000	個	780	780	
	合 計				780	
	単 価				780	
	*** B単ー 154号 ***					
000154	照明器具 A37R, LSS9-4-37		個		1.000 個	歩A 当たり算出
P96164	照明器具 LSS9-4-37, LN, じか付け天井灯	1.000	個	14,900	14,900	
	合 計				14,900	
	単 価				14,900	
	*** B単ー 155号 ***					
000155	照明器具 B48R, LSS9-4-48		個		1.000 個	歩A 当たり算出
P96165	照明器具 LSS9-4-48, LN, じか付け天井灯	1.000	個	16,800	16,800	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				16,800	
	単 価				16,800	
	*** B単ー 156号 ***					
000156	照明器具 C17U, LRS1RP-17		個		1,000	歩A 当たり算出
P96166	照明器具 LRS1RP-17, LN, 埋込み天井灯	1,000	個	23,100	23,100	
	合 計				23,100	
	単 価				23,100	
	*** B単ー 157号 ***					
000157	ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート) 1P15A×1		個		1,000	歩A 当たり算出
P96167	ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート) 1P15A×1	1,000	個	1,990	1,990	
	合 計				1,990	
	単 価				1,990	
	*** B単ー 158号 ***					
000158	ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート) 1P15A×1+1P4A(ON表示)×1, ネーム付		個		1,000	歩A 当たり算出
P96168	ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート) 1P15A×1+1P4A(ON表示)×1, ネーム付	1,000	個	3,600	3,600	
	合 計				3,600	
	単 価				3,600	
	*** B単ー 159号 ***					
000159	防水スイッチ 1P15A×1		個		1,000	歩A 当たり算出
P96169	防水スイッチ 1P15A×1	1,000	個	2,630	2,630	
	合 計				2,630	
	単 価				2,630	
	*** B単ー 160号 ***					
000160	24時間換気スイッチ		個		1,000	歩A 当たり算出
P96170	24時間換気スイッチ	1,000	個	1,550	1,550	
	合 計				1,550	
	単 価				1,550	
	*** B単ー 161号 ***					
000161	ケーブル (EM-EEF) ころがし配線, 3心, 導体径2.0mm		m		1,000	歩A 当たり算出
P96157	ケーブル (EM-EEF) ころがし配線, 3心, 導体径2.0mm	1,000	m	620	620	
	合 計				620	
	単 価				620	
	*** B単ー 162号 ***					
000162	ケーブル (EM-EEF) 3心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)		m		1,000	歩A 当たり算出
P96158	ケーブル (EM-EEF) 3心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)	1,000	m	810	810	
	合 計				810	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				810	
	*** B単ー 163号 ***					
000163	電線管 PF22mm,隠ぺい配管		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96160	金属製可とう電線管 (PF一重管) 22mm,隠ぺい・埋込配管	1,000	m	780	780	
	合 計				780	
	単 価				780	
	*** B単ー 164号 ***					
000164	アウトレットボックス 中四角,浅型,カバー付		個		1,000 個	歩A 当たり算出
P96161	アウトレットボックス 中四角,浅型,カバー付	1,000	個	1,940	1,940	
	合 計				1,940	
	単 価				1,940	
	*** B単ー 165号 ***					
000165	スイッチボックス 2ヶ用,カバー付		個		1,000 個	歩A 当たり算出
P96171	スイッチボックス 2ヶ用,カバー付	1,000	個	2,160	2,160	
	合 計				2,160	
	単 価				2,160	
	*** B単ー 166号 ***					
000166	ワイド埋込コンセント (金属プレート) 2P15A (接地極付) × 2		個		1,000 個	歩A 当たり算出
P96172	ワイド埋込コンセント (金属プレート) 2P15A (接地極付) × 2	1,000	個	2,440	2,440	
	合 計				2,440	
	単 価				2,440	
	*** B単ー 167号 ***					
000167	ケーブル (EM-CE) 4心,3.5mm2,管内配線		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96173	ケーブル (EM-CE) 4心,3.5mm2,管内配線	1,000	m	990	990	
	合 計				990	
	単 価				990	
	*** B単ー 168号 ***					
000168	ケーブル (EM-CE) 4心,3.5mm2,隠ぺい配線		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96174	ケーブル (EM-CE) 4心,3.5mm2,隠ぺい配線	1,000	m	880	880	
	合 計				880	
	単 価				880	
	*** B単ー 169号 ***					
000169	ケーブル (EM-CE) 4心,3.5mm2,FEP内 (PF・CD)		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96175	ケーブル (EM-CE) 4心,3.5mm2,FEP内 (PF・CD)	1,000	m	1,120	1,120	
	合 計				1,120	
	単 価				1,120	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 170号 ***					
000170	ケーブル(EM-CE) 4心, 5.5mm2, 管内配線		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96176	ケーブル(EM-CE) 4心, 5.5mm2, 管内配線	1.000	m	1,370	1,370	
	合 計				1,370	
	単 価				1,370	
	*** B単ー 171号 ***					
000171	ケーブル(EM-CE) 4心, 5.5mm2, 隠ぺい配線		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96177	ケーブル(EM-CE) 4心, 5.5mm2, 隠ぺい配線	1.000	m	1,230	1,230	
	合 計				1,230	
	単 価				1,230	
	*** B単ー 172号 ***					
000172	ケーブル(EM-CE) 4心, 5.5mm2, FEP内 (PF・CD)		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96178	ケーブル(EM-CE) 4心, 5.5mm2, FEP内 (PF・CD)	1.000	m	1,470	1,470	
	合 計				1,470	
	単 価				1,470	
	*** B単ー 173号 ***					
000173	電線管 PF22mm, 隠ぺい配管		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96160	金属製可とう電線管 (PF一重管) 22mm, 隠ぺい・埋込配管	1.000	m	780	780	
	合 計				780	
	単 価				780	
	*** B単ー 174号 ***					
000174	電線管 PF28mm, 隠ぺい配管		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96179	金属製可とう電線管 (PF一重管) 径28mm, 隠ぺい・埋込配管	1.000	m	970	970	
	合 計				970	
	単 価				970	
	*** B単ー 175号 ***					
000175	電動機結線費 直入始動方式		台		1.000 台	歩A 当たり算出
P96180	電動機結線費 直入始動方式	1.000	台	4,910	4,910	
	合 計				4,910	
	単 価				4,910	
	*** B単ー 176号 ***					
000176	電線 (EM-IE) 5.5mm2, 管内配線		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96181	電線 (EM-IE) 5.5mm2, 管内配線	1.000	m	470	470	
	合 計				470	
	単 価				470	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 177号 ***					
000177	ケーブル (EM-CET) 14mm2, 3心, 管内配線		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96182	ケーブル (EM-CET) 14mm2, 3心, 管内配線	1,000	m	1,940	1,940	
	合 計				1,940	
	単 価				1,940	
	*** B単ー 178号 ***					
000178	ケーブル (EM-CET) 14mm2, 3心, 隠ぺい配線		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96183	ケーブル (EM-CET) 14mm2, 3心, 隠ぺい配線	1,000	m	1,770	1,770	
	合 計				1,770	
	単 価				1,770	
	*** B単ー 179号 ***					
000179	ケーブル (EM-CET) 14mm2, 3心, FEP内 (PF・CD)		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96184	ケーブル (EM-CET) 14mm2, 3心, FEP内 (PF・CD)	1,000	m	2,070	2,070	
	合 計				2,070	
	単 価				2,070	
	*** B単ー 180号 ***					
000180	ケーブル (EM-CET) 14mm2, メッセンジャーワイヤー吊		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96185	ケーブル (EM-CET) 14mm2, 3心, ラック配線	1,000	m	2,120	2,120	
	合 計				2,120	
	単 価				2,120	
	*** B単ー 181号 ***					
000181	メッセンジャーワイヤー 14mm2, 吊し金物共		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96186	メッセンジャーワイヤー 14mm2, 吊し金物共	1,000	m	590	590	
	合 計				590	
	単 価				590	
	*** B単ー 182号 ***					
000182	メッセンジャーワイヤー 14mm2		径間		1,000 径間	歩A 当たり算出
P96187	メッセンジャーワイヤー 14mm2	1,000	径間	8,700	8,700	
	合 計				8,700	
	単 価				8,700	
	*** B単ー 183号 ***					
000183	硬質ビニル電線管 (VE) 径22mm, 隠ぺい配線		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96188	硬質ビニル電線管 (VE) 径22mm, 隠ぺい・埋込配線	1,000	m	950	950	
	合 計				950	
	単 価				950	
	*** B単ー 184号 ***					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000184	電線管 PF36mm,隠ぺい配線		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96189	電線管 PF36mm,隠ぺい配線	1.000	m	2.550	2.550	
	合 計				2.550	
	単 価				2.550	
	*** B単ー 185号 ***					
000185	厚鋼電線管 (G) 径36mm,露出配管		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96190	厚鋼電線管 (G) 径36mm,露出配管	1.000	m	3.630	3.630	
	合 計				3.630	
	単 価				3.630	
	*** B単ー 186号 ***					
000186	金属製可とう電線管 (ビニル被覆あり・防水) 径38mm		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
P96191	金属製可とう電線管 (ビニル被覆あり・防水) 径38mm	1.000	箇所	3.020	3.020	
	合 計				3.020	
	単 価				3.020	
	*** B単ー 187号 ***					
000187	電線管塗装 G36mm,調合ペイント (白)		m		1.000 m	歩A 当たり算出
P96192	電線管塗装 G36mm,調合ペイント (白)	1.000	m	360	360	
	合 計				360	
	単 価				360	
	*** B単ー 188号 ***					
000188	スイッチボックス 5ヶ用,カバー付		個		1.000 個	歩A 当たり算出
P96193	スイッチボックス 5ヶ用,カバー付	1.000	個	2.870	2.870	
	合 計				2.870	
	単 価				2.870	
	*** B単ー 189号 ***					
000189	ブルボックス 防水SUS, 300×300×200SS		個		1.000 個	歩A 当たり算出
P96194	ブルボックス 露出形 (SS), 防水仕様, ステンレス製0.3m ² 以上0.5m ² 未満/個	1.000	個	33.800	33.800	
	合 計				33.800	
	単 価				33.800	
	*** B単ー 190号 ***					
000190	ブルボックス塗装 防水SUS, 300×300×200SS, 調合ペイント (白), 平板		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
P96195	ブルボックス塗装 防水SUS, 300×300×200SS, 調合ペイント (白), 平板	1.000	m ²	1.680	1.680	
	合 計				1.680	
	単 価				1.680	
	*** B単ー 191号 ***					
000191	防水引込カバー 未来工業WKF-28同等品		個		1.000 個	歩A 当たり算出

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P96196	防水引込カバー 未来工業WKF-28同等品	1.000	個	1,220	1,220	
	合 計				1,220	
	単 価				1,220	
	*** B単一 192号 ***					
000192	既存キュービクル改修 MCB 3P 50AF×1, プレーカパネル×1		式		1,000	歩A 当たり算出
P96197	既存キュービクル改修 MCB 3P 50AF×1, プレーカパネル×1	1.000	式	452,000	452,000	
	合 計				452,000	
	単 価				452,000	
	*** B単一 193号 ***					
000193	開閉器盤 屋外鋼板製		面		1,000	歩A 当たり算出
P96198	開閉器盤 屋外鋼板製	1.000	面	102,000	102,000	
	合 計				102,000	
	単 価				102,000	
	*** B単一 194号 ***					
000194	電灯分電盤 樹脂製		面		1,000	歩A 当たり算出
P96199	電灯分電盤 樹脂製	1.000	面	90,000	90,000	
	合 計				90,000	
	単 価				90,000	
	*** B単一 195号 ***					
000195	動力分電盤 銅板製		面		1,000	歩A 当たり算出
P96200	動力分電盤 銅板製	1.000	面	223,700	223,700	
	合 計				223,700	
	単 価				223,700	
	*** B単一 196号 ***					
000196	接地工事 ED・ED(ELB), 銅被覆棒打込式14Φ×1.5m		箇所		1,000	歩A 当たり算出
P96201	銅覆鋼棒打込式 径14mm×長さ1.5m	1.000	箇所	6,030	6,030	
	合 計				6,030	
	単 価				6,030	
	*** B単一 197号 ***					
000197	接地埋設標 金属製・設置抵抗測定		枚		1,000	歩A 当たり算出
P96202	接地埋設標 金属製・設置抵抗測定	1.000	枚	8,880	8,880	
	合 計				8,880	
	単 価				8,880	
	*** B単一 198号 ***					
000198	引込金物 既存建物, 腕金		本		1,000	歩A 当たり算出
P96203	引込金物 既存建物, 腕金	1.000	本	5,530	5,530	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				5,530	
	単 価				5,530	
	*** B単一 199号 ***					
000199	引込金物 既存会議室棟側建物, 腕金組合せ, アームタイ, アンカー共		本		1,000	歩A 当たり算出
P96204	引込金物 既存会議室棟側建物, 腕金組合せ, アームタイ, アンカー共	1,000	本	18,400	18,400	
	合 計				18,400	
	単 価				18,400	
	*** B単一 200号 ***					
000200	引込金物 会議棟, 腕金, L型金物, ボルト共		本		1,000	歩A 当たり算出
P96205	引込金物 会議棟, 腕金, L型金物, ボルト共	1,000	本	6,780	6,780	
	合 計				6,780	
	単 価				6,780	
	*** B単一 201号 ***					
000201	引込金物 既存電柱, 腕金, Uボルト, アームタイ, バンド共		本		1,000	歩A 当たり算出
P96206	引込金物 既存電柱, 腕金, Uボルト, アームタイ, バンド共	1,000	本	9,280	9,280	
	合 計				9,280	
	単 価				9,280	
	*** B単一 202号 ***					
000202	くさび緊結式足場 手すり先行方式, W=900, H=10m未満, 1ヶ月		掛㎡		1,000	歩A 当たり算出
P96207	くさび緊結式足場 手すり先行方式, W=900, H=10m未満, 1ヶ月	1,000	掛㎡	1,150	1,150	
	合 計				1,150	
	単 価				1,150	
	*** B単一 203号 ***					
000203	空調機 (室外機) AC-1, 空冷ヒートポンプエアコン, 3.0HP		台		1,000	歩A 当たり算出
P96208	空調機 (室外機) AC-1, 空冷ヒートポンプエアコン, 3.0HP	1,000	台	422,000	422,000	
	合 計				422,000	
	単 価				422,000	
	*** B単一 204号 ***					
000204	空調機 (室内機) AC-1, 天井埋込カセット形4方向吹出		台		1,000	歩A 当たり算出
P96209	空調機 (室内機) AC-1, 天井埋込カセット形4方向吹出	1,000	台	274,000	274,000	
	合 計				274,000	
	単 価				274,000	
	*** B単一 205号 ***					
000205	冷媒用被覆銅管 (屋内一般, 液管, 9.5φ) 断熱材10mm, 継手・接合材・支持金物・保護プレート		m		1,000	歩A 当たり算出
P96210	冷媒用被覆銅管 (屋内一般, 液管, 9.5φ) 断熱材10mm, 継手接合材支持金物保護プレート共	1,000	m	3,340	3,340	
	合 計				3,340	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				3,340	
	*** B単ー 206号 ***					
000206	冷媒用被覆銅管 (屋内一般, 液管, 15.9φ) 断熱材20mm, 継手・接合材・支持金物・保護プレート		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96211	冷媒用被覆銅管 (屋内一般, 液管, 15.9φ) 断熱材20mm, 継手接合材支持金物保護プレート共	1,000	m	7,590	7,590	
	合 計				7,590	
	単 価				7,590	
	*** B単ー 207号 ***					
000207	硬質ポリ塩化ビニル管 屋内一般, VP, 25A, 継手・接合材, 支持金物共		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96212	硬質ポリ塩化ビニル管 屋内一般, VP, 25A, 継手・接合材, 支持金物共	1,000	m	2,620	2,620	
	合 計				2,620	
	単 価				2,620	
	*** B単ー 208号 ***					
000208	配管保温 (グラスウール保温材) 合成樹脂製ハーフ-2, 呼び径 100mm、厚さ25mm		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96213	配管保温 (グラスウール保温材) 合成樹脂製ハーフ-2, 呼び径 100mm、厚さ25mm	1,000	m	6,290	6,290	
	合 計				6,290	
	単 価				6,290	
	*** B単ー 209号 ***					
000209	配管保温 (グラスウール保温材) 合成樹脂製ハーフ-2, 呼び径 125mm、厚さ25mm		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96214	配管保温 (グラスウール保温材) 合成樹脂製ハーフ-2, 呼び径 125mm、厚さ25mm	1,000	m	7,510	7,510	
	合 計				7,510	
	単 価				7,510	
	*** B単ー 210号 ***					
000210	配管塗装 配管用炭素鋼鋼管 (白管・裸), 露出, 25A		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96215	配管塗装 配管用炭素鋼鋼管 (白管・裸), 露出, 25A	1,000	m	560	560	
	合 計				560	
	単 価				560	
	*** B単ー 211号 ***					
000211	スリーブ 配管工事×6%		式		1,000 式	歩A 当たり算出
P96216	スリーブ 配管工事×6%	1,000	式	24,900	24,900	
	合 計				24,900	
	単 価				24,900	
	*** B単ー 212号 ***					
000212	電源ケーブル (EM-EEF) 3心, 導体径2.0mm, 管内		m		1,000 m	歩A 当たり算出
P96217	電源ケーブル (EM-EEF) 3心, 導体径2.0mm, 管内	1,000	m	810	810	
	合 計				810	
	単 価				810	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 213号 ***					
000213	制御ケーブル (EM-CEE-S) 1. 25mm2, 2心, 管内		m		1. 000 m	歩A 当たり算出
P96218	制御ケーブル (EM-CEE-S) 1. 25mm2, 2心, 管内	1. 000	m	690	690	
	合 計				690	
	単 価				690	
	*** B単ー 214号 ***					
000214	制御ケーブル (EM-CEE-S) 1. 25mm2, 2心, 天井コロガシ		m		1. 000 m	歩A 当たり算出
P96219	制御ケーブル (EM-CEE-S) 1. 25mm2, 2心, 天井コロガシ	1. 000	m	600	600	
	合 計				600	
	単 価				600	
	*** B単ー 215号 ***					
000215	換気扇 FE-1,ﾊﾞｲﾌﾞ用ﾌｧﾝ,100φ,24時間換気スイッチ共		台		1. 000 台	歩A 当たり算出
P96220	換気扇 FE-1,ﾊﾞｲﾌﾞ用ﾌｧﾝ,100φ,24時間換気スイッチ共	1. 000	台	20, 500	20, 500	
	合 計				20, 500	
	単 価				20, 500	
	*** B単ー 216号 ***					
000216	換気扇 FE-2,ﾊﾞｲﾌﾞ用ﾌｧﾝ,200φ		台		1. 000 台	歩A 当たり算出
P96221	換気扇 FE-2,ﾊﾞｲﾌﾞ用ﾌｧﾝ,200φ	1. 000	台	29, 700	29, 700	
	合 計				29, 700	
	単 価				29, 700	
	*** B単ー 217号 ***					
000217	換気扇 FE-3,ﾊﾞｲﾌﾞ用ﾌｧﾝ,150φ		台		1. 000 台	歩A 当たり算出
P96222	換気扇 FE-3,ﾊﾞｲﾌﾞ用ﾌｧﾝ,150φ	1. 000	台	17, 400	17, 400	
	合 計				17, 400	
	単 価				17, 400	
	*** B単ー 218号 ***					
000218	給気口 OA-1, 自然給気ユニット, 100 φ		個		1. 000 個	歩A 当たり算出
P96223	給気口 OA-1, 自然給気ユニット, 100 φ	1. 000	個	10, 200	10, 200	
	合 計				10, 200	
	単 価				10, 200	
	*** B単ー 219号 ***					
000219	フード アルミ製丸形 (ギヤラリ付) , 200 φ		個		1. 000 個	歩A 当たり算出
P96224	フード アルミ製丸形 (ギヤラリ付) , 200 φ	1. 000	個	12, 500	12, 500	
	合 計				12, 500	
	単 価				12, 500	

[illegible]

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	やり方					
P96001	W造,小規模		m ²	600		
	墨出し					
P96002	W造,小規模		延m ²	1,020		
	養生					
P96003	W造,小規模		延m ²	580		
	清掃・片付け					
P96004	W造,小規模		延m ²	2,280		
	くさび式緊結足場					
P96005	手すり先行方式/W=900/H=10m未満/2ヶ月/運搬共		掛m ²	1,320		
	内部仕上足場					
P96006	脚立足場,階高4.0m以下,1ヶ月		m ²	650		
	災害防止					
P96007	メッシュシート張り,2ヶ月		m ²	730		
	仮設材運搬					
P96008	内部仕上足場,階高4.0m以下,平屋建		m ²	110		
	仮設材運搬					
P96009	メッシュシート		m ²	9		
	根切り					
P96010	総堀,法付オープンカット		m ³	590		
	床付け					
P96011	総堀		m ²	320		
	埋戻し					
P96012	現場廻り仮置き土		m ³	990		
	建設発生土運搬					
P96013	小規模土工,4t積級,DID区間有,運搬距離4.5km以下		m ³	2,320		
	機械運搬費					
P96014	バックホ,片道30km以内		往復	69,700		
	砂利地業					
P96015	再生クラッシュヤラン,RC-40		m ³	7,580		
	土間下防湿層敷き					
P96016	ポリエチレンフィルム敷,厚0.15mm,折下250mm含む		m ²	240		
	土間下断熱材敷込					
P96017	押出発泡ポリエチレンフォーム保温板,厚25mm,3種b		m ²	1,080		
	砂利敷き					
P96018	B種,厚60mm		m ²	1,050		
	鉄筋加工組立(スクラップ控除共(鉄H2))					
P96019	階高3.5~4.0m程度,RC7~8構造,形状単純		式	143,000		
	鉄筋運搬費					
P96020	4t積,運搬距離30km程度		ton	4,550		
	生コンクリート(普通)					
P96021	21-18-25(20)		m ³	22,300		
	コンクリート打設手間					
P96022	捨てコンクリート,ポンプ打ち		m ³	2,160		
	コンクリート打設手間					
P96023	基礎コンクリート,ポンプ打ち		m ³	770		
	コンクリート打設手間					
P96024	土間コンクリート,ポンプ打ち		m ³	940		
	ポンプ圧送					
P96025	打設量30m ³ 未満,基本料・圧送料含む		回	93,900		
	普通合板型枠					
P96026	基礎部		m ²	4,750		
	普通合板型枠					
P96027	地下軸部		m ²	5,790		
	打放し合板型枠					
P96028	ラーメン構造,地上軸部,B種,階高3.5m~4.0m程度		m ²	5,560		
	型枠運搬費					
P96029	4t車 基準距離30km以内		m ²	320		
	打放し面補修					
P96030	B種		m ²	810		
	木材(土台)12cm×12cm×4m					
P96031	桧,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	7,270		
	木材(土台)12cm×12cm×3m					
P96032	桧,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	5,470		
	木材(柱)12cm×12cm×4m					
P96033	杉,KD材,目視等級区分(乙種2級),SD20		本	6,100		
	木材(柱)12cm×12cm×3m					
P96034	杉,KD材,目視等級区分(乙種2級),SD20		本	4,530		
	木材(桁・梁)12cm×12cm×4m					
P96035	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	6,100		
	木材(桁・梁)12cm×12cm×3m					
P96036	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	4,530		
	木材(桁・梁)12cm×15cm×4m					
P96037	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	7,600		
	木材(桁・梁)12cm×15cm×3m					
P96038	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	5,770		
	木材(桁・梁)12cm×18cm×4m					
P96039	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	9,070		
	木材(桁・梁)12cm×18cm×3m					
P96040	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	6,800		
	木材(桁・梁)12cm×24cm×4m					
P96041	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	12,400		
	木材(桁・梁)12cm×24cm×3m					
P96042	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	9,330		
	木材(桁・梁)12cm×30cm×6m					
P96043	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	35,500		

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	木材 (桁・梁) 12cm×27cm×8m					
P96044	集成材,E120-F330		本	86,800		
	木材 (桁・梁) 12cm×33cm×8m					
P96045	集成材,E120-F330		本	106,000		
	木材 (桁・梁) 12cm×36cm×8m					
P96046	集成材,E120-F330		本	116,000		
	木材 (火打ち梁) 9cm×9cm×4m					
P96047	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	3,470		
	木材 (母屋) 9cm×9cm×4m					
P96048	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	3,400		
	木材 (筋交) 4.5cm×9cm×4m					
P96049	杉,KD材,目視等級区分(甲種Ⅱ-3級),SD20		本	1,700		
	木材 (間柱)					
P96050	杉,KD材,3cm×12cm×4m,一等		本	1,700		
	木材 (間柱)					
P96051	杉,KD材,3cm×12cm×3m,一等		本	1,200		
	木材 (垂木)					
P96052	杉,KD材,4.5cm×6cm×4m,一等		本	1,200		
	木材 (胴縁組)					
P96053	杉一等,木製軸組面 (欠込み),45×18@450		m ²	1,820		
	木材 (天井下地)					
P96055	杉一等,釣木,野縁受け@900,野縁@450		m ²	2,630		
	木材 (野地板)					
P96056	針葉樹構造用合板,厚さ12mm×幅910mm×長さ1820mm		枚	1,710		
	基礎パッキン					
P96057	気密,t=20,W=120,KPK-N120同等品		m	2,170		
	土台用アンカーボルト					
P96058	Zマーク,M12,L=500,ナット付		本	265		
	同上 角座金					
P96059	Zマーク,W6.0×60×φ14, かすがいい		枚	150		
P96060	Zマーク,径6mm×長さ120mm		本	10.10		
	かど金物					
P96061	Zマーク,CP・L		個	62		
	同上 太めくぎ					
P96062	Zマーク,ZN65,1kg200本入		本	2		
	山形プレート					
P96063	Zマーク,VP		個	45		
	同上 太めくぎ					
P96064	Zマーク/ZN90/1kg98本入		本	4		
	柱接合金物					
P96065	専用ビス共,に・ほ対応品/オメガプレートSD 10kN同等品		枚	245		
	引き寄せ金物					
P96066	Zマーク,S-HD15		個	415		
	同上 アンカーボルト					
P96067	Zマーク,M16,L=600		本	875		
	同上 六角ボルト					
P96068	Zマーク,M12,L=150,ナット付		本	37		
	筋交プレート					
P96069	専用ビス共,フラット筋かいプレート同等品		枚	325		
	柱脚金物					
P96070	ステンレス裝飾柱脚金物100角型ブロンズ同等品		本	10,000		
	羽子板金物					
P96071	Zマーク,SB・E,M12×280,ナット付		組	74		
	同上 鉄丸くぎ					
P96072	N75,1kg184本入		本	1		
	同上 角座金					
P96073	Zマーク,厚さ4.5×40角		個	13		
	同上 六角ボルト					
P96074	Zマーク,M12,L=195,ナット付		本	47		
	短冊金物					
P96075	Zマーク,S,40×300		個	96		
	同上 鉄丸くぎ					
P96076	N50,1kg414本入		本	0.50		
	同上 六角ボルト					
P96077	Zマーク,M12,L=240,ナット付		本	55		
	木材墨付・加工費					
P96078			m ²	4,070		
	防腐・防蟻処理費(薬剤散布)					
P96079	2回塗(300ml/m ² ・回),日本しろあり対策協会認定		m ²	2,580		
	木材運搬費					
P96080			m ³	4,600		
	建て方・軸組費					
P96081			m ²	4,570		
	揚重費					
P96082			式	190,000		
	羽目板横張					
P96083	杉(小節),t=9.0,本実加工,塗装品		m ²	8,130		
	三方枠					
P96084	杉,t=25,D=200程度		m	4,770		
	戸当					
P96085	杉,t=25,D=200程度		m	3,930		
	額縁					
P96086	杉,t=25,D=100程度		m	2,430		
	額縁					
P96087	杉,t=25,D=150程度		m	3,230		

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	額縁					
P96088	杉, t=25, D=200程度		m	4,070		
	堅馳葺					
P96089	カーパ`リウム鋼板, t=0.4, 馳高20, 働き幅400		m ²	10,600		
	防湿材					
P96090	コ`ムアスル`フイ`グ`貼, t=1.0, 粘着層付		m ²	2,320		
	軒先唐草水切(水下)					
P96091	屋根同材		m	8,080		
	軒先唐草水切(水上)					
P96092	屋根同材, 防水テ`プ`貼含む		m	8,590		
	クラバ`唐草水切					
P96093	屋根同材		m	8,240		
	カー`硬質塩ビ`製軒樋 (高耐候性特殊樹脂)					
P96094	エシエイ` UST140同等品, L1-120x131x85程度		m	6,670		
	同上 支持金物					
P96095	ブラケット正面打, 自在式@600程度		本	2,400		
	カー`硬質塩ビ`製落し口					
P96096	エシエイ` UST140同等品, 高耐候性特殊樹脂, 洋風じょう		箇所	8,510		
	カー`塩ビ`製堅樋 (高耐候性特殊樹脂)					
P96097	エシエイ` URT60BL同等品, φ60, ハ`ント`レスタイ`		m	5,080		
	同上 支持金物					
P96098	ハ`ント`レスクリ`ッ`, @1,200以内		本	1,570		
	カー`塩ビ`製`エルホ`					
P96099	高耐候性特殊樹脂, φ60, 87° `タイ`		箇所	1,890		
	カー`塩ビ`製`エルホ`					
P96100	高耐候性特殊樹脂, φ60, 45° `タイ`		箇所	1,890		
	運搬・荷揚費					
P96101	屋根及びとい工		式	1,350,000		
	土台水切 (コーナ`役物(4ヶ所)含む)					
P96102	カー`ア`ル`製, 防鼠無し, 見込50程度, 見付30程度		m	3,240		
	小庇					
P96103	ア`ル`製(ウレタン樹脂塗装), t=2.0, W3, 600×D300		箇所	66,900		
	運搬費					
P96104	小庇		式	25,500		
	取付費					
P96105	小庇		式	108,000		
	軽量鉄骨天井下地					
P96106	野縁19形, 直張用, @225, ふところ高1.5m未満		m ²	1,630		
	屋内天井下地開口部補強					
P96107	野縁19形, 450x450程度, ホ`ト`等切込み共		箇所	1,860		
	屋内天井下地開口部補強					
P96108	野縁19形, 900x900程度, ホ`ト`等切込み共		箇所	3,540		
	天井点検口					
P96109	カー`ア`ル`製(お`ト), 450x450, 内外額縁枠		箇所	9,290		
	カーテンレール					
P96110	シングル, C型, SUS, 天井直付		m	950		
	コンクリート直均し仕上					
P96111	金ゴ`テ, 直均し仕上げ、薄張物下地程度a種		m ²	690		
	目地切					
P96112	コンクリート面, 厚300mm程度, カッター入れ		m	800		
	モルタル金ゴ`テ仕上					
P96113	コンクリート下地, 外壁, 塗厚さ25mm		m ²	4,140		
	目地入					
P96114	コンクリート下地, 木目地, W=10mm		m	1,120		
	笠木天端コンクリート直均し仕上げ					
P96115	金ゴ`テ, 幅300mm		m	600		
	両開き框ドア					
P96116	W1,600xH2,150, 腰カ`リ付		箇所	329,000		
	引違いマド					
P96117	W1,610xH2,000, 戸先錠付, 腰バ`ネ付		箇所	342,000		
	引違いマド					
P96118	W1,600xH900, 可動網戸付		箇所	89,800		
	両袖片引きマド					
P96119	W3,390xH1,560, 可動網戸付		箇所	306,000		
	アルミ建具 運搬費					
P96120			式	217,000		
	アルミ建具 取付費					
P96121			式	1,640,000		
	移動間仕切壁					
P96122	W6150xH2700, MDF下地		箇所	1,610,000		
	軽量スチール製建具 運搬費					
P96123			式	323,000		
	軽量スチール製建具 取付費					
P96124			式	763,000		
	建具周囲モ`ルタル充填					
P96125	外部建具		m	1,030		
	建具廻りシーリング					
P96126	MS-2, 変性シリコーン (2成分形), 10x10		m	440		
	複層ガラス					
P96127	Low-Eカ`ラス5+Air6+フ`ロ`ト板カ`ラス5, 1枚2.00m ² 以下		m ²	13,600		
	複層ガラス					
P96128	Low-Eカ`ラス5+Air6+フ`ロ`ト板カ`ラス5, 1枚4.00m ² 以下		m ²	14,000		
	単層ガラス					
P96129	合せカ`ラス(フ`ロ`ト板カ`ラス5+フ`ロ`ト板カ`ラス5), 1枚2.00m ² 以下		m ²	14,600		
	ガラス留めシーリング					
P96130	片面幅5mm×深5mm程度, ハ`ックア`ッ` 材共		m	300		

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	NAD塗装					
P96131	コンクリート面, B種, 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面, B種)		m ²	1,270		
	EP塗装					
P96132	素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面, B種)		m ²	1,370		
	WP塗装					
P96133	木部, B種, 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面, B種)		m ²	1,160		
	EP-G塗装 (左官仕上・ボード面, B種)					
P96134	素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面, B種)		m ²	1,450		
	OS塗装(細物)					
P96135	木部, 素地ごしらえB種共		m	490		
	壁窯業系サイディング横張					
P96136	ニハ木目柄同等品, t=14, 釘打工夫, 塗装品		m ²	6,930		
	専用出隅材					
P96137	壁同材		m	6,580		
	壁透湿防水シート張					
P96138	防水テープ 共		m ²	2,230		
	壁取合シーリング					
P96139	MS-2, 10x10程度		m	430		
	壁通気見切 (有効換気面積120.5cm ² /m以上)					
P96140	樹脂製, 32.2x58程度, FV-032PL09同等品		m	2,470		
	壁けい酸カルシウム板張					
P96141	鼻隠・破風板, t=12, H=150, 突付		m ²	3,130		
	天井けい酸カルシウム板張					
P96142	厚さ6mm, 目透し張		m ²	2,060		
	天井有孔けい酸カルシウム板張					
P96143	厚さ6mm, 目透し張		m ²	3,770		
	床複層ビニル床シート貼					
P96144	厚さ2mm		m ²	2,360		
	ビニル幅木					
P96145	H=60, R無し		m	310		
	壁石膏ボード張					
P96146	t=12.5, 突付		m ²	1,050		
	壁けい酸カルシウム板張					
P96147	厚さ8mm, 不燃, 目透し張		m ²	2,390		
	壁素地ごしらえ					
P96148	石膏ボード目地処理		m ²	140		
	壁ビニルクロス貼					
P96149	ビニル製, 量産タイプ(準不燃・難燃)		m ²	1,200		
	壁断熱材充填					
P96150	グラスウール敷込み, 厚さ50mm, 24kg/m ³		m ²	1,060		
	天井化粧石膏ボード張					
P96151	厚さ9.5mm, 準不燃, トラバーチン, 突付け張り工法		m ²	1,400		
	廻縁					
P96152	塩ビ製, 壁目透しタイプ		m	540		
	天井断熱材敷込					
P96153	グラスウール敷込み, 厚さ100mm, 24kg/m ³		m ²	1,600		
	ベネシアアクリライト (カーアクリライト製, ビル用アクリライト)					
P96154	横型, スラット幅25mm, キヤ式, 立川アクリライト工業 モノコム同等品		m ²	7,250		
	ケーブル (EM-EEF)					
P96155	ころがし配線, 2心, 導体径2.0mm		m	470		
	ケーブル (EM-EEF)					
P96156	2心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)		m	630		
	ケーブル (EM-EEF)					
P96157	ころがし配線, 3心, 導体径2.0mm		m	620		
	ケーブル (EM-EEF)					
P96158	3心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)		m	810		
	金属製可とう電線管 (PF一重管)					
P96159	16mm, 隠ぺい・埋込配管		m	590		
	金属製可とう電線管 (PF一重管)					
P96160	22mm, 隠ぺい・埋込配管		m	780		
	アウトレットボックス					
P96161	中四角, 浅型, カバー付		個	1,940		
	スイッチボックス					
P96162	1ヶ用, カバー付		個	1,940		
	blankプレート					
P96163	角型, 金属製		個	780		
	照明器具					
P96164	LSS9-4-37, LN, じか付け天井灯		個	14,900		
	照明器具					
P96165	LSS9-4-48, LN, じか付け天井灯		個	16,800		
	照明器具					
P96166	LRS1RP-17, LN, 埋込み天井灯		個	23,100		
	ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート)					
P96167	1P15A×1		個	1,990		
	ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート)					
P96168	1P15A×1+1P4A(ON表示)×1, ネーム付		個	3,600		
	防水スイッチ					
P96169	1P15A×1		個	2,630		
	24時間換気スイッチ					
P96170			個	1,550		
	スイッチボックス					
P96171	2ヶ用, カバー付		個	2,160		
	ワイド埋込コンセント (金属プレート)					
P96172	2P15A (接地極付) ×2		個	2,440		
	ケーブル (EM-CE)					
P96173	4心, 3.5mm ² , 管内配線		m	990		

事業名	宇城農地整備事業
工事名	会議棟新築工事

工事別工事名:会議棟新築工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	ケーブル (EM-CE)					
P96174	4心, 3.5mm2, 隠ぺい配線		m	880		
	ケーブル (EM-CE)					
P96175	4心, 3.5mm2, FEP内 (PF・CD)		m	1,120		
	ケーブル (EM-CE)					
P96176	4心, 5.5mm2, 管内配線		m	1,370		
	ケーブル (EM-CE)					
P96177	4心, 5.5mm2, 隠ぺい配線		m	1,230		
	ケーブル (EM-CE)					
P96178	4心, 5.5mm2, FEP内 (PF・CD)		m	1,470		
	金属製可とう電線管 (PF一重管)					
P96179	径28mm, 隠ぺい・埋込配管		m	970		
	電動機結線費					
P96180	直入始動方式		台	4,910		
	電線 (EM-IE)					
P96181	5.5mm2, 管内配線		m	470		
	ケーブル (EM-CET)					
P96182	14mm2, 3心, 管内配線		m	1,940		
	ケーブル (EM-CET)					
P96183	14mm2, 3心, 隠ぺい配線		m	1,770		
	ケーブル (EM-CET)					
P96184	14mm2, 3心, FEP内 (PF・CD)		m	2,070		
	ケーブル (EM-CET)					
P96185	14mm2, 3心, ラック配線		m	2,120		
	メッセンジャーワイヤー					
P96186	14mm2, 吊し金物共		m	590		
	メッセンジャーワイヤー					
P96187	14mm2		径間	8,700		
	硬質ビニル電線管 (VE)					
P96188	径22mm, 隠ぺい・埋込配線		m	950		
	電線管					
P96189	PF36mm, 隠ぺい配線		m	2,550		
	厚鋼電線管 (G)					
P96190	径36mm, 露出配管		m	3,630		
	金属製可とう電線管 (ビニル被覆あり・防水)					
P96191	径38mm		箇所	3,020		
	電線管塗装					
P96192	G36mm, 調合ペイント (白)		m	360		
	スイッチボックス					
P96193	5ヶ用, カバー付		個	2,870		
	ブルボックス					
P96194	露出形 (SS), 防水仕様, ステンレス製0.3m ² 以上0.5m ² 未満/個		個	33,800		
	ブルボックス塗装					
P96195	防水SUS, 300×300×200SS, 調合ペイント (白), 平板		m ²	1,680		
	防水引込カバー					
P96196	未来工業WKF-28同等品		個	1,220		
	既存キュービクル改修					
P96197	MCB 3P 50AF×1, ブレーカパネル×1		式	452,000		
	開閉器盤					
P96198	屋外銅板製		面	102,000		
	電灯分電盤					
P96199	樹脂製		面	90,000		
	動力分電盤					
P96200	銅板製		面	223,700		
	銅覆銅棒打込式					
P96201	径14mm×長さ1.5m		箇所	6,030		
	接地埋設標					
P96202	金属製・設置抵抗測定		枚	8,880		
	引込金物					
P96203	既存建物, 腕金		本	5,530		
	引込金物					
P96204	既存会議室棟側建物, 腕金組合せ, アームタイ, アンカー共		本	18,400		
	引込金物					
P96205	会議棟, 腕金, L型金物, ボルト共		本	6,780		
	引込金物					
P96206	既存電柱, 腕金, Uボルト, アームタイ, バンド共		本	9,280		
	くさび緊結式足場					
P96207	手すり先行方式, W=900, H=10m未満, 1ヶ月		掛m ²	1,150		
	空調機 (室外機)					
P96208	AC-1, 空冷ヒートポンプエアコン, 3.0HP		台	422,000		
	空調機 (室内機)					
P96209	AC-1, 天井埋込カセット形4方向吹出		台	274,000		
	冷媒用被覆銅管 (屋内一般, 液管, 9.5φ)					
P96210	断熱材10mm, 継手接合材支持金物保護プレート共		m	3,340		
	冷媒用被覆銅管 (屋内一般, 液管, 15.9φ)					
P96211	断熱材20mm, 継手接合材支持金物保護プレート共		m	7,590		
	硬質ポリ塩化ビニル管					
P96212	屋内一般, VP, 25A, 継手・接合材, 支持金物共		m	2,620		
	配管保温 (グラスウール保温材)					
P96213	合成樹脂製カバー2, 呼び径100mm、厚さ25mm		m	6,290		
	配管保温 (グラスウール保温材)					
P96214	合成樹脂製カバー2, 呼び径125mm、厚さ25mm		m	7,510		
	配管塗装					
P96215	配管用炭素鋼鋼管 (白管・裸), 露出, 25A		m	560		
	スリーブ					
P96216	配管工事×6%		式	24,900		

[illegible]

令和6年度宇城農地整備事業

会議棟新築工事

特 別 仕 様 書

九州農政局

宇城農地整備事業所

第1章 総則

令和6年度宇城農地整備事業 会議棟新築工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（電気設備工事編）（機械設備工事編）」（以下「標仕」という。）に基づいて実施する。

なお、共通仕様書及び標仕に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書及び図面に示す建築工事特記仕様書、構造特記仕様書、木質工事特記仕様書、電気設備工事特記仕様書、機械設備工事特記仕様書（以下「特記仕様書」という。）によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、宇城農地整備事業所内に会議棟を新築するものである。

2. 工事場所

熊本県宇城市松橋町松橋 357-1、368-3 地内

3. 工事概要

本工事の概要は、次のとおりである。

(1) 建築工

1) 形 式 木造平屋建て

2) 延床面積 A=139.12m²

(内訳)

建築工事 1 式

電気設備工事 1 式

機械設備工事 1 式

4. 工事数量

別紙2「工事数量表」のとおりである。

第3章 施工条件

1. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日としては、雨天・休日等41日を見込んでいる。

なお、休業日には、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始休暇を含んでいる。

2. 施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、年末年始休暇（12月29日～1月3日）。

ただし、週休2日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休2日の実施を取り組む工事については、

提出する実施計画によるものとする。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない日においてやむを得ず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

3. 施工しない時間帯

原則、平日の午後6時から午前8時まで。なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない時間帯においてやむを得ず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

4. 工期

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、様式1により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている140日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに様式1と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結日から令和7年3月11日（工事完了期限日）まで

※工事完了期限内における工期の変更については、受注者から変更理由が記載された書面での協議を行うこと。

5. 猛暑による作業不能日数

本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。

- (1) 作業不能日数：0日間（工期の始期は令和6年10月23日で算定）
- (2) 上記（1）は、環境省が公表する九州地方熊本県三角地点におけるWBGT値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（令和元年～令和5年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間にWBGT値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したもの5年分を平均したもの。
- (3) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する九州地方熊本県三角地点におけるWBGT値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。））の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

6. CORINS への登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

第4章 現場条件

1. 土 質

本工事の施工場所の土質は、砂礫土を想定している。

2. 関連業務

本工事に関連する業務として次に示す業務を予定しているので、監督職員及び関連する業務の責任者と十分連絡、協議し工事工程に支障が生じないよう調整しなければならない。

(1) 令和6年度宇城農地整備事業 会議棟新築工事監理業務（仮称）

業務予定時期 : 令和6年9月～令和7年3月

3. 第三者に対する措置

(1) 騒音及び振動対策

騒音・振動等の発生を伴う作業については、その対策に十分に配慮すると共に、地域住民との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、第三者との協議において対策を講じる必要がある場合には、本工事に騒音、振動調査を変更追加することがある。

(2) 環境対策

1) 資材の搬入及び搬出の際、積荷の飛散及び落下等の恐れがある場合は、積荷の上にシートを被せる等の対策を行うものとする。

2) 本工事場所は民家に隣接していることから、以下の内容に留意しなければならない。

①ゴミ等の野外放置を禁止するとともに、工事関係者への環境保全教育を徹底するものとする。

(3) 安全対策

工事期間中における昼夜の安全対策については、交通制限の範囲、標識及び安全施設等の配置について、事前に監督職員の承諾を得るものとする。

(4) その他

既設構造物及び第三者に損害を与えた場合は、受注者の責任で処理するものとする。

第5章 指定仮設

1. 仮置場

工事資材を一時仮置きする場所は、宇城農地整備事業所敷地内としているが、詳細な場所について、事前に監督職員に確認しなければならない。

2. 建設発生土受入地

建設発生土受入地は図面に示す箇所とし、その名称、搬出予定量は次のとおりである。

名称	地先名	搬出予定量	摘要
----	-----	-------	----

建設発生土受入地	熊本県宇城市松橋町御船 603 地先	27 m ³	土砂
----------	--------------------	-------------------	----

本建設発生土受入地への処分方法は、ダンプトラック放土とする。

第6章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

- (1) 発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地(以下「工事用地」という。)は、宇城農地整備事業所敷地内である。

第7章 工事用電力

本工事に使用する電力設備は、受注者の責任において準備しなければならない。

第8章 工事用材料

1. 規格及び品質

本工事で使用する材料の規格及び品質は、特記仕様書によるものとする。

2. 木材

受注者は、設計図書に木材の使用について指定されている場合にはこれに従うものとし、任意仮設等においても木材利用の促進に留意しなければならない。

3. 見本又は資料提出

次に示す工事材料は、使用前に試験成績書、見本、カタログ等を監督職員に提出して承諾を得なければならない。

なお、これ以外の材料についても監督職員が提出を指示する場合がある。

材 料 名	提 出 物
石材及び骨材	試験成績表、粒度分布表
鉄鋼材	試験成績書、カタログ等
コンクリート	試験成績書、配合計画書
木材	品質証明書、出荷証明書等
その他材料	カタログ又は試験成績書等

また、外壁・屋根等の材質・色等については事前に見本を提出するものとし、監督職員の承諾を得るものとする。

第9章 施工

1. 再生資源等の利用

(1) 再生資材の利用

受注者は、次に示す再生資材を利用するものとする。

資材名	規格	備考
再生クラッシュラン	RC-40	地業工

(2) 建設資材廃棄物等の現場内利用

受注者は、本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物について、本現場内で利用可能か検討し、その利用方法等について監督職員と協議しなければならない。

なお、分別の徹底及び、適切な保管を行うものとする。

2. 特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
	①造成等	造成等の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③上部構造物・外装	上部構造物・外装の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④屋根	屋根の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤建築設備・内装等	建築設備・内装等の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (電気・機械設備等)	その他の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

■が該当する部分である。

3. 土工

(1) 根切り

掘削残土は、監督職員が指示する工事用地内に仮置きする。

(2) 埋戻し（建設発生土の利用）

埋戻しは、発生する掘削土を使用するものとする。

4. 建築工事

(1) 建築工事については、特記仕様書に基づき施工しなければならない。

なお、第三者（周辺家屋等）に支障を及ぼさないように配慮するものとし、第三者に影響を及ぼした場合は、受注者の責により対応しなければならない。

(2) 建築基準法第5条第4項に規定する工事監理者（建築士有資格者。以下「監理者」という。）は、第4章2に記載する業務で定めるので、受注者は、監理者へ以下の書類を2部提出しなければならない。

なお、1部は監理者を經由して監督職員の承認後、返還するので工事完成図書として取りまとめるもの

とする。

- 1) 施工計画書
- 2) 材料・施工承認資料
- 3) 施工管理資料
- 4) 関係法規に基づく協議に係る資料
- 5) 完成図
- 6) その他必要な資料

(3) 監理者の権限の範囲

通常の工事監理としての工程管理、段取り、施工上必要な図面及び原寸図並びに型板等についての指示・検査については、監理者の権限によるものとするが、次に示す内容について監理者に報告後、監督職員の指示、承認、確認、又はその措置について協議しなければならない。

- 1) 設計図書に疑義があるとき
- 2) 使用材料、施工方法について変更する必要があるとき
- 3) 天候、気温、その他の要因により、施工上不利な条件が発生したとき
- 4) 工事を変更、一時中止又は打ち切る必要があるとき
- 5) 工事遅延のおそれがあるとき
- 6) 工事に使用する材料の仕様及び品質の承認に関する事項
- 7) その他必要があると認める事項があったとき

第10章 施工管理

1. 主任技術者等の資格

主任技術者又は監理技術者の資格は、入札説明書によるものとする。

2. 施工管理

施工管理の管理基準等は、次によらなければならない。

- 1) 品質管理及び施工管理については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理指針」、「電気設備工事監理指針」、「機械設備工事監理指針」によるものとする。
- 2) 本工事の施工に関しては、図面並びに共通仕様書、特別仕様書、特記仕様書及び標仕による他、使用材料メーカーの工法により施工するものとする。

3. 工事写真における黑板情報の電子化

黑板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黑板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黑板情報の電子化を行うことができる。黑板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「機器等」という。)は、「土木工事施工管理基準 別表第2 撮影記録による出来形管理」に示す項目の電子的記入ができ

るもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト (CRYPTREC 暗号リスト)」
(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」) に記載する基準を用いた信憑性確認機能
(改ざん検知機能) を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

- 1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- 2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- 1) 受注者は、(1) の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2) 本工事の工事写真の取扱いは、「土木工事施工管理基準 別表第 2 撮影記録による出来形管理」及び「電子化写真データの作成要領 (案)」によるものとする。なお、上記 1) に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領 (案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3) に示す黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に

URL (https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html) のチェックシステム (信憑性チェックツール) 又はチェックシステム (信憑性チェックツール) を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来型の黒板に代わるものであり、現場管理費に含まれる。

4. 情報共有システムについて

本工事は、共通仕様書第 1 編 1 - 1 - 30 施工管理 4 に規定する工事情報共有システムは活用しないものとする。

第 11 章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に明示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

1. 土質の変化
2. 地下埋設物 (埋蔵文化財を含む) の出現
3. 不可抗力によるもの
4. 法・基準の改正によるもの
5. 第三者との協議によるもの
6. その他監督職員が必要と認めたもの

第12章 その他

1. 契約後VE提案

(1) 定義

「VE提案」とは、工事請負契約書第19条の2の規定に基づき、契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等の設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案をいう。

(2) VE提案の意義及び範囲

1) VE提案の範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料及び施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。

2) ただし、次の提案は、VE提案の範囲に含めないものとする。

- ① 施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案
- ② 工事請負契約書第18条（条件変更等）に基づき条件変更が確認された後の提案
- ③ 競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料、施工方法等の変更の提案

(3) VE提案書の提出

1) 受注者は、(2)のVE提案を行う場合、次に掲げる事項をVE提案書（共通仕様書 様式6-1～4）に記載し、発注者に提出しなければならない。

- ① 設計図書に定める内容とVE提案の内容の対比及び提案理由
- ② VE提案の実施方法に関する事項（当該提案に係る施工上の条件等を含む）
- ③ VE提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠
- ④ 発注者が別途発注する関連工事との関係
- ⑤ 工業所有権を含むVE提案である場合、その取り扱いに関する事項
- ⑥ その他VE提案が採用された場合に留意すべき事項

2) 発注者は、提出されたVE提案書に関する追加的な資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。

3) 受注者は、VE提案を契約締結の日より、当該VE提案に係る部分の施工に着手する日の35日前までに、発注者に提出できるものとする。

4) VE提案の提出費用は、受注者の負担とする。

(4) VE提案の適否等

1) 発注者は、VE提案の採否について、原則として、VE提案を受領した日の翌日から14日以内に書面（共通仕様書 様式6-5）により通知するものとする。ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるときは、受注者の同意を得たうえでこの期間を延長することができるものとする。

2) また、VE提案が適正と認められなかった場合には、その理由を付して通知するものとする。

3) VE提案の審査に当たっては、施工の確実性、安全性、設計図書と比較した経済性を評価する。

4) 発注者は、VE提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第19条の2（設計図書の変更に係る受注者の提案）の規定に基づくものとする。

5) 発注者は、VE提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第25条（請負代金額の変更方法等）の規定により請負代金額の変更を行うものとする。

6) 前項の変更を行う場合においては、VE提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の10分の5に相当する額（以下、「VE管理費」という。）を削減しないものとする。

7) VE提案を採用した後、工事請負契約書第18条（条件変更等）の条件変更が生じた場合において、発注者がVE提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。

8) 発注者は、工事請負契約書第18条（条件変更等）の条件変更が生じた場合には、工事請負契約書第25条（請負代金額の変更方法等）第1項の規定に基づき、請負代金額の変更を行うものとする。VE提案を採用した後、工事請負契約書第18条（条件変更等）の条件変更が生じた場合の前記6)のVE管理費については、変更しないものとする。

ただし、双方の責に帰することができない理由（不可抗力、予測不可能な事由等）により、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

(5) VE提案書の使用

発注者は、VE提案を採用した場合、工業所有権が設定されたものを除き、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、当該工事以外の工事においてその内容が無償で使用する権利を有するものとする。

(6) 責任の所在

発注者がVE提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、VE提案を行った受注者の責任が否定されるものではないこととする。

2. 電子納品

工事完成図書を、共通仕様書第1編1-1-37に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- ・工事完成図書の電子媒体（CD-R、DVD-R又はBD-R）正副2部

3. ワンデーレスポンス実施に関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則「その日のうち」に回答する対応である。ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答日を通知するなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前中に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後には協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。ただし、原則として閉庁日を除く。

4. 工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項並びに「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

(1) 工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注会社幹部に設計の考え方等を説明し、共有を図るものとする。な

お、開催日程、出席者、課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(2) 工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時および新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が、施工計画、工事工程等について確認し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(3) 設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続きや工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が工期、設計変更内容等、技術提案の履行状況について高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

(4) 対策検討会議

工事実施中において、自然的又は人為的な要因等により、工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、調査設計段階の検討内容を含めた技術課題等の迅速な解決に向けて、現場代理人・受注会社幹部並びに九州農政局地方参事官（議長）・関係課職員、事業所長、次長、総括監督員、主任監督員、監督員が対応方針の協議・確認を行う対策検討会議を開催することができるものとする。

なお、対策検討会議は、現場代理人又は監督職員が工事円滑化会議等において協議の上、開催する。

(5) 建設コンサルタントの出席

上記（１）、（２）、（３）及び（４）の会議に必要な応じて建設コンサルタントを出席させる場合は、必要経費を積算し、別途契約により対応するものとする。

なお、工事受注者の同会議出席に要する経費については、当該工事の現場管理費の中の通信交通費に含まれるものと考えており、開催回数に関らず変更契約の対象としない。

(6) 打合せ記録簿

工事円滑化会議、設計変更確認会議及び対策検討会議において確認した事項については、打合せ記録簿（共通仕様書 様式－４２）に記録し、相互に確認するものとする。

5. 週休２日による施工

- (1) 本工事は、週休２日に取り組むことを前提として、労務費を補正した試行対象工事である。受注者は、契約後、週休２日による施工を行わなければならない。なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休２日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。

- (2) 「週休２日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、４週８休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が28.5%（８日／28日）以上の水準に達する状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

- 1) 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では夏期休暇分として土日以外の3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場

作業を余儀なくされる期間など）は含まない。

2) 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、1日を通して現場作業が行われない状態をいう。
ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。

3) 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

(3) 週休2日（4週8休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。

1) 受注者は、契約後、週休2日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。

2) 受注者は、週休2日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休2日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等により行うものとする。

3) 監督職員は、上記受注者からの報告により週休2日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。

4) 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記2)の記録資料等の提示を求め確認を行うものとする。

5) 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。

(4) 監督職員が週休2日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

(5) 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じて以下に示す補正係数により、労務費を補正する。

1) 補正係数

	4週8休以上
現場閉所率	28.5%(8日/28日)以上
労務費	1.02

2) 補正方法

当初積算において4週8休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。なお、発注者は、工事完成時に現場閉所の達成状況を確認後、4週8休に満たない場合は、工事請負契約書第25条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき上記1)の補正係数による補正を行わずに減額変更する。ただし、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られないなどにより、現場閉所の達成状況が4週8休に満たない場合は、補正を行わずに減額変更する。

また、提出された工程表が週休2日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「地方農政局工事成績等評定実施要領（模範例）の制定について」（平成15年2月19日付け14地第759号大臣官房地方課長通知。以下「工事成績要領」という。）別紙8（事業（務）所長用）に示す「7. 法令遵守等」において、点数10点を減ずるものとする。

(6) 週休2日の確保に取り組む工事において、市場単価方式による積算に当たっては、現場閉所状況に応じて、別紙1「週休2日促進工事 市場単価方式補正係数」のとおり補正する。

6. 週休2日制の促進

(1) 本工事は、週休2日制を促進するため、現場閉所状況に応じて工事成績要領に基づく工事成績評定において加点評価を行うとともに、週休2日制工事の促進における履行実績取組証明書（以下「履行実績取組証明

書」という。)の発行を行う工事である。

- (2) 発注者は、現場閉所状況が月単位で4週8休以上(現場閉所率 28.5% (8日/28日)以上)と確認した場合は、工事成績評定において加点評価するものとする。ただし、工事成績評定の合計は100点を超えないものとする。また、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、工事成績評定の点数を10点減ずることとする。なお、加点評価に当たっては、以下のとおりとする。

- 1) 他の模範となるような受注企業の働き方改革に係る取組を本工事において実施した場合は、工事成績要領別紙5に示す「4. 創意工夫」に、次の評価項目を追加した上で最大2点を加点評価する。なお、複数事項への取組や実施状況の内容に応じて1点、2点で評価する。

○監督職員用

【働き方改革】

- ☐ 月単位の週休2日(4週8休以上)の確保に向けた企業の取組が図られている。
☐ 若手や女性技術者の登用など、担い手の確保に向けた取組が図られている。

- 2) 現場閉所による月単位の週休2日相当(4週8休以上)が達成した場合は、工事成績要領別紙3-1に示す「2. 施工状況(Ⅱ工程管理)」に、次の2つの評価項目を追加し、両方で加点評価する。ただし、月単位の週休2日に満たない場合は、「休日の確保を行った。」のみを評価する。

○監督職員用

- ☐ 休日の確保を行った。
☐ その他[理由:現場閉所により月単位の週休2日(4週8休以上)の確保を行った。]

○事業所長用

- ☐ 工程管理に係る積極的な取組が見られた。
☐ その他[理由:現場閉所により月単位の週休2日(4週8休以上)の確保に取り組んだ。]

- 3) 現場閉所による週休2日相当(4週8休以上)が達成したことに加え、対象期間内の全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った場合は、工事成績要領別紙8に示す「7. 法令遵守等」に次の評価項目を追加した上で1点を加点評価する。

○事業所長用

- ☐ その他[理由:現場閉所による週休2日(4週8休以上)の確保を行ったとともに全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った。]

- (3) 監督職員は、受注者からの報告により現場閉所状況が4週8休以上(現場閉所率 28.5% (8日/28日)以上)と確認した場合は、履行実績取組証明書を発行するものとする。

第13章 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

工 期 通 知 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(分任) 支出負担行為担当官

〇〇 〇〇 様

住所

商号又は名称

氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	〇〇〇〇工事
工 事 場 所	〇〇県〇〇市〇〇
契約予定年月日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (〇〇〇日間) 令和 年 月 日 まで

※契約の締結までに提出すること。

※契約書には本通知書により通知した工期（工事の始期及び終期）を記載する。

週休 2 日促進工事 市場単価方式補正係数

表－1）建築工事の補正率

工 種	摘 要※	週休 2 日促進工事
		新営補正率
仮設工事	物価資料	1.01
土工事	市場単価、物価資料共通	1.01
地業工事	物価資料	1.01
鉄筋工事	市場単価、物価資料共通	1.01
コンクリート工事	市場単価、物価資料共通	1.01
型枠工事	市場単価、物価資料共通	1.01
鉄骨工事	物価資料	1.02
既製コンクリート	物価資料	1.01
防水工事	市場単価	1.01
防水工事（シーリング）	市場単価	1.01
防水工事	物価資料	1.01
石工事	物価資料	1.01
タイル工事	物価資料	1.01
木工事	物価資料	1.01
屋根及びとい	物価資料	1.01
金属工事	市場単価	1.01
金属工事	物価資料	1.01
左官工事 （仕上塗材仕上）	市場単価	1.01
左官工事 （仕上塗材仕上以外）	市場単価	1.01
左官工事	物価資料	1.01
建具（ガラス）	市場単価	1.01
建具（シーリング）	市場単価	1.02
建具	物価資料	1.01
塗装工事	市場単価	1.01
塗装工事	物価資料	1.01
内外装工事	市場単価	1.01
内外装工事 （ビニル系床材）	市場単価	1.01
内外装工事	物価資料	1.01
内外装工事 （ビニル系床材）	物価資料	1.01
仕上げユニット	物価資料	1.01
排水工事	物価資料	1.01
舗装工事	物価資料	1.01
植栽及び屋上緑化	物価資料	1.01

※「市場単価」：市場単価及び補正市場単価、「物価資料」：物価資料の掲載価格の補正率を示す。

表－２）電気設備工事の補正率

工 種	摘 要	週休２日促進工事
		新営補正率
配管工事	電線管、２種金属線ぴ及び同ボックス	1.01
	ケーブルラック	1.01
	位置ボックス及び位置ボックス用ボンディング	1.01
	プルボックス	1.01
	プルボックス用接地端子	1.00
	防火区画貫通処理 ケーブルラック用（壁・床）	1.01
	防火区画貫通処理 金属管・丸型用	1.01
	（電動機その他接続材工事） 金属製可とう電線管	1.01
配線工事	600V絶縁電線及び600V絶縁ケーブル	1.01
接地工事	（接地極工事） 銅板式、銅覆鋼棒、 接地極埋設票（金属製）	1.01

表－３）機械設備工事の補正率

工 種	摘 要	週休２日促進工事
		新営補正率
保温工事	配管用、ダクト用及び消音内貼	1.01
ダクト設備	低圧ダクト、排煙ダクト及び低圧チャンパー類	1.01
ダクト付属品	既製品ボックス、制気口、 ダンパー等の取付手間のみ	1.02
衛生器具設備（ユニットを除く）	取付手間のみ	1.02

注）表－１～表－３の工種については、本工事に該当しない工種も含む。

令和6年度

宇城農地整備事業
会議棟新築工事

工 事 数 量 表
【当初】

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
1. 建築工事				
(1)仮設工				
やり方	W造, 小規模	式	1	
墨出し	W造, 小規模	式	1	
養生	W造, 小規模	式	1	
清掃・片付け	W造, 小規模	式	1	
外部足場（くさび緊結式足場）	W=900, 手擦先行方式, H=10m未満, 2ヶ月, 運搬共	式	1	
内部仕上足場	脚立足場, 階高4.0m以下, 1ヶ月	式	1	
災害防止	メッシュシート張り, 2ヶ月	式	1	
(2)土工				
根切り	総堀, 法付オープンカット	式	1	
床付け	総堀	式	1	
埋戻し	現場廻り仮置き土	式	1	
(3)地業工				
砂利地業	再生クラッシュラン, RC-40	m3	21.7	
土間下防湿層敷き	ポリエチレンフィルム敷, 厚0.15mm, 折下250mm含む	m ²	158	
土間下断熱材敷込	押出発泡ポリエチレンフォーム保温板, 厚25mm, 3種b	m ²	133	
碎石敷	単粒度碎石4号（20～30mm）, t=50mm	m ²	42	
(4)鉄筋工				
異形棒鋼	SD295, D10	ton	1.9	
異形棒鋼	SD295, D13	ton	0.5	
鉄筋加工組立（スクラップ控除共（鉄 H2））	階高3.5～4.0m程度, RCラーメン構造, 形状単純	式	1	
(5)コンクリート工				
捨てコンクリート	18-15-20	m3	2.1	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
基礎コンクリート	(18+3)-18-20	m ³	13.8	
土間コンクリート	18-15-20	m ³	11	
(6)型枠工				
普通合板型枠	基礎部	m ²	147	
普通合板型枠	地下軸部	m ²	1.4	
打放し合板型枠	ラーメン構造, 地上軸部, B種, 階高3.5m~4.0m程度	m ²	10.4	
打放し面補修	B種	m ²	3.1	
(7)木工(構造材)				
木材(土台) 12cm×12cm×4m	桧, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	13	
木材(土台) 12cm×12cm×3m	桧, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	3	
木材(柱) 12cm×12cm×4m	杉, KD材, 目視等級区分(乙種2級), SD20	本	38	
木材(柱) 12cm×12cm×3m	杉, KD材, 目視等級区分(乙種2級), SD20	本	15	
木材(桁・梁) 12cm×12cm×4m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	13	
木材(桁・梁) 12cm×12cm×3m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	2	
木材(桁・梁) 12cm×15cm×4m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	9	
木材(桁・梁) 12cm×15cm×3m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	5	
木材(桁・梁) 12cm×18cm×4m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	8	
木材(桁・梁) 12cm×18cm×3m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	6	
木材(桁・梁) 12cm×24cm×4m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	1	
木材(桁・梁) 12cm×24cm×3m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	4	
木材(桁・梁) 12cm×30cm×6m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	1	
木材(桁・梁) 12cm×27cm×8m	集成材, E120-F330	本	2	
木材(桁・梁) 12cm×33cm×8m	集成材, E120-F330	本	4	
木材(桁・梁) 12cm×36cm×8m	集成材, E120-F330	本	5	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
木材（火打ち梁）9cm×9cm×4m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	48	
木材（母屋）9cm×9cm×4m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	34	
木材（筋交）4.5cm×9cm×4m	杉, KD材, 目視等級区分(甲種Ⅱ-3級), SD20	本	26	
(8)木工（羽柄材）				
木材（間柱）	杉, KD材, 3cm×12cm×4m, 一等	本	56	
木材（間柱）	杉, KD材, 3cm×12cm×3m, 一等	本	10	
木材（垂木）	杉, KD材, 4.5cm×6cm×4m, 一等	本	159	
木材（通気胴縁）	杉, KD材, 21×45@455程度, 一等, 出隅	m ²	143	
木材（胴縁）	杉, KD材, 24×45@303程度, 一等	m ²	161	
木材（天井下地）	杉, KD材, 40×45@450程度, 一等, 格子組	m ²	31.9	
(9)木工（新建材）				
木材（野地板）	針葉樹構造用合板, 厚さ12mm×幅910mm×長さ1820mm	枚	133	
基礎パッキン	気密, t=20, W=120, KPK-N120同等品	m	48.7	
(10)木工（接合金物）				
接合金物		式	1	
(11)木工（加工・建て方）				
木材墨付・加工費		m ²	139	
防腐・防蟻処理費(薬剤散布)	2回塗(300ml/m ² ・回), 日本しろあり対策協会認定	m ²	51.1	
(12)木工（仕上）				
羽目板横張	杉(小節), t=9.0, 本実加工, 塗装品	m ²	25.9	
三方枠	杉, t=25, D=200程度	m	5.6	
戸当	杉, t=25, D=200程度	m	10.8	
額縁	杉, t=25, D=100程度	m	16.8	
額縁	杉, t=25, D=150程度	m	20.9	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
額縁	杉, t=25, D=200程度	m	29.7	
(13)屋根及びとい工				
堅馳葺	カラーガルバリウム鋼板, t=0.4, 馳高20, 働き幅400	m ²	210	
防湿材	コムアスルフィン ^g 貼, t=1.0, 粘着層付	m ²	210	
軒先唐草水切(水下)	屋根同材	m	20.3	
軒先唐草水切(水上)	屋根同材, 防水テープ貼含む	m	20.3	
ケラハ ^g 唐草水切	屋根同材	m	22.6	
カラー硬質塩ビ ^g 製軒樋 (高耐候性特殊樹脂)	ユニシェイプ ^g UST140同等品, L ^g -120x131x85程度	m	20.3	
同上 支持金物	ブラケット正面打, 自在式@600程度	本	35	
カラー硬質塩ビ ^g 製落し口	ユニシェイプ ^g UST140同等品, 高耐候性特殊樹脂, 洋風じょう	箇所	4	
カラー塩ビ ^g 製堅樋 (高耐候性特殊樹脂)	ユニシェイプ ^g URT60BL同等品, φ60, バンドレスタイプ ^g	m	12.8	
同上 支持金物	バンドレスクリップ ^g , @1, 200以内	本	12	
カラー塩ビ ^g 製エルボ ^g	高耐候性特殊樹脂, φ60, 87°タイプ ^g	箇所	8	
カラー塩ビ ^g 製エルボ ^g	高耐候性特殊樹脂, φ60, 45°タイプ ^g	箇所	4	
運搬・荷揚費	屋根及びとい工	式	1	
(14)金属工 (外部)				
土台水切 (コーナ ^g 役物(4ヶ所)含む)	カラーアルミ製, 防鼠無し, 見込50程度, 見付30程度	m	46.8	
小庇	アルミ製(ウレタン樹脂塗装), t=2.0, W3, 600×D300	箇所	3	
(15)金属工 (内部)				
屋内軽量鉄骨天井下地	野縁19形, 直張用, @225, ふところ高1.5m未満	m ²	46.8	
屋内天井下地開口部補強	野縁19形, 450x450程度, ボード ^g 等切込み共	箇所	4	
屋内天井下地開口部補強	野縁19形, 900x900程度, ボード ^g 等切込み共	箇所	3	
天井点検口	カラーアルミ製(ホワイト), 450x450, 内外額縁枠	箇所	4	
カーテンレール	シングル, C型, SUS, 天井直付	m	1.7	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(16)左官工 (外部)				
コンクリート直均し仕上	金ゴテ	m ²	38.9	
同上 目地切	コンクリート面, 厚300mm程度, カッター入れ	m	14.8	
モルタル金ゴテ仕上	コンクリート下地, 外壁, 塗厚さ25mm	m ²	13.8	
同上 目地入	木目地, W=10, @1,820程度	m	7.7	
(17)左官工 (内部)				
コンクリート直均し仕上	金ゴテ, 薄張物下地	m ²	121	
コンクリート直均し仕上	金ゴテ	m ²	11.3	
同上 目地切	コンクリート面, 厚300mm程度, カッター入れ	m	9.4	
天端コンクリート直均し仕上	金ゴテ, 細物, 基礎天端	m	48.7	
(18)建具工 (アルミ建具)				
両開き框ドア	W1, 600xH2, 150, 腰かゝり付	箇所	1	
引違いマド	W1, 610xH2, 000, 戸先錠付, 腰パネル付	箇所	3	
引違いマド	W1, 600xH900, 可動網戸付	箇所	3	
両袖片引きマド	W3, 390xH1, 560, 可動網戸付	箇所	3	
(19)建具工 (軽量スチール建具)				
移動間仕切壁	W6150xH2700, MDF下地	箇所	2	
(20)建具工 (付帯)				
建具周囲防水モルタル充填	外部建具	m	8	
建具廻りシーリング	MS-2, 変性シリコーン (2成分形), 10x10	m	46.8	
(21)建具工 (ガラス工)				
複層ガラス	Low-Eガラス5+Air6+7ポート板ガラス5, 1枚2.00m ² 以下	m ²	13.6	
複層ガラス	Low-Eガラス5+Air6+7ポート板ガラス5, 1枚4.00m ² 以下	m ²	7.6	
単層ガラス	合せガラス(7ポート板ガラス5+7ポート板ガラス5), 1枚2.00m ² 以下	m ²	1	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
ガラス留めシーリング	片面幅5mm×深5mm程度, バックアップ材共	m	176	
(22)塗装工 (外部)				
NAD塗装	コンクリート面, B種, 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面, B種)	m ²	18.4	
EP塗装	素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面, B種)	m ²	31.9	
WP塗装	木部, B種, 素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面, B種)	m ²	58.9	
(23)塗装工 (内部)				
EP塗装	素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面, B種)	m ²	11.1	
EP-G塗装 (左官仕上・ボード面, B種)	素地ごしらえ共(けい酸カルシウム板面, B種)	m ²	35.9	
OS塗装(細物)	木部, 素地ごしらえB種共	m	93.3	
(24)内外装工 (外装)				
壁窯業系サイディング横張	ニチハ木目柄同等品, t=14, 釘 打工法, 塗装品	m ²	142	
専用出隅材	壁同材	m	13.8	
壁透湿防水シート張	防水テープ 共	m ²	143	
壁取合シーリング	MS-2, 10x10程度	m	87.4	
壁通気見切 (有効換気面積120.5cm ² /m以上)	樹脂製, 32.2x58程度, FV-032PL09同等品	m	19.2	
壁けい酸カルシウム板張	鼻隠・破風 板, t=12, H=150, 突付	m ²	9.2	
天井けい酸カルシウム板張	厚さ6mm, 目透し張	m ²	16.1	
天井有孔けい酸カルシウム板張	厚さ6mm, 目透し張	m ²	15.8	
(25)内外装工 (内装)				
床複層ビニル床シート貼	t=2.0, 抗菌性, マーブル柄, 熱 溶接工法	m ²	121	
ビニル幅木	H=60, R無し	m	63.8	
壁石膏ボード張	t=12.5, 突付	m ²	125	
壁けい酸カルシウム板張	厚さ8mm, 不燃,, 目透し張	m ²	35.9	
壁素地ごしらえ	石膏ボード目地処理	m ²	160	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
壁ビニルクロス貼	ビニル製, 量産タイプ (準不燃・難燃)	m ²	160	
壁断熱材充填	グラスウール敷込み, 厚さ50mm, 24kg/m ³	m ²	102	
天井化粧石膏ボード張	厚さ9.5mm, 準不燃, トラパーチン, 突付け張り工法	m ²	118	
天井けい酸カルシウム板張	厚さ6mm, 目透し張	m ²	11.1	
廻縁	塩ビ製, 壁目透しタイプ	m	63.2	
天井断熱材敷込	グラスウール敷込み, 厚さ100mm, 24kg/m ³	m ²	139	
(26)仕上げユニット工				
ベネシアブライト (カラーアルミ製, ビル用ブライト)	横型, スラット幅25mm, ギヤ式, 立川ブライト工業 モノコム同等品	m ²	24.2	
2. 電気設備工事				
(1)電灯設備 (電灯分岐)				
ケーブル (EM-EEF)	ころがし配線, 2心, 導体径2.0mm	m	46	
ケーブル (EM-EEF)	2心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)	m	10	
ケーブル (EM-EEF)	ころがし配線, 3心, 導体径2.0mm	m	112	
ケーブル (EM-EEF)	3心, 導体径2.0mm, EFP内 (PF・CD)	m	11	
電線管	PF16mm, 隠ぺい配管	m	7	
電線管	PF22mm, 隠ぺい配管	m	12	
アウトレットボックス	中四角, 浅型, カバー付	個	11	
スイッチボックス	1ヶ用, カバー付	個	9	
ブランクプレート	角型, 金属製	個	5	
照明器具	A37R, LSS9-4-37	個	2	
照明器具	B48R, LSS9-4-48	個	19	
照明器具	C17U, LRS1RP-17	個	4	
ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート)	1P15A×1	個	3	
ワイドハンドル形スイッチ (金属プレート)	1P15A×1+1P4A (ON表示)×1, ネーム付	個	2	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
防水スイッチ	1P15A× 1	個	1	
24時間換気スイッチ		個	3	
(2)電灯設備 (コンセント分岐)				
ケーブル (EM-EEF)	ころがし配線, 3心, 導体径 2. 0mm	m	52	
ケーブル (EM-EEF)	3心, 導体径2. 0mm, EFP内 (PF・CD)	m	36	
電線管	PF22mm, 隠ぺい配管	m	41	
アウトレットボックス	中四角, 浅型, カバー付	個	9	
スイッチボックス	2 ヶ用, カバー付	個	3	
ワイド埋込コンセント (金属プレート)	2P15A (接地極付) × 2	個	9	
(3)動力設備 (動力分岐)				
ケーブル (EM-CE)	4心, 3. 5mm2, 管内配線	m	4	
ケーブル (EM-CE)	4心, 3. 5mm2, 隠ぺい配線	m	5	
ケーブル (EM-CE)	4心, 3. 5mm2, FEP内 (PF・ CD)	m	1	
ケーブル (EM-CE)	4心, 5. 5mm2, 管内配線	m	7	
ケーブル (EM-CE)	4心, 5. 5mm2, 隠ぺい配線	m	25	
ケーブル (EM-CE)	4心, 5. 5mm2, FEP内 (PF・ CD)	m	1	
電線管	PF22mm, 隠ぺい配管	m	1	
電線管	PF28mm, 隠ぺい配管	m	1	
電動機結線費	直入始動方式	台	3	
(4)構内線路				
電線 (EM-IE)	5. 5mm2, 管内配線	m	7	
ケーブル (EM-CET)	14mm2, 3心, 管内配線	m	33	
ケーブル (EM-CET)	14mm2, 3心, 隠ぺい配線	m	5	
ケーブル (EM-CET)	14mm2, 3心, FEP内 (PF・ CD)	m	2	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
ケーブル (EM-CET)	14mm ² , メッセンジャーワイヤー吊	m	22	
メッセンジャーワイヤー	14mm ² , 吊し金物共	m	22	
メッセンジャーワイヤー	14mm ²	径間	3	
硬質ビニル電線管 (VE)	径22mm, 隠ぺい配線	m	3	
電線管	PF36mm, 隠ぺい配線	m	2	
厚鋼電線管 (G)	径36mm, 露出配管	m	31	
金属製可とう電線管 (ビニル被覆あり・防水)	径38mm	箇所	2	
電線管塗装	G36mm, 調合ペイント (白)	m	31	
スイッチボックス	5ヶ用, カバー付	個	2	
プルボックス	防水SUS, 300×300×200SS	個	1	
プルボックス塗装	防水SUS, 300×300×200SS, 調合ペイント (白), 平板	m ²	0.42	
防水引込カバー	未来工業WKF-28同等品	個	2	
既存キュービクル改修	MCB 3P 50AF×1, ブレーカパネル×1	式	1	
開閉器盤	屋外鋼板製	面	1	
電灯分電盤	樹脂製	面	1	
動力分電盤	鋼板製	面	1	
接地工事	ED・ED (ELB), 銅被覆棒打込式14Φ×1.5m	箇所	2	
接地埋設標	金属製・設置抵抗測定	枚	2	
引込金物	既存建物, 腕金	本	1	
引込金物	既存会議室棟側建物, 腕金組合せ, アームタイ, アンカー共	本	1	
引込金物	会議棟, 腕金, L型金物, ボルト共	本	1	
引込金物	既存電柱, 腕金, Uボルト, アームタイ, バンド共	本	1	
くさび緊結式足場	手すり先行方式, W=900, H=10m未満, 1ヶ月	掛m ²	50	
3. 機械設備工事				

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(1) 空気調和設備 (機器設備)				
空調機 (室外機)	AC-1, 空冷ヒートポンプエアコン, 3.0HP	台	3	
空調機 (室内機)	AC-1, 天井埋込カセット形4方向吹出	台	3	
(2) 空気調和設備 (配管設備)				
冷媒用被覆銅管 (屋内一般, 液管, 9.5φ)	断熱材10mm, 継手・接合材・支持金物・保護プレート	m	31	
冷媒用被覆銅管 (屋内一般, 液管, 15.9φ)	断熱材20mm, 継手・接合材・支持金物・保護プレート	m	31	
硬質ポリ塩化ビニル管	屋内一般, VP, 25A, 継手・接合材, 支持金物共	m	29	
配管保温 (グラスウール保温材)	合成樹脂製カバー-2, 呼び径100mm、厚さ25mm	m	2	
配管保温 (グラスウール保温材)	合成樹脂製カバー-2, 呼び径125mm、厚さ25mm	m	10	
配管塗装	配管用炭素鋼鋼管 (白管・裸), 露出, 25A	m	1	
スリーブ	配管工事×6%	式	1	
(3) 空気調和設備 (制御設備)				
電源ケーブル (EM-EEF)	3心, 導体径2.0mm, 管内	m	31	
制御ケーブル (EM-CEE-S)	1.25mm ² , 2心, 管内	m	37	
制御ケーブル (EM-CEE-S)	1.25mm ² , 2心, 天井コロガシ	m	18	
(4) 換気設備				
換気扇	FE-1, パイプ用ファン, 100φ, 24時間換気スイッチ共	台	3	
換気扇	FE-2, パイプ用ファン, 200φ	台	1	
換気扇	FE-3, パイプ用ファン, 150φ	台	1	
給気口	OA-1, 自然給気ユニット, 100φ	個	3	
フード	アルミ製丸形 (ギャラリ付), 200φ	個	1	
フード	アルミ製丸形 (ギャラリ付), 150φ	個	1	
フード	アルミ製丸形 (ギャラリ付), 100φ	個	3	
ベントキャップ	アルミ製丸形 (防虫網付), 100φ	個	3	

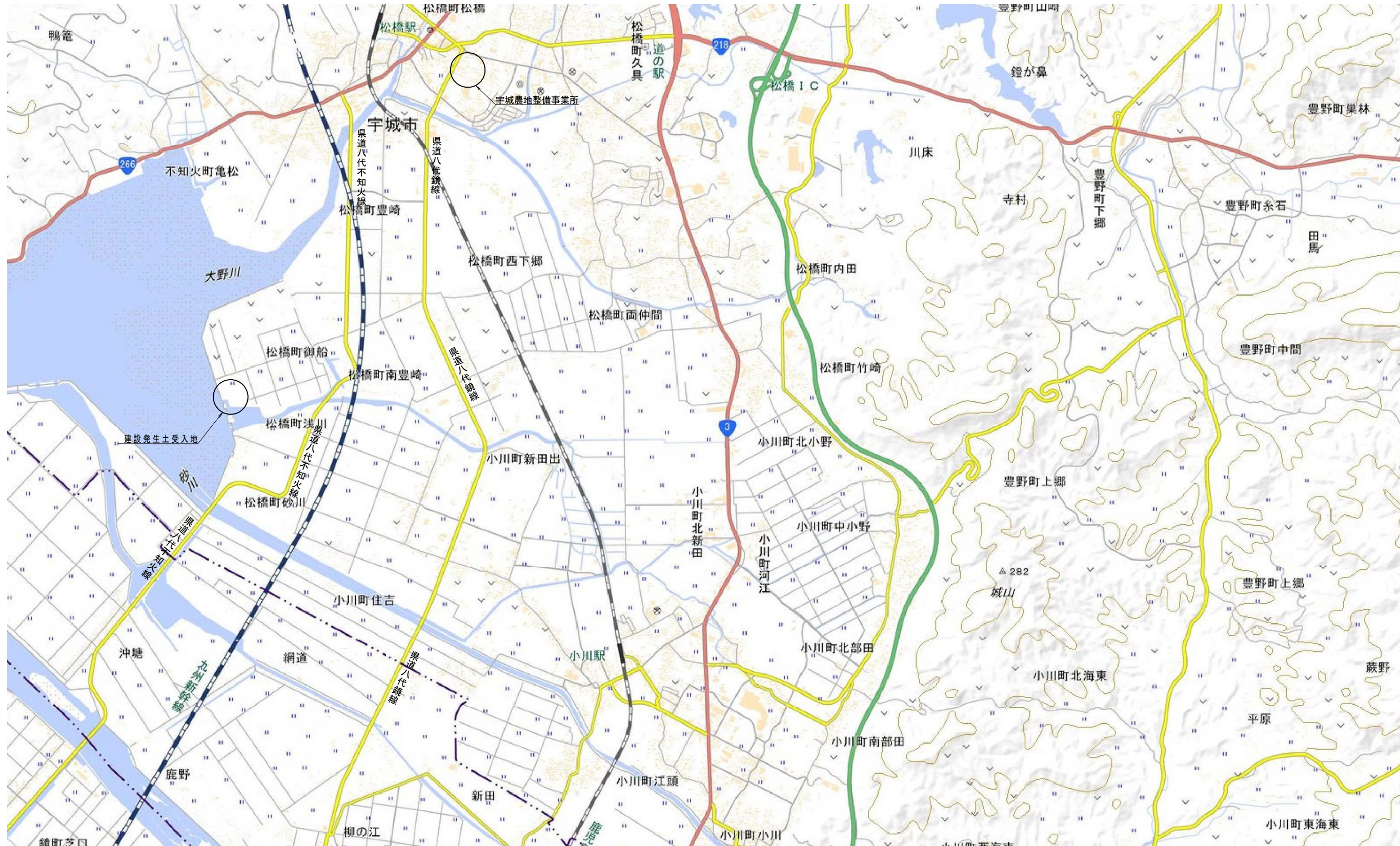
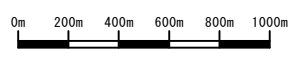
工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
実管スリーブ	屋内一般, VU, 100A×150L, 継手・接合材・支持金物 共	箇所	6	
実管スリーブ	屋内一般, VU, 150A×150L, 継手・接合材・支持金物 共	箇所	1	
実管スリーブ	屋内一般, VU, 200A×150L, 継手・接合材・支持金物 共	箇所	1	

令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事

図 面 リ ス ト	図面番号		図面名称	図面縮尺
	01	A-01	位置図	NO SCALE
	02	A-02	建築工事特記仕様書 1	NO SCALE
	03	A-03	建築工事特記仕様書 2	NO SCALE
	04	A-04	建築工事特記仕様書 3	NO SCALE
	05	A-05	建築工事特記仕様書 4	NO SCALE
	06	A-06	建築工事特記仕様書 5	NO SCALE
	07	A-07	建築工事特記仕様書 6	NO SCALE
	08	A-08	配置図・案内図	図示
	09	A-09	敷地求積図・建物求積図	1:150
	10	A-10	仕上表・平面図	1:50
	11	A-11	屋根伏図・天井伏図	1:50
	12	A-12	立面図	1:100
	13	A-13	断面詳細図	図示
	14	A-14	平面詳細図	1:30
	15	A-15	建具表・展開図	1:50
	16	S-01	構造特記仕様書	NO SCALE
	17	S-02	木質工事特記仕様書 1	NO SCALE
	18	S-03	木質工事特記仕様書 2	NO SCALE
	19	S-04	木質工事特記仕様書 3	NO SCALE
	20	S-05	基礎伏図・土台伏図	図示
	21	S-06	梁伏図・小屋伏図	1:50
	22	S-07	軸組図	1:50
	23	S-08	壁量計算	1:100
24	E-01	電気設備工事特記仕様書	NO SCALE	
25	E-02	電灯・動力設備図（電灯・動力幹線）	1:50	
26	E-03	分電盤結線図・照明器具姿図	NO SCALE	
27	E-04	電灯設備図（電灯分岐）	1:30	
28	E-05	電灯・動力設備図（電灯・動力幹線、コンセント・動力分岐）	1:30	
29	M-01	機械設備工事特記仕様書	NO SCALE	
30	M-02	空調換気設備 主要機器明細表・平面図	1:100	
		計	30	

位置図
NO SCALE



位置図

作 成 年 月 日		会 社 名		工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事	
縮 尺	NO SCALE	事 業 所 名	九州農政局 宇城農地整備事業所	図面名称	位置図	図面番号 A-01

建築工事特記仕様書 1

NO SCALE

州農政局 宇城農地整備事業所

建築工事特記仕様書 1

図面番号
A-22

建 築 工 事 特 記 仕 様 書 1	作 成 年 月 日		会 社 名		工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事	
	縮 尺	NO SCALE	事 業 所 名	九州農政局 宇城農地整備事業所	図面名称	建築工事特記仕様書 1	図面番号 A-02

4

地業工事

○ 1 支持地盤

・ 杭基礎
支持地盤の種類及び位置(基礎ぐいの先端の位置含む)
・ 図示による
・ ()
○ 直接基礎
支持地盤の種類及び位置(基礎底部の位置含む)
○ 図示による
・ ()
長期設計支持力度
・ () kN/m2
・ ()
・ 地盤の載荷試験
・ 行う
試験の位置、方法等は図示による
(4. 2. 4)
種類
・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭 (PRC杭)
・ 外殻鋼管付きコンクリート杭 (SC杭)
SC杭の鋼管材料 ・ SKK 4 0 0 ・ SKK 4 9 0
・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭 (PRC杭)
・ ()
試験照
・ あり 孔径はオーガー径とする 位置等は図示による
試験照の施工は試験杭の施工に先立ち行う
・ なし
寸法、継手、性能等(種類：種類、性能及び曲げ強度区分)
(4. 2. 2) (4. 3. 3)

	種類	杭径 (mm)	杭長 (mm)	継手数	長期設計支持力 (kN/本)	備 考
試験杭	上杭 中杭 下杭					
本杭	上杭 中杭 下杭					

試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う ・ ()
試験杭の位置、本数 ※最初の一本 ・ 図示による
杭先端部形状
・ 開放形 ・ 半開放形 ・ 閉そく形 ・ ()
施工方法
(4. 3. 3～5)
(4. 3. 4)
・ セメントミルク工法
アースオーガーの支持地盤への掘削深さ
・ 図示による ()
杭の支持地盤への根入れ深さ
・ 図示による ・ ()
杭の精度
水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1／4かつ1 0 0 mm以下 ・ ()
杭の傾斜 ・ 1／1 0 0 以内 ・ ()
・ 特定埋込杭工法
(4. 3. 5)
・ H1 9 国土交通省告示第 1 1 1 3 号第 6 による地盤の許容支持力方式で
a＝2 5 0 を採用できる工法 図示による
・ 上記以外の特定埋込杭工法 図示による
工法
・ プレボリング拡大掘削め工法
・ 中掘り拡大掘削め工法
・ ()
杭周固定液
・ 使用する ・ 使用しない
杭の支持地盤への根入れ深さ
・ 図示による ・ ()
杭の精度
水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1／4かつ1 0 0 mm以下 ・ ()
杭の傾斜 ・ 1／1 0 0 以内 ・ ()
杭継手工法
・ アーク溶接継手
(4. 3. 6) (7. 2. 5)
溶接材料
・ 標仕 4. 3. 6 による
・ 標仕 7. 2. 5 (1) (2) による ・ 標仕 7. 2. 5 (1) (2) 以外 ()
・ 機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの)
工法 ※ 審査(評定又は大臣認定)を受けた工法
・ ()
検査 ※ 審査(評定又は大臣認定)により定められた項目
・ ()
施工 ※ 審査(評定又は大臣認定)された施工管理基準による
・ ()
杭頭の切断
※ 無し
・ 有り
処理方法
・ 図示による ・ ()
杭頭の中詰め材料
※ 基礎のコンクリートと同調合のもの ・ ()

4

地業工事

3 場所打ち
コンクリート杭地業

杭径、長さ、仕様等
・ 図示による ・ ()
材料その他
帯筋 ・ 図示による
鉄筋の最小かぶり厚さ ・ 図示による
セメントの種類
※ 高炉セメントB種 () (4. 5. 4) (6. 3. 1)
コンクリートの種類
・ A種 ・ B種
・ 審査(評定又は大臣認定)された内容による
コンクリートの設計基準強度 () N/mm2 (4. 5. 4～6)
スランプ
・ () cm
構造体強度補正値(S)
・ 3N/mm2
・ 審査(評定又は大臣認定)された内容による
・ ()
掘削工法
(4. 5. 1) (4. 5. 5～6)
・ アースドリル工法
安定液 ・ 使用する ・ 使用しない
・ リバース工法
・ オールケーシング工法
孔内の水張り ・ 行う ・ 行わない
併用する工法
・ 場所打ち鋼管コンクリート杭工法 図示による
鋼管巻き材料 ・ SKK 4 0 0 ・ SKK 4 9 0 ()
・ 拡張杭工法 図示による
安定液 ・ 使用する ・ 使用しない
・ ()
試験杭
(4. 2. 2) (4. 5. 5～6)
試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う ・ ()
試験杭の位置、本数 ※最初の一本 ・ 図示による
孔壁測定
(4. 5. 5～6)
・ 行う
測定方法、測定箇所は図示による
・ 行わない
杭の支持地盤への根入れ深さ
・ 図示による ・ ()
杭の精度
水平方向の位置ずれ ・ 1 0 0 mm以下 ・ ()
杭の傾斜 ・ 1／1 0 0 以内 ・ ()
工法
・ 浅層混合地理工法
適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による
長期設計支持力
・ () kN/m2 ・ ()
・ 深層混合地理工法
適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による
長期設計支持力
・ () kN/m2 ・ ()
地盤割、支持地盤、仕様
・ 図示による
長期設計支持力
・ () kN/m2 ・ ()
セメントの種類
・ 高炉セメントB種 ()
コンクリートの設計基準強度 () N/mm2
構造体強度補正値(S)＝() N/mm2
工法 ・ ()
仕様、範囲、計測、試験等
・ 図示による
材料
※ 再生クラッシュラン ・ 切込砂利及び切込砕石
厚さ及び使用範囲
(4. 6. 3)

厚さ	使用範囲
※ 6 0	基礎スラブ下、基礎梁下、土間コンクリート下、土に接するスラブ下
○ 1 5 0	図示

コンクリートの仕様
(4. 6. 4) (6. 1. 4. 1～3)
※ 無筋コンクリートによる () (6. 1. 4. 1～3)
セメントの種類
※ 高炉セメントB種 () (6. 3. 1)
厚さ及び使用範囲
(4. 6. 4)

厚さ	使用範囲
※ 5 0	基礎スラブ下、基礎梁下、土に接するスラブ下
・	

施工範囲
(4. 6. 5)
※ 建物内の土間スラブ及び土間コンクリートの底下(ピット下を除く)
・ ()
材料
※ ポリエチレンフィルム厚さ 0. 1 5 mm以上
()
防湿層の位置
○ 図示による ()

5

鉄筋工事

○ 1 鉄筋の種類

2 溶接金網

○ 3 鉄筋の継手

○ 4 鉄筋の定着の方法及び長さ

○ 5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む)

6 特殊な鉄筋継手

○ 7 各部配筋

8 圧接完了後の試験

9 帯筋

10 最上階柱頭補強

11 片持ちスラブの出隅部の補強配筋(出隅受け部分の補強筋を含む)

12 壁開口部の補強

13 梁貫通孔の補強

14 基礎梁主筋の継手

15 機械吊上げ用フック

鉄筋の種類
種類の記号 呼び名(mm) 備考
○ SD 2 9 5 D10、D13
・ SD 3 4 5
・
・
形状等
(5. 2. 2)

種類	種類の記号	網目の形状、寸法、鉄線の経(mm)	使用部位
・ 溶接金網			
・ 鉄筋格子			

継手方法等
(5. 3. 4) (5. 5. 2)

部位	継手方法	呼び名(mm)
柱、梁の主筋	※ ガス圧接 ・ 機械式継手	
耐力壁の鉄筋	※ 重ね継手 ・	
その他の鉄筋()	※ 重ね継手 ・	

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ
(5. 3. 4) (表 5. 3. 2)
・ 図示による
継手位置図
・ 図示による
鉄筋の定着方法
(5. 3. 4)
○ 図示による
鉄筋の定着長さ
(5. 3. 4) (表 5. 3. 4)
最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う)
(5. 3. 5) (表 5. 3. 6)
○ 図示による ・ ()
柱及び梁の主筋にD 2 9 以上の使用の有無
・ 有り 適用箇所()
最小かぶり厚さ
・ 鉄筋径の 1. 5 倍以上
・ ()
○ 無し
軽量コンクリートで土に接する部分
○ 無し
・ 有り 適用箇所()
・ 図示による ・ ()
・ ()
耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等)
○ 無し
・ 有り 適用箇所()
・ 図示による ・ ()
・ ()
鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く)
(5. 3. 5) (図 5. 3. 6)
○ 図示による ・ ()
・ ()
・ 機械式継手
使用箇所
・ 図示による ・ ()
性能(但 1 2 種告示第 1 4 6 3 号に適合するもの)
・ A級 ・ ()
機械式継手の種類()
(5. 5. 2)
鉄筋相互のあき (5. 3. 5)
品質の確認方法 (5. 5. 5)
・ 図示による ・ ()
不良となった継手の修正方法等 ()
・ 図示による ・ ()
・ 溶接継手
使用箇所 図示による ・ ()
性能(但 1 2 種告示第 1 4 6 3 号に適合するもの)
・ A級 ・ ()
溶接継手の工法()
(5. 6. 3)
鉄筋相互のあき (5. 3. 5)
品質の確認方法 (5. 6. 5)
・ 図示による ・ ()
不良となった継手の修正方法等 (5. 6. 3)
・ 図示による ・ ()
各部配筋 (5. 3. 7)
※ 図示による ・ ()
外観試験 (5. 4. 1 0)
※ 行う (全数)
抜取試験 ※ 超音波探傷試験 引張試験
組立の形の種別 ・ 図示による
補強方法 ・ 図示による
配筋方法 ・ 図示による
出隅部分及び出隅受け部の補強筋 ・ 図示による
一般壁 ・ 図示による
耐震壁 ・ 図示による
補強形式 ・ 図示による
配筋種別 ・ 図示による
梁貫通孔径 (部材記号含む) 及び配筋種別リスト ・ 図示による
・ 図示による
種別 ・ 図示による

6

コンクリート工事

○ 1 コンクリートの種類及び強度

○ 2 レディーミクストコンクリートの類別

○ 3 セメント

○ 4 骨材

5 軽量コンクリート

6 無筋コンクリート

○ 7 ひび割れ誘発目地打継目地

8 コンクリート仕上り

○ 9 打増し厚さ(打放し仕上げ部)

○ 10 型枠

○ 11 単位水量の測定

12 混和材量

7 鉄骨工事

1 鉄骨製作工場

2 鉄骨製作工場における施工管理技術者

普通コンクリートの設計基準強度
(6. 2. 2)

設計基準強度 (F c) N/mm2	種別	○ 18	・ 2 1	・ 2 4	・ 2 7	
普通コンクリート	部位	捨て、基礎土間、躯体				
軽量コンクリート	部位					

軽量コンクリートの設計基準強度
(6. 2. 2)

設計基準強度 (N/mm2)	適用箇所
・ 2 4	

構造体強度補正値(S) ○ +3N/mm2 ※標準仕様書6.3.2による
スランプの値(単位：cm)
(6. 2. 4) (表 6. 2. 2)

打込み箇所	基礎、基礎梁	土間スラブ	柱、梁、スラブ、壁	
所要スランプ	1 5、1 8			

類別
※ {1}類 ・ {2}類 (6. 2. 1) (表 6. 2. 1)
種類
○ 普通ポルトランドセメント又は高炉セメントA種、シリカセメントA種
(6. 3. 1) (表 6. 3. 1)
又はフライアッシュセメントA種
普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5 2 1 0 に示された規定の地、水と熟が 7 日目で 3 5 2 J/g以下、かつ 2 8 日目で 4 0 2 J/g以下のものとする。
施工箇所()
・ 高炉セメントB種 施工箇所()
・ フライアッシュセメントB種 施工箇所()
・ ()
アルカリシリカ反応性による区分
(6. 3. 1)
※ A ・ B
種類
・ 1 種 ・ 2 種 (6. 1 0. 1) (表 6. 1 0. 1)
コンクリートの種類
・ ※ 普通コンクリート (6. 1 4. 1)
適用箇所
・ 標仕 6. 1 4. 1 (4) による箇所 (6. 1 4. 1)
・ 標仕 6. 1 4. 1 (4) 以外の箇所 ・ 図示による ・ ()
設計基準強度
※ 1 8 N/mm2 ・ ()
スランプ
※ 1 5 cm又は 1 8 cm ・ ()
目地寸法
・ 標仕 9. 7. 3 による ○ 図示による (6. 6. 4) (6. 8. 1) (9. 7. 3)
間隔、位置、形状
○ 図示による ・ ()
部材の位置及び断面寸法の許容差の標準値
(6. 2. 5) (表 6. 2. 3)
・ 標仕 表 6. 2. 3 による ・ ()
合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ (6. 2. 5) (6. 8. 2) (表 6. 2. 4)
・ A種 ・ B種 ・ C種 ※ 適用箇所は図示による
○ 打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む) (6. 8. 2)
の打増し厚さ(外部に面する部分に限る)
()
・ 打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ
(内部に面する部分に限る)
()
・ 外壁タイル張りで、MR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は外部側に 2 0 mmの打増しを行う
せき板の材料
(6. 8. 2)
○ 合板 (国産材)
・ ()
せき板の厚さ
○ 1 2 mm ・ ()
断熱材の兼用
・ 行う 適用箇所()
○ 行わない
スリーブの材質
※ 標仕 6. 8. 2 (9) (ア) 及び表 6. 8. 1 による ・ ()
・ 有り ○ 無し (6. 3. 2)
・ 混和剤 (6. 3. 1)
・ AE剤 ・ AE減水剤 ・ 高性能AE減水剤 ・ 防錆剤 ・ ()
・ 混和材
・ フライアッシュ (・ {1}種 ・ {2}種 ・ {4}種)
・ 高炉スラグ微粉末
・ シリカフューム
・ 膨張材
・ ()
鉄骨製作工場の加工能力
(7. 1. 3)
※建築基準法第 7 条の 5 6 に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認定を受けた (株) 日本鉄骨評価センター及び(株) 全国鉄骨評価機構(旧(社)全国鉄構工業協会)の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める下記のグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
・ S ・ H ・ M ・ R ・ J グレード
・ 監督職務の承認する工場(標仕 7. 1. 1 以外の適用範囲に限る。)
※ 適用する (7. 1. 3) (7. 1. 4)
・ 適用しない

建築工事特記仕様書 2

作成年月日

縮尺

NO SCALE

会社名

事業所名

九州農政局 宇城農地整備事業所

工事名称

令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事

図面名称

建築工事特記仕様書 2

図面番号

A-03

7

鉄骨工事

3

鋼材

材質等

(7. 2. 1) (表7. 2. 1)

種類の記号	適用箇所	規格
※図示による()	※JISによる	・大臣認定による
※図示による()	※JISによる	・大臣認定による

有効細長比(圧縮材に限る) ※ 図示による ()

4

高力ボルト

ボルトの区分

(7. 2. 2) (7. 3. 2) (7. 4. 1～7. 4. 9)

・トルシヤ形高力ボルト

・JIS形高力ボルト

セットの種類 ・ 2種 (F10T) ()

高力ボルトの径

・ 図示による ()

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

・ 図示による ()

サバリ係数試験

※ 行わない

・ 行う 試験方法等 ()

・ 図示による ()

5

普通ボルト

ボルト及びナット

材料

(7. 2. 3)

・ 標仕 表7. 2. 3による ()

座金

・ 標仕 7. 2. 3 (4) による ()

ボルトの径

・ 図示による ()

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

・ 図示による ()

6

溶融亜鉛めっき高力ボルト

セットの種類

(7. 2. 2) (7. 12. 4～5)

・ 1種 (F8 T相当) ()

溶融亜鉛めっき高力ボルトの径

・ 図示による ()

溶融亜鉛めっき高力ボルトのめっき前の孔径

(7. 3. 8)

※ 審査 (評定又は大臣認定) を受けた内容による ()

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等

・ 図示による ()

・ ()

摩擦面の処理

(7. 12. 5)

・ プラス処理 (表面粗度 5 0 μmRa以上) 又はリン酸塩処理

・ ()

7

アンカーボルト

適用

(7. 2. 4) (表7. 2. 3) (7. 10. 3)

・ 構造用アンカーボルト

セットの種類

・ JIS B 1220 ABR400

・ JIS B 1220 ABR490

・ ()

形状、寸法

・ 図示による ()

・ 建方用アンカーボルト

材質

・ SS400 ()

アンカーボルト及びナットのねじの種類、規格、ねじの等級の規格及び仕上げの程度

・ 標仕 表7. 2. 3による ()

・ ()

形状、寸法

・ 図示による ()

8

溶接材料

溶接材料

(7. 2. 5)

※ 標仕 7. 2. 5 (1) (2) による。

・ 標仕 7. 2. 5 (1) (2) 以外の溶接材料

材料及び使用箇所 ()

・ 図示による ()

9

ターンバックル

種類

(7. 2. 6)

建築用ターンバックル鋼

・ 割弁式 ()

建築用ターンバックルボルト

・ 羽子板ボルト ()

ねじの呼び

・ 図示による ()

10

床構造用デッキプレート

材質、形状及び寸法

(6. 8. 2) (7. 2. 7)

	適用箇所	材質・形状・寸法	備考
・構造用			
・合成スラブ			
・床型厚用			
・			

開口部補強要領 (補強筋の定着長さ等を含む。)

()

※ 図示による ()

デッキプレートは鉄骨部材に溶接する場合の工法(合成スラブ除く)

(7. 7. 8)

・ アークスポット溶接又は隅肉溶接 ()

デッキプレートは鉄骨部材に溶接する場合の工法(合成スラブ)

・ 焼抜き溶接

・ スタッド ()

耐火認定

・ 有り 耐火時間 ()

・ 図示による ()

・ 無し

11

スタッド

材質、形状及び寸法

※ 頭付きスタッド JIS B 1198 ()

呼び名等	呼び長さ(mm)	適用箇所
・ 16		
・ 19		
・ 22		

12

柱底均しモルタル

モルタルの種類

(7. 2. 9)

※ 無収縮モルタル ()

無収縮モルタルの材料、調合等

※ 標仕 7. 2. 9 (2) による ()

材料、調合等

※ 標仕 表7. 2. 5による ()

品質及び試験方法

13

工作区

監督職員による現寸検査

・ 行わない

・ 行う

(7. 3. 2)

増築工事等を含め、既存建築物との取り合う箇所がある場合は現場実測の作成を行う。

14

鉄骨の製作精度

※ 標仕 7.3.3による

溶接ずれ及び食い違い

(7. 3. 3)

・ 溶接部はH12建告示1464号第二号イ (1) (2) に規定する仕様を満足すること

・ 溶接ずれ及び食い違いはH12建告示1464号第二号イ (1) (2) に規定する

ただし書きの計算確認有り。 ()

・ 図示による ()

15

鉄骨の仮組

仮組を行う範囲

・ 図示による ()

(7. 3.10)

確認方法、確認項目

・ 図示による ()

16

溶接技能者の技量付加試験

試験の要領及び試験を要する溶接箇所

(7. 6. 3)

・ 図示による ()

7

鉄骨工事

17

溶接接合

開先の形状

・ 図示による ()

(7. 6. 4)

スラップの形状

・ 図示による ()

(7. 6. 7)

鋼製エンドタブの切断する部分

・ 全て

・ 見え掛り部となる部分

・ 切断する部分なし

・ ()

溶接部の余盛り高さ

・ ()

(7. 6. 7)

18

現場溶接の有無

・ 無し

・ 有り 適用箇所 ()

19

入熱、パス間温度溶接条件

・ 図示による ()

・ 図示による ()

・ 図示による ()

・ 住、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部

20

溶接部の試験

浸透探傷試験又は磁粉探傷試験

(7. 6.12)

・ 行わない

※ 行う 適用部位

※ 割れの疑いのある表面欠陥 ()

完全溶込み部の超音波探傷試験

(7. 6.12) (表7. 6. 2) (表7. 6. 3)

・ 行わない

※ 行う

・ 工場溶接の場合

・ 全数検査

※ 抜取検査

AOQL (%)

※ 4. 0

・ 2. 5

節	・ 全て	・	・
検査水準	※第6水準	・	・

・ 工事現場溶接の場合

・ 全数検査

※ 計数連続生産型抜取検査

AOQL (%)

(※4. 0

・ 2. 5)

塗料の種類

(7. 8. 4) (18. 3. 2)

・ 鉄鋼面の錆止め塗料

屋外

・ 標仕 18. 3. 2 表18. 3. 1 (※A・B) 種

・ ()

屋内

・ 標仕 18. 3. 2 表18. 3. 1 (※A・B) 種

・ ()

・ ()

亜鉛めっき鉄面の錆止め塗料

・ 標仕 18. 3. 2 表18. 3. 2 (※A・B・C) 種

・ ()

鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面(鉄骨に溶接されたものに限る)

・ 標仕 18. 3. 2 表18. 3. 1 (※A・B) 種

・ ()

耐火被覆材の接着する面への塗装

・ 行わない

・ 行う

適用箇所

・ 図示による ()

塗料の種類

・ 標仕 18. 3. 2 表18. 3. 1 (※A・B) 種

・ 標仕 18. 3. 2 表18. 3. 2 (※A・B・C) 種

21

錆止め塗装

22

耐火被覆

種類

(7. 9. 2～7. 9. 7)

種 別	材料・工法	適用箇所 (部位・部分)
・耐火材吹付け	・ 乾式吹付けロックウール	
	・ 半乾式吹付けロックウール	
	・ 湿式ロックウール	
・	・	
・	・	
・耐火板張り	・ 繊維混入繊維カルシウム板	
・	・	
・耐火材巻付け	・ 高断熱ロックウール	
・ラス張リモルタル塗り	・	
・耐火塗料	・	

材料及び工法は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする

性能

	適用箇所 (部位・部分)
・30分耐火	
・1時間耐火	
・2時間耐火	
・3時間耐火	

23

アンカーボルトの保持及び埋込み工法

建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法

(7. 2. 4) (7. 10. 3) (表7. 10. 1)

種別

・ A種

・ B種

構造用アンカーボルトの保持及び埋込み工法

種別

・ 図示による ()

柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種別

(7. 10. 3) (表7. 10. 2)

※ 標仕 表7. 10. 2 (※A種 [モルタル厚さ50]・B種 [モルタル厚さ30]) による

24

軽量形鋼構造

接合部(ボルト接合の場合)

(7. 11. 2)

・ 普通ボルト接合 ()

25

溶融亜鉛めっき(耐力上必要な部分)

種類等

(7. 12. 4) (表14. 2. 2)

亜鉛めっきの種類	材料	備考
・ A種	・ 最小板厚6. 0mm以上の形鋼、鋼板	
・ B種	・ 最小板厚3. 2mm以上、6. 0mm未満の形鋼、鋼板	
・ C種	・ 普通ボルト・ナット類、アンカーボルト類	
・	・ 最小板厚2. 3mm以上、3. 2mm未満の形鋼、鋼板	

素地ごしらえは、JIS H 8641による

適用箇所

※ 図示による ()

26

壁貫通孔の補強

補強方法

・ 補強トラス法

・ ()

・ ()

適用箇所

※ 図示による ()

8

コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

1

補強コンクリートブロック造

ブロックの種類

(8. 2. 2～5)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ	モジュール呼び寸法		化粧の有無	適用箇所	備考
		長さ	高さ			
・ 空胴ブロックC(16)	・ 120	・ 400	・ 200	・ 無	・ 有	
	・ 150	・	・			
・ 空胴ブロックC(20)	・ 120	・ 400	・ 200	・ 無	・ 有	

各部の配筋

※図示による ()

モルタルの調合(容積比)

・ セメント ()

・ 砂 ()

モルタル又はコンクリートで充填するブロックの範囲

※図示による

目地仕上げ

・ 押し目地

・ 化粧目地

2

コンクリートブロック壁壁及び塀

ブロックの種類

(8. 3. 2～4)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ	モジュール呼び寸法		化粧の有無	(表8. 3. 1) 以外の適用箇所	備考
		長さ	高さ			
・ 空胴ブロックA(08)	・ 120	※400	※200	※無	・ 有	
	・ 150					
・ 空胴ブロックC(16)	・ 120	※400	※200	※無	・ 有	

塀の正味の厚さ (2m以下は120、2m超は150)

壁鉄筋の継手、定着及び末端部の折り計上

※図示による ()

各部の配筋

※図示による ()

工法

コンクリートブロック種類壁の壁高さは、壁厚の2.5倍かつ3050以内とし、その他の部分は同厚の鉄筋コンクリート造垂壁とする

3

ALCパネル

パネルの種類

(8. 4. 2～5)

パネルの種類	単位荷重(N/㎡)	厚さ	幅	耐火性能	表面加工	構法の種別
・外壁パネル (幅300未満は図示すること)		・ 400	・	・ 30分	・ 平	・ A種・B種
		・ 1時間	・ 窓庇	・ 2時間		
・間仕切壁パネル		・ 100	・	・ 30分	・ 平	・ C種・D種・E種
		・	・ 1時間	・ 窓庇		
		・	・ 2時間			
・屋根パネル		・ 100	・	・ 30分	・ 平	F種
		・	・ 1時間			
		・	・ 2時間			
・床パネル		・ 100	・	・ 30分	・ 1時間	
		・	・ 2時間			

パネル相互の接合部に挿入する耐火目地

()

耐火圧性能

建築物要による区分の (・1.0倍・1.15倍・1.3倍) の風圧力に対応した構法

耐火性能 ()

パネル幅の最小限度

※ 300mm

300mm未満とする場合 ()

パネル短辺小口相互の接合部の伸縮目地幅

※ 10～20mm ()

伸縮目地への耐火目地材の充填

・ 適用する

・ 適用しない

4

押出成形セメント板

パネルの種類

(8. 5. 2～5)

パネルの種類	表面形状	厚さ	幅	工法の種別	耐火性能	
・外壁パネル	・ F	・ F-R	・ 50	・ 450	・ A 種	・ 30分
	・ D	・ D-R	・ 60	・ 600	・ B 種	・ 1時間
	・ T	・ T-R	・ 100	・	・ C 種	・ 2時間
・間仕切壁パネル	・	・	・ 50	・ 450	・ B 種	・ 30分
	・ F	・ F	・ 60	・ 600	・ C 種	・ 1時間
	・ R	・	・ 100	・		・ 2時間

耐火圧性能

建築物要による区分の (・1.0倍・1.15倍・1.3倍) の風圧力に対応した構法

耐火性能 ()

大谷趾定以外の目地及び端部の処理

※ パネル製造所の仕様 ()

パネル幅の最小限度

※ 300mm

300mm未満とする場合 ()

パネルの相互の目地幅(mm)

・ 長辺 ()

・ 短辺 ()

出隅及び入隅のパネル接合伸縮目地幅

※ 15mm ()

下表の寸法を限度とし、欠損部分を考慮した強度を確認のうえ、施工計画書を提出する。

パネルの開閉	開口の大きさ	切断後のパネルの残り部分の幅			
・ 開閉しない	・ 短辺	・	・ 図示	・	・ 図示
・ 開閉する場合	・ 長辺	・	・ 図示	・	・ 図示
・ パネルを切り欠く場合	・ 短辺	・	・ 図示	・	・ 図示
	・ 長辺	・	・ 図示	・	・ 図示

9

防水工事

1

アスファルト防水

屋根保護防水

(9. 2. 2～5) (表9. 2. 3～9)

防水層の種類

種 別	工程2	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護
・ A-1	-			※ポリスチレンフォーム又はフラットヤーンクロス	・ 乾式保護材 ()
・ A-2	-				
・ A-3	-				
・ B-1	(1)			・ ()	・ コンクリート押え
	(2)				
・ B-2	(1)				・ れんが押え ()
	(2)				
・ A1-1	-			(種別) ※JISA9021に基づき押出成形ポリスチレンフォーム断熱材3種A (スギン層付き)	※フラットヤーンクロス70g/㎡程度
・ A1-2	-				・ ()
・ A1-3	-				
・ B1-1	(1)				
	(2)				
・ B1-2	(1)			厚さ	
	(2)			・ ()	

工程2： (1)部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合

(2)砂付あなきルーフィングを用いる場合

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※ 標仕 表9. 2. 3から標仕 表9. 2. 8による ()

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※ 標仕 表9. 2. 3から標仕 表9. 2. 8による ()

防水層の下地

・ 下地モルタル塗り

適用箇所

※ 図示による

平場の保護コンクリートの厚さ

こて仕上げ

※ 水下 80mm以上 ()

床タイル張り

※ 水下 60mm以上 ()

屋根露出防水

防水層の種類

種 別	工程2	施工箇所	断熱材	仕上塗料		備考
				種類	使用量	
・ D-1	(1)			※アスファルトルーフィング用	※アスファルトルーフィング用	
	(2)					
・ D-2	(1)			※アスファルトルーフィング用	※アスファルトルーフィング用	
	(2)					
・ D1-1	-		標準仕様書9.2.2(9)			
・ D1-2	-		種類 ()			
			厚さ ()			

2

防水工事

2

改質アスファルトシート防水

防水層の種類

(9. 3. 2～4) (表9. 3. 1～3)

種 別	施工箇所	断熱材	防護層	備考
・AS-T1				
・AS-T2				
・AS-J1				
・AS-T3				
・AS-T4				
・AS1-T1		標準仕様書9.3.2(3) (ウ)	・ 設ける (改質アスファルト製造所の仕様による)	
・AS1-J1		厚さ ()	・ 設けない	

仕上塗料の種類及び使用量

・ 図示による

改質アスファルトシートの種類及び厚さ

※ 標仕 表9. 3. 1～表9. 3. 3による ()

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ

※ 標仕 表9. 3. 1～表9. 3. 3による ()

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ

※ 標仕 表9. 3. 1～表9. 3. 3による ()

押え金物

※ 改質アスファルト製造所の仕様による ()

施工標準

※ 監督職員と表示内容を協議し、指示の位置に標準を取り付ける

3

合成高分子系ルーフィングシート防水

防水層の種類

(9. 4. 2～4) (表9. 4. 1～3)

種 別	施工箇所	可塑剤移行防止用シート	断熱材	仕上塗料	備考
・S-F1				※カラー・シルバー	
・S-F2					
・S-M1				※カラー・シルバー	
・S-M2					
・S1-F1			標準仕様書9.4.2(3) (a) (b) (種類) ()	※カラー・シルバー	
・S1-F2			(厚さ) ()		
・S1-M1			標準仕様書9.4.2(3) (a) (a) (i)による (種類) ()	※カラー・シルバー	
・S1-M2		※発泡ポリエチレンシート	(厚さ) ()		
・S-C1					

歩行

・ 軽歩行

・ 非歩行

ルーフィングシートの種類及び厚さ

※ 標仕 表9. 4. 1～表9. 4. 3による ()

固定金具の材質及び寸法形状

・ 標仕 9. 4. 2 (3) (イ) による ()

仕上塗料の種類及び使用量

・ 図示による

防水下地中Cコンクリート部材下地の場合の処理

目地処理

※図示による ()

入隅部の増張り (S-F1、S1-F1の場合)

※図示による ()

施工標準

※監督職員と表示内容を協議し、指示の位置に標準を取り付ける

4

塗膜防水

防水層の種類

(9. 5. 3) (表9. 5. 1～2)

種類	施工箇所	仕上塗料	保護層	備考
・X-1		※カラー・シルバー		
・X-2		※カラー・シルバー		
・Y-1	※地下外壁防水			
・Y-2	※屋内防水			・ 保護コンクリート
				・ 保護モルタル

・ 超導硬化ウレタン防水

・ FPO系塗膜防水

施工標準

※監督職員と表示内容を協議し、指示の位置に標準を取り付ける

仕上塗料の種類及び使用量

・ 図示による

5

ケイ酸質系塗膜防水

防水層の種類

(9. 6. 2～4) (表9. 6. 1～2)

種類	施工箇所	種別	施工箇所
・ C-SU1		・ C-SU P	

6

脱気装置

種類

(9. 2. 3) (9. 3. 3) (9. 5. 3)

種類	種類	設置数量			
D-1	D-2	D-3	D-4	※アスファルトルーフィング類	※アスファルトルーフィング類
DI-1	DI-2	AS-T3	AS-T4	製作所の仕様による	製作所の仕様による
AS-J1	AS1-T1	AS1-J1		・ ()	・ ()
X-1				※主材料の製造所の仕様による	※主材料の製造所の仕様による

下表以外は、標仕 表9. 7. 1による (9. 7. 2) (表9. 7. 1)

ただし、外壁タイル接着剤張りの場合のシーリングはH11章に、カーテンウォールの場合のシーリングはH7章による

施工箇所	シーリング材の種類 (記号)
図示	図示

仕上げ

・ あり

○ なし

シーリング材の目地寸法

※標仕 9. 7. 3 (1) (ア) ～ (ウ) による ()

7

保証書の提出

防水工事は責任施工とし、保証書を防水工事施工者及び受注者の連名にて提出すること。

アスファルト防水

改質アスファルトシート防水

合成高分子ルーフィング防水

塗膜防水

・ ・ ・ ・ ・ 10年間保証

8

事後調査

・ 行う。

・ 行わない。

施工後2年目に施工箇所的事後調査を指示にしたがって実施すること。

9

事後調査

・ 行う。

・ 行わない。

施工後2年目に施工箇所的事後調査を指示にしたがって実施すること。

建築工事特記仕様書3

作成年月日

縮尺

NO SCALE

会社名

事業所名

九州農政局 宇城農地整備事業所

工事名称

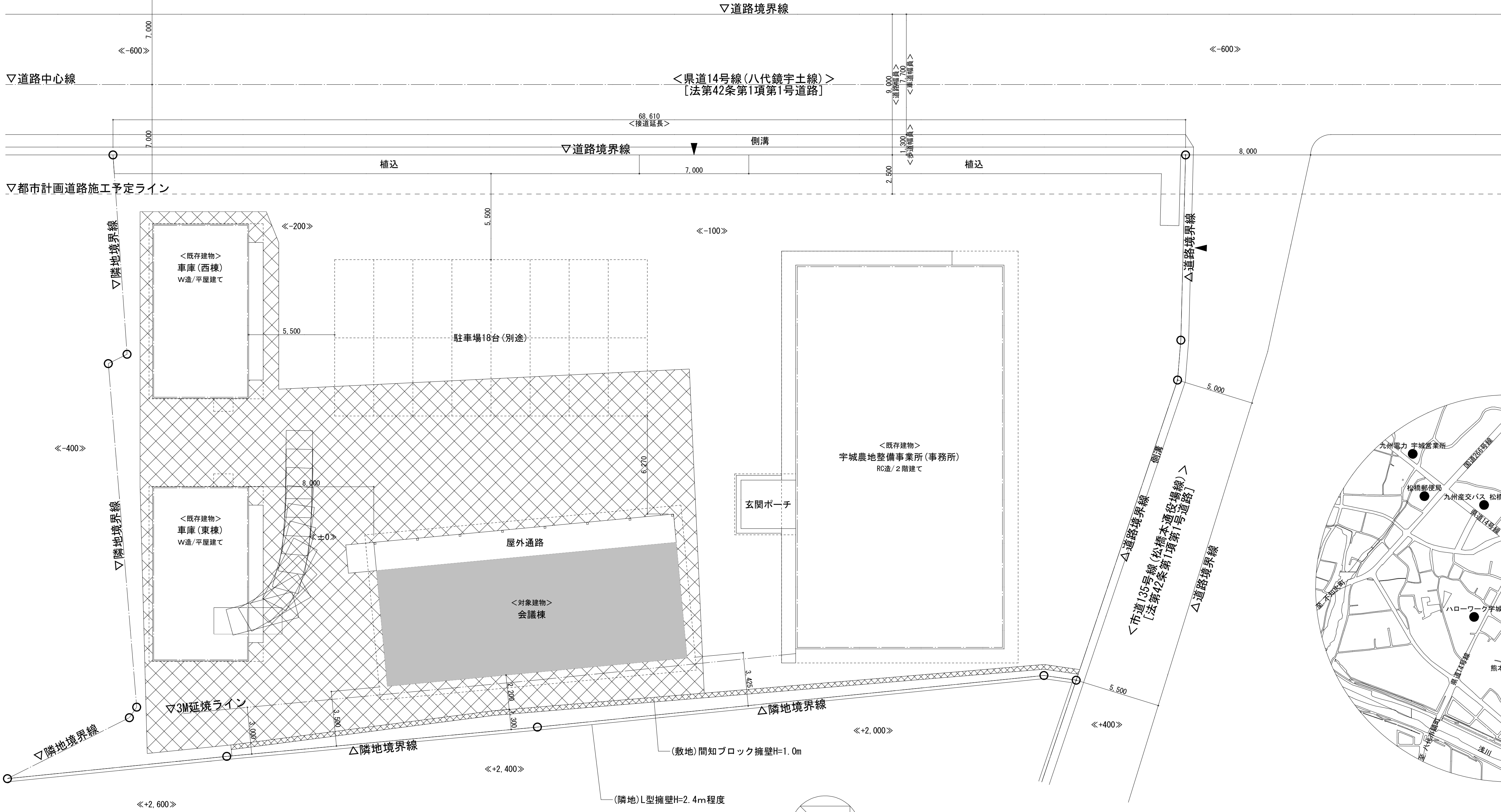
図面名称

建築工事特記仕様書3

図面番号

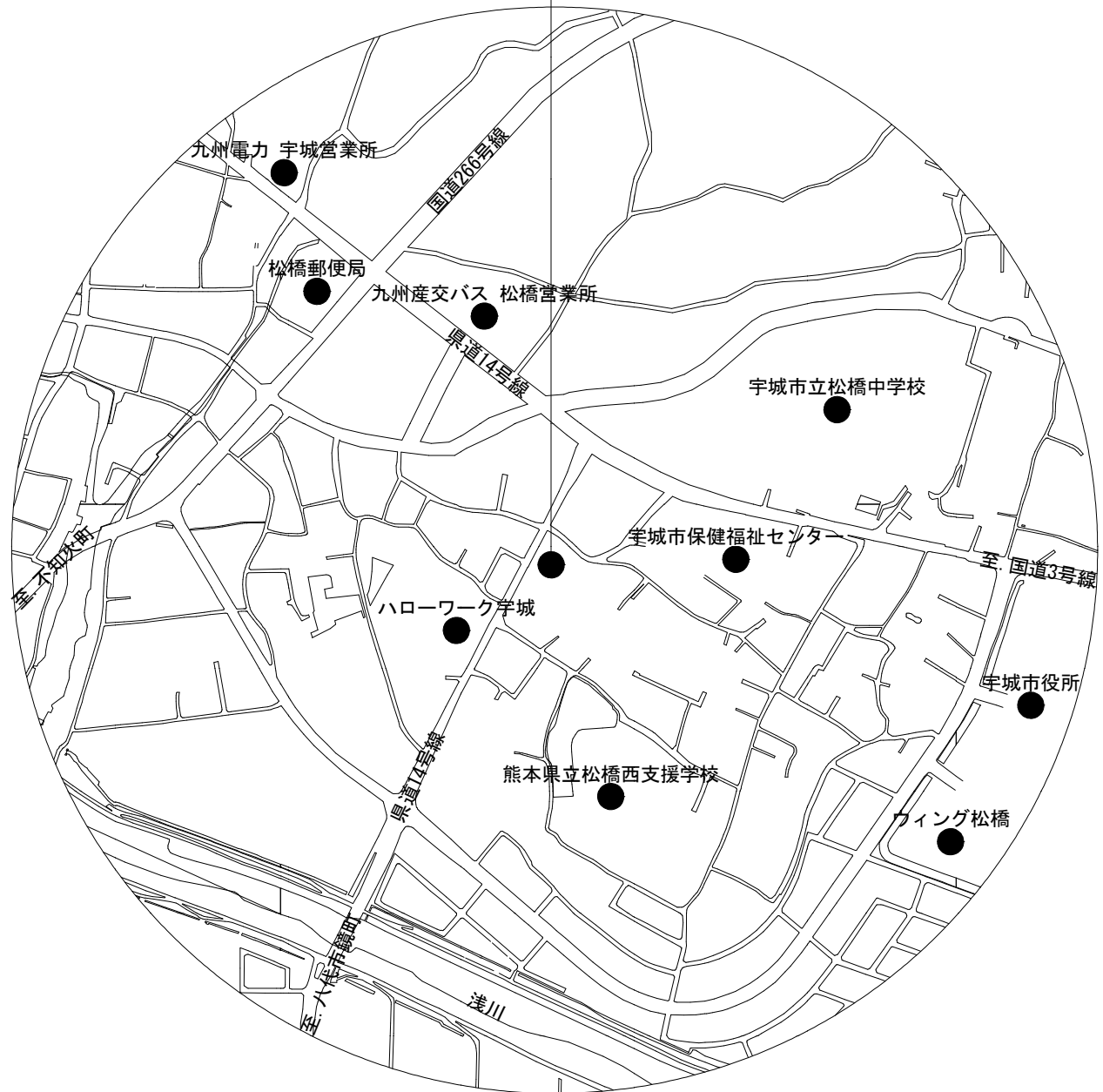
A-04

▽都市計画道路施工予定ライン



配置図 SCALE 1:150

九州農政局 宇城農地整備事業所
熊本県宇城市松橋町松橋357-1、368-3地内

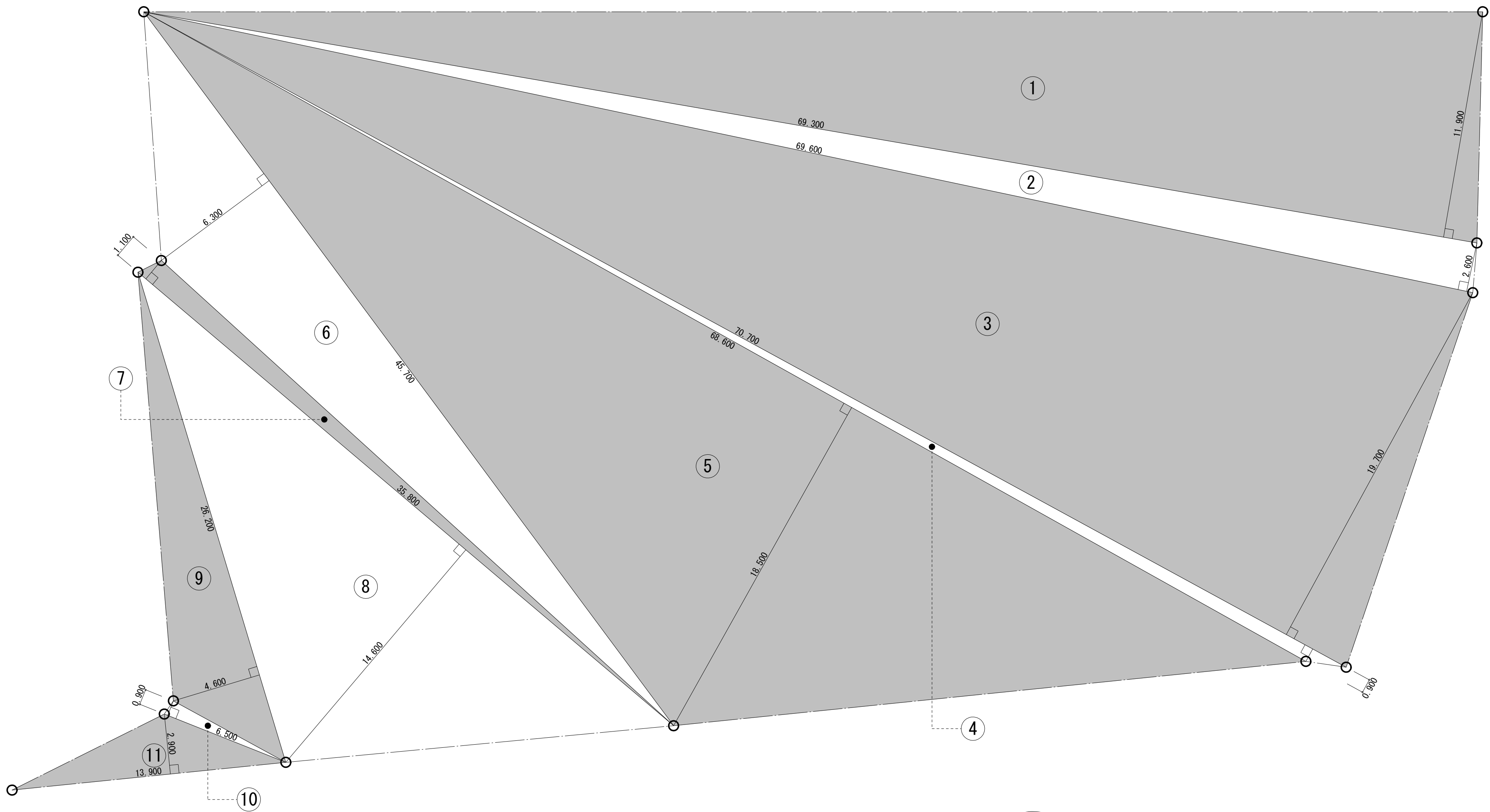


案内図 NO SCALE

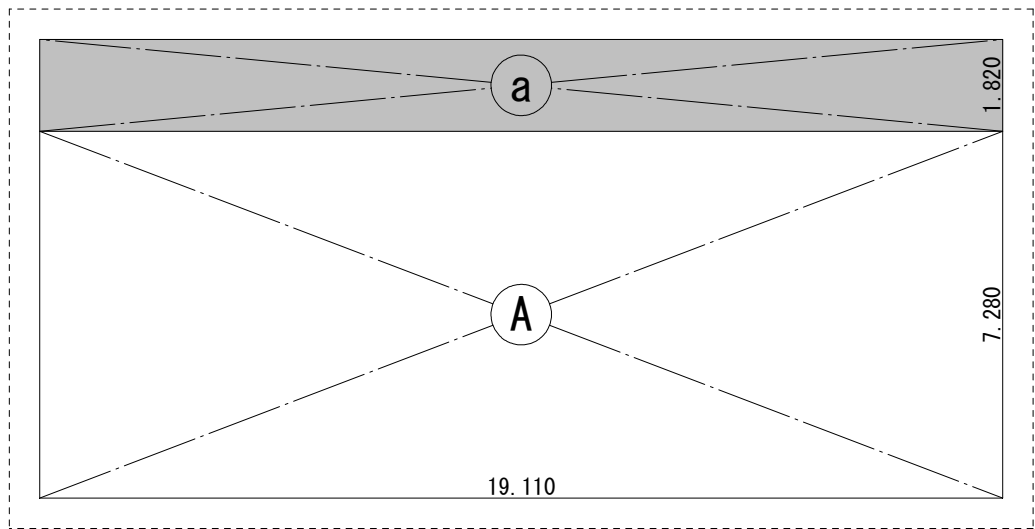
凡例		敷地への出入口 位置を示す
		既存 砕石敷 範囲を示す ※範囲外：As舗装
		延焼のおそれのある部分 を示す ※隣地境界線から3m

配置図・案内図

縮尺	作成年月日	会社名	工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事		
	図示	事業所名	図面名称	配置図・案内図	図面番号	A-08



敷地求積図 SCALE 1:150



建物求積図 SCALE 1:150

敷 地 求 積 表	記号	底辺[m]		高さ[m]				面積[m ²]
	①	69.300	×	11.900	×	1/2	=	412.335000
	②	69.600	×	2.600	×	1/2	=	90.480000
	③	70.700	×	19.700	×	1/2	=	696.395000
	④	70.700	×	0.900	×	1/2	=	31.815000
	⑤	68.600	×	18.500	×	1/2	=	634.550000
	⑥	45.700	×	6.300	×	1/2	=	143.955000
	⑦	35.800	×	1.100	×	1/2	=	19.690000
	⑧	35.800	×	14.600	×	1/2	=	261.340000
	⑨	26.200	×	4.600	×	1/2	=	60.260000
	⑩	6.500	×	0.900	×	1/2	=	2.925000
	⑪	13.900	×	2.900	×	1/2	=	20.155000
◇合計								= 2,373.900000
敷地面積								2,373.90 m ²

建 物 求 積 表	記号	タテ[m]		ヨコ[m]		面積[m ²]
	Ⓐ	7.280	×	19.110	=	139.120800
	Ⓐ	1.820	×	19.110	=	34.780200
	◇合計					= 173.901000
	建築面積					173.90 m ²
延床面積					139.12 m ²	

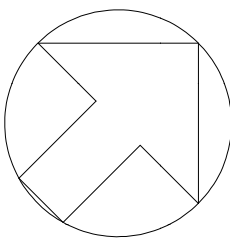
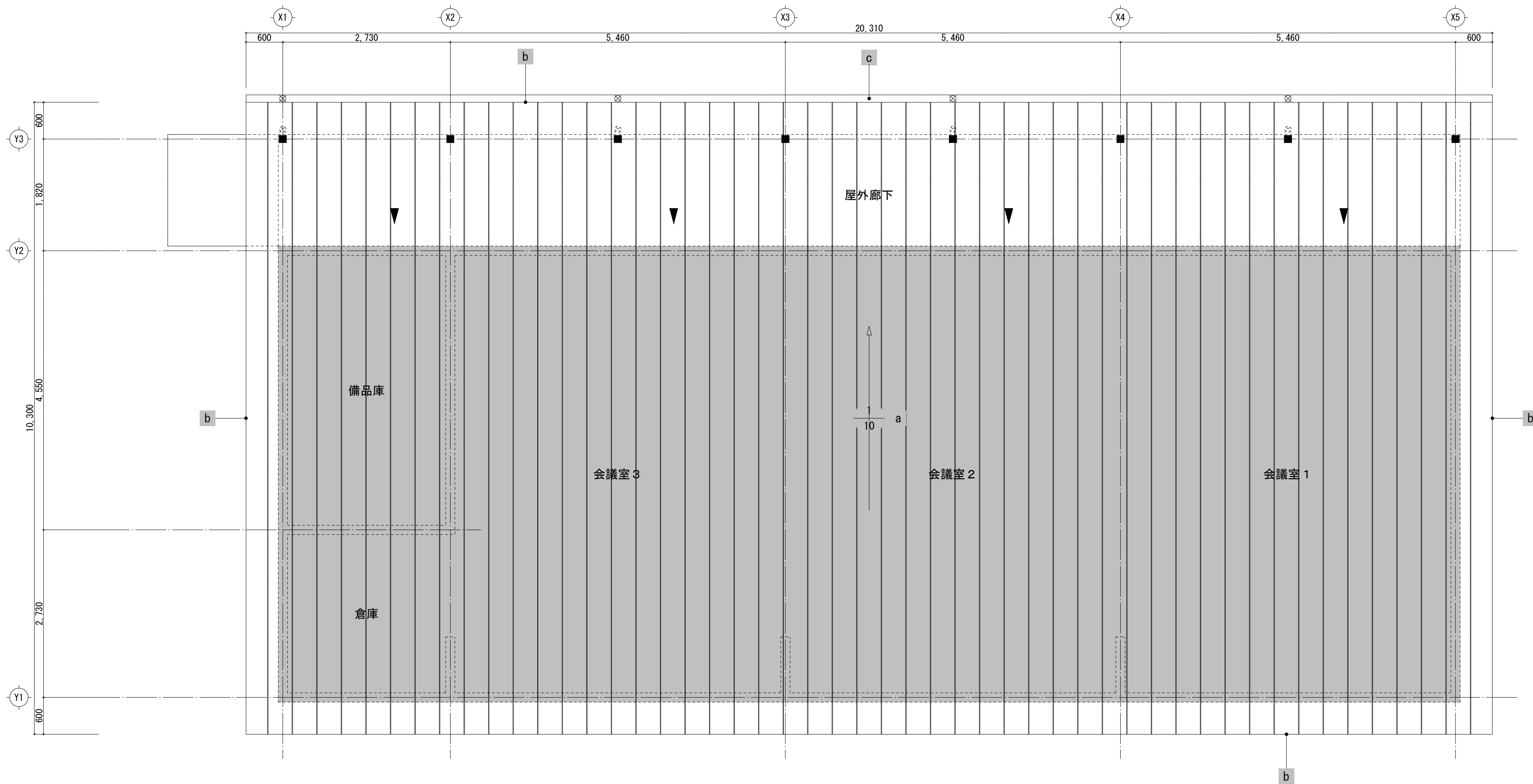
既 存 建 物 面 積 表	◇宇城農地整備事業所(事務所)				
	建築面積				365.65 m ²
	延床面積				635.52 m ²
	◇車庫(西棟)				
	建築面積				66.00 m ²
	延床面積				66.00 m ²
	◇車庫(東棟)				
	建築面積				66.00 m ²
延床面積				66.00 m ²	

建 蔽 ・ 容 積	◇建蔽率				
	建築面積 合計				671.55 m ²
	671.55	÷	2,373.90	×	100 ≒ 28.29 %
	◇容積率				
	床面積 合計				906.64 m ²
906.64 ÷ 2,373.90 × 100 ≒ 38.20 %					

凡 例		敷地面積算入 部分を示す *→1, 2, 3...
		床面積算入 部分を示す *→A, B, C...
		建築面積算入 部分を示す *→a, b, c...
		屋根軒先 部分を示す

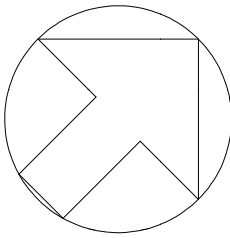
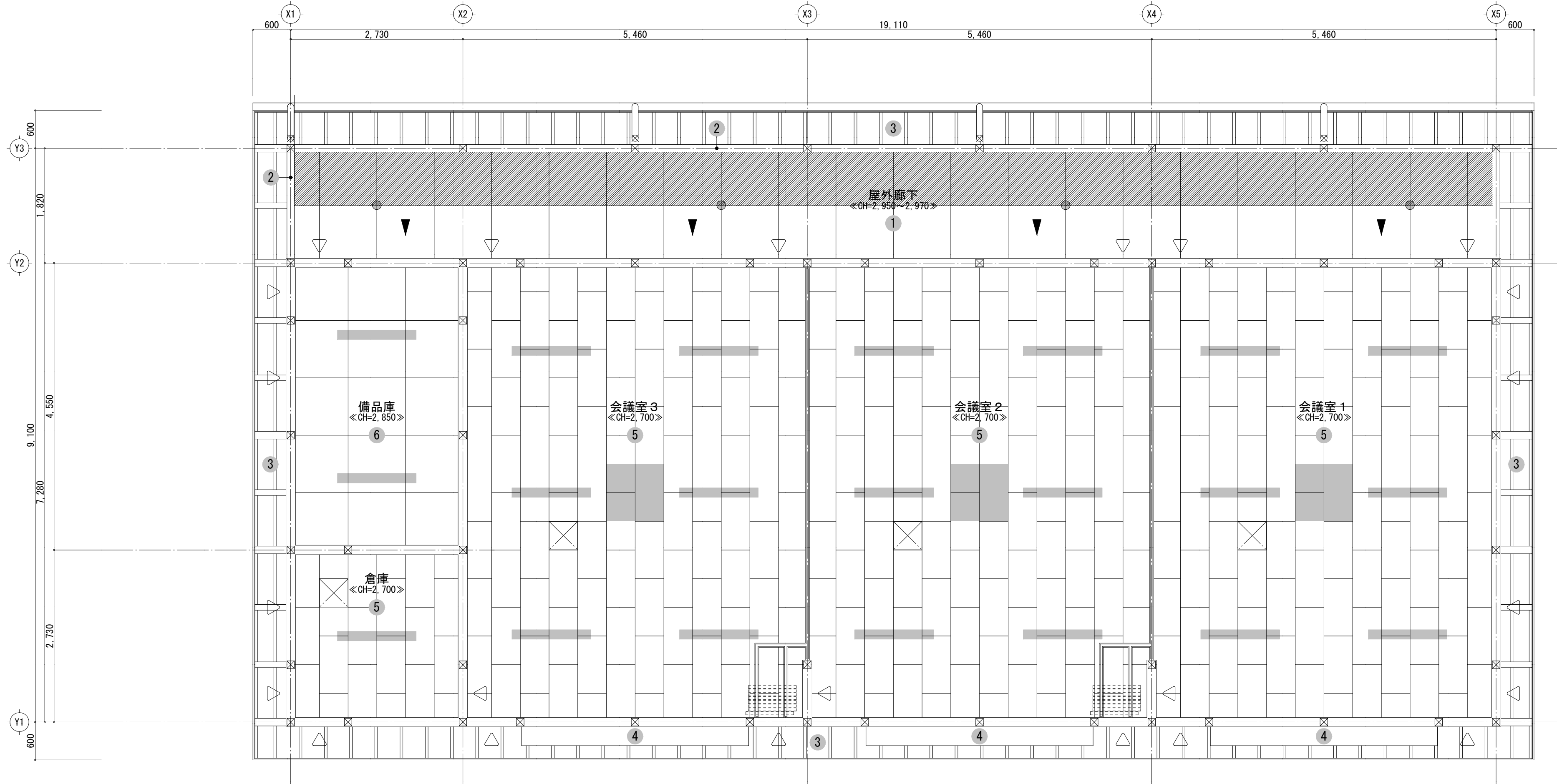
工事概要				共通事項		防火/耐火仕様				不燃材料認定番号				シーリング材適正箇所表				塗装略号表											
項目	内容			番号	内容	部位	仕様	材料	認定番号	材料	仕様	認定番号	被着体の組合せ		記号	主成分による区分	記号	名称（系統）											
工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事			1	施設を使用しながらの工事となるため、施設利用者の安全を十分に確保して工事すること。また、音の発生に十分配慮すること。	建物	その他の建築物	—	—	金属板（カラーガルバリウム鋼板）	不燃	平成12年建告第1400号	金属	金属	方立目地	SR-2	シリコン系	2成分形	SOP	合成樹脂適合ペイント									
工事場所	熊本県宇城市松橋町松橋357-1、368-3			2	既存部分の養生を十分に行い、破損等が生じた場合は、原状復旧すること。									コンクリート	上記以外の目地	MS-2	変成シリコン系	2成分形	EP-G	つや有合成樹脂エマルションペイント									
														ガラス		SR-1	シリコン系	1成分形	EP-T	合成樹脂エマルション模様塗料									
用途地域	第一種住居地域			3	施工に当たっては現場状況を十分に調査し、設計図との齟齬がないか確認すること。齟齬があった場合は現況を図面化し、監理者と協議すること。									石・タイル		MS-2	変成シリコン系	2成分形	EP-M	多彩模様塗料									
														ALC	仕上なし	MS-2	変成シリコン系	2成分形	AE	アクリル樹脂エナメル									
指定地域	法22条区域・景観計画区域（宇城市全域）			4	内部に使用する木材は、仕上塗装が透明塗料の場合は隠し釘打ち又は接着剤併用ピンツッカ留、不透明塗料の場合はビス留後パテ処理とする。									押出成形セメント板	仕上あり	PU-2	ポリウレタン系	2成分形	FE	フタル酸樹脂エナメル									
														ガラス		SR-1	シリコン系	1成分形	CL	クリアラッカー									
主要用途	建築基準法 事務所 [08470] 消防法 事務所 [15項]			5	特記なき場合、ステンレス材質は SUS304 とする。									石	外壁乾式工法の目地	MS-2	変成シリコン系	2成分形	UC	ウレタン樹脂ワニス									
														打継目地	仕上なし	PS-2	ポリサルファイド系	2成分形	AC	アクリル樹脂ワニス									
工事種別	模別新築工事			6	天井点検口の仕上は天井仕上と合わせ、位置は監理者の指示によること。									コンクリート	PCa（プレキャストコンクリート）	仕上なし	MS-2	変成シリコン系	2成分形	OS	オイルステイン								
													ひび割れ誘発目地		仕上あり	PU-2	ポリウレタン系	2成分形	OSCL	オイルステインワニス									
建蔽率/容積率	法定建蔽率 60% 法定容積率 200%			7	特記なき場合、コンクリート躯体と取り合う外部サッシ廻りは防水モルタル詰め、内部サッシ廻りはモルタル詰めとする。							石・タイル			PS-2	ポリサルファイド系	2成分形	WP	木材保護塗料										
												ALC	仕上なし		MS-2	変成シリコン系	2成分形	DP	耐候性塗料										
敷地面積	2,373.90m2			8	特記なき場合、ビニル床シートはノンワックス品（下足仕様）とすること。								押出成形セメント板		仕上あり	PU-2	ポリウレタン系	2成分形	NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料									
													ALC		仕上なし	MS-2	変成シリコン系	2成分形	ALP	アルミニウムペイント									
建築面積	173.90m2			9	外部に使用する窯業系サイディングは、既存車庫の外壁に使用されている仕上げ（テクスチャー）に合わせること。								押出成形セメント板		仕上あり	PU-2	ポリウレタン系	2成分形	XE	エポキシ樹脂エナメル									
													ALC		仕上なし	MS-2	変成シリコン系	2成分形	FUE	常温乾燥形フッ素樹脂エナメル									
延床面積	139.12m2			10	建物に使用する木材は、構造材・造作材共に国産材の使用に努めること。								押出成形セメント板		仕上なし	MS-2	変成シリコン系	2成分形	UP	塩化ビニルエナメル塗装									
													水回り		浴室・キッチン・洗面化粧台回り他	SR-1	シリコン系（防かび）	1成分形	AEP	油性適合ペイント									
構造概要	木造・平屋建て												タイル	タイル	PS-2	ポリサルファイド系	2成分形												
													樹脂製建具	樹脂製建具	MS-2	変成シリコン系	2成分形												
給排水	公共上水道給水区域内 公共下水道処理区域内												コンクリート		MS-2	変成シリコン系	2成分形												
													ガラス		SR-1	シリコン系	1成分形												
外部仕上表													石・タイル		MS-2	変成シリコン系	2成分形												
													ALC	仕上なし	MS-2	変成シリコン系	2成分形												
外部仕上表													押出成形セメント板	仕上あり	PU-2	ポリウレタン系	2成分形												
													ALC	仕上なし	MS-2	変成シリコン系	2成分形												
外部仕上表													アルミニウム製建具等の工場シール		PS-2	ポリサルファイド系	2成分形												
外部仕上表													※1 シーリング材の種類は、JIS A 5758（建築用シーリング材）による																
													※2 仕上あり/なしは、シーリング材表面に仕上塗材・塗装等を行う場合を示す																
外部仕上表													※3 樹脂製建具は、JIS A 5558（無可塑ポリ塩化ビニル製建具用形材）を示す																
													※4 異種シーリング材が接する場合は、監理者と協議する																
内部仕上表																													
棟	室名	室用途	床高	床			幅木			壁				天井				天井高	雑				室名						
				下地	仕上	拡散等級	仕上	高さ	下地	腰	仕上 壁	上部	拡散等級	不燃要求	下地	仕上	拡散等級		不燃要求	廻縁	点検口	カーテンC/ブラインドB		区分					
会議棟	会議室 1	居室	GL+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0貼（抗菌性）	F☆☆☆☆	ビニル幅木（R無し）	60	木脚縁	—	石膏ボードt=12.5張（目地処理）+ビニルクロス貼 [0面]石膏ボードt=12.5捨張+杉（小節）羽目板t=9.0横張（本実加工、塗装品）	F☆☆☆☆	—	LGS 天井下地	化粧石膏ボードt=9.5張	F☆☆☆☆	—	塩ビ製壁目透し	2,700	—	カラーアルミ製 450x450 1ヶ所	—	—	カラーアルミ製 横型B スラット25	—	—	建築工事	照明器具/コンセント/空調機/換気扇	会議室 1
	会議室 2	居室	GL+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0貼（抗菌性）	F☆☆☆☆	ビニル幅木（R無し）	60	木脚縁	—	石膏ボードt=12.5張（目地処理）+ビニルクロス貼 [0面]石膏ボードt=12.5捨張+杉（小節）羽目板t=9.0横張（本実加工、塗装品）	F☆☆☆☆	—	LGS 天井下地	化粧石膏ボードt=9.5張	F☆☆☆☆	—	塩ビ製壁目透し	2,700	—	カラーアルミ製 450x450 1ヶ所	—	—	カラーアルミ製 横型B スラット25	木戸当（移動間仕切壁）+OS塗装	照明器具/コンセント/空調機/換気扇	会議室 2		
	会議室 3	居室	GL+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0貼（抗菌性）	F☆☆☆☆	ビニル幅木（R無し）	60	木脚縁	—	石膏ボードt=12.5張（目地処理）+ビニルクロス貼 [0面]石膏ボードt=12.5捨張+杉（小節）羽目板t=9.0横張（本実加工、塗装品）	F☆☆☆☆	—	LGS 天井下地	化粧石膏ボードt=9.5張	F☆☆☆☆	—	塩ビ製壁目透し	2,700	—	カラーアルミ製 450x450 1ヶ所	—	—	カラーアルミ製 横型B スラット25	木戸当（移動間仕切壁）+OS塗装	照明器具/コンセント/空調機/換気扇	会議室 3		
	倉庫	非居室	GL+300	RC土間	複層ビニル床シートt=2.0貼（抗菌性）	F☆☆☆☆	ビニル幅木（R無し）	60	木脚縁	—	石膏ボードt=12.5張（目地処理）+ビニルクロス貼	F☆☆☆☆	—	LGS 天井下地	化粧石膏ボードt=9.5張	F☆☆☆☆	—	塩ビ製壁目透し	2,700	—	—	—	カラーアルミ製 シングル 角型	C別途	—	—	照明器具	倉庫	
	備品庫	非居室	GL+150	RC土間	コンクリート直均し仕上（目地切φ1,820）	—	ビニル幅木（R無し）	60	木脚縁	—	ケイカル板t=8.0目透し張+EP-G塗装	F☆☆☆☆	—	LGS 天井下地	ケイカル板t=6.0目透し張+EP塗装	F☆☆☆☆	—	塩ビ製壁目透し	2,850	—	—	—	—	—	—	—	照明器具	備品庫	

<



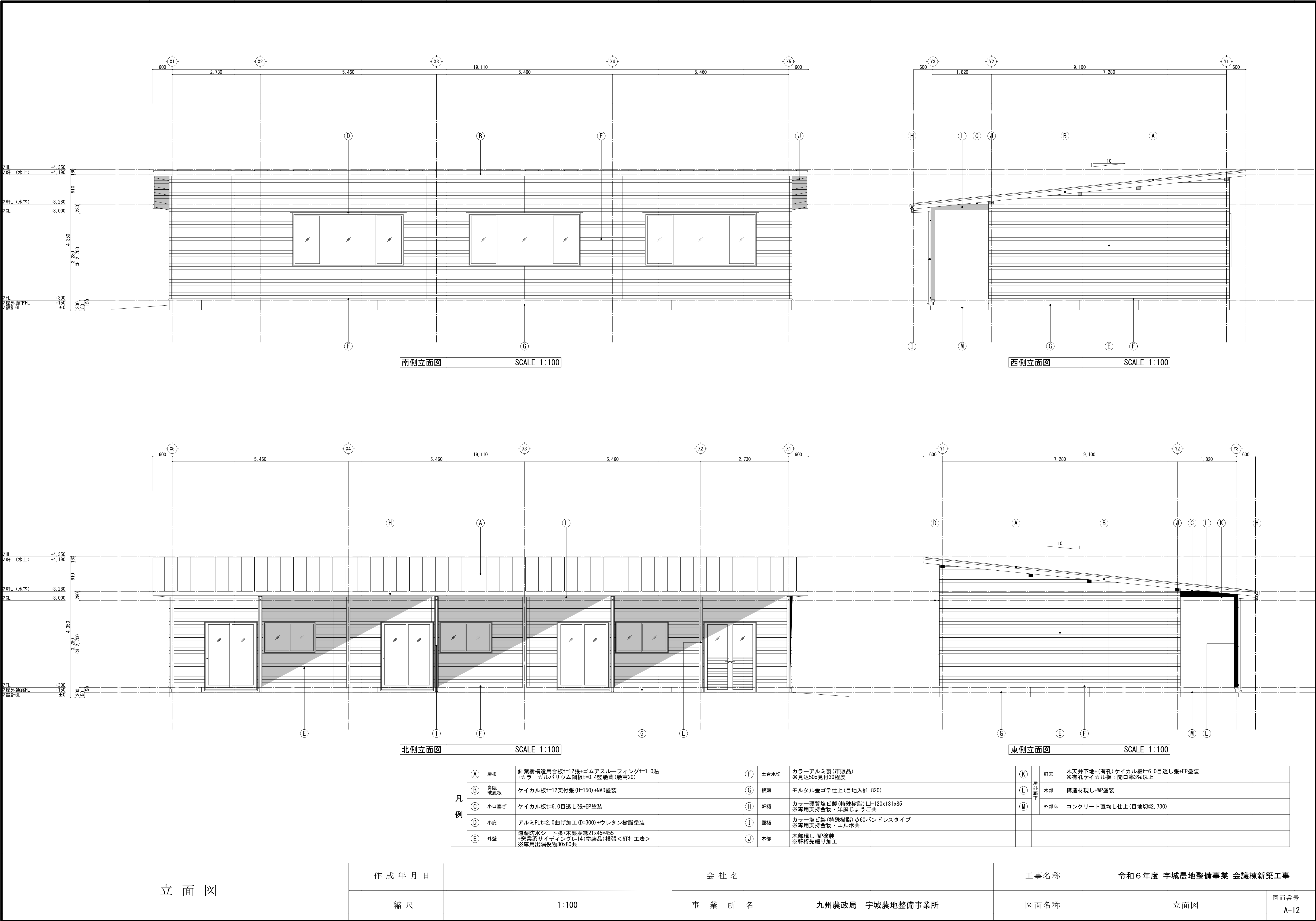
凡 例		建物への出入口 位置を示す
		屋根勾配 を示す
		針葉樹構造用合板t=12張+ゴムアスルーフィングt=1.0貼 +カラーガルバリウム鋼板t=0.4堅馳葺 (馳高20)
		唐草納め (屋根同材)
		カラー硬質塩ビ製 (特殊樹脂) LJ-120x131x85 ※専用支持金物・洋風じょうご共

屋根伏図 SCALE 1:50



凡 例		建物への出入口 位置を示す
		各室FLに対する天井高 を示す
		耐力壁 位置を示す (構造図参照)
		天井点検口 位置を示す ※カラーアルミ製 (ホワイト色) 450x450 ※LGS天井地下地開口補強450x450共
		設備機器 位置を示す (設備図参照)
		木天井下地+ (有孔) ケイカル板t=6.0目透し張+EP塗装 ※有孔ケイカル板: 開口率3%以上 (ハッチング部)
		梁・桁現し+WP塗装
		野地板・垂木現し+WP塗装
		アルミPLt=2.0曲げ加工 (D=300)+ウレタン樹脂塗装
		LGS天井下地19形+化粧石膏ボードt=9.5張
		LGS天井下地19形+ケイカル板t=6.0目透し張+EP塗装

天井伏図 SCALE 1:50



立面図

作成年月日

会社名

工事名称

令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事

縮尺

1:100

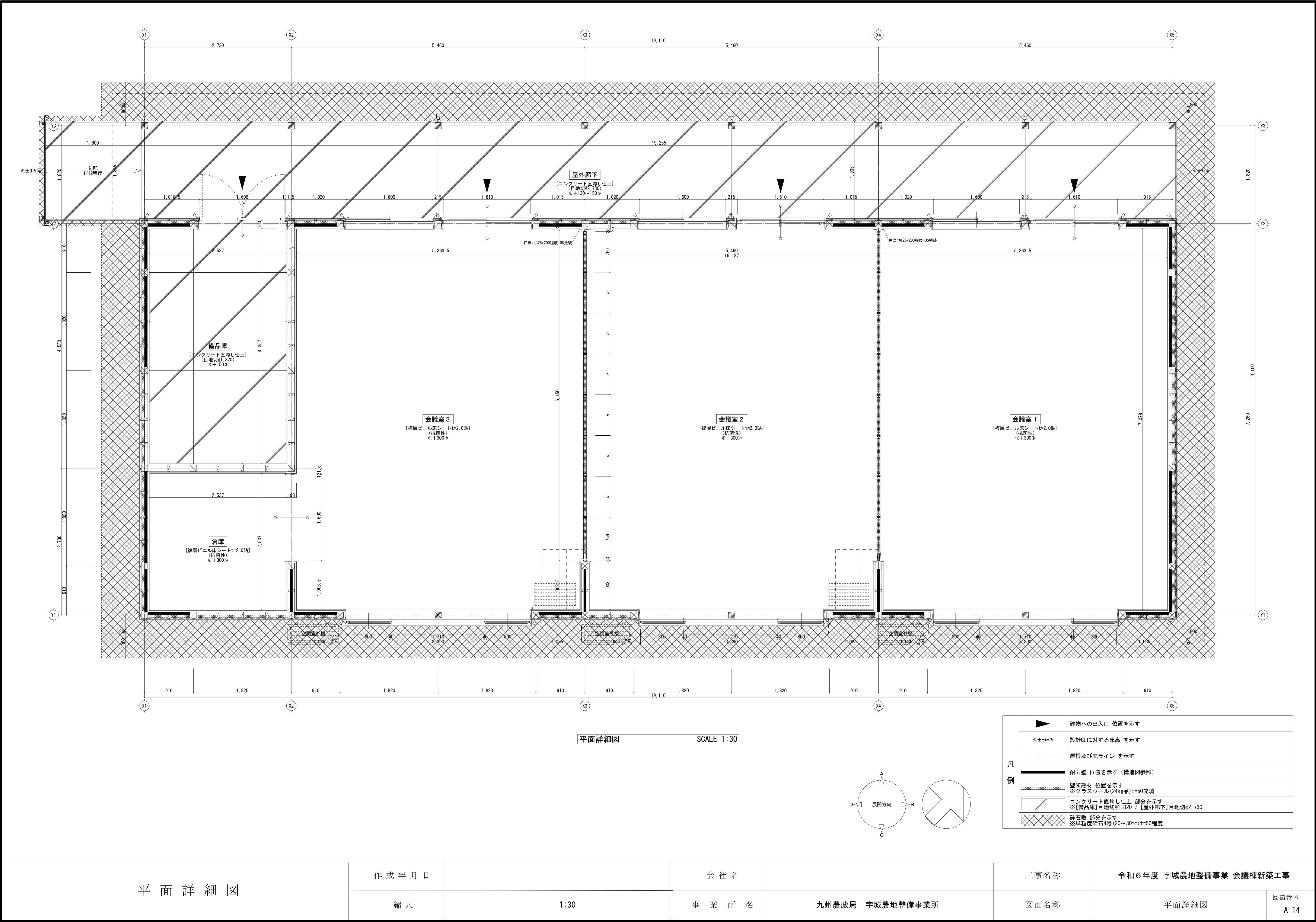
事業所名

九州農政局 宇城農地整備事業所

図面名称

立面図

図面番号
A-12

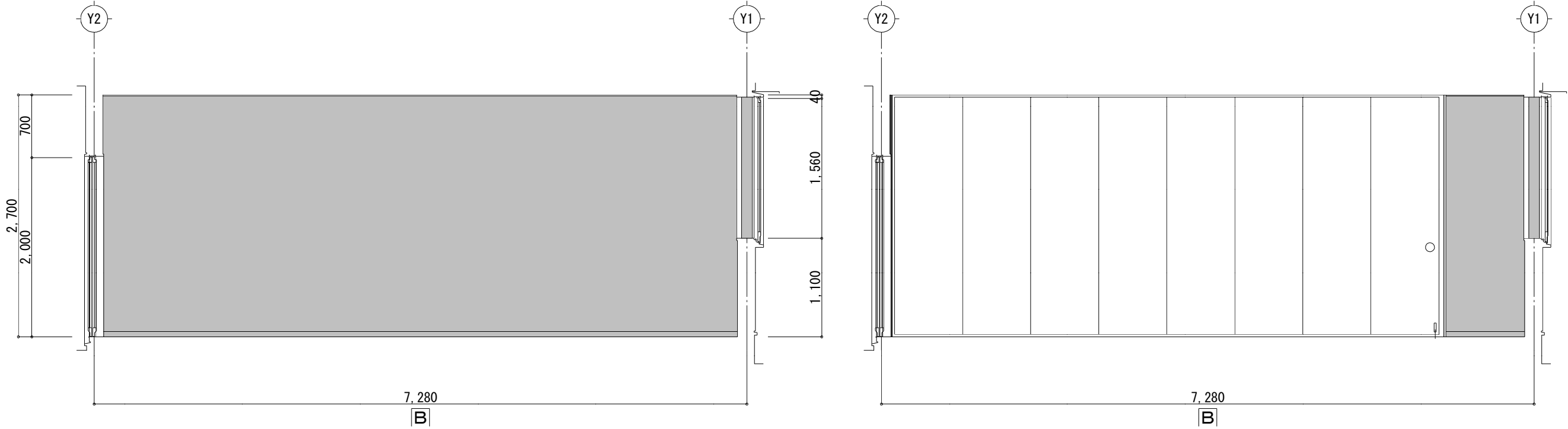
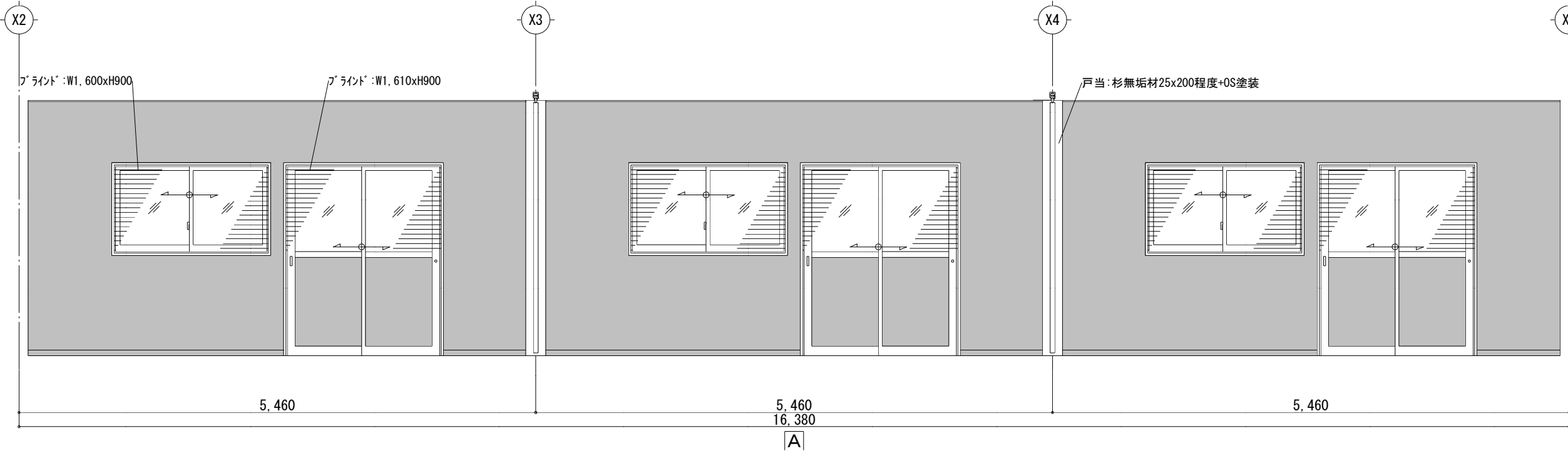


平面詳細図

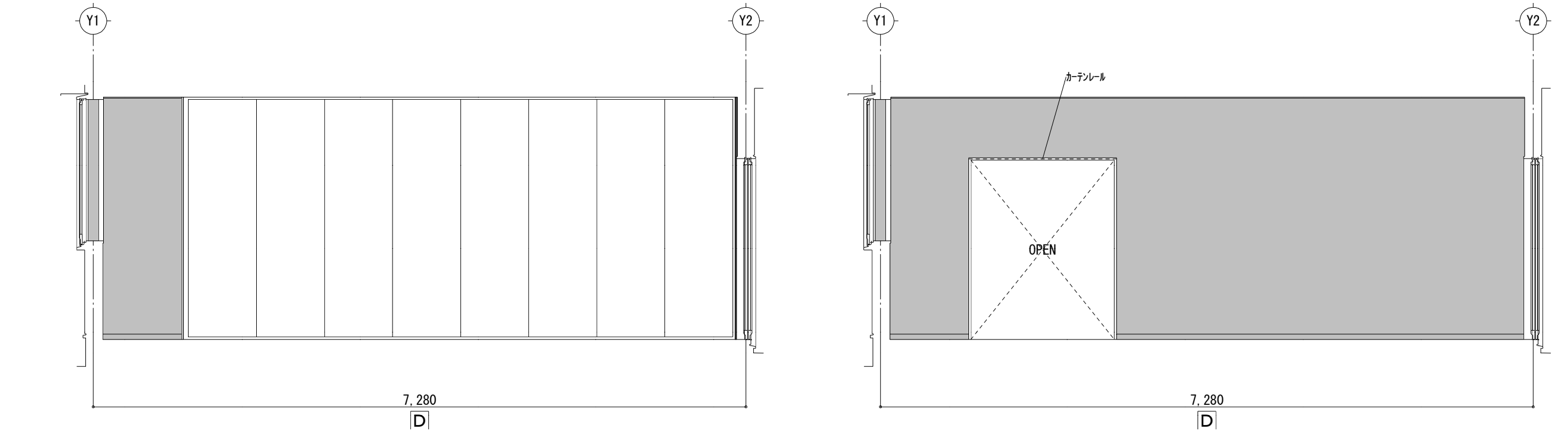
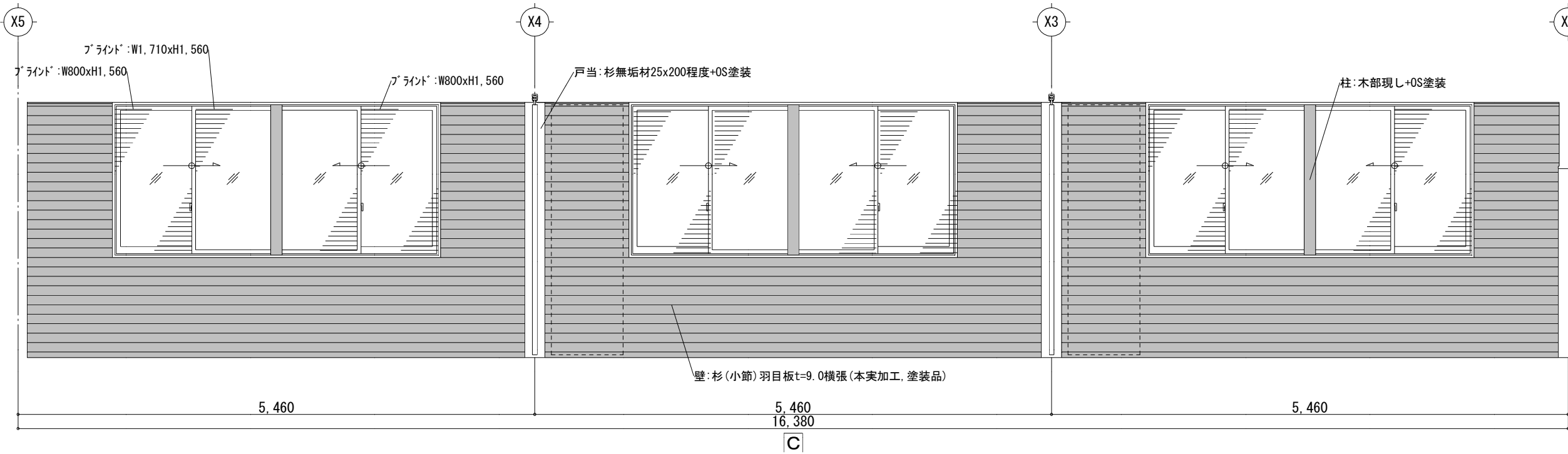
作 成 年 月 日		会 社 名		工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事	
縮 尺	1:30	事 業 所 名	九州農政局 宇城農地整備事業所	図面名称	平面詳細図	図面番号 A-14

展開図

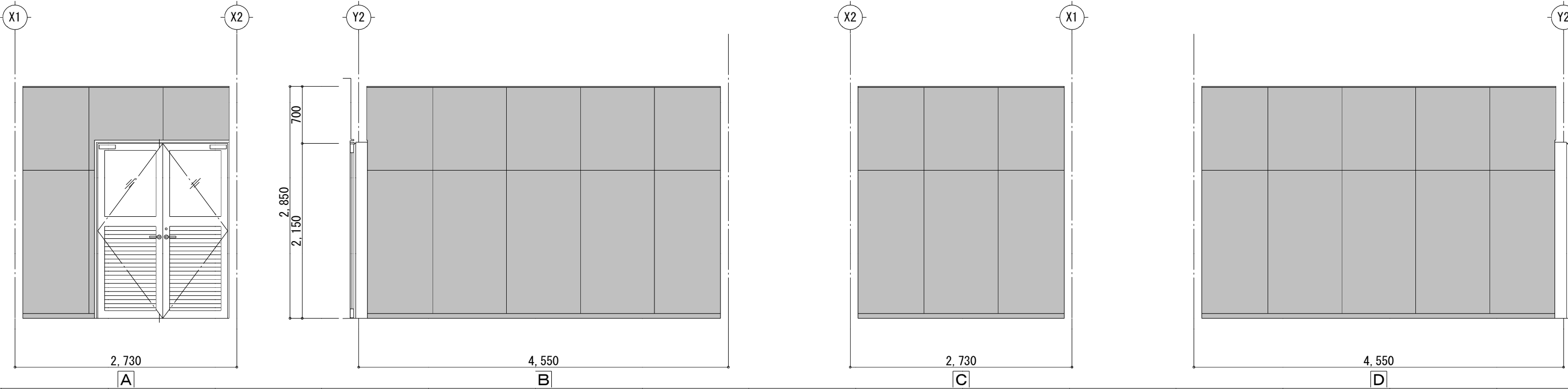
01		室名	棟名
		会議室 1 ～ 3	会議棟
仕 上 表	廻 縁	塩ビ 製壁目透しタテ (タテ貼込)	
	天 井	化粧石膏ボード t=9.5 張	
	壁	石膏ボード t=12.5 張 (目地処理)+ビニルクロス貼 [片面] 石膏ボード t=12.5 張+杉 (小節) 羽目板 t=9.0 横張 (本実加工、塗装品)	
	幅 木	t=14 幅木 (R無し) H=60	
	床	複層ビニル床シート t=2.0 貼 (抗菌性)	



02		室 名	棟 名
		倉庫	会議棟
仕 上 表	廻縁	塩ビ製壁目透しタイプ (タテ貼込)	
	天井	化粧石膏板・t=9.5 張	
	壁	石膏板・t=12.5 張 (目地処理)+塩ビクロス貼	
	幅木	塩ビ幅木 (R無し) H=60	
	床	複層塩ビ床シート t=2.0 貼 (抗菌性)	



03		室 名	棟 名
		備品庫	会議棟
仕 上 表	廻縁	塩ビ製壁目透しタテ	
	天井	ケイ化板 t=6.0目透し張+EP塗装	
	壁	ケイ化板 t=8.0目透し張+EP-G塗装	
	幅木	ビニル幅木 (R無し) H=60	
	床	コンクリート直均し仕上 (目地切目: 820)	



建具表

型式	1	7A製 腰が 引付面開き扉 7	1	7A製 戸先錠付引違いタテ	2	7A製 引違いタテ	3	7A製 両袖片引きタテ	1	木製 三方枠	1	軽量対角製 移動間仕切壁						
場所	AD	備品庫	AW	会議室 1, 会議室 2, 会議室 3	AW	会議室 1, 会議室 2, 会議室 3	AW	会議室 1, 会議室 2, 会議室 3	WK	倉庫	LSSW	会議室 2, 会議室 3						
姿図																		
個数	1			3			3			1			2					
仕上	電解二次着色			電解二次着色			電解二次着色			杉無垢材25x200程度+OS塗装			ビニルクロス貼仕上 (MDFt=4.0下地)					
金物	SUS16-700-9・7A5-7付シリカ・錠・SUS下番・SUSガラス落し・7A3雨切・7A2下枠 (シリカ付)・SUS7A付下枠・7A3シリ・その他標準一式			据込引手・7A5-7付シリカ・錠・戸先錠・7A3雨切・SUS下枠 (シリカ付)・7A3シリ・その他標準一式			クレット錠・7A3雨切・可動網戸・その他標準一式			標準一式			7A3シリ・ペーパー・7A7・表面操作口・圧着装置・戸先ゴム・丸落し・その他標準一式					
硝子	複層ガラス: 合せガラス (ロート板ガラス+7A2板ガラス)			複層ガラス: Low-Eガラス+Air6+7A2板ガラス			複層ガラス: Low-Eガラス+Air6+7A2板ガラス			複層ガラス: Low-Eガラス+Air6+7A2板ガラス			—					
備考	ガラス見込: 70mm (RC枠) 廻縁 (内部): 杉無垢材25x150程度+OS塗装			ガラス見込: 70mm (RC枠) 廻縁 (内部): 杉無垢材25x100程度+OS塗装			ガラス見込: 70mm (RC枠) 廻縁 (内部): 杉無垢材25x150程度+OS塗装			ガラス見込: 70mm (RC枠) 廻縁 (内部): 杉無垢材25x200程度+OS塗装			出隅面取					

建具表・展開図

作成年月日		会社名		工事名称		令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事	
縮尺		事業所名		図面名称		建具表・展開図	
1:50		九州農政局 宇城農地整備事業所		図面番号		A-15	

構造特記仕様書

・適用は口内に■印又はレ印を記入

・特記なき事項は、〔公共建築工事標準仕様書〕、日本建築学会〔鉄筋コンクリート造配筋指針〕、日本建築学会〔壁構造配筋指針〕による

1. 建物概要

(1)

工事名称
令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事

工事場所
熊本県宇城市松橋町松橋357-1、368-3

(2)

構造種別

☐ 鉄筋コンクリート造

☐ 鉄骨造

☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造

☐ 補強コンクリートブロック造

☐ 壁式鉄筋コンクリート造

☒ その他（

木造

）

(3)

階 数・規 模
地 上 1 階
地 下 階
塔 屋 階
建築面積 173.90 m²
延べ面積 139.12 m²

(4)

屋上付属物

☐ 高置水槽（

kN

）

☐ 広告塔（

kN

）

☐ キュービクル（

kN

）

☐ 煙突（

kN

）

☐ 太陽光発電（

kN/m²

）

(5)

工事種別

☒ 新 築

☐ 増 築

☐ 改 築

☐ 用途変更

(6)

増築予定

☐ 有

☒ 無

(7)

特殊荷重

☐ 倉庫積載床用

☐ エレベーター

☐ ホイスト

N/m²

kN

☐ 受水槽

☐ リフト

kN

N

(8)

基礎形式

☐ 独立基礎

☒ 布基礎

☐ ベタ基礎

(9)

構造計算ルート

・X方向

☐ ルート1

☐ ルート2ー

☐ ルート3

・Y方向

☐ ルート1

☐ ルート2ー

☐ ルート3

(10)

その他
仕様規定による。

2. 使用構造材料

(1)

コンクリート
※呼び強度は設計基準強度＋構造体強度補正值（S）とする。

種 類	設計基準強度（N/mm ² ）	スランプ	混和剤（材）	使用区分
普 通	F c＝18	15		躯体
	F c＝			
	F c＝			
	F c＝			
	F c＝			
	F c＝			犬走りコンクリート
軽 量	F c＝18	15		捨コンクリート
	F c＝			
	F c＝			

軽量コンクリート比重 γ＝
構造体強度補正值（S） 普通ポルトランドセメント
打込みから材齢28日までの予想平均気温（℃）
・0℃～8℃未満 S＝6N/mm² ・8℃～25℃ S＝3N/mm²
・25℃以上 S＝6N/mm²（暑中コンクリート）

(2)

コンクリートブロック
・種 類 ☐ A 種 ☐ B 種 ☐ C 種
・厚 さ ☐ 100 ☐ 120 ☐ 150 ☐ 190

(3)

鉄筋

	材 料	径	使用箇所
異形鉄筋	☒ SD295	D10～D13	
	☐ SD345	D～	
	☐ SD390	D～D	
	☐		
高強度せん断補強筋	☐	D～D	
溶接金網	☐		

(4)

鉄骨

材 種	使用箇所	備 考
☐ SS400		一般構造用鋼板等
☐ SN400B		突合溶接使用部
☐ SN400C		ダイヤフラム部
☐ SN490C		
☐ STK400		
☐ STKR400		
☐ BCP325		
☐ BCR295		
☐ SSC400		
☐		
☐		

(5)

ボルト類（特記なき高力ボルト・アンカーボルトは、S10T・SS400規格品とする）
高力ボルト ☐ 普通高力ボルトF10T ☐ 特殊高力ボルトS10T
☐ 溶融亜鉛めっきボルトF8T ☐
アンカーボルト ☐ SS400 ☐ ABR400 ☐
☒ メーカー仕様による ※特記なき場合はダブルナットとする
(径・長さおよび本数は特記による)
スタッドボルト ☐ 特記による ☐
(径・長さおよび本数は特記による)
デッキプレート ☐ 合成床 ☐ 一般床
(形式は特記による)

3. 地業工事

(1)

地質調査資料

☐ 有（

☐ 敷地内

☐ 近 隣

）

☐ ボーリング調査

☐ 平板載荷試験

☐ 水平地盤反力係数の測定

スウェーデン式サウンディング

☒ 無（

☐ 調査予定有

☐ 調査予定無

）

(2)

直接基礎
・深 さ GLー 0.50 m
・長期許容地耐力度 kN/m²
・地盤改良 ☐ 有（） ☒ 無

(3)

杭基礎 ☐ 別紙図面内特記による。

杭 種	材 料	施工法
☐ 既製杭	☐ PHC	☐ 打ち込み ☐ 中堀り ☐ 埋込み（セメントミルク工法） ☐ 埋込み（認定工法）
	☐ 節付PHC	
	☐	
	☐ 鋼 杭	☐ 工法
	杭 長 杭材種	上 杭（ m ） ☐ A ☐ B ☐ C 中 杭（ m ） ☐ A ☐ B ☐ C 下 杭（ m ） ☐ A ☐ B ☐ C 上 杭（ m ） ☐ 中 杭（ m ） ☐ 下 杭（ m ） ☐
☐ 場所打杭	☐ オールケーシング ☐ 掘 底	
	☐ アースドリル ☐ ミニアース ☐ B H ☐ 深 礎 ☐	

杭仕様
・施工計画書承諾（☐ 有 ☐ 無） ・施工結果報告書（☐ 有 ☐ 無）

杭径（mm）	長期支持力（kN）	本	備 考

4. 鉄筋コンクリート工事

(1)

コンクリート
a) コンクリートはJIS認定工場の製品とし、施工に関してはJASS5による。
b) セメントはJIS R5210の普通ポルトランドセメントを標準とする。
c) 調合計画は、工事開始前に工事監理者の承諾を得ること。
d) 生コン業者の設備、資格、ミキサー車の運転時間の確認を行う。
e) 寒中、暑中コンクリートの適用を受ける期間に当たる場合は、調合、打ち込み、養生、管理方法について、工事監理者の承諾を得ること。
f) 強度試験供試体は、コンクリート150m3毎及びその端数につき1回以上とする。
採取方法は、適切な間隔をあけた運搬車から3度に分けて試料を採取する。
供試体の本数は、調合管理用3本、28日推定用3本、その他必要に応じて供試体を作成する。
供試体採取と合わせて、スランプ・空気量・塩化物量検査を行う。
g) 供試体の養生は、調合管理用として標準養生、構造体のコンクリート強度28日推定用及び脱型時期用として現場養生とする。

(2)

鉄 筋
a) 鉄筋はJIS G3112の規格品とする。
b) D19未満は、全て重ね継手とする。継手（D19以上）をガス圧接とする場合は下記による。
日本圧接協会〔鉄筋のガス圧接工事標準仕様書〕
c) ガス圧接部の超音波探傷試験は、同一作業班が同一日に施工した圧接箇所ごとに1回行い、1回の試験は30本とする。

(3)

型 枠
a) 材料 合版厚 12mmを標準とする。
b) 型枠最小存置期間

種類 部位	せき板		支 柱					
	基礎、梁側、柱、壁		スラブ下		梁 下			
セメントの 種 類	早強	普通	混合B	早強	普通	混合B	早強	
		混合A			混合A		普通	
		平均気温						混合A
材令日	15℃以上	2	3	5	8	17	28	28
	5℃以上	3	5	7	12	25		
	0℃以上	5	8	10	15	28		

コンクリートの
圧縮強度

5N/mm²

設計基準強度の
85%以上又は12N/mm²以上
で安全である事が確認されるまで。100%

5. 鉄骨工事

(1)

工事監理者の承諾を必要とするもの

☐ 製作工場

☐ 製作要領書

☐ 工作図

☐ 施工計画書

☐ 認定または登録工場（大臣認定 ・☐ H ・☐ M ・☐ R ・☐ J グレード）

☐ 材料規格証明書または試験成績書

☐ 鋼材

☐ 高力ボルト

☐ 特殊ボルト

☐ 頭付スタッド

☐ 社内検査表

☐

☐

☐

(2)

工事監理者が行なう検査項目
(口印以外の項目の検査結果については、工事監理者に報告すること)

☐ 現寸検査

☐ 組立・開先検査

☐ 製品検査

☐ 建方検査

☐

☐

(3)

溶接部の検査（完全溶込み溶接部の超音波探傷試験）
工場溶接の場合

社 内 ☐ 全数検査
第三者機関 ☐ AOQL 2.5% ☐ AOQL 4.0%

☐ 第6水準

☐

現場溶接の場合

社 内 ☐ 全数検査
第三者機関 ☐ 全数検査

(4)

防錆塗料
a) 防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合部の摩擦面及びコンクリートで被覆される以外の部分とする。
錆止めペイントは、4つ星2回塗とする。
☐ JIS K5674 1種 ☐ JIS K5674 2種
b) 現場における高力ボルト接合部の素地調査は入念に行ない、塗装は工場塗装と同じ
錆止めペイントを使用し2回塗とする。

6. 設備関係

(1)

特記以外の梁貫通孔は原則として設けない。設ける場合は設計者の承諾を得ること。

(2)

設備機器の架台及び基礎については工事監理者の承諾を得ること。

(3)

床スラブ内に設備配管を埋め込む場合はスラブ厚さの1／3以下とし、管の間隔を5cm以上とする。

令第129条の2の4の事項 ※設計が該当する場合には、口々にチェックを記入する。
・建築物に設ける建築設備にあつては、構造耐力上安全なものとして、以下の構造方法による。
☒ 建築設備（昇降機を除く。）、建築設備の支持構造部及び緊結金物は、腐食又は腐朽のおそれがないもの
とすること。
☐ 屋上から突出する水槽、煙突、冷却塔その他これらに類するものは、支持構造部又は建築物の構造耐力上
主要な部分に、支持構造部は、建築物の耐力上主要な部分に緊結すること。
☐ 煙突の屋上突出部の高さは、れんが造、石造、コンクリートブロック造又は無筋コンクリート造の場合は
鉄製の支持を設けたものを除き、90cm以下とすること。
☐ 煙突の屋内にある部分は、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さを5cm以上とした鉄筋コンクリート造
又は厚さが25cm以上の無筋コンクリート造、れんが造、石造若しくはコンクリートブロック造とすること。
☒ 建築物に設ける給水、排水その他の配管設備は、
☒ 風圧、土圧及び水圧並びに地震及びその他の震動及び衝撃に対して安全上支障がない構造とすること。
☒ 建築物の部分を貫通して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設ける等有効な管の
損傷防止のための措置を講ずること。
☒ 管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合において、伸縮継手又は可換継手
を設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。
☒ 管を支持し、又は固定する場合においては、つり金物又は防振ゴムを用いる等有効な地震その他の震動
及び衝撃の緩和のための措置を講ずること。
☐ 法第20条第1項から第3項までの建築物に設ける屋上から突出する水槽、煙突その他これらに類するもの
にあつては、H12年告示第1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上
安全なものとして、
☐ 滴水時の質量が15kgを超える給湯設備の取付についてはH12告示第1388号第5項による。

7. その他

☒ 各試験及び検査は、事前に工事監理者に連絡すること。
☒ 各試験の供試体は、公的機関にて試験を行い、工事監理者に報告すること。
☐ 3階以上、1500㎡を超える建築物は工事監理者と協力し、施工計画報告書、施工結果報告書を
作成し、提出すること。

構造特記仕様書

作 成 年 月 日	会 社 名	工 事 名 称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事	
縮 尺	NO SCALE	事 業 所 名	九州農政局 宇城農地整備事業所	図面番号 S-01

木質工事特記仕様書（１）

1. 一般事項

(1) 適用範囲

本仕様書は建築物および工作物の構造上主要な部分に木材を用いる工事に適用する。
☒は適用項目を示すものとする。

(2) 設計図書

設計図書とは本仕様書、設計図、見積要領書（現場説明書および質疑回答書を含む）をいう。

(3) 標準仕様書

設計図書に記載なきものは「住宅金融支援機構監修・【フラット35】対応 木造住宅工事仕様書 2023年度版」及び「国土交通大臣官房官庁営繕部監修・公共建築木造工事標準仕様書 令和4年度版」に準ずる。
上記の仕様書に記載なき場合は、公共規格これに準ずる規格を適用する。

(4) 設計図書の優先順位

設計図書の優先順位は下記による。
1. 見積要領書（現場説明書及び質疑回答書）
2. 設計図
3. 本仕様書
4. 標準仕様書

(5) 疑義

疑義を生じた場合や工法の提案を行いたい場合には監理者に申し出、その処理方法について協議する。

(6) 製作要領書及び施工計画書の作成・提出

工事に先立ち、製作要領書や施工計画書を作成し、監理者の承諾を受ける。

(7) 施工図及びプレカット図の提出

工事に先立ち各種の施工図を作成し監理者の承諾を受ける。また、必要に応じて接合部のモックアップの作成を行う。プレカット製品を使用する場合には、プレカット図を施工図と位置づける。

(8) 製作工場の選定、承諾

設計図書に基づき、当該工事の規模、加工内容に応じた技術と設備を備え、かつ自主管理能力を有した製作工場及び木技能者を選定し、監理者の承諾を受ける。

(9) 各種試験・検査報告書の提出

工場生産者、施工者は、その工種工事に自主検査を行い、記録を作成、保管する。
施工者は、各種工事の試験・検査結果ならびに施工記録を提出する。

2. 材料の品質

2.1 木質材料

1) 構造用製材

本項の内容は特記無き限り、構造用製材や広葉樹製材、下地用製材を対象とし、製材の日本農林規格に準拠する。
【構造用製材】

部 位	樹種名	強度等級	乾燥処理	保存処理	材面の美観
梁・桁	杉	甲種Ⅱ-3級	仕上材S20		並
柱	杉	乙種-2級	仕上材S20		並

【下地用製材】

部 位	樹種名	強度等級	乾燥処理	保存処理	材面の美観

【広葉樹製材】

部 位	樹種名	強度等級	乾燥処理	保存処理	材面の美観

☒ 記入無き梁桁、母屋、垂木等の曲げ材のうち、見えがかり材は目視等級材の甲種2級、見えない部分の木材は甲種3級とする。
その他は乙種2級とする。
☐ 主要構造部には機械等級区分製材を用いることを原則とする。
☐ 乾燥の隠蔽削りを行う。但し見えがかり部・相欠き部材・構造用合板の釘接合面には行わない。
☒ 含水率は平均含水率とし下地材等に用いる場合でも含水率D25以下であることを確認する。
☒ 強度等級を指定した材料は特に、材料の欠点の節、目切れ等注意到材料を選定し、仕口や接合部に欠点が当たらないように加工する。
☒ 材の曲がりについては、上記にかかわらず目視等級1級相当とする。

(2) 枠組壁工法構造用製材、枠組壁工法構造用たて継ぎ材

本項の内容は特記無き限り、枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格に準拠する。

部 位	品 名	寸法形式	樹種名・群	区分、等級	保存処理

(3) 構造用集成材、構造用単板積層材 (LVL)

本項の内容は特記無き限り、集成材及び単板積層材の日本農林規格に準拠する。
【構造用集成材】
ラミナの枚数や特殊な試験については必要に応じて特記する。

部 位	樹種名	品 名	強度等級	材面の品質	使用環境	ホルムアルデヒド放 散 量
梁	—	対称異等級集成	E120-F330	2種	C	F☆☆☆☆

【構造用単板積層材 (LVL)】
単板の樹種や防虫処理については必要に応じて特記する。

部 位	樹種名	区 分	曲げ性能	水平せん断性能	使用環境	ホルムアルデヒド放 散 量

(4) 構造用合板、構造用パネル (OSB)

本項の内容は特記無き限り、合板及び構造用パネルの日本農林規格に準拠する。
【構造用合板】
単板の樹種や防虫処理については必要に応じて特記する。

部 位	強度等級	曲げ性能基準 (1級のみ)	板面の品質	接着の程度	寸 法	ホルムアルデヒド放 散 量
屋根	2級	F☆☆☆☆	C-D	特類		F☆☆☆☆

板面の品質は、通常は1級がB-C、2級がC-D
【構造用パネル (OSB)】

部 位	曲げ性能	厚 さ	ホルムアルデヒド放 散 量

(5) 丸太やそま角

本項の内容は特記無き限り、銘木類を除く建築その他一般の用に供される、素材の日本農林規格などに準拠する。

部 位	樹種名	縦振動ヤング係数区分	等 級

2.2 接合具

ここに示す接合具などは、木質構造の接合部に適用する。
接合具の材質は一般普及品を使用することを原則とし、特殊なものは使用したい場合は特記とする。
接合具に錆を生じる恐れのある場合は適切な防錆処理を施す。銅材の表面処理は特記による。標準めっき処理は溶融亜鉛めっき鋼板：Z27(JIS G 3302) 電気亜鉛めっき：Ep-Fe/Zn5/OM2とする。

(1) くぎ、木ネジ、特殊ネジ

種 類	材 質	径 (mm)	長さ (mm)	使用箇所	頭部/胴部形状
☒ N釘	鉄	JIS G 3532	SMM-N		血頭斜目付き/スムース
	ステンレス	JIS G 4309	SUS304		平頭フラット及び斜目付き/スムース
☐ CN釘	鉄	JIS G 3532	SMM-N	耐力壁、床板、屋根	平頭フラット
☐ SN釘	鉄	JIS G 3532	SMM-B	シーシングボード用	平頭フラット/ハーブ
☐ GN F釘	鉄	JIS G 3532	SMM-B	石膏ボード用	平頭フラット
☐ D T S Nネジ	鉄	JIS G 3507-2	SMCH18A、22A	石膏ボード用	トランベット
☐ 石膏ボードビス	(大芯認定番号)			石膏ボード用	トランベット
☒ Z N釘	鉄	JIS G 3532		金物接合用	平頭斜目付き/メス

(2) ボルト、ナット、座金

ボルト・ナットはJIS B 1180、JIS B1181の規格による。

種 類	材 質	径 (mm)	長さ (mm)	防錆処理、使用箇所など
☒ 呼び径六角ボルト	鉄	JIS G 3101 JIS G 3505 JIS G 3507-1	SS400 SMMB~10 SMCHB~10	☐ 電気亜鉛めっき ☐ ()
☐ 有効径六角ボルト				
☒ 全ネジボルト	ステンレス	JIS G 4303	SUS304	生地
☒ アンカーボルト	鉄	JIS G 3101 JIS G 3505 JIS G 3507-1	SS400 SMMB~10 SMCHB~10	☐ 電気亜鉛めっき ☐ ()
	ステンレス	JIS G 4303	SUS304	生地
☒ 角座金	鉄	JIS G 3131	SPHC SS400	☐ 電気亜鉛めっき ☐ ()
☐ 丸座金	ステンレス	JIS G 4303	SUS304	生地

・座金は用途ごと（引張、せん断）に下表により使い分ける。（単位：mm）

座金の大きさ	ボルト径	8	10	12	16	20	24
引張を受けるボルト	厚さ	4.5	4.5	6	9	9	13
	角座金の一辺	40	50	60	80	105	125
	丸座金の直径	45	60	70	90	120	140
せん断を受けるボルト	厚さ	3.2	3.2	3.2	4.5	6	6
	角座金の一辺	25	30	35	50	60	70
	丸座金の直径	30	35	40	60	70	80

(3) ドリフトピン、ラグスクリュー、ジベル（スプリットリング、シアプレート）、木栓

種 類	材 質	径 (mm)	長さ (mm)	防錆処理、使用箇所など
☐ ドリフトピン	鉄	JIS B 1180	強度区分4.6又は4Tに適合する炭素鋼	☐ 電気亜鉛めっき ☐ ()
☐ ラグスクリュー	鉄	JIS B 1180	強度区分4.6又は4Tに適合する炭素鋼	☐ 電気亜鉛めっき ☐ ()
☐ スプリットリング	鉄	JIS G 3101	SS400	
☐ シアープレート	鉄			☐ 電気亜鉛めっき
☒ 木栓	堅木			

・木栓はナラ・ケヤキ・カシ等で気乾比重0.6以上の広葉樹とし、節や目切れ等の欠点の無いものとする。

(4) 接合金物、鋼材

種 類	材 質	短期許容接合耐力	メーカー、品名等	防錆処理、使用箇所など
☐ 筋かい端部の接合部				☐ 溶融亜鉛めっき ☐ 電気亜鉛めっき ☐ 溶融亜鉛めっき ☐ 電気亜鉛めっき
☒ 柱頭・柱脚接合部*				☐ 溶融亜鉛めっき ☐ 電気亜鉛めっき ☐ 溶融亜鉛めっき ☐ 電気亜鉛めっき ☐ 溶融亜鉛めっき ☐ 電気亜鉛めっき ☐ 溶融亜鉛めっき ☐ 電気亜鉛めっき
☒ 棟梁材接合部				☐ 溶融亜鉛めっき ☐ 電気亜鉛めっき ☐ 溶融亜鉛めっき ☐ 電気亜鉛めっき ☐ 溶融亜鉛めっき ☐ 電気亜鉛めっき
☐ ()				☐ () ☐ ()
☐ 鋼材				☐ () ☐ ()

*15kN以上、25kN以下の場合、アンカー長 L=360mm

(5) 接着剤（接着接合）

ここでの接着接合とは、建設現場で用いるものを対象とし、内容は特記による。

3. 材料品質の検査方法

(1) 構造用製材および枠組壁工法構造用製材

現場または加工工場に搬入された製材等は、加工に先立ち下記の要領で受け入れ検査を実施し、速やかに監理者に報告する。
また監理者の立会いを要する検査については、指定された試験要領に基づいて、適時抜き取り検査を実施する。社内検査で試験本数や抜き取り率の指定がない場合は原則全数とする。検査の結果、性能を満たさない材料については適用箇所を変更する等の措置を行う。

(数値は%を示す)

部 材	確認する仕 様	確認者	材質等級	外観検査	寸法検査	含水率測定		ヤング係数測定			
						表示	全乾重量法	含水率計	表示	静的試験	動的試験
	無等級材	社内	特種-100	100	100		*1	100			
		監理者	○	○	○			○			
		目視等級	社内	100	100			100			
		区分材	監理者	○	○			○			
	機械等級区分材	社内									
		監理者									
		社内									
		監理者									

☒ 日本農林規格の目視等級区分構造用製材、機械等級区分構造用製材を使用する場合は製造工場の認定書の写しを確認する。
☐ 含水率測定は、監理者の指示による。
☐ ()
*1：監理者の指示による（樹種、等級、伐採地等が同じであれば1荷口と判断できる）
・監理者欄の○は立会い検査が必要であることを示す。
・材質・等級は表示を確認し、外観・寸法検査は日本農林規格に準じて行う。
・含水率やヤング係数は刻印された表示の確認を原則とし、全乾重量法や静的ヤング係数試験は公的試験場にて行う。
含水率計は日本住宅・木材技術センター認定品を、動的ヤング係数は全国木材組合連合会の認定品を用いて測定することを原則とする。
・全乾重量法や静的ヤング係数試験は1荷口につき確認する本数で示す。試験体は実際に使用する同一部材の中から抽出し、木材の試験方法（JIS Z 2101）に準ずる。
・特記無き場合は、含水率計による測定は、製材加工後の工場出荷前に行う。
・特記無き場合は、動的試験は製材後（継手などの工場加工前）に行う。

(2) 構造用集成材、構造用単板積層材 (LVL)、構造用合板、構造用パネルなど

搬入される全製品について、下記の要領で受け入れ検査を実施し、速やかに管理者に報告する。

材 料	確認項目	確認の方法
構造用集成材	部位、断面、長さ、数量、樹種、品名、強度等級、材面の品質、使用環境、ホルムアルデヒド放散量	☐ 製造工場の認定書の写し
構造用LVL	部位、断面、長さ、数量、樹種、区分、曲げ性能、水平せん断性能、使用環境、ホルムアルデヒド放散量	☐ 日本農林規格（JAS）表示の確認
構造用合板	寸法、数量、強度等級、曲げ性能基準、板面の品質、接着の程度、ホルムアルデヒド放散量	☐ 目視検査
構造用パネル	寸法、数量、部位、曲げ性能、ホルムアルデヒド放散量	☐ 立会い目視検査

・必要性能を満たさない材料は用いない。

(3) 接合具

現場または加工工場に搬入される全ての接合具について、下記の要領で受け入れ検査を実施し、速やかに監理者に報告する。

接合具の種類	確認項目	確認の方法
☒ くぎ	・鋼材種別、鋼・鋼径部、長さ、仕上げ	☐ ミルシートの写し
☒ 木ネジ、特殊釘	・鋼材種別、径、長さ、仕上げ	☒ 表示の確認
☒ ボルト・ナット	・鋼材種別、径、長さ、仕上げ	☐ 木栓曲げ試験
☒ 座金	・鋼材種別、径、仕上げ	
☐ ドリフトピン	・鋼材種別、径、長さ、仕上げ	
☐ ラグスクリュー	・鋼材種別、径、長さ、仕上げ	
☐ スプリットリング	・鋼材種別、径、長さ、仕上げ	
☐ シアープレート	・鋼材種別、径、形状、仕上げ	
☒ 木栓、草知	・材質、曲げ強度	

・設計図書に明記された接合具であることを確認する。同等性能の接合具を用いる場合には、その主旨を監理者に申し出、承諾を得る。
・木製品の接合具については、予め曲げ試験などにより性能の確認を行いその結果を報告する。また必要に応じて立会いによる性能確認を実施する。

(4) 接合金物

現場または加工工場に搬入される全ての接合金物について、下記の要領で受け入れ検査を実施し、速やかに監理者に報告する。

接合金物	確認項目	確認の方法
☒ アンカーボルト・座金	・座金・鋼材種別、径、長さ、仕上げ	☒ ミルシートの写し
☒ Zマーク金物	・鋼材種別、形状、仕上げ、製造所	☒ 表示の確認
☒ Zマーク同等認定品		☒ Zマーク同等認定書
☐ Cマーク金物		☐ Cマーク同等認定書
☐ Cマーク同等認定品		☒ 性能認定書
☒ 性能認定品		☒ 性能評価書
☐ 鋼材	・鋼材種別、形状、仕上げ、溶接	

・設計図書等に明記された接合金物であることを確認する。同等認定品や性能評価品等を用いる場合には、その主旨を監理者に申し出、承諾を得る。

木 質 工 事 特 記 仕 様 書 1

作 成 年 月 日

縮 尺

NO SCALE

会 社 名

事 業 所 名

九州農政局 宇城農地整備事業所

工事名称

図面名称

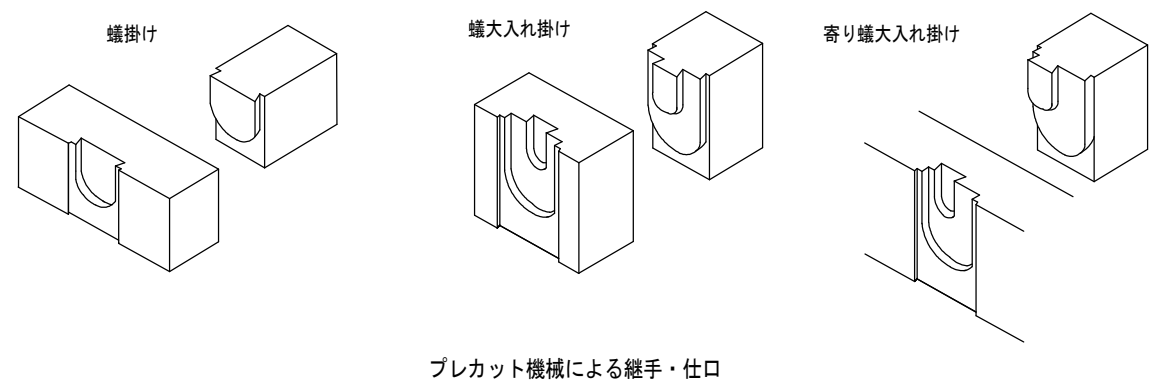
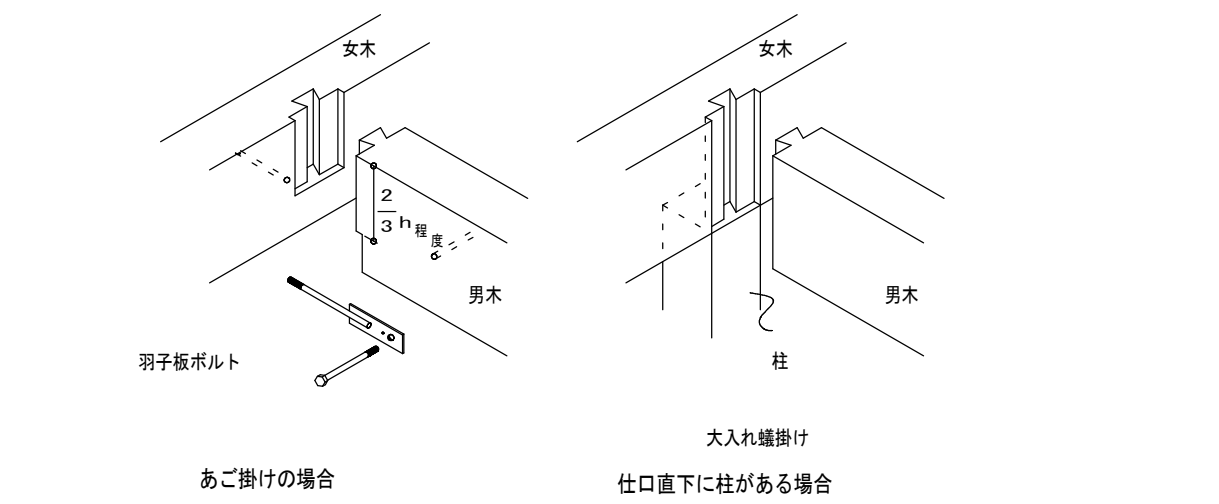
令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事

木質工事特記仕様書 1

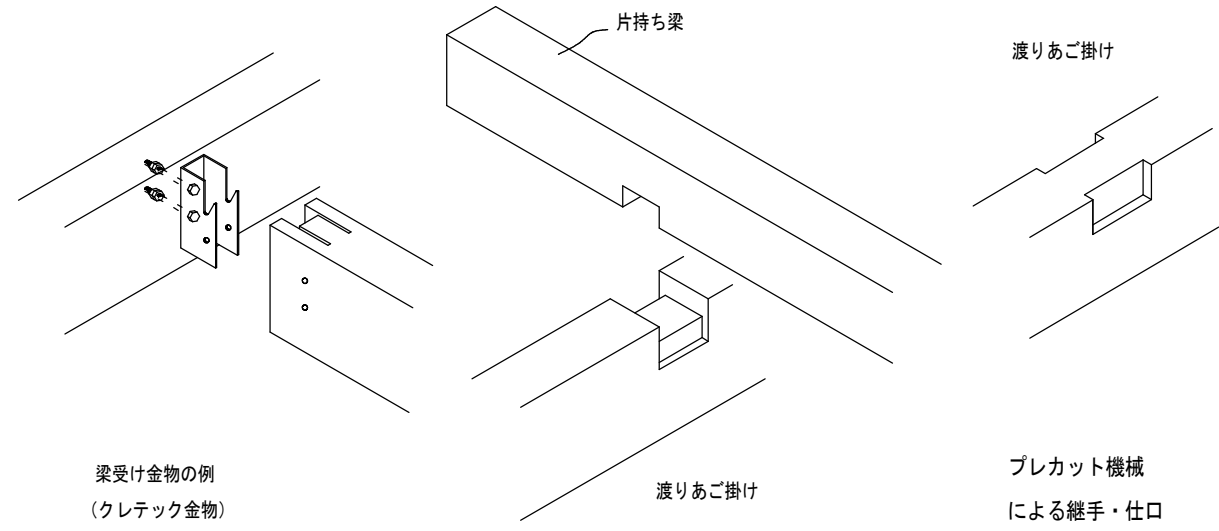
図面番号

S-02

木質工事特記仕様書（3）

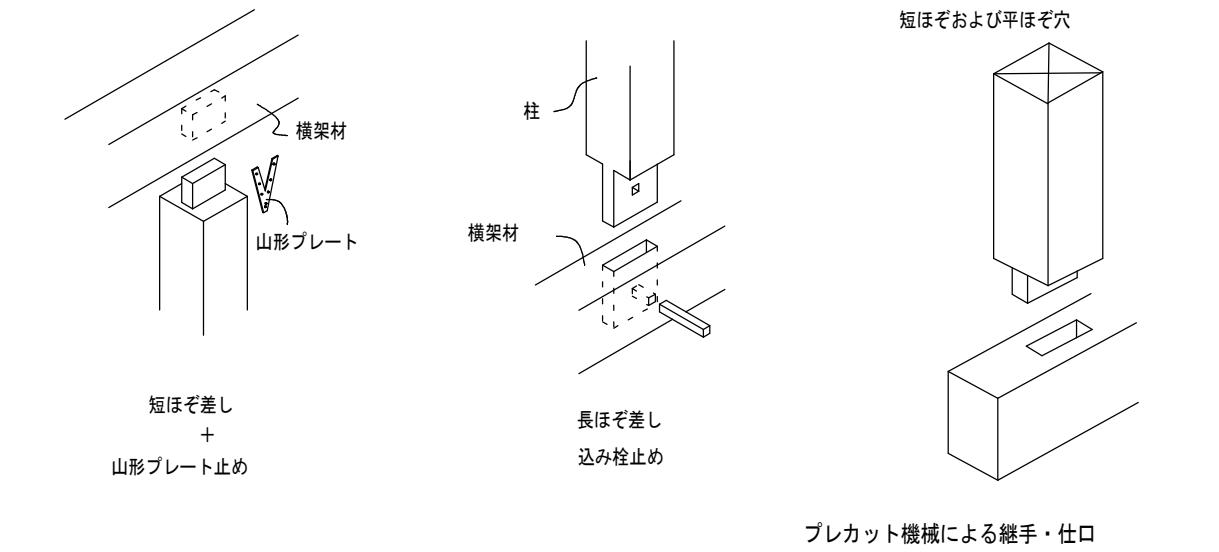


2. セン断力が母材全断面強度の30%を超える仕口：梁受け金物
- ・既製品の場合は金物メーカーの許容せん断耐力の値を用い、特注品の場合は構造計算で許容せん断耐力を算出して安全性を確認する。
3. 一方を片持ち梁とする場合：レベル差を設け渡りあご掛け
- ・逆せん断の補強として羽子板ボルト等を併用する。

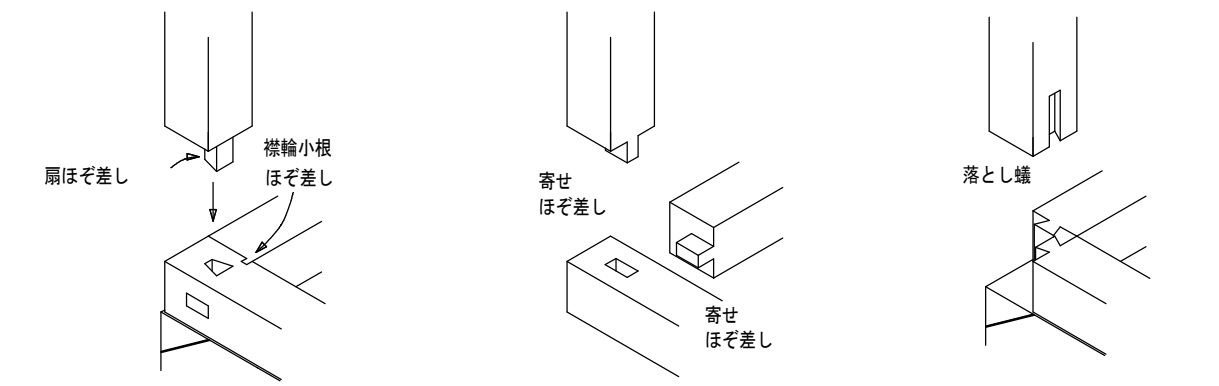


(4) 柱と横架材の仕口

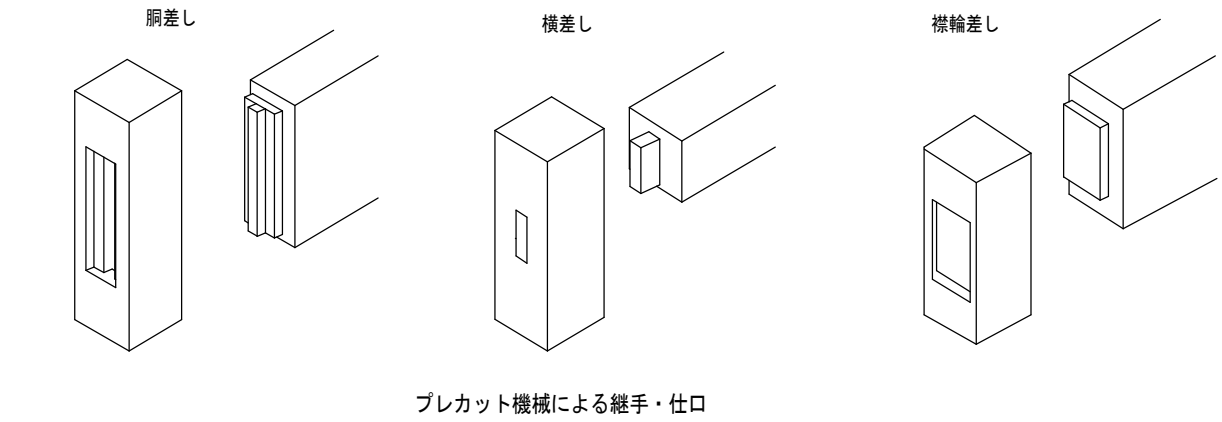
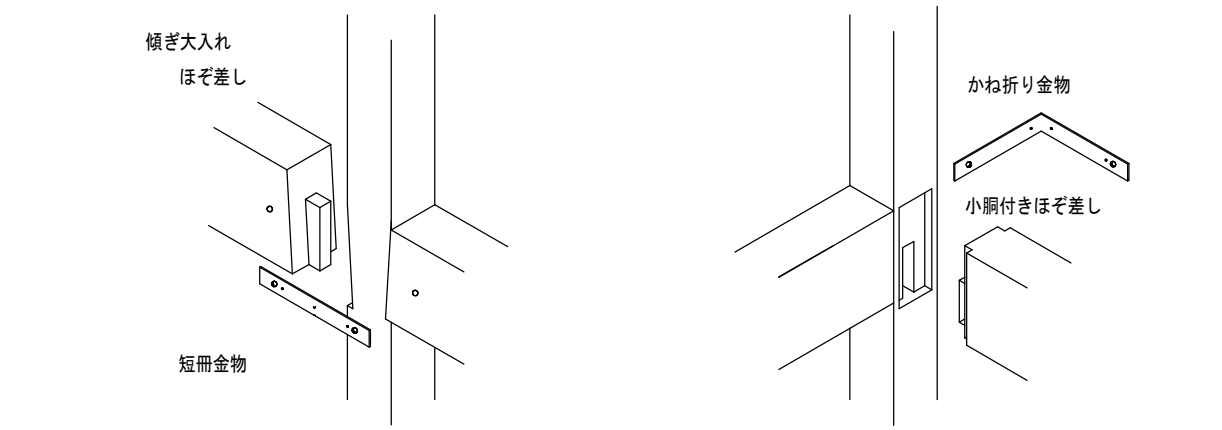
1. 柱の上下端部：短ぼぞ差し、長ぼぞ差し込み止め
- ・短期の引張力に対しては、平12建告140号、N値計算又は許容応力度計算により、必要耐力を有するZマーク金物等を併用すること。



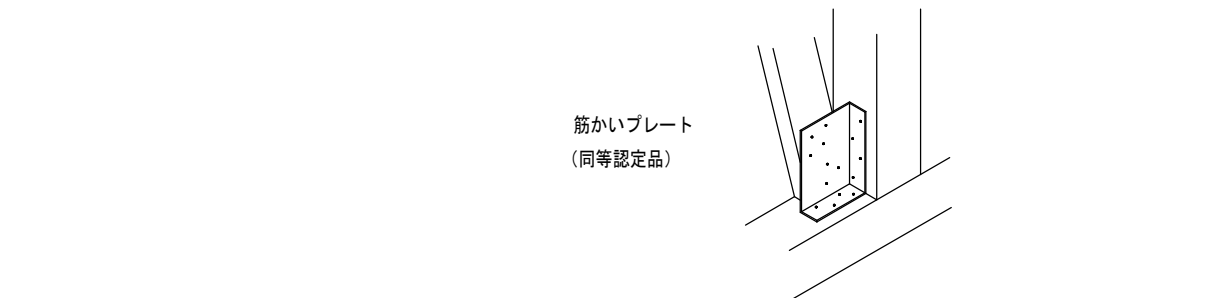
2. 土台の出隅入隅部
- ：土台どうしは機軸小横ぼぞ差し又は寄せぼぞ差し、柱脚部は隅ぼぞ差し又は寄せぼぞ差し又は寄せぼぞ差し（柱脚の場合、落とし蟻、あるいは土台を寄せぼぞ差しとする。）
- ・短期の引張力に対しては、平12建告140号、N値計算又は許容応力度計算により、必要耐力を有するZマーク金物等を併用すること。落とし蟻の場合は、HD金物を用いる。



3. 通し柱と隅差し：小胴付きぼぞ差し、傾ぎ大入れぼぞ差し、梁受け金物
- ・梁受け金物以外の仕口には、引張の補強として短冊金物やかね折り金物等を併用すること。

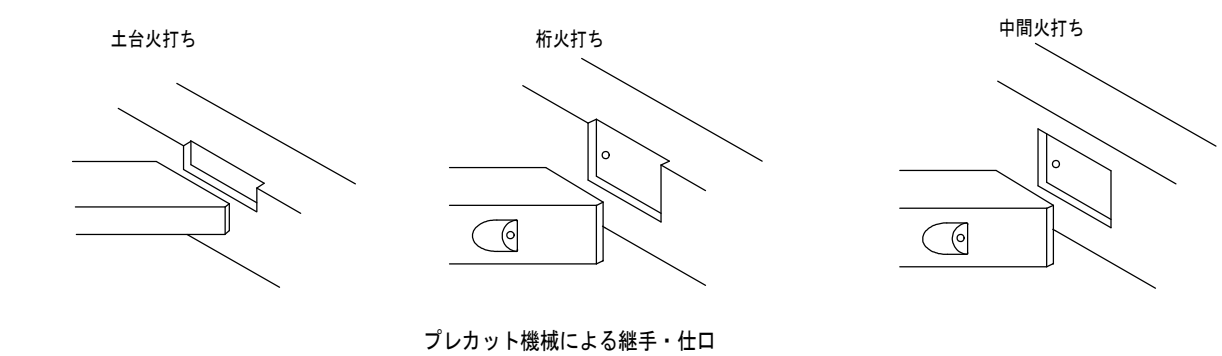
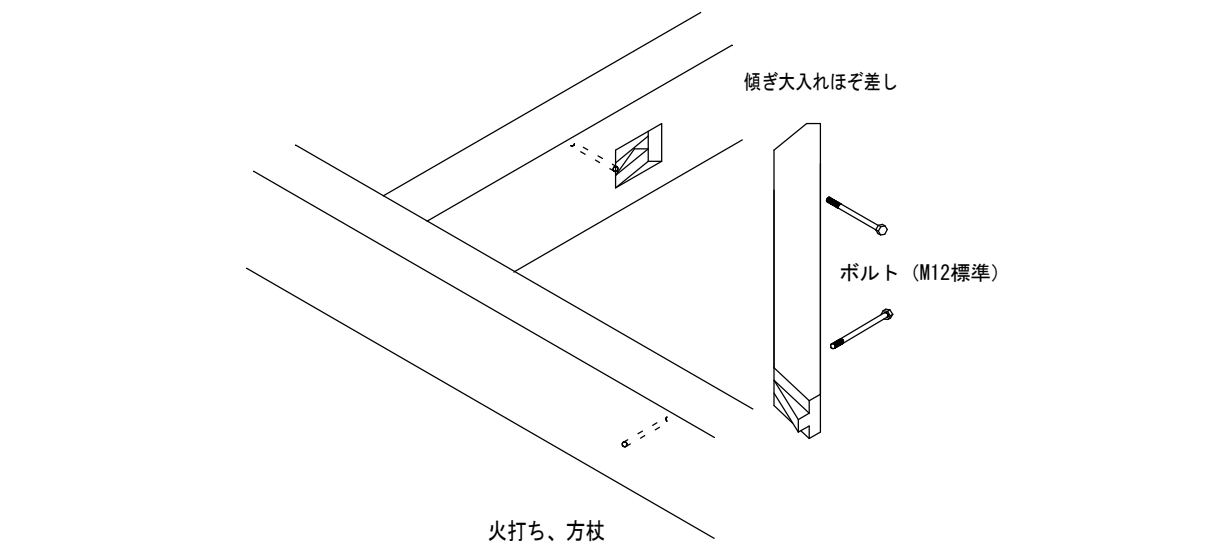


- (5) 筋かい端部
- ・平12建告140号の例示仕様又は同等品とする。



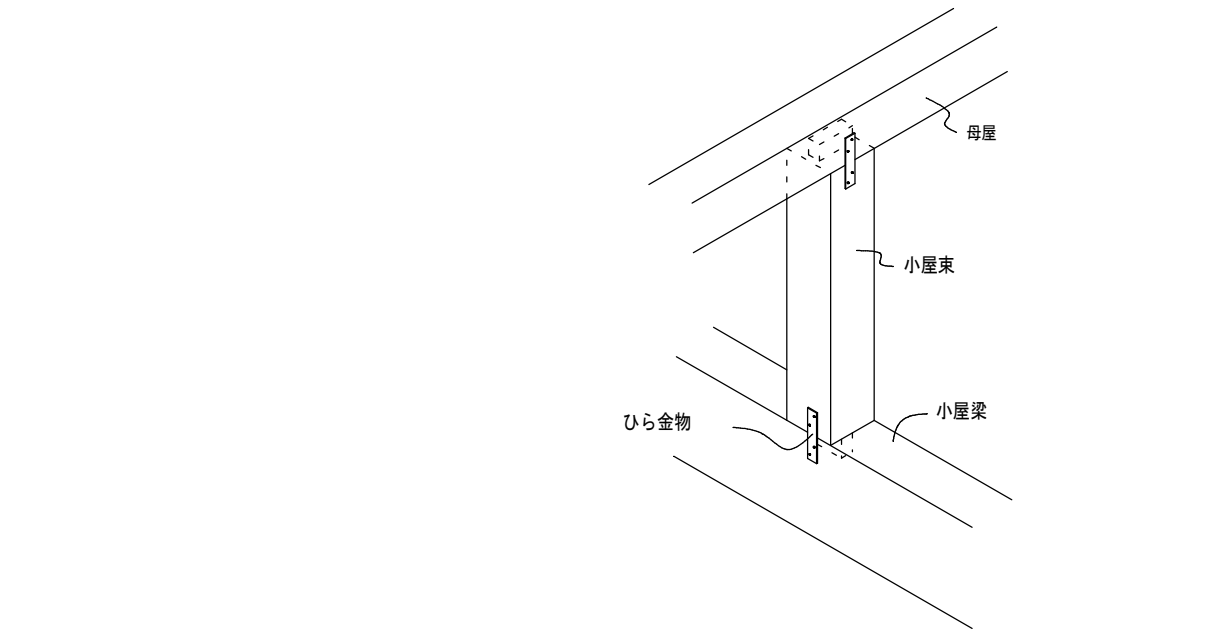
(6) 火打ち、方杖

- ・角材を用いる場合の端部は、傾ぎ大入れぼぞ差し+ボルト締めとする。
- ・Zマーク鋼製火打ち又は同等品としてもよい。

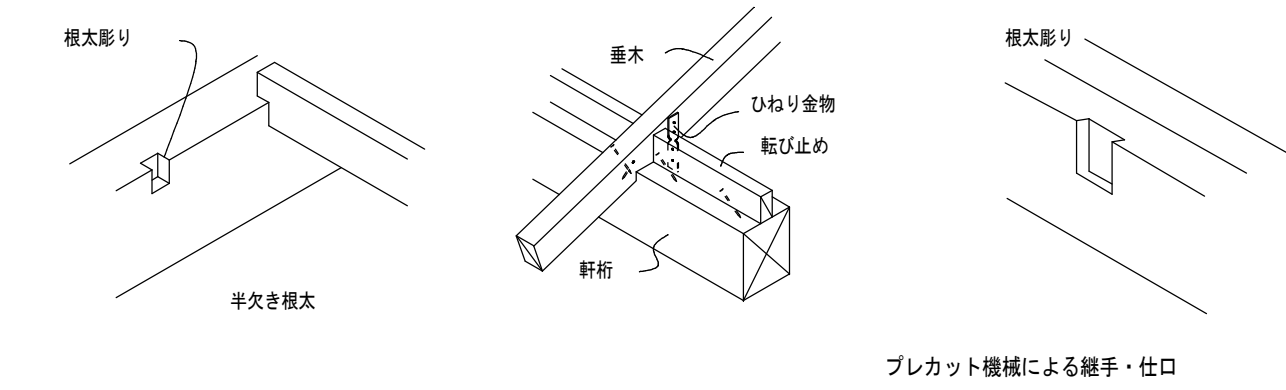


(7) 小屋梁の上下端部

- ・短ぼぞ差し又は長ぼぞ差し込み止めとする。
- ・短ぼぞ差しの場合、風圧力による引張力の補強として、かすがい2本又はひら金物又は山形プレート止めとする。



- (8) 根太、垂木と横架材
- ・落とし込み根太：横架材に大入れ または根太掛け+斜め釘
 - ・半欠き根太：横架材に大入れアゴ掛け+斜め釘
 - ・転ばし根太：根太が直角断面の場合、横架材に脇天釘止め
 - ・根太が縦長角断面の場合、斜め釘2本+転び止め
 - ・垂木：横架材に垂木道を握り、転ばし根太と同様に止める。
 - ・風の負担の補強：許容応力度計算により必要耐力を有するひねり金物等を取り付ける。



- (9) 間柱と横架材
- ・上下横架材に深さ3mm程度大入れ+斜め釘
 - ・上部ぼぞ差し、下部突き付け+斜め釘

(10) 釘の最小間隔及び最小端あき距離

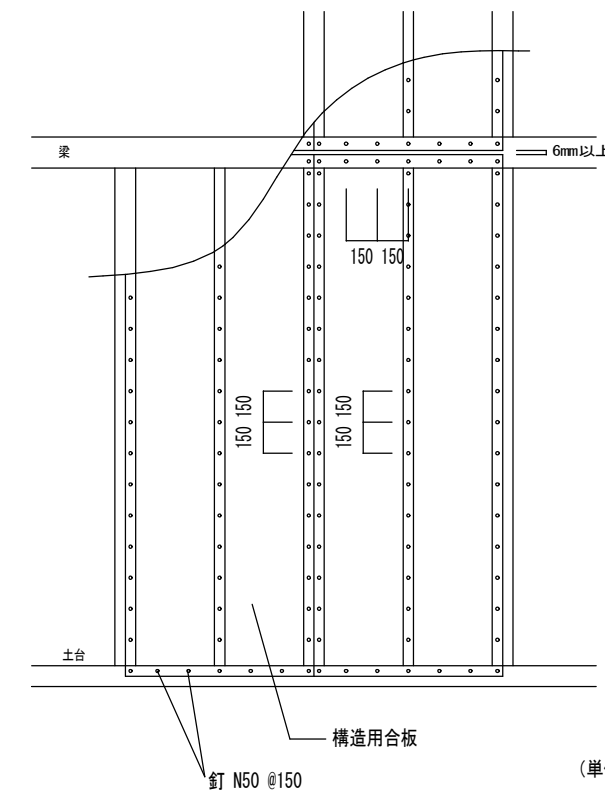
		加力方向		
		縦横方向	縦横直交方向	
縦横方向	E1	15d	10d	
	P1	12d	10d	
縦横直交方向	E2	5d	8d	
	P2	5d	8d	

(11) ボルトの最小間隔及び最小端あき距離

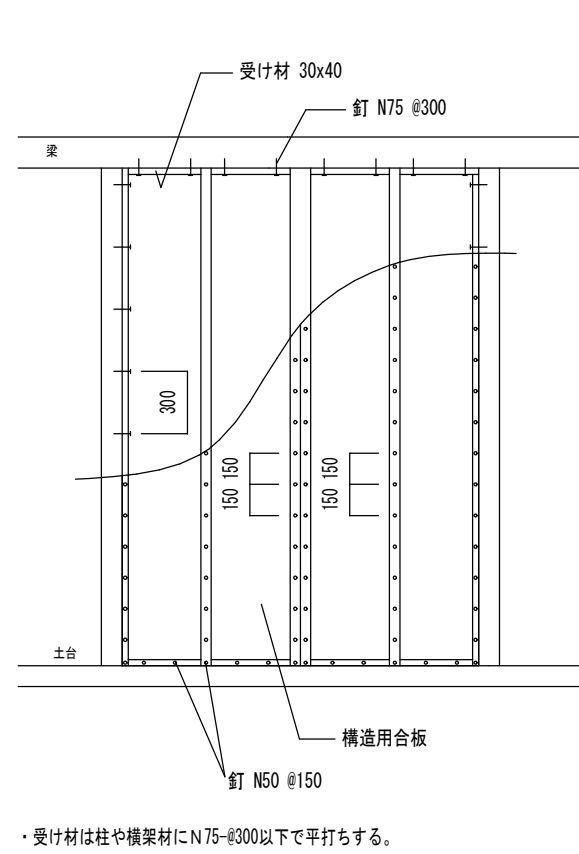
		加力方向		
		縦横方向	縦横直交方向	
縦横方向	E1	7d (荷重負担側) 4d (荷重非負担側)	7d	
	P1	7d	t/d=2 2≤t/d/6 t/d/6	
縦横直交方向	E2	t/d≤6 t/d/6 1.5dかつP2/2	1.5d 4d (荷重負担側) 1.5d (荷重非負担側)	
	P2	3d	4d	

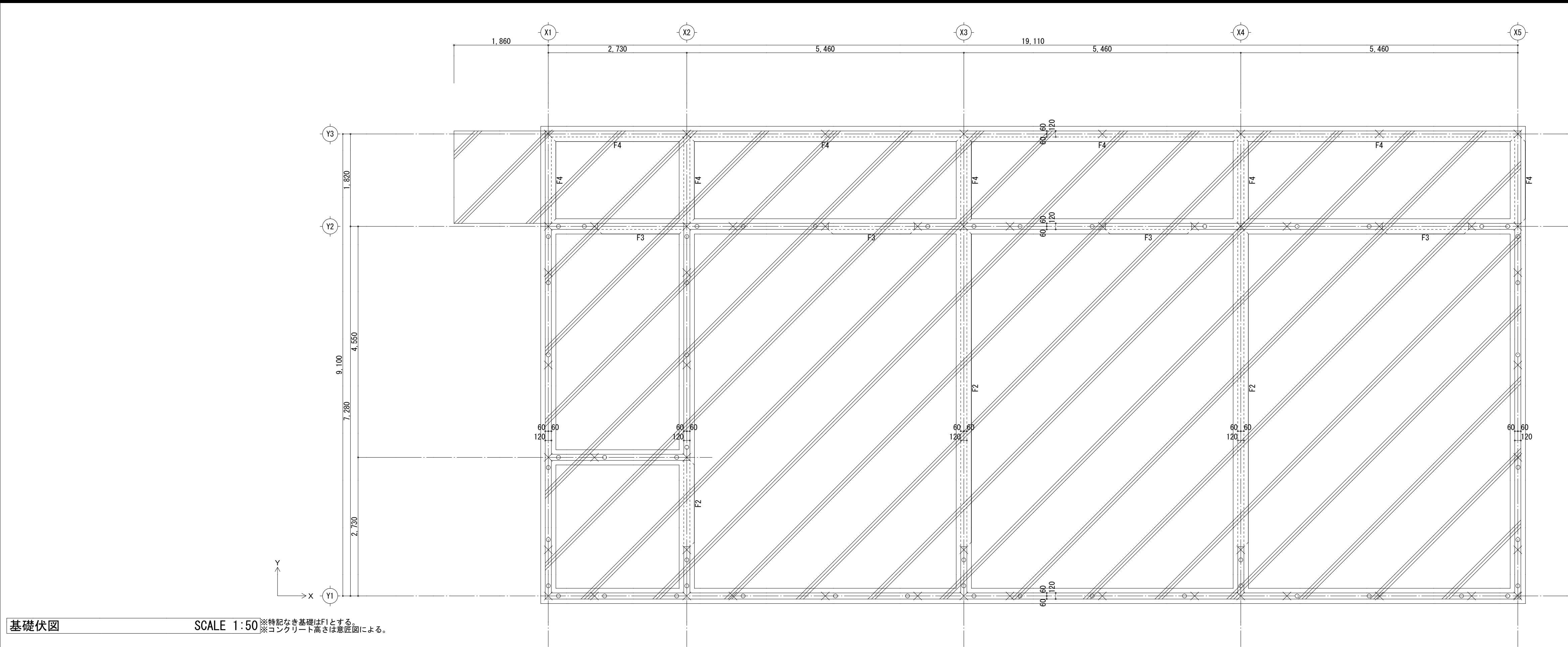
(12) 面材耐力壁

1. 大壁造の場合

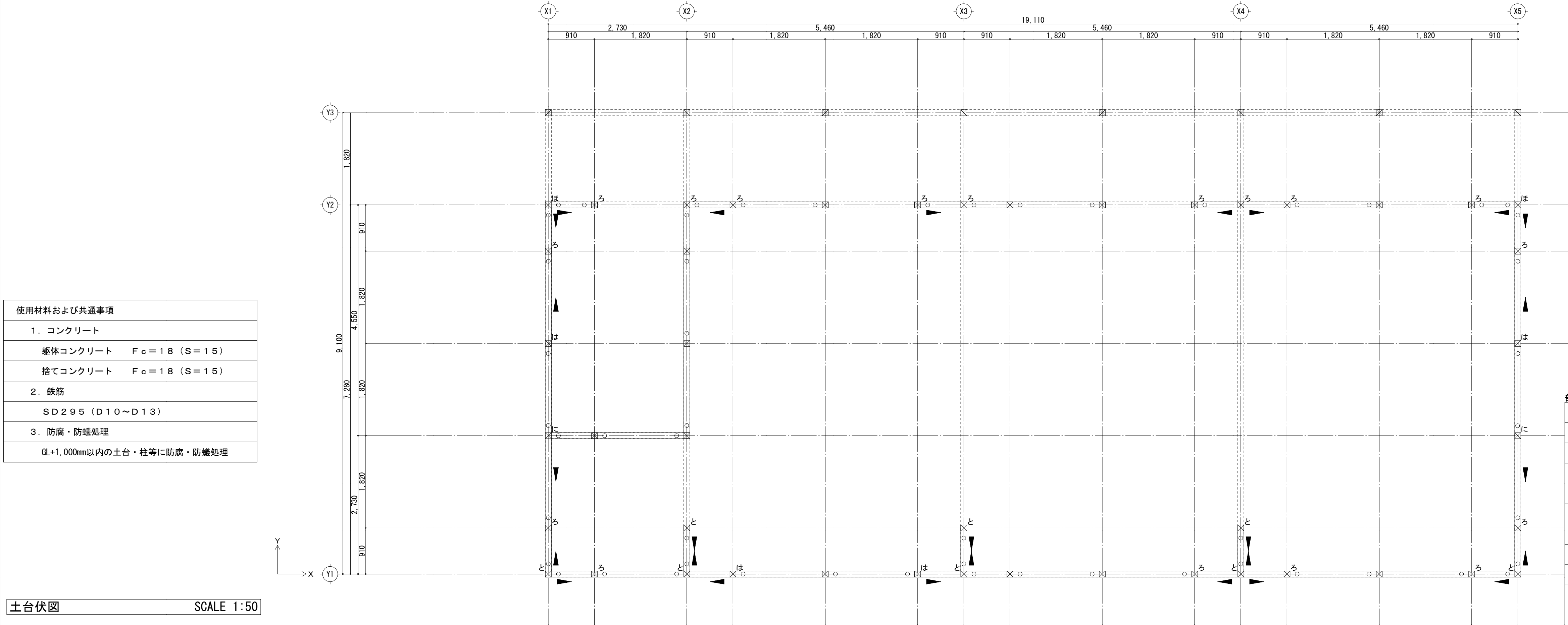


2. 真壁造の場合





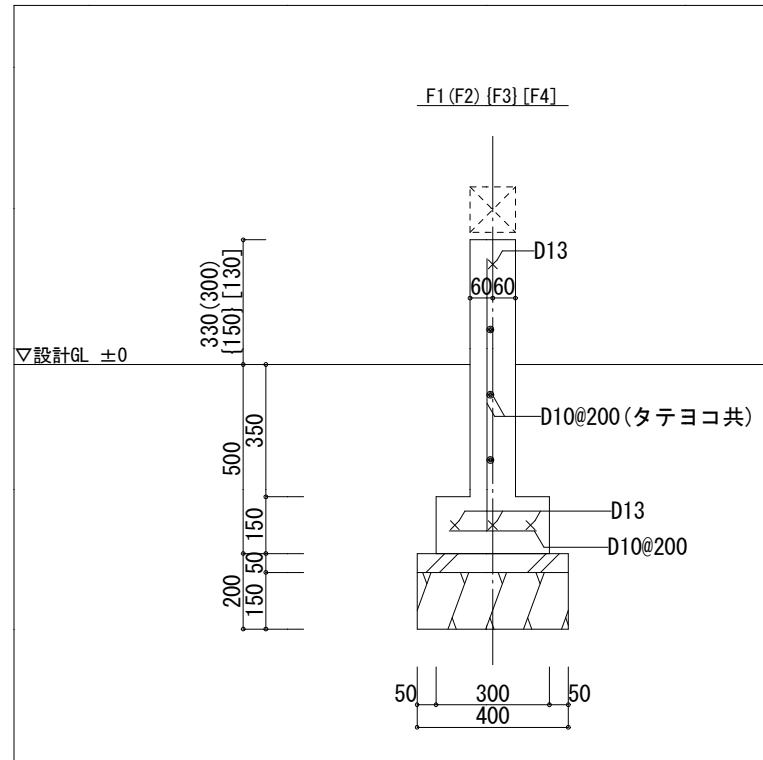
基礎伏図 SCALE 1:50 ※特記なき基礎はF1とする。
※コンクリート高さは意匠図による。



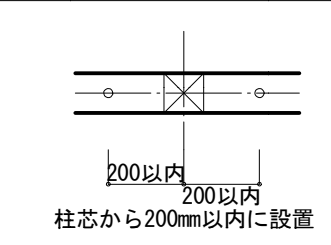
土台伏図 SCALE 1:50

使用材料および共通事項	
1. コンクリート	
躯体コンクリート	F _c =18 (S=15)
捨てコンクリート	F _c =18 (S=15)
2. 鉄筋	
SD295 (D10～D13)	
3. 防腐・防錆処理	
GL+1,000mm以内の土台・柱等に防腐・防錆処理	

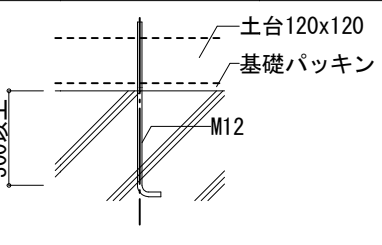
布基礎断面詳細図 SCALE 1:20



アンカーボルト設置位置 SCALE 1:20



アンカーボルトの埋め高さ SCALE 1:20

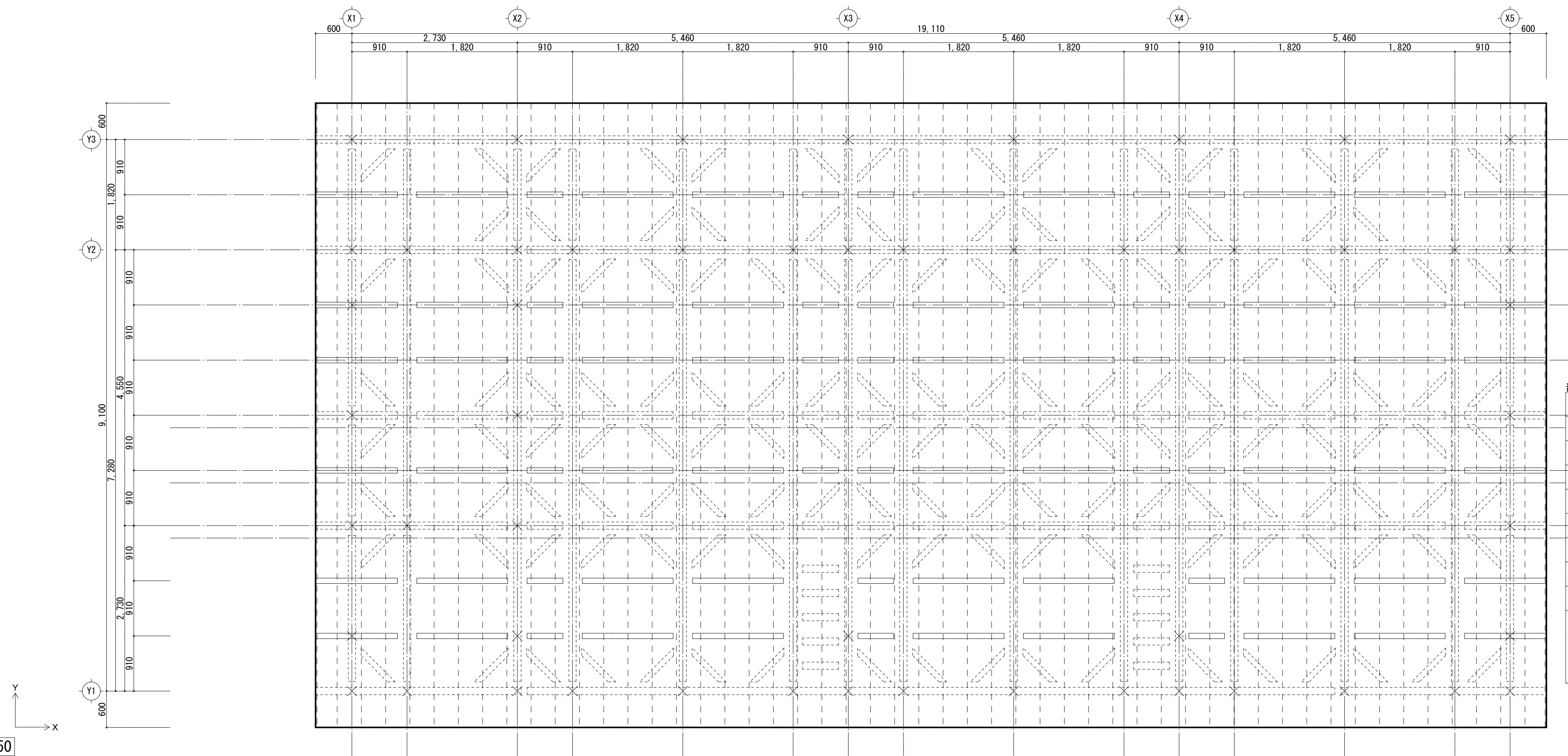
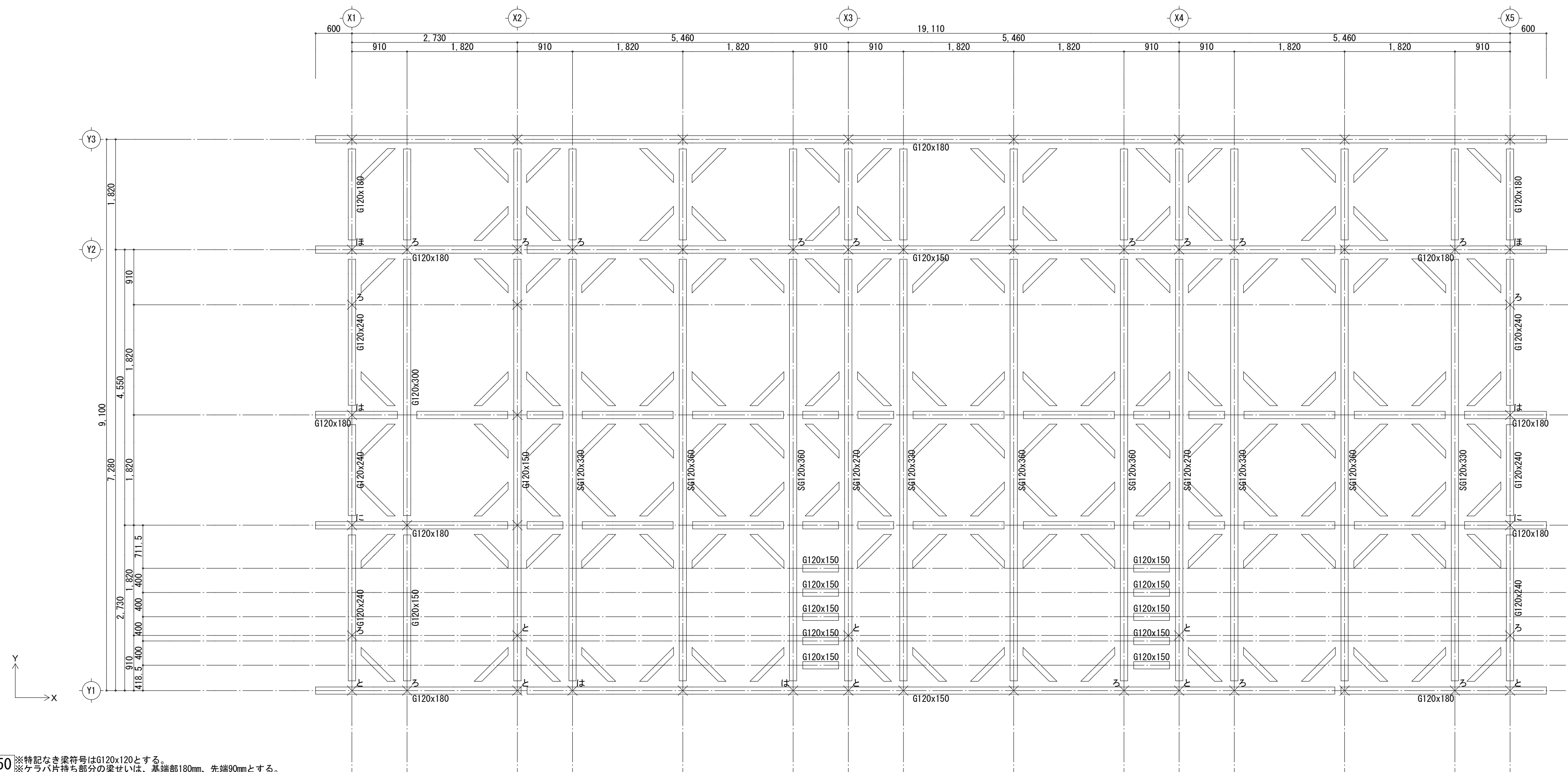


スラブリスト		版 厚	位 置	短 辺 方 向		長 辺 方 向	
				端 部	中 央	端 部	中 央
土間	120	シングル		D10@200		D10@200	

部材リスト	記号	仕様	接合金物はZマーク金物または同等品を採用すること。	
			告示表三	Zマーク金物または同等品
×	柱	120 x 120(杉)	(イ)	短ほぞ差し又はかすがい打ち
＝	土台	120 x 120(桧)	(ろ)	長ほぞ差し込み桧又はかど金物CP・L
○	アンカーボルト	M12 (Zマーク表示) 座金: t=6.0mm, 60mm角 定着: L=300mm以上	(は)	かど金物CP・T 山形プレートVP
▶	筋かい	45 x 90 筋交い端部は平ノコ鋸1460号 第1の二仕様又は同等品とする	(に) (ほ)	羽子板ボルト又は短ざく金物 (スクリュー釘なし) 羽子板ボルト又は短ざく金物 (スクリュー釘あり)
平板名	柱頭柱脚金物	柱頭柱脚接合部: 別表参照	(へ)	引き寄せ金物HD-B10 (S-HD10)
			(と)	引き寄せ金物HD-B15 (S-HD15)
			(ち)	引き寄せ金物HD-B20 (S-HD20)
			(り)	引き寄せ金物HD-B25 (S-HD25)
			(ぬ)	引き寄せ金物HD-B15 (S-HD15) ×2

・アンカーボルトの位置は柱芯より200mm以内とする。
・特記なき材種は杉材とする。
・特記なき柱の接合金物は (イ) とする。
・土台なき柱下部は柱脚金物とする。
・接合金物が (へ)～(ぬ) の場合、柱脚金物とアンカーボルトは直結すること。

基 礎 伏 図 ・ 土 台 伏 図	作 成 年 月 日		会 社 名		工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事	
	縮 尺	図 示	事 業 所 名	九州農政局 宇城農地整備事業所	図面名称	基礎伏図・土台伏図	図面番号 S-05



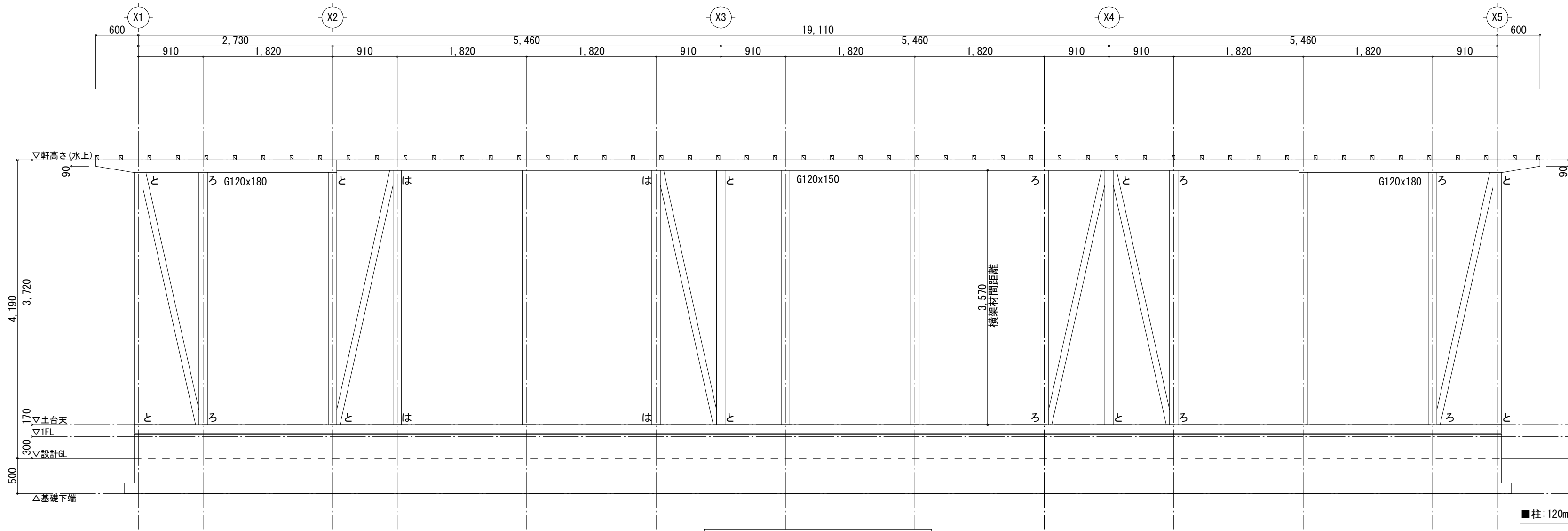
部材リスト		接合金物は ² マーク金物または同等品を採用すること。		
	記号	仕様	告示表三	Zマーク金物または同等品
×	柱	120 x 120(杉)	(い)	短ほぞ差し又はかすがい打ち
=====	梁・桁 (B120×***)	120 x 120~300	(ろ)	長ほぞ差し込み桁又はかど金物・L
=====	梁・桁 (SB120×***)	120 x 270~360 集成材・E120-F330	(は)	かど金物・T
=====	母屋	90 x 90		山形プレートVP
=====	火打ち梁	90 x 90	(に)	羽子板ボルト又は短ざく金物 (スクリュー釘なし)
---	垂木	45 x 60×400 結び止めなし	(ほ)	羽子板ボルト又は短ざく金物 (スクリュー釘あり)
平仮名	柱頭柱脚金物	柱頭柱脚接合部：別表参照	(へ)	引き寄せ金物HD-B10 (S-HD10)
			(ち)	引き寄せ金物HD-B15 (S-HD15)
			(と)	引き寄せ金物HD-B20 (S-HD20)
			(り)	引き寄せ金物HD-B25 (S-HD25)
			(ぬ)	引き寄せ金物HD-B15 (S-HD15) × 2

・特記なき材種は杉材とする。

・垂木 (結び止めなし) は梁桁・母屋に2-N75斜め止めとする。

・構造用合板 (t=12) は、面材用N50t150とする。

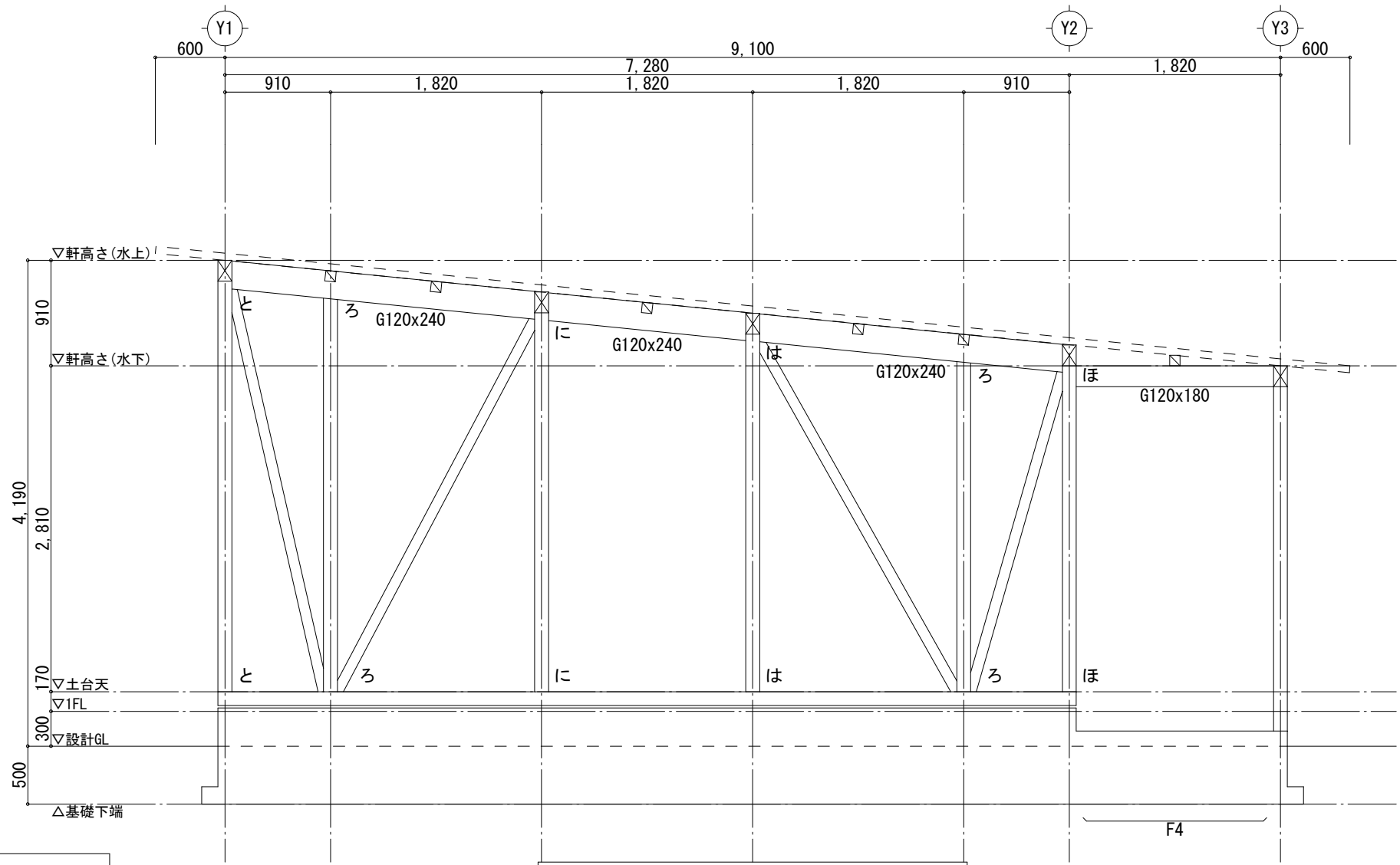
・特記なき柱の接合金物は (い) とする。



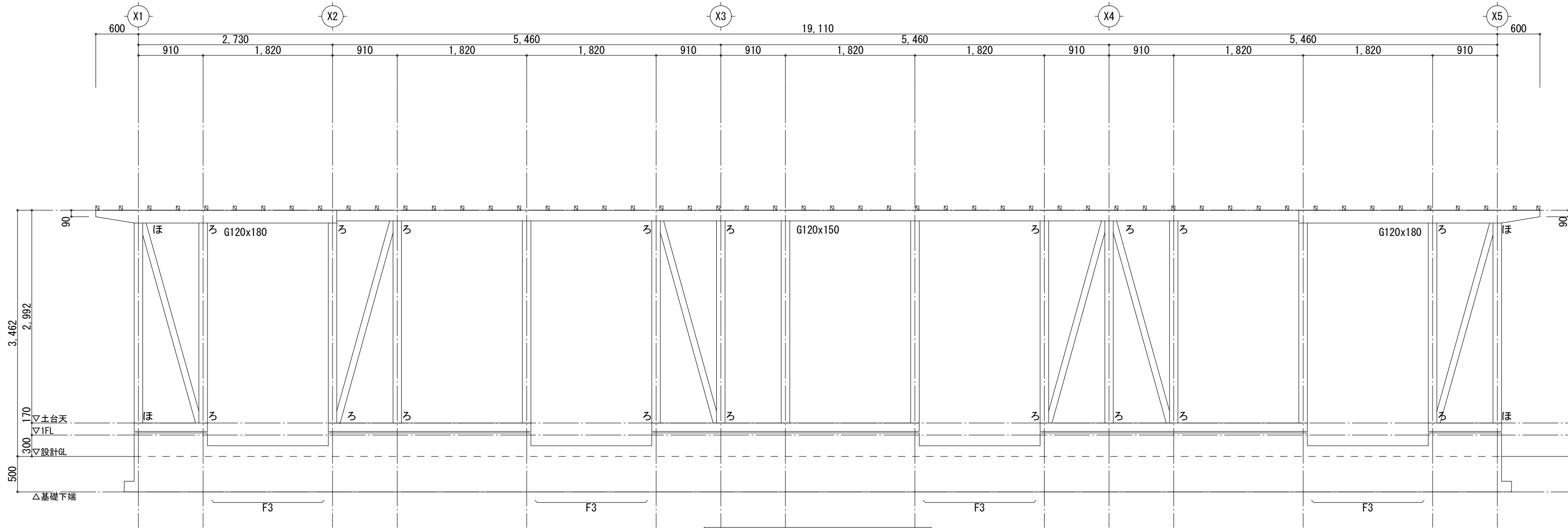
Y 1通り軸組図 scale 1 : 50 ※特記なき基礎はF1である。

■柱:120mmx120mm

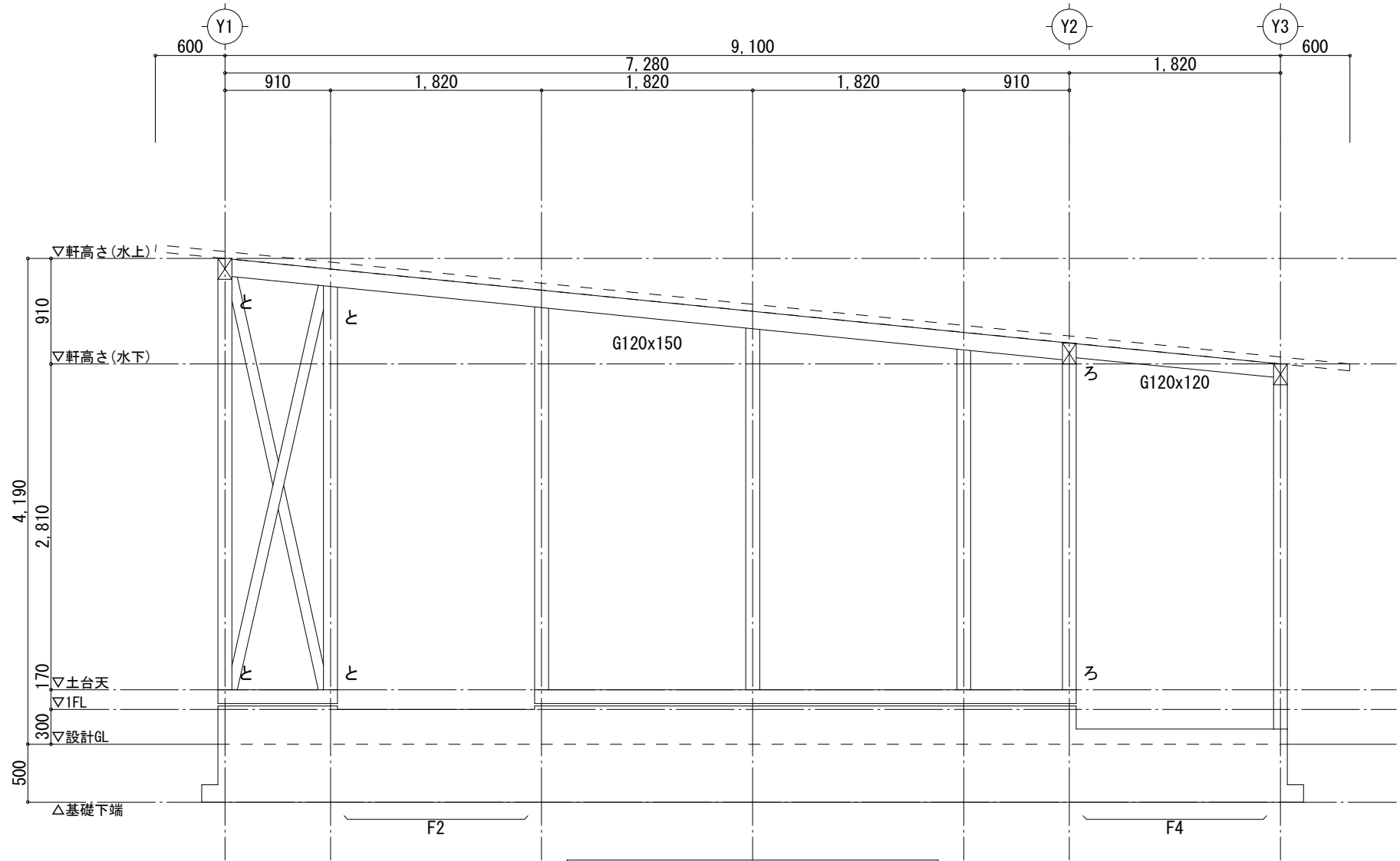
$$\text{断面二次モーメント } I = \frac{12.0 \times (12.0)^3}{12} = 1728.00 \text{ (cm}^4\text{)}$$
$$\text{断面二次半径 } i = \sqrt{\frac{I}{A}} = \sqrt{\frac{1728.00}{144.00}} = 3.464 \text{ (cm)}$$
$$\text{有効細長比 } \lambda = \frac{l_k}{i} = \frac{357.0}{3.464} = 103.06 < 150$$



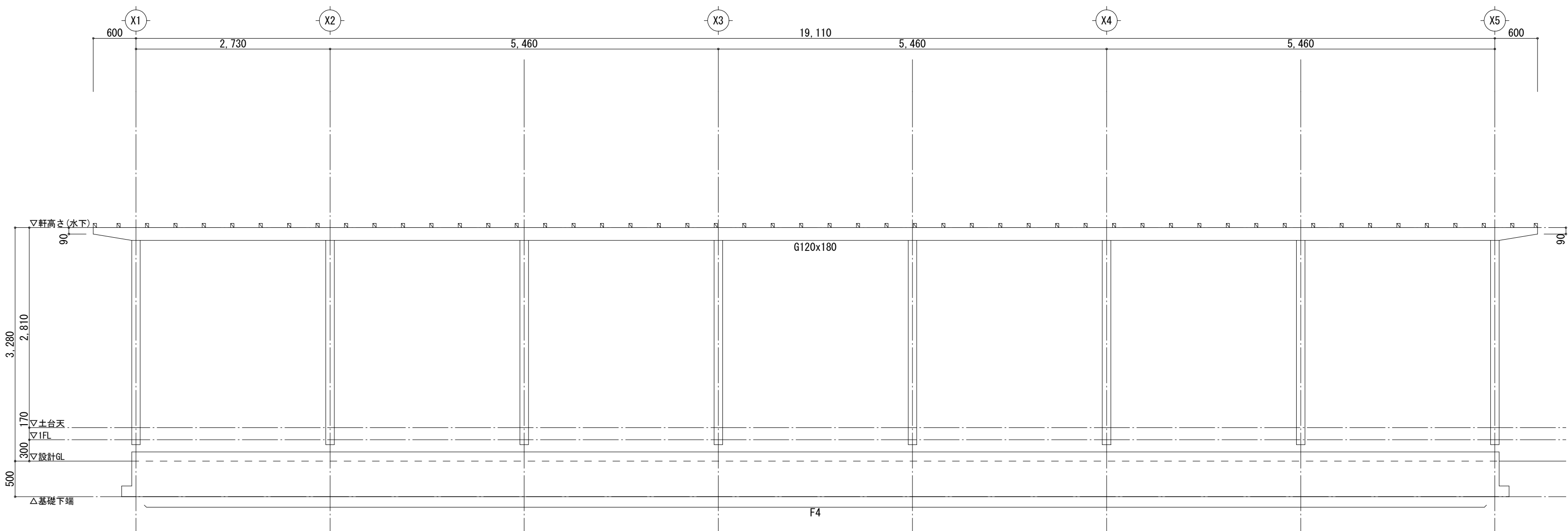
X 1・X 5通り軸組図 scale 1 : 50 ※特記なき基礎はF1である。



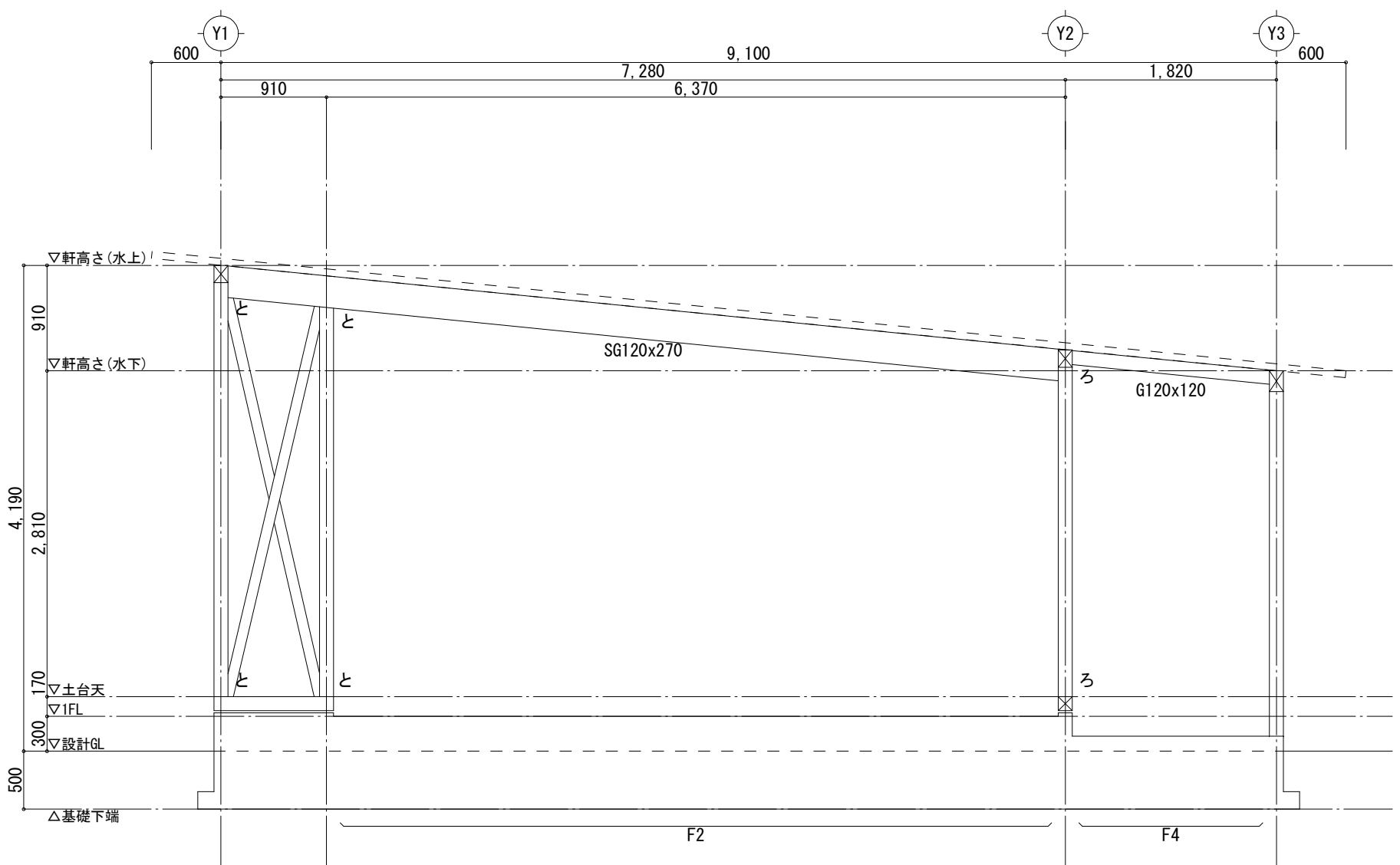
Y 2通り軸組図 scale 1 : 50 ※特記なき基礎はF1である。



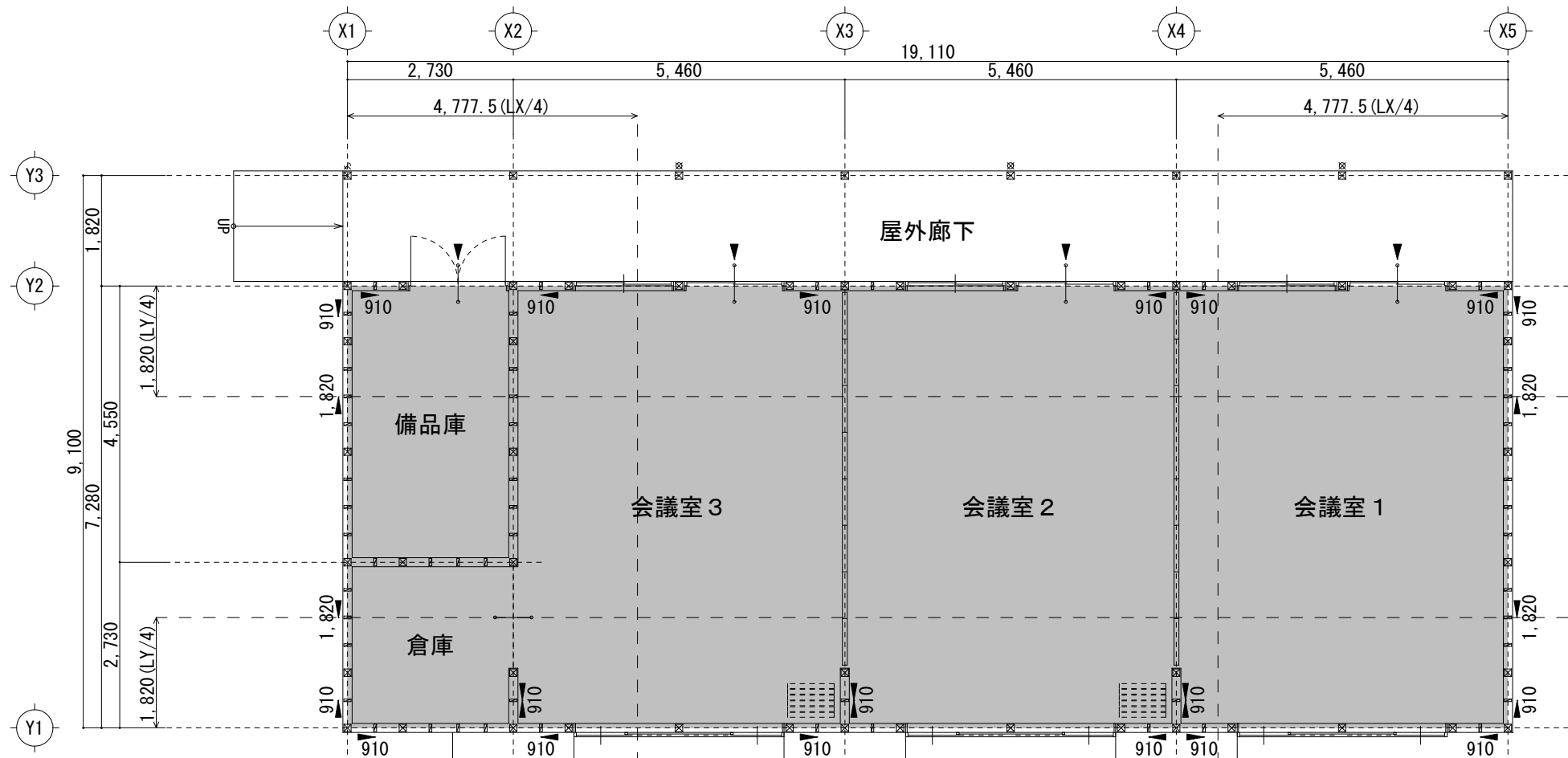
X 2通り軸組図 scale 1 : 50 ※特記なき基礎はF1である。



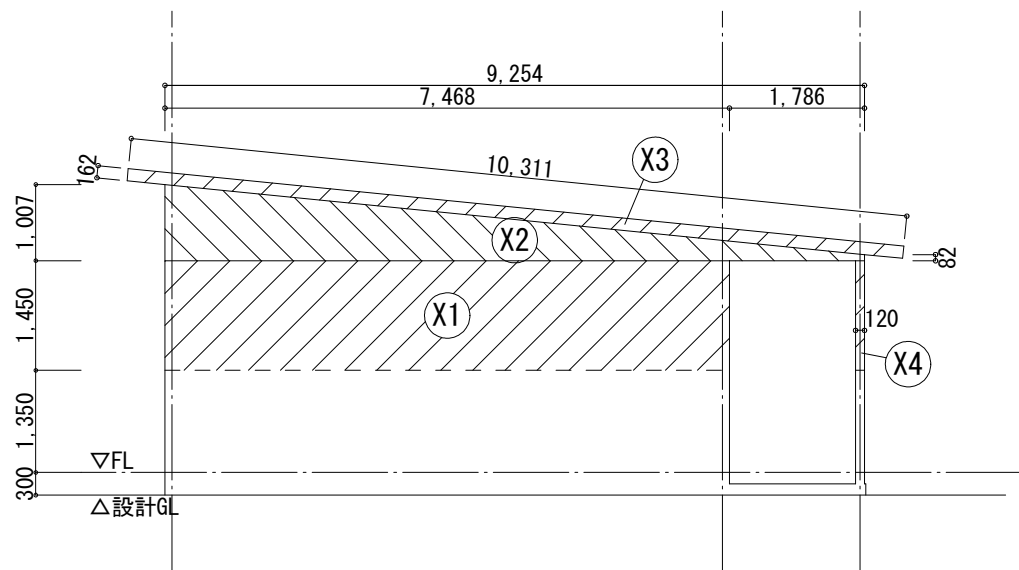
Y 3通り軸組図 scale 1 : 50



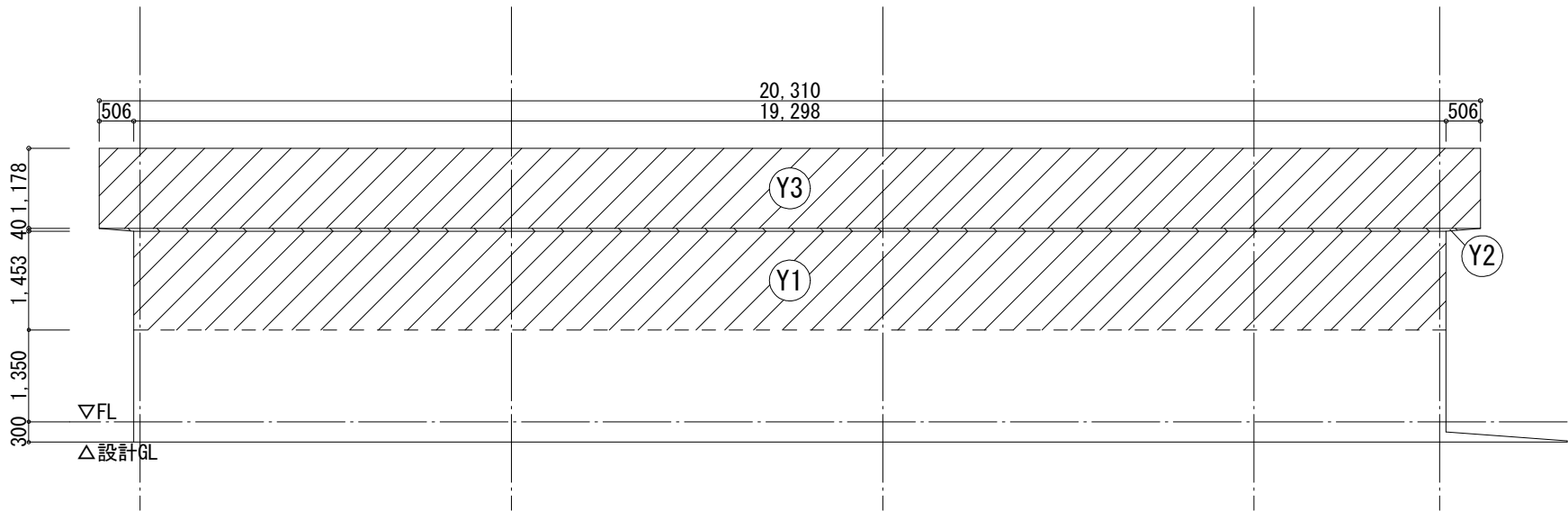
X 3・X 4通り軸組図 scale 1 : 50 ※特記なき基礎はF1である。



平面図 SCALE 1:100



X方向見付図 SCALE 1:100



Y方向見付図 SCALE 1:100

●見付面積求積表

X方向						Y方向													
X1	7.468	×	1.450	=	10.8286000 m2	Y1	19.298	×	1.453	=	28.0399940 m2								
X2	(1.007	+	0.082)	×	9.254	×	1/2	=	5.0388030 m2	Y2	(20.310	+	19.298)	×	0.040	×	1/2	=	0.7921600 m2
X3	10.311	×	0.162	=	1.6703820 m2	Y3	20.310	×	1.178	=	23.9251800 m2								
X4	0.120	×	1.450	=	0.1740000 m2														

●必要壁量の算定

地震力に対する必要壁量 [cm]				風圧力に対する必要壁量 [cm]				必要壁量 [cm]										
X方向・Y方向				X方向		Y方向		X方向		Y方向								
床面積	表2	壁量(1)	見付面積	表3	壁量(2)	見付面積	表3	壁量(3)	(1), (2)より、大きい値を採用(1), (3)より、大きい値を採									
139.12	×	11	=	1530.32	17.71	×	50	=	885.50	52.76	×	50	=	2638.00	1530.32	(4)	2638.00	(5)

●設計壁量の算定

耐力壁の種類※表1参照 (S56年建告1100号)		倍率	有効壁量 [cm]						必要壁量 [cm]								
			X方向			Y方向			X方向	Y方向							
			壁長	倍率	壁量	壁長	倍率	壁量	(4)、(6)より、有効壁量を判定	(5)、(7)より、有効壁量を判定							
筋交い	4.5x9.0cm	2.0	91.0	×	12	×	2.0	=	2184.00	91.0	×	4	×	2.0	=	728.00	2184.00 2

●耐力壁のバランス検討

耐力壁の配置	X方向		Y方向	
	側端部分 (上)	側端部分 (下)	側端部分 (右)	側端部分 (左)
存在壁量 [cm]	91 × 6 × 2.0 = 1092.00	91 × 6 × 2.0 = 1092.00	91 × 2 × 2.0 = 364.00 182 × 2 × 2.0 = 728.00	91 × 2 × 2.0 = 364.00 182 × 2 × 2.0 = 728.00 91 × 1 × 4.0 = 364.00
	計 1092.00	計 1092.00	計 1092.00	計 1456.00
床面積[m2]	19.110 × 1.820 = 34.780200 計 34.780200	19.110 × 1.820 = 34.780200 計 34.780200	4.7775 × 7.280 = 34.780200 計 34.780200	4.7775 × 7.280 = 34.780200 計 34.780200
必要壁量[cm]	34.78 × 11 = 382.58	34.78 × 11 = 382.58	34.78 × 11 = 382.58	34.78 × 11 = 382.58
壁量充足率	1092.00 ÷ 382.58 = 2.85	1092.00 ÷ 382.58 = 2.85	1092.00 ÷ 382.58 = 2.85	1456.00 ÷ 382.58 = 3.80
壁率比	両端端部 > 1.0		両端端部 > 1.0	

●表1：軸組の種類別倍率

記号	工法	倍率
筋交	厚さ4.5cm以上×幅9.0cm以上の木材	2.0
筋交（たすき掛け）	厚さ4.5cm以上×幅9.0cm以上の木材	4.0

(建築基準法施行令第46条第4項表1より)

●表2：床面積に乘ずる数値 [cm/m2]

屋根構造	地上階数	平屋建て
	土蔵造又は瓦葺などの重い屋根	15
金属板・スレート葺きなどの軽い屋根	11	

(建築基準法施行令第46条第4項表2より)

●表3：見付面積に乘ずる数値 [cm/m2]

区域	軸組長さ
一般の区域	50

(建築基準法施行令第46条第4項表3より)

章

項目

特記事項

①機器等の配置

設計図において機器の配置は、数量及び関係位置のみを示し、正確な位置はさらに打合せを必要とする。

②機材等の検査及び試験

検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書によるほか、監理者の指示による。

③関連法規等

電気設備技術基準、同基準解釈、その他の関係法規及び電力会社、電気通信事業者（N T T等）の内規を順守すること。

④容量などの表示

(1) 機器類の能力、容量等（電動機出力は除く）は原則として表示された数値以上とする
(2) 消費電力は原則として表示された数値以下の電力とする

⑤耐震施工

(1) 機器設備の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針（独立行政法人建築研究所監修 2014年版）」による

(1)設計用水平地震力
機器の重量[kN]に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、下表による。 ※地域係数Z=1.0としている
局所震度法による建築設備機器の設計用標準水平震度（Ks）※該当する施設に○をつけること

設置場所	一 般 の 施 設（耐震クラスA）							
	機器類	電気配線（金属管等）	ケーブルラック	発電設備配管等	機器類	電気配線（金属管等）	ケーブルラック	発電設備配管等
上層階、屋上及び塔屋	2. 0	12m以内ごとにA種耐震支持	6m以内ごとにSA種耐震支持	SA種耐震支持	1. 5	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	8m以内ごとにA種又はB種耐震支持	A種耐震支持
中間階	1. 5	12m以内ごとにA種耐震支持	8m以内ごとにA種耐震支持	SA種耐震支持	1. 0	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	8m以内ごとにA種又はB種耐震支持	A種耐震支持
1階及び地下階	1. 0	12m以内ごとにA種耐震支持	8m以内ごとにA種耐震支持	A種耐震支持	0. 6	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	12m以内ごとにA種又はB種耐震支持	A種又はB種耐震支持

※上層階の定義は次による

建築物階数	上層階	建築物階数	上層階
2～6階建	最上階	10～12階建	上層3階
7～9階建	上層2階	13階建	上層4階

(2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする

(3)軽量機器等の耐震施工
重量1kN以下の軽量な機器の耐震支持については、本指針に準拠あるいは同等な設計用地震力に耐える方法で設計・施工されることを推奨する。ただし、耐震支持の詳細は、軽量であることを考慮し、支持される上面スラブ、壁、床など）が地震によって生じる力に十分耐えるように検討されている必要がある

(2)建築物への配線引込部について地盤変位の想定沈下量は、
（・0.2m以下 ・0.6m以下 ・1.0m以下 ）とする

⑥配管工事

(1)特に指示なき電線管はねじなし電線管を使用し、P F管は一重管とすること。
(2)一区間の恒長が30mを越える場合及び施工に必要な場合は、特に図示しなくても中継ボックスを設けること
(3)予備配管には、1. 6m／m以上のビニール被覆鉄線を入換すること

7構内及び構外舗装

構内では、路盤材料は再生クラッシュランを用い、アスファルト舗装は再生密粒度アスファルト混合物を利用すること

構外では、
・表層路盤（※再生アスファルト ・新70％再30％ ・再100％）
・基層路盤（※再生アスファルト ・新70％再30％ ・再100％）
・上層路盤（※再生粒調砕石 ・再生クラッシュラン）
・下層路盤（・再生粒調砕石 ※再生クラッシュラン）を利用すること

8標識シート等

全ての地中埋設配管にはG L－300の位置に標識シート等を2倍長以上重ね合わせて敷設し、高圧ケーブル、低圧ケーブル及び弱電ケーブル等には、種別及び先行を表示すること

⑨屋外の支持金物等

(1)屋外の支持金物、ボルト及びナット類は、溶融亜鉛めっき仕上げ（HD235以上）又はステンレス製とする
(2)ナットの固定には、ダブルナット又は抜け止め対策を行う

⑩配管塗装

(1)指定箇所の露出配管、露出ボックス類の塗装は、素地ごしらのうえ、監理者の指定する色にて、O P 2 回塗りとする
(2)指定場所の露出ブルボックスは指定色焼付塗装とする
(3)湿気、水気のある場所及びコンクリート埋込みの金属製位置ボックスの内面には絶縁性防錆塗料を充分に塗布すること
(4)図面に特記なき場合は、溶融亜鉛めっき仕上げではJ I S H 8641で規定するHD235以上とすること
(5)仮枠貫通部の金属配管には錆止め塗装を施すこと

⑪配分電盤及び操作盤

(1)配分電盤及び操作盤（以下、盤という）は、監理者の指定する色（既製品を除く）にて焼付け塗装すること
(2)電灯分電盤については中枠及び開戸式内扉を設けるものとし、盤内配線の主幹と分岐開閉器間には銅帯とすること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りではない
(3)盤には、二重天井の場合、監理者の指示する大きさの予備配管を2本以上天井内まで立上げ、エンドカバー又はブッシングを設けること
(4)銘板には製造者及び請負者の連絡先を入れること
(5)積算電力量計について、特記なき場合は検定付とすること
(6)ドア裏面の充電部が露出する部分は原則感電防止の処置を施すこと
(7)屋内設置の外面膜厚は、（○40μm以上 ・90μm以上 ）とする
屋外設置の外面膜厚は、（○60μm以上 ・90μm以上 ・120μm以上 ）とする

12端子盤及び保安器箱

塗装及び予備配管は、「特記事項11の配分電盤及び操作盤」と同様とする

⑬ボックス等

位置ボックス及びジョイントボックス類は、図面に特記なき場合、金属製とする

⑭配線器具等

(1)フラッシュプレートは、図面に特記なき場合、新金属製とする
(2)公共住宅の住戸部分に設置するスイッチ・コンセントは原則として表示付きとする
(3)特記無きスイッチはワイドハンドルスイッチとする

⑮幹線ケーブル

主要な幹線ケーブルは、ブルボックス、ハンドホール等内で、円回し等により余長を確保すること
なお、この際はケーブルを緊縛してはならない

⑯表示等

(1)プレートの表示
器具を実装しないものについては、下記の要領で用途を明示すること
（電灯、動力、電話、放送、TV、火報、ベル、インターホン、表示、時計、防犯、監視、LAN、呼出等）
(2)幹線の表示
強電、弱電の幹線引出口、引込口、ブルボックス内及びハンドホール内の必要な箇所には、先行、回路種別及びケーブルサイズ等を明示した表示札、プレート等を設けること
(3)ブルボックス及びハンドホールの表示
ブルボックスの表面に用途表示を行うこと
ハンドホールの蓋には熊本県章を表示し、用途別に「高圧」「電気」「弱電」「電話」等と表示すること。

⑰接地工事

(1)接地埋設標は黄銅板製の刻記式とし、A種接地工事（柱上高圧機器を除く）、受電設備等のB種接地工事、その他図面に特記する接地工事に設けること
(2)接地極の材料は、下表による。（枚数及び本数は最低の値とする。）

接 地 極 の 種 類		記号	接 地 極 の 材 料		
			銅板	接地棒	
電力	共同	E A, B, D	1枚	2本	
	A種接地工事	E A	6本		
	柱上高圧機器	E B p		2本	
	B種接地工事	E B	2本		
	C種接地工事	E C	6本		
	D種接地工事	E D	1本		
通信情報	構内交換機 場極	E t	1枚	2本	
	#	本配線盤の保安装置	E tp	1枚	2本
	保安用（100Ω以下）	E A t		6本	
	保安用（1000Ω以下）	E lt		1本	
	拡声用増幅器（1000Ω以下）	E D t		1本	
	避雷設備	E L	1枚	2本	
雷保護	低圧避雷器（100Ω以下）	E L L		6本	
	測定補助用	E O		1本	

接地極銅板：1. 5 t × 9 0 0^φ
接地棒：1.4φ×1,500 L（一般用）
：1.0φ×1,000 L（外灯）
：1.0φ×1,000 L（測定補助用） 2ヶ所

L E D照明器具の金属製部分には、D種接地工事を施すこと
ただし、二重絶縁構造のもの、使用電圧が直流300V以下又は対地電圧が交流150V以下のL E D照明器具を乾燥した場所に施設する場合は、接地工事を省略することができる
接地線は原則として緑色の1 E 1. 6 mm 以上とし金属配管の場合は配管を利用してもよい

・低圧用S P Dの性能は（・クラス{1}（性能は図示による）・クラス{2}）とする
・通信用S P Dの性能は（・C2 ・D1（性能は図示による）・図示による）とする

図面に特記なき場合は、一般形（L N）、初期照度補正形（L J）、連続調光形（L X）とすること

(1)図面に特記なき場合は、鋼管ボウルは、溶融亜鉛メッキを施し、素地ごしらの後、指定色2回塗りとすること
(2)ボウル内等に配線用遮断器（引外し装置無）又はカットアウトスイッチ（素通しヒューズ）を設けること

測定箇所 ・学校環境衛生基準による。 ○監理者の指示による。

23キュービクル型受変電設備

(1)変圧器の2次側には最大需要電流計（電子式）を設けること
(2)変圧器の2次側と配線用遮断器の1次側間は銅帯とすること
(3)幹線と配線用遮断器を接続するための端子台を設けること
(4)充電部の保護用として、取っ手を付けたアクリルパネルを隙間なく設けること
(5)変圧器は原則として、熊本県グリーン購入推進方針適合品とする
(6)高圧充電部の近くには高圧危険表示をすること
(7)変圧器の仕様は（・標準仕様 ・準標準仕様）とする
(8)変圧器は防振ゴム付きとする
(9)屋内設置の外面膜厚は、（・30μm以上 ・40μm以上 ・90μm以上 ）とする
屋外設置の外面膜厚は、（・60μm以上 ・90μm以上 ・120μm以上 ）とする
(10)変圧器の温度管理は、（・ダイヤル温度計 ・不可逆性の感熱表示ラベル等）とする

潤滑油系統のブライミング方法は、（・定期的ブライミング ・始動時ブライミング）とする

ケーブルは監督員の指定する色を用い、露出部分（端末接続部分を除く）を保護すること
U T Pケーブルを除き、配線完了後、絶縁抵抗試験を行うこと
U T Pケーブルは、配線完了後、フロア配線盤から通信アウトレットの区間で、伝送品質測定を行うこと
光ファイバケーブルは、配線完了後、伝送損失測定を行い、システムを構成する機器の許容伝送損失値以下であること

卓上型機器への接続は、原則としてコネクターによる。
また、ケーブルはインターホン用絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブルを用いること

音響装置は動作試験の他に次の測定を行うこと
・インピーダンス ・残響時間 ・伝送周波数特性 ・音圧分布

26インターホン設備

卓上型機器への接続は、原則としてコネクターによる。
また、ケーブルはインターホン用絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブルを用いること

27音響設備

音響装置は動作試験の他に次の測定を行うこと
・インピーダンス ・残響時間 ・伝送周波数特性 ・音圧分布

28テレビ共同受信設備

(1)アンテナは、素子数20以上とする。
(2)受信調査は、地上波放送局分とし、監理者に報告すること

29電気時計設備

子時計の配線接続には2極コネクターを用いること

30消火ポンプ起動

特記なき場合は、発信機連動方式とする。
その場合、発信機表面に「消火栓連動」等の文字を併記すること

31壁貫通

構造上主要な壁を貫通する場合は、次の鉄筋探査を行う。
・レントゲン撮影 ・金属探知機

⑳あと施工アンカー

・あと施工アンカーは施工前に計画書を作成すること
・施工者資格（・第1種あと施工アンカー施工士 ・第2種あと施工アンカー施工士）
※試験 ※自主検査（全数）
・加力検査（・非破壊試験 箇所 ・破壊試験 箇所）

33改修工事

改修工事にあたっては、工事範囲における次の確認・測定等を着工前に行い、監理者に報告すること
・既設機器の動作確認
・照度測定 範囲（※居室 ※教室 ・指定する場所（ ））
・絶縁測定（・幹線 ・分岐回路 ・弱電ケーブル）
・接地抵抗測定 ・導通試験

34発生材の処理等

・水銀含有物（蛍光管、水銀ランプ）の処理は次のとおり行うこと。
(1)破砕施設にて破砕し、破砕したガラス、ガラスに塗布された蛍光塗料、蛍光管等に封入された水銀その他資源化可能なものを分離し、回収することができる設備を有する廃棄物処理業者と契約すること。
(2)工事請負者は廃棄物処理事業者との処理委託契約書の写しを監理者に提出すること。
(3)廃棄物処理業者は回収した資源化可能なものは、可能な限りリサイクルするものとする。
(4)蛍光管等を破砕する際には、封入されたガス状水銀及び金属水銀が環境中に飛散しないよう、破砕施設に吸引装置を設けガス状水銀等を吸引すること。また、吸引したガス状水銀等は活性炭等にて吸着させ環境中に放出しないようにすること。なお、この方法によらない場合は、この方法と同等または同等以上の方法で処理を行うこと。
(5)再資源化に関しては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年12月25日法律第137号）」及び関係法令を遵守すること。
(6)廃蛍光管等の保管・収集運搬用容器については、保管及び運搬中に蛍光管が割れガス状水銀等が環境中に飛散しないよう適切なものを使用すること。
・イオン化式感知器は、梱包箱の外部的見えやすい位置に「放射性1型輸送物相当」と明記し、製造元に連絡の上送付する。

機器の取付高さ
機器取付高さは下表を原則とする（ただし、監理者の指示により変更することがある）

名 称		測 点	取 付 高 (mm)
取引用計器		地上 ～ 中心	約1, 800 ～ 約2, 000
引込開閉器		床上 ～ 中心	約1, 800 ～ 約2, 200
分電盤		床上 ～ 中心	約1, 500 ～ 約2, 100
ブラケット	洗面器	鏡上	約100
	階段踊場	床上 ～ 中心	約2, 000 ～ 約2, 500
	屋外	床上 ～ 中心	約1, 500
スイッチ	一般	床上 ～ 中心	～ 約1, 100
	住宅	床上 ～ 中心	約1, 100
	一般	床上 ～ 中心	約400 ～
コンセント	台上	台上 ～ 中心	約200
	土間	床上 ～ 中心	約800
	量	床上 ～ 中心	約400
	手元開閉器	床上 ～ 中心	約1, 500
	壁掛型制御盤	床上 ～ 中心	約1, 500
消火栓表示灯	床上 ～ 中心	約2, 000 ～ 2, 500	
端子盤	床上 ～ 下端	約700 ～	
保安器ボックス	床上 ～ 下端	約2, 000	
電話位置ボックス壁、テレビ端子	コンセントに準じる		
受信機、副受信機（壁掛型）	床上 ～ 操作部	約800 ～ 1, 400	
分布型感知器	床上 ～ 中心	約1, 700	
発信機	床上 ～ 操作部	約800 ～ 1, 400	
表示灯	床上 ～ 中心	約1, 900	
ベル	床上 ～ 中心	約2, 300	
感知器試験機	床上 ～ 中心	約1, 500	
呼出ブザー	床上 ～ 中心	約1, 500	
トイレ呼出ボタン	床上 ～ 中心	約400、800	
押ボタン	屋外	床上 ～ 中心	約1, 500
	屋内	床上 ～ 中心	約1, 300
インターホン（壁掛）	床上 ～ 中心	約1, 100	
子時計	床上 ～ 中心	約2, 300	
警報盤	床上 ～ 中心	約1, 300	
壁掛音量調節器	床上 ～ 中心	約1, 100	
スピーカー	床上 ～ 中心	約2, 300	
表示器	床上 ～ 中心	約2, 300	

工事区分
別表－1の記入上の注意 該当箇所は●（黒塗り）とし該当しない工事内容及び区分欄は斜線消去すること
別表－1 他工事との工事区分表

工 事 内 容		建築工事	電気設備工事	機械設備工事	別途工事	
機器の基礎	電 気 関 係	配電盤 ・ 制御盤の基礎	屋内 ○ 屋外 ○ 屋上 ○	○ ○ ○		
		自家発電機の基礎（アンカーボルトを除く）	○			
		テレビアンテナ基礎（ # ）	○			
		避雷針の基礎（ # ）	○			
	機 械 関 係	屋内設備（架台、アンカーボルトを除く）			○	
		屋上設備（ # ）	○		○	
		屋外設備（ # ）			○	
		架台、アンカーボルト			●	
		特記した基礎	○			
		梁、床、壁、貫通スリーブ		● ●	● ●	
開 口 部	梁、床、壁、貫通部型枠					
	軽量鉄骨下地、壁、天井ボード類の切込	○				
	埋込形分電盤、端子盤等の型枠	○				
	上記開口部の補強	○				
	上記開口部の墨出し	●	●	●		
	スリーブの穴埋め（型枠の穴埋めを含む）	○	●	●		
	フリーアクセスフロア用配線器具	○				
	点検口	床、壁、天井	●			
	外部取付ガラリ	ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む				
	湯沸室のフード		○			
換気扇の取付枠		○				
流し台	排水トラップ共	○				
防油堤	オイルサーピスタンの防油堤		○		○	
	タンク基礎					
床下水槽のマンホールふた		○				
屋外排水管	雨水	●			○	
雨水立管（たてどい）	汚水、雑排水					
		●				
トイレ手すり					○	
化粧かがみ					○	
はめ込形洗面器用カウンター（前板共）		○				
ガスボンベ転倒防止用の鎖					○	
電 気 ・ 配 管 ・ 配 線	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ	○				
	防火扉レリーズ		○			
	電極棒			○		
	配線ビット及びふた	○				
	機器などへの接続（1次側）		●		●	
	機器付属の制御盤以降の2次側の配線配管（接地共）					
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線		○			
	自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線		○			
	自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線		○			
	天井吊り形F C U、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器	付属操作スイッチとの渡り配管（接地共） 付属操作スイッチとの渡り配線 付属操作スイッチ	● ● ●		● ● ●	
個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線（接地共）	付属操作スイッチの埋込ボックス	●		●		
煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンバに至る配管配線		○				
小便器用節水装置の制御盤以降の2次側の配管配線			○			
ガス漏れ検知器		○				
電 気 錠	電気錠及び通電金具	○	(○)			
	T E Nキー及び制御盤	(○)				
	エレベーター出入口三方枠（金属製）	○	(○)			
	エレベーター出入口三方枠（石製）	○	(○)			
	シャワーユニット、バスユニット、洗濯機パン	○				
システム天井	ボード ・ T パー	○				
	照明ライン設備プレート		○			
	空調ライン設備プレート			○		

電気設備工事特記仕様書

作成年月日

縮尺

NO SCALE

会社名

事業所名

九州農政局 宇城農地整備事業所

工事名称

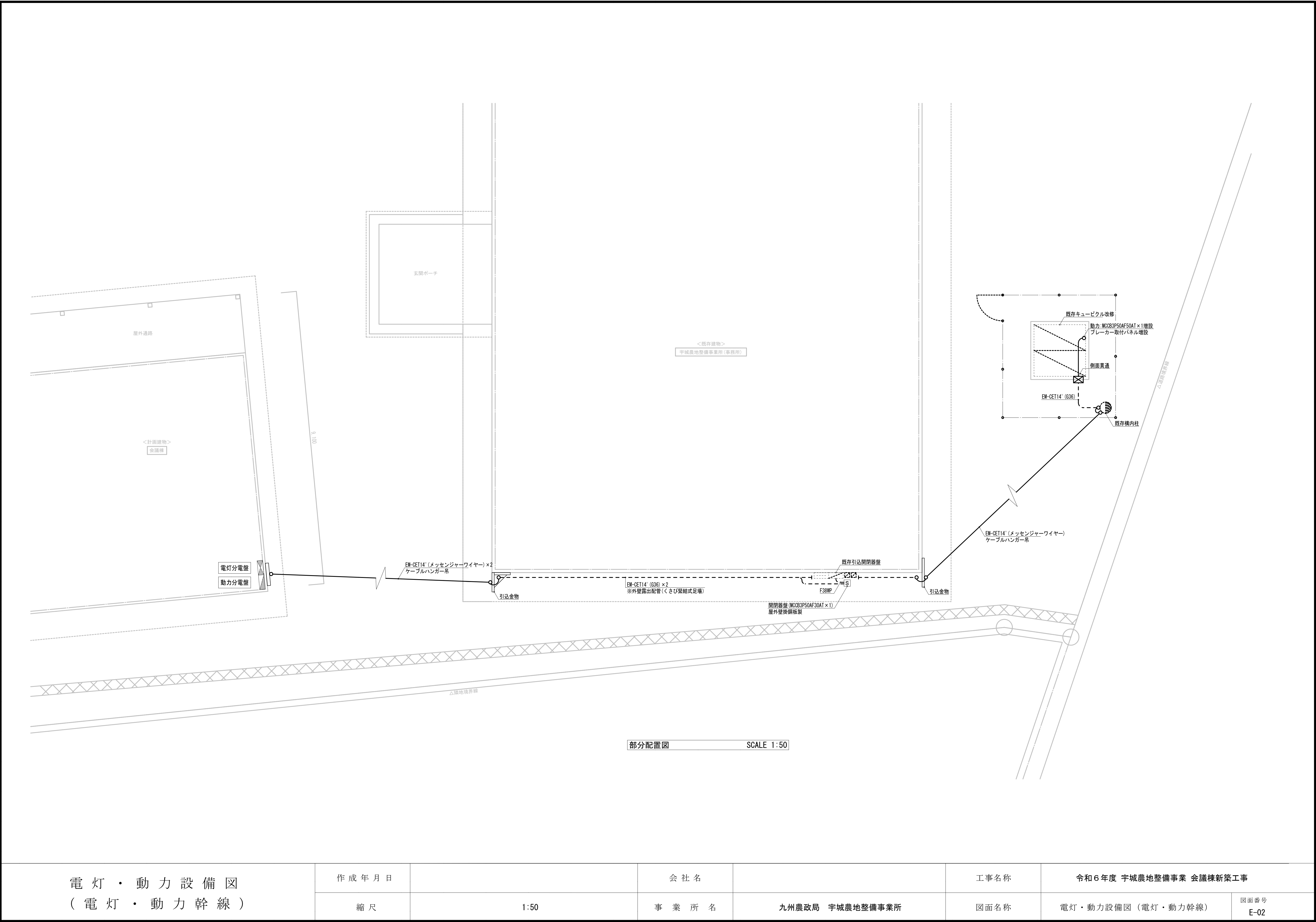
図面名称

令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事

電気設備工事特記仕様書

図面番号 E-01

R5. 3. 17改定



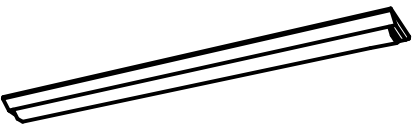
盤名称	主回路結線図	分岐 番号	電圧 (V)		分岐開閉器				負荷名称	1φ負荷容量 (VA)								備 考
			100V	200V	ELCB	MCCB	RRY	AF/AT		電 灯		コンセント		空調機		その他		
電灯分電盤 L-1																		
		101	◎			◎		2P30AF20AT	会議室1・会議室2	492								
		102	◎			◎		2P30AF20AT	会議室3・備品庫・倉庫		349							
		103	◎		◎			2P30AF20AT	屋外廊下	80								
		104	◎			◎		2P30AF20AT	会議室1			600						
		105	◎			◎		2P30AF20AT	会議室2				600					
		106	◎			◎		2P30AF20AT	会議室3			600						
		予1	◎			◎		2P30AF20AT	予 備									
		予2	◎			◎		2P30AF20AT	予 備									
									合 計	100V	572	349	1,200	600				

・分岐漏電遮断器：感度電流30mA
・分岐はコンパクトブレーカーとする。
・屋内露出樹脂製（扉付）

盤名称	主回路結線図	分岐 番号	電圧 (V)		分岐開閉器				負荷名称	容量 (Kw)	始動 方式	操作 制御 方式	操作 制御 スイッチ	備 考
			100V	200V	ELCB	MCCB	中継 端子台	AF/AT						
動力分電盤 P-1														
		◇		◎	◎			3P50AF20AT	空調機 AC-1	1.76	L			
		◇		◎	◎			3P50AF20AT	空調機 AC-1	1.76	L			
		◇		◎	◎			3P50AF20AT	空調機 AC-1	1.76	L			
									合 計	5.28				参考最大電流値計 16.2A以下

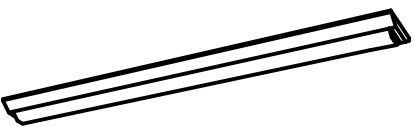
・屋内露出銅板製

照明器具姿図



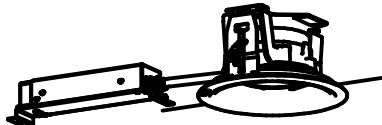
A37R

LSS9-4-37



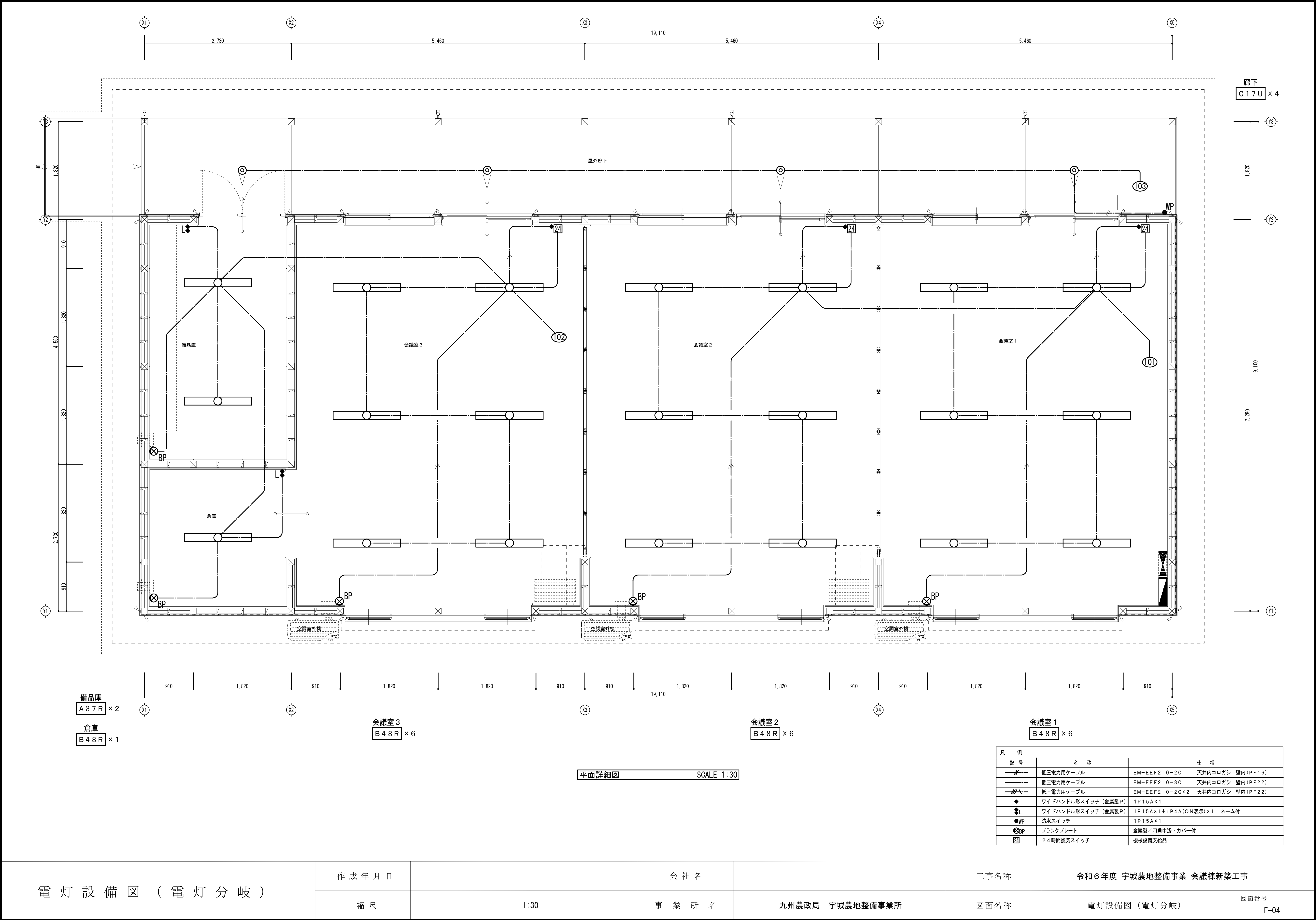
B48R

LSS9-4-48



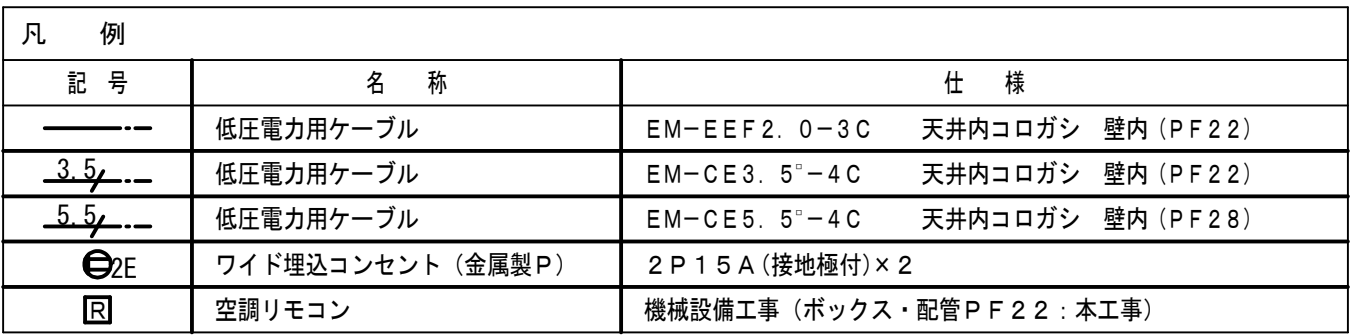
C17U

LRS1RP-17



凡 例			
記 号	名 称	仕 様	
	低圧電力用ケーブル	EM-EEF2. 0-2C	天井内コロガシ 壁内 (PF16)
	低圧電力用ケーブル	EM-EEF2. 0-3C	天井内コロガシ 壁内 (PF22)
	低圧電力用ケーブル	EM-EEF2. 0-2C×2	天井内コロガシ 壁内 (PF22)
	ワイドハンドル形スイッチ (金属製P)	1P15A×1	
	ワイドハンドル形スイッチ (金属製P)	1P15A×1+1P4A (ON表示) ×1	
	防水スイッチ	1P15A×1	
	ブランクプレート	金属製/四角中浅・カバー付	
	24時間換気スイッチ	機械設備支給品	

電 灯 設 備 図 (電 灯 分 岐)	作 成 年 月 日		会 社 名		工 事 名 称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事	
	縮 尺	1:30	事 業 所 名	九州農政局 宇城農地整備事業所	図 面 名 称	電灯設備図 (電灯分岐)	図面番号 E-04



電 灯 ・ 動 力 設 備 図 (電 灯 ・ 動 力 幹 線 , コ ン セ ン ト ・ 動 力 分 岐)			会 社 名		工事名称	令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事	
	縮 尺	1:30	事 業 所 名	九州農政局 宇城農地整備事業所	図面名称	電灯・動力設備図 (電灯・動力幹線, コンセント・動力分岐)	図面番号 E-05

項目

特記事項

○ 1 機器等の配置

設計図において機器の配置は、数量及び関係位置のみを示し、正確な位置は監理者の指示による

○ 2 機材等の検査及び試験

検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書によるほか、監理者の指示による (3.1.4.5) (3.1.4.6)

○ 3 容量などの表示

(1) 機器類の能力、容量等 (電動機出力は除く) は原則として表示された数値以上とすること
(2) 電動機出力は原則として表示された数値以下の容量とすること

○ 4 耐震施工

機器設備の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針 (独立行政法人建築研究所監修 2014年版)」による
(1) 設計用水平地震力 機器の重量 (自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効重量) [kN] に、次に示す設計用標準震度を乗じたものとする
局所震度法による建築設備機器の設計用標準震度 (K s)

設置場所	耐震安全の分類				※ 地域係数 Z=1.0 としている ※ 該当する施設に○をつけること ※ 下記に示すものは、重要機器、重要水槽とする	
	特定の施設	一般の施設				
	機器	水槽	機器	水槽	機器	水槽
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	2.0	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)
中間階	1.5 (1.5)	1.5	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)
1階及び地下階	1.0 (1.0)	1.5	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)	0.6 (0.6)

※ 上層階の定義は次による 注：() 書きの数値は防振機器とする
建築物階数 上層階 建築物階数 上層階
2～6階建 上層階 10～12階建 上層3階
7～9階建 上層3階 13階建 上層4階

※ 天井から吊る空調室内機、全熱交換器等は振れ止めを施すこと
※ 形鋼振止め支持をする横走り管の末端部に形鋼振止めを施すこと
(2) 設計用鉛直地震力 設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とした値とする

5 建物導入部の変位吸収

・ 図示による ※ 標準図 施工 4.5 (・ (a) ・ (b) ※ (c)) による (・ 給水 ・ ガス ・ 消火 ・)

6 建物 E X P J の変位吸収

・ 図示による ※ 標準図 施工 7 (・ (a) ・ (b) ・) による (・ 給水 ・ ガス ・ 消火 ・) (2.2.4.1)

○ 7 総合試運転調整

※ 各機器の個別運転後に下記の総合試運転調整を行い、測定報告書を提出する 改修工事では影響のある範囲で行う
◎ 風量調整 ・ 水量調整 ◎ 室内気流及び室内外空気の温度の測定 ・ 騒音の測定 ・ 飲料水の水質測定 (簡所) ・ 雑用水の水質測定 (簡所) (2.1.3.3)

○ 8 配管工事 ※ 図中凡例表参照

管種	管 種		保 温 材		保 温 外 装		(屋内露出) (屋外露出) (隠蔽)
	管 種	保 温 材	管 種	保 温 材	管 種	保 温 材	
冷温水	SGP (白)	STPG370	SUS304	・ G ・ R ・ P	合成樹脂製カバー1	※ ガルバ ・ SUS	アルミガラスクロス
冷却水	SGP (白)	SGP-VA	SUS304	—	—	—	—
蒸気	SGP (黒)	STPG370	SUS304	・ G ・ R	合成樹脂製カバー1	※ ガルバ ・ SUS	アルミガラスクロス
高圧温水	SGP (黒)	STPG370	SUS304	・ G ・ R	合成樹脂製カバー1	※ ガルバ ・ SUS	アルミガラスクロス
油	SGP (黒)	—	—	—	—	—	—
冷媒	※ 断熱材被覆管 (JCM4009) シングル	—	—	—	—	—	—
給水 (屋内)	SGP-VA	SGP-VB	SUS304	・ G ・ R ・ P	合成樹脂製カバー1	※ ガルバ ・ SUS	アルミガラスクロス
給水 (屋外)	HI-VP	SGP-YD	SUS304	・ ポリエチレン管	・ G ・ R ・ P	—	—
給湯	SGP-HVA	SUS304	・ 外面被覆鋼管	—	—	—	—
消火	SGP (白)	STPG370	—	・ G ・ R ・ P	—	—	—
排水 (屋内)	YP	RF-VP	・ 耐水二層管	・ G ・ R ・ P	合成樹脂製カバー1	—	アルミガラスクロス
(屋外)	YP	VU	・ REP-VU	・ RS-VU	—	—	—
通気	YP	VU	・ RF-VP	・ G ・ R ・ P	合成樹脂製カバー1	—	アルミガラスクロス
換気 (屋外)	SGP (白)	—	—	—	—	—	—

注: Gはガラス繊維、Rはロックウール、Pはポリスチレンフォーム 注: 都市ガスはガス事業者の供給規定による
注: SUS管継合は () とする (2.2.1.2) (2.2.1.3) (2.2.1.6)
注: 使用する管種、保温材、保温外装については現場監督員と協議のうえ、変更することができる。 (2.2.2.5)

9 エア抜弁

※ 自動 (1) 水用 弁類 (・ 青銅製 ・ SUS製) フロート (・ SUS製 ・ 合成樹脂製) (2) 蒸気用 弁類 (・ 青銅製 ・ 鋳鉄製) (・ 青銅製 ・ SUS製)

10 絶縁継手

※ 異種管の接合要領は図示が無い場合は、標準図 (施工 3) による (2.2.2.12)

11 ボールタップ

※ ステンレス製 ・ 銅板ろう付け ・ 樹脂製 (2.2.2.20)

12 水栓柱

・ 合成樹脂製 ※ ステンレス鋼製 ・ アルミニウム合金製 (2.2.2.23)

13 スリーブ

※ 水密を要する部分 (つば付き鋼管製) (2.2.2.27)

○ 14 支持金物

屋外機器及び屋外、ビット内配管に使用する支持金物 ※ SUS製 ・ 溶融亜鉛めっき (2.2.6.3)
屋外機器のアンカーボルト ※ キャップ (樹脂製) を取付ける ・ 取付けない
振動を伴う機器の固定金具のナットはダブルナットとする

15 地中埋設表示用テープ

排水管を除き、地中埋設配管にはアルミテープ (ダブル) またはポリエチレンテープ (ダブル) を敷設すること (2.2.7.1)

16 はつり

既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の欠けは、原則としてダイヤモンドカッターによる

○ 17 塗装

塗装が屋内で使用する場合はホルムアルデヒド放散量は、F☆☆☆☆とする (2.3.2.1)
仕上げの色合いは、見本帳又は見本塗り板を監理員に提出し、承諾を得る
右記範囲内の裸の亜鉛鉄板、配管 (亜鉛メッキされたもの) ・ 吊りボルトは塗装なし機材 ・ 電気室 ・ ()

18 配管接続部の非破壊検査

・ 透過探傷検査 (PT) ・ 放射線探傷検査 (MT) ・ 放射線透過検査 (RT) (2.2.5.15.12)

19 ステンレス鋼管施工上の注意

(1) コンクリート壁、床への埋め込み、スリーブ貫通部及びその他躯体との絶縁箇所には、プラスチックテープを1/2重ね1回巻きを施すこと
(2) 保温のアルミ、ネット、巻き線、菊座等が直接触れないよう施工すること
(3) 地中埋設部は、管を土壌に接触させないように施工すること
(4) 地中埋設から地上あるいはビット等に至る管の場合等、異種管接合の際には絶縁フランジを設けること
(5) ステンレス管に使用する 60 A 以上の弁はステンレス弁とすること、または電気絶縁を施すこと
(6) 60 S u 以下に使用する継手は とすること。 (2.2.5.7)

20 壁貫通

構造上主要な壁を貫通する場合は、次の鉄筋探査を行う。レントゲン撮影 ・ 金属探知機

21 あと施工アンカー

・ あと施工アンカーは施工前に計画書を作成すること
・ 施工者資格 (・ 第1種あと施工アンカー施工士 ・ 第2種あと施工アンカー施工士)
※ 試験 ※ 自主検査 (全数) ・ 加力検査 (・ 非破壊試験 所) ・ 破壊試験 所)

○ 22 機器取り付け高さ

※ スイッチ類 ・ 一般 床土へ中心 約1100mm ・ 屋外 床土へ中心 約1500mm ※ 空調リモコン 1100mm～1500mm

23 砂利地業及び舗装

※ 砂利地業については再生生材を利用すること。また、アスファルト舗装については再生密粒度アスファルト混合物を使用すること。

○ 1 温湿度調整目標

外気条件		室 内 (調 整 目 標 値)					
温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)
夏 季	35.7℃ 68.8%	26℃ 60%	℃ %	℃ %	℃ %	℃ %	%
冬 季	-0.3℃ 73.1%	22℃ 50%	℃ %	℃ %	℃ %	℃ %	%

5 ○ 2 冷暖房の能力

空気熱源ヒートポンプユニット及びパッケージ形空調機と機湿度条件は J I S 条件による

○ 3 成績係数

※ 機器表による。ただし、各メーカーのトップランナーを採用すること。

4 ばい煙濃度計

・ 設ける (電源は、付属制御盤の2次側より取り出すものとし、配管配線とも本工事に含む) ・ 設けない (3.1.1.3)

5 ばいじん濃度測定口

・ 設ける ・ 設けない (3.1.1.2)

6 煙道

・ 鋼板製 (・ 3 ・ 2mm ・ 4 ・ 5mm (・ 屋内 ・ 屋外) (3.1.1.2)
・ ステンレス鋼板製 () mm (・ 屋内 ・ 屋外)

7 ダクト

・ 低圧ダクト (・ 共振フランジ ・ スライドオンフランジ工法 (3.1.14.1)～(3.1.14.4)
・ アングルフランジ工法
・ スパイラルダクト
・ 高圧ダクト ()

8 風量測定口

下記の箇所に測定口を取り付けること (3.1.14.13)
・ 図示した位置 ・ 送風機吐出側ダクト又は吸込側ダクト ・ 外気取入ダクト ・ 空調機出口チャンパーの分岐ダクト (3.1.14.6)

9 チャンパー等

(1) 外壁に面するガラリに直接取り付けけるチャンパー及びボッパーには、排水管を設け、最寄りに排水すること
(2) シーリングディフューザ形状出口には、下記の接続チャンパーを設けること
(a) ネット径がΦ200以下のもの 400×400×250 H
(b) ネット径がΦ200を超えるもの 500×500×300 H
(3) プレーティング形状出口には、下記の接続チャンパーを設けること
(a) シングル形 200×(L+100)×300 H (b) ダブル形 250×(L+100)×300 H
標準仕様書によるほか、下記による(3.1.15.8) (3.1.15.9)
操作方式 同時通電式又は電動式 (D C 2 4 V ・ 0 ・ 7 A 以下)
復帰方式 遠隔復帰式 (D C 2 4 V 以下)

10 防煙ダンパー及び防火防煙ダンパー

J I S の呼び圧力 5 K とする ただし、特記部分は J I S の呼び圧力 10 K とする

11 弁類

・ 合成ゴム製
・ ベロズステンレス製 (2.2.2.8)

12 防振継手

・ 合成ゴム製
・ ベロズステンレス製 (2.2.2.9)

13 フレキシブルジョイント

・ スリーブ形
・ ベロズステンレス製 (2.2.2.7)

14 伸縮管継手

・ スリーブ形
・ ベロズステンレス製 (2.2.2.7)

15 温度計

取付部は下記による 温度計はガード付き温度計で水銀製品以外の又はバイメタル式Φ100とする (2.2.3.2)
・ 熱源機器の冷温水管 (送り、返り) 及び冷却水管 (送り、返り) (3.1.14.14)
・ ボイラーの温水管 (送り、返り)
・ 空気調和機の冷温水管 (送り、返り) 及び三方弁装置後の冷温水管 (送り、返り)
・ 熱交換機の温水管 (送り、返り)
・ 冷温水ヘッダー (送り) 及び冷温水ヘッダーの各返り管
・ 空気調和機 (パッケージ形を含む) のサブライチャンパー、レタダクト、外気取入ダクト及びレタダクト

16 圧力計

取付部は下記による
・ 熱源機器の冷温水管 (送り、返り) 及び冷却水管 (送り、返り) 空気調和機の冷温水管 (送り、返り) (2.2.3.1)
・ 熱交換機の温水管 (送り、返り) ・ 冷温水ヘッダー (送り、返り)

17 瞬間流量計及び測定タッピング (32mm以下管 流量計用)

(1) 熱源機器の冷温水管 (送り又は返り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング (2.2.3.8)
(2) 熱源機器の冷却水管 (送り又は返り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング
(3) ボイラー又は熱交換機の温水管 (送り又は返り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング
(4) 空気調和機の冷温水管 (送り又は返り) ・ 瞬間流量計 ・ タッピング
(5) 冷温水ヘッダーの各返り管 ・ 瞬間流量計 ・ タッピング

18 油面制御装置

制御盤には下記の端子を設けること。なお、フオートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とす(5)
・ 給油ポンプ制御 ・ 満油警報 ・ 過満警報 ・ 電磁弁制御 ・ 返油ポンプ制御 ・ 減油警報

19 消音内貼り

(1) 施工する場所は、図示したダクト及びチャンパー類とする
(2) 内貼りチャンパー類の寸法表示は、外寸寸法とする

20 ファンコイルユニット

調整弁 ・ 流量調整弁 ・ 定流量弁 (3.1.7.4)

21 保温

(1) 機器の保温材 (2.3.1.4)
(2) ダクトの保温材 ・ (2.3.1.4)

22 予備品

・ ファンコイルユニットの付属品・フィルターは各型番台数の1/2以上
・ 自動巻取形エアフィルター用フィルター 各1巻
・ 折込形エアフィルター、プレフィルター (アルミ枠付) 各1/2
※ フロンガスについては、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律、家電リサイクル法等を遵守し、適切に処理すること

○ 23 発生材の処理

○ 1 ダクト

○ 低圧ダクト ・ コーナールボルト (・ 共振フランジ ・ スライドオンフランジ工法 (3.1.14.1)
・ アングルフランジ工法
・ スパイラルダクト
・ 高圧ダクト ()

2 排気フード

排気フードの補強、支持金物、接合材等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるもの(3.1.4.8)
材質は下記による
ステンレス鋼板 (補強兼) ・
フード側は、上記フードと同材質とすること
フードの内部周囲のといには、黄銅製ロック又はプラグを取り付けること

3 ダクトの保温

・ 有 () ・ 無 (2.3.1.4)

4 他の設備項目の適用

下記のもの、は、空気調和設備の当該項目を適用する
(1) 風量測定口 (2) チャンパー等 (3) 防煙ダンパー (4) 消音内貼り (5) ダクトの吊り及び支持

7 1 ダクト

・ 亜鉛鉄板 ・ 鋼板 (厚 1.6mm以上) (3.2.2.5)

2 排煙口の形式

・ 天井取付 (・ スリット形 ・ スイング形)
・ 壁取付 (・ スリット形 ・ スイング形)

3 排煙口開放装置

・ 手動及び遠隔操作の可能なもの ・ 手動 (3.1.15.5)

4 排煙風量測定

建築設備定期検査業務標準書 2016年版 (一財) 日本建築設備・昇降機センター) の排煙風量の検査方法に準ずる

8 1 中央監視制御

・ 有 (※ 本工事 ・ 別途 電気設備工事) ・ 無

2 電線管

・ 電線管 ・ P F 管 (配管) (4.1.5.1)

3 屋内キャビネット

・ 鋼板 (厚1.6mm以上) ・ ステンレス鋼板 (厚1.2mm以上) (4.1.3.3)

1 一般事項

機器及び仕様は機器表による 衛生機器の色は監督員の指示による機器取付に伴う補強はメーカー仕様による
取付位置の詳細については、熊本県学校トイレ設計指針を基本とし、総合図 (建築・電気・機械) を作成のうえ、監督員との協議による

2 小便器用排水装置

個別感知フラッシュ方式 (・ 小便器一体型 ・ 小便器分離型 (・ 埋込み ・ 露出)) (5.1.1.2)

9 3 大便器

・ (1) 形 ・ (2) 形 ・ 洗浄弁式 ・ タンク式 ・ 専用洗浄弁式 (5.1.1.2) (5.1.1.3)

4 大便器便座

・ 普通便座 ・ 暖房便座 ※ソフト開閉 (5.1.1.13)
暖房便座を設置する場合の、付加機能は次のによる
・ 温水洗浄機能 (水道直結給水方式とする) 加熱方式 (・ 貯湯式 ・ 瞬間式) 風乾燥機能 ・ 暖音装置 ・ 発電式リモコン

5 大便器洗浄弁

・ 電気開閉式 (・ センサー式 ・ タッチスイッチ式) 手動式 (5.1.1.8)

6 水栓

・ 一般水栓 ※ 節水型水栓 (5.1.1.6)

7 自動水洗

※ 機器表による 自動水洗の電源供給方法 (※ AC100V ・ 電池式 ・ 発電式) (5.1.1.7)
・ 手動スイッチ

8 暖音装置

※ 機器表による 暖音装置の電源供給方法 (※ AC100V ・ 電池式)

10 1 量水器

(1) 親メーター (・ 貸与品 ・ 買い取り) (※ 直読式 ・ 遠隔表示式)
(2) 子メーター (・ 貸与品 ・ 買い取り) (※ 直読式 ・ 遠隔表示式)

2 量水器料

(1) 親メーター用 (・ 水道事業者の指定品 ・ 標準図) (5.1.8.4)
(2) 子メーター用 (・ 水道事業者の指定品 ・ 標準図)

3 弁類

(1) 水道直結部分 ※ J I S の呼び圧力10K (2.2.2.1)
(2) その他の部分は J I S の呼び圧力 5 K とする。ただし、特記部分は J I S の呼び圧力10K とする

4 引込納付金等

・ 要 (・ 本工事 ※ 別途) ・ 不要

5 緊急遮断弁

・ 有 (・ 機械式 ・ 電気式) 無 (2.2.2.22)

6 試験

中水を利用する場合の通水試験は、雑用水系統に着色水を使用して誤接続がないか確認すること(2.9.3)

7 一般流注付金等

・ 要 (・ 本工事 ※ 別途) ・ 不要

11 1 洗面器等の排水管

洗面器等に直結する排水管の寸法は器具ラップよりワンサイズアップとする

2 満水試験継手

3階以上にわたる排水立て管には、最上階を除き各階ごとに満水試験継手を取付ける

3 試験

排水管は、満水試験を行い、衛生器具等の取付完了後に通水試験を行うこと (2.2.9.4)

1 2 給湯設備

1 弁類

J I S の呼び圧力 5 K とする (2.2.2.1)
ただし、特記部分は J I S の呼び圧力 10 K とする
貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること

2 その他

貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに間接排水すること

1 3 消火設備

1 屋内消火栓箱

屋内消火栓箱の仕様は以下による (5.1.5.2.2)
・ HB-1A ・ HB-1B ・ HB-1AT ・ HB-1BT ・ HB-2A ・ HB-2B ・ HB-4A ・ HB-4B

2 屋外消火栓箱

屋外消火栓箱の仕様は以下による (5.1.5.4.2)
・ 鋼板 (1.6mm) ・ ステンレス鋼板 (1.5mm)
・ HB-20 ・ HB-21

1 4 厨房設備

1 機器の寸法及び据付

概略寸法とする ※ 標準図 施工 75 (5.1.6.1)

2 加熱方法

・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 電気 (5.1.6.1)

3 安全装置

・ 立ち消え安全装置 ・ 加熱防止装置 ・ 空焚き防止機能 ・ 自動消火装置 ・ 過圧防止装置

4 転倒防止

図示によるほか次の機器に転倒防止措置を施すこと () (5.2.2.6)

1 5 ガス設備

1 充てん容器

・ 別途工事 (・ 50kg× 本 ・ kg× 本)
・ 本工事 (・ 50kg× 本 ・ kg× 本)

2 集合装置

標準図 施工 73による 本立て

3 転倒防止等

標準図 施工 74 (・ (a) ・ (b) による) また、容易に固定具はアンカーボルト (鉄筋に緊結) 又はおねじ形アンカーとし、鋼はステンレス製とする (6.3.2.1.4)

4 ガスメーター

(1) 親メーター (・ 貸与品 ・ 買い取り) (・ 実測式 ・ バルブ式) ※ LPG用保安機能付マイコンメーター
(2) 子メーター (・ 貸与品 ※ 買い取り) (・ 実測式 ・ バルブ式) ※ LPG用保安機能付マイコンメーター (6.2.1.3) (6.1.3.4)

5 引込負担金等

・ 要 (・ 本工事 ※ 別途) ・ 不要

1 6 浄化槽設備

1 処理能力

処理対象人員 人
処理水量 m³/日
流入 BOD mg/L

2 型式

・ ユニット形 ・ 現場施工形 (8.1.1.1)

3 放流水質性能

BOD mg/L 以下 除去率 % 以上 (8.1.1.1)

4 水質表の提出

一定期間経過後、放流水質性能等記入した水質表を提出すること (8.1.1.1)

5 施工票

※ 処理能力、放流水質、処理方式、施工年月日等を記入した SUS 製又は鋼板製のものを設ける

工事区分

別表 1 の記入上の注意
該当箇所は ● (黒塗り) とし該当しない工事内容及び区分欄は斜線消去すること

別表 1 他工事との工事区分表

工 事 内 容		建築工事	電気設備工事	機械設備工事	別途工事
機器の基礎	電気関係	配電盤 ・ 制御盤の基礎	屋内 屋外		
	機械関係	自家発電機基礎 (アンカーボルトを除く)			
		テレビアンテナ基礎 ()			
		避雷針の基礎 ()			
		屋内設備 (架台、アンカーボルトを除く)			
開口部	屋上設備 ()				
	屋外設備 ()				
	架台、アンカーボルト				
	特記した基礎				
	梁、床、壁	補強を要するもの	●	●	
	貫通スリーブ	補強を要しないもの	●	●	
	梁、床、壁	補強を要するもの	●	●	
	貫通型枠	補強を要しないもの	●	●	
	軽量鉄骨下地、壁、天井ボード間の切込	補強を要するもの (アウトレットボックスは除く)	●	●	
	埋込形分電盤、端子盤等の型枠	補強を要するもの	●	●	
点検口	上記開口部の補強	●			
	上記開口部の掘出し	●			
	スリーブの処理 (型枠の穴埋めを含む)	●			
	フリーアクセスフロア用配線器具	●			
	床、壁、天井	●			
	外部取付ガラリ	ダクト、チャンパーの接続用フランジを含む			
	湯沸湯室のフード				
	換気扇の取付枠				
	流し台	排水トラップ共			
	防油堤	オイルサーピスタンの防油堤			
電気配管配線	タンク基礎	自家発電空調用			
	床下水槽のマンホールふた				
	屋外排水管	雨水	●		
	汚水、雑排水	●			
	雨水立管 (たてどい)	●			
	トイレ手すり	●			
	化粧鏡	●			
	はめ込洗面器用カウンター (前板共)	●			
	ガスボンベ転倒防止用の鎖	●			
	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ	●			
防火扉レリーズ	●				
電線槽	●				
配線ビッド及びふた	●				
機器などの接続 (1 次側)	●				
機器付風の制御盤以降の2次側の配線配管 (接地共)	●				
機器付風の制御盤への電源供給配管配線	●				
自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線	●				
自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線	●				
天井吊り形 F C U、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチとの渡り配管 (接地共)	●				
天井吊り形 F C U、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチとの渡り配線	●				
天井吊り形 F C U、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチ	●				
天井吊り形 F C U、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチの埋込ボックス	●				
個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線 (接地共)	●				
煙感知器から運動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線	●				
小便器用排水装置の制御盤以降の2次側の配管配線	●				
ガス漏れ検知器	●				
電気錠	電気錠及び通電金具	●			
T E N キー及び制御盤	●				
エレベーター出入口三方枠 (金属製)	●				
エレベーター出入口三方枠 (石製)	●				
シャワーユニット、バスユニット、洗濯機パン	●				
ボード ・ T パー	●				
システム天井	照明ライン設備プレート	●			
	空調ライン設備プレート	●			

5

空調設備

R 5 . 3 . 1 7 改訂

主要機器明細表

機器 番号	機器名称	仕 様	APF	電 源			台 数	階	設 置 場 所 室 名	備 考
				消費電力	相 電 圧 (φ)	電 圧 (V)				
AC-1	空 調 機 (室 外 機)	空冷ヒートポンプエアコン 高効率タイプ/冷暖房切換/インバーター運転方式 3.0HP								
		冷房能力：7.9kW	7.2	1.68kW	3	200	3	外	空調室外機置場	
	(室 内 機)	暖房能力：6.6kW		1.76kW						
		圧縮機電動機出力：1.60kW								
FE-1	換 気 扇	転倒防止金具、既製コンクリート梁台共								※取付高さ：FL+2,500
		天井埋込4セット形4方向吹出 冷房能力：7.9kW 暖房能力：5.1					3	1	会議室1～3	
		ワイヤードリモコン、自動昇降パネル（人感センサー付）、振れ止め金具共								
FE-2	換 気 扇	パイプ用ファン 角形格子グリル/24時間換気機能付		4.7W	1	100	3	1	会議室1～3	V-08PPFL8相当品
		能力：100φ×100m3/h×8Pa（24時間：40m3/h×2Pa）								
		24時間対応コントロールスイッチ（強弱あり）共								
FE-2	換 気 扇	パイプ用ファン 角形格子グリル								※取付高さ：FL+2,500
		能力：200φ×180m3/h×8Pa	9.5W	1	100	1	1	備品庫	V-20PS3相当品	
FE-3	換 気 扇	パイプ用ファン 角形格子グリル								※取付高さ：FL+2,500
		能力：150φ×110m3/h×10Pa	6.4W	1	100	1	1	倉庫	V-12PPS3相当品	
OA-1	給 気 口	壁据付形自然給気ユニット（フィルター付）100φ					3	1	会議室1～3	※取付高さ：FL+2,500
										P-18NDU相当品
	フ ード	アルミ製丸形フード（ギャラリ付）200φ					1		FE-2用	AT-200WG44相当品
		アルミ製丸形フード（ギャラリ付）150φ					1		FE-3用	AT-150WG44相当品
		アルミ製丸形フード（ギャラリ付）100φ					3		FE-1用	AT-100WG44相当品
		アルミ製丸形ベントキャップ（防虫網付）100φ					3		OA-1用	AT-100BN44相当品

注記）
※冷媒はオゾン破壊係数0のものとする。
※冷房及び暖房能力は、機器表記能力を満たす機種を選定すること。
※電気容量等の数値は、参考値とする。
※冷暖房能力は、温度、配管長、高低差による補正を行った能力値とする。
※制御ケーブル（室内外連絡配線・リモコン配線等）は、全て本工事とする。
リモコンの設置位置については、監理者の了承を得て取付けること。
※24時間コントロールスイッチについては、電気設備工事へ支給とする。
※一般換気扇スイッチについては、電気設備工事とする。
※機器類は、取付位置及び高さ等記載した総合フロット図を作成し、監理者の了承を得たうえで発注・施工を行うこと。

配管・記号凡例表

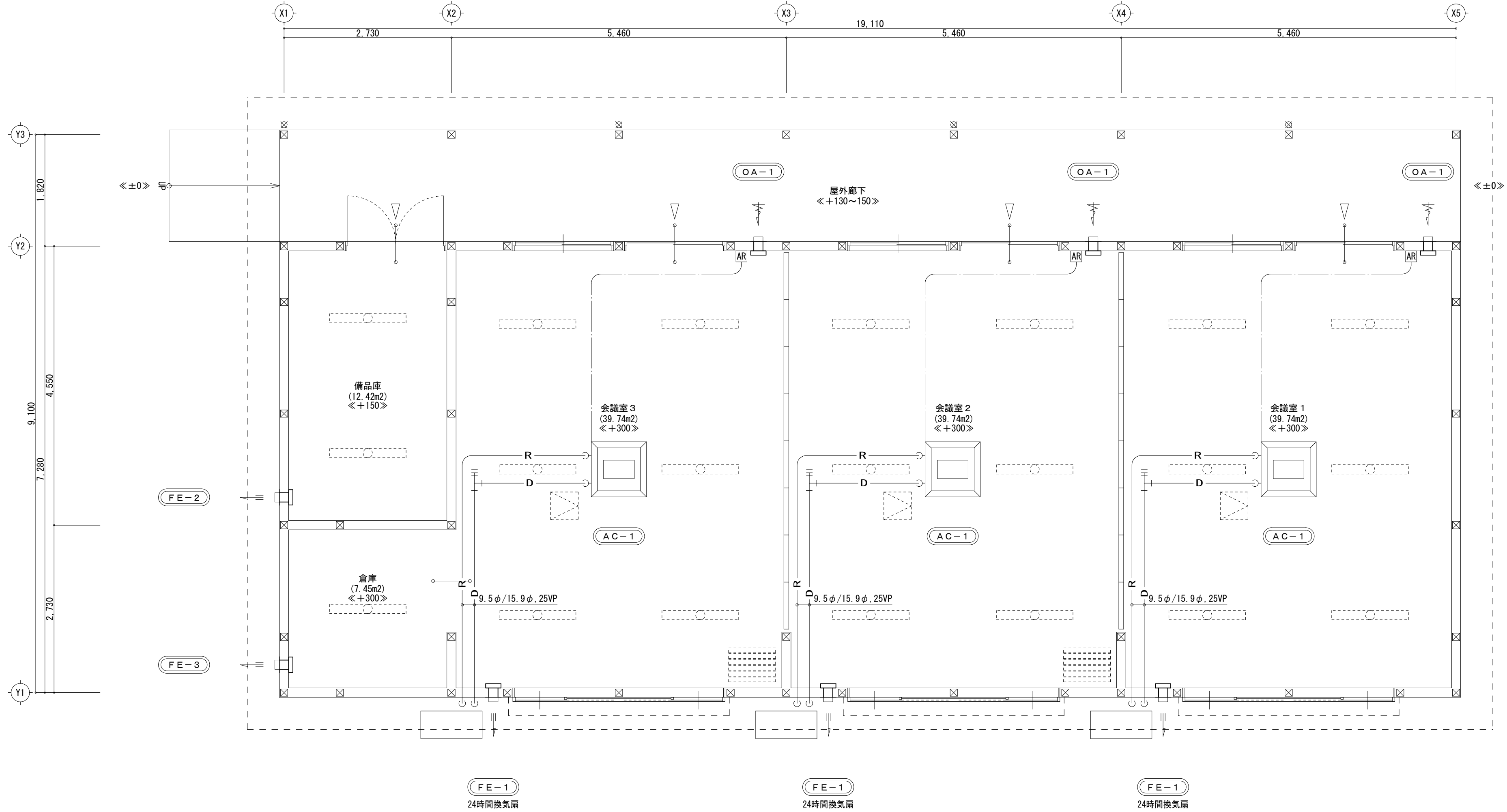
記 号	名 称	仕 様
— R —	冷媒管	断熱材被覆銅管 (JDA 0009)
— D —	空調用排水管(ドレン管)	硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741)
(冷媒共巻)	室内外連絡配線	電源配線 (EM-EFF2 0-30) + 制御用配線 (EM-GESS1 25sq-20)
— — —	制御用ケーブル (天井コロシアシ M-C E E S 1.25sq-2C	
— — —	制御用ケーブル (管内)	#
[図]	空調機リモコン (手元)	※壁内配管・スイッチボックスは電気設備工事とする。

配管・ダクト保温仕様			
施工箇所		外 露 出	天 井 隠 蔽
区 分			
断熱材被覆銅管	樹脂製化粧カバー	—	—
硬質塩ビ管(ドレン)	(冷媒共巻)	φ・(口)・[7]	

24時間換気計算書

区 画	室 名	床面積	天井高	気種〔(1)〕	必要換気回数	必要換気量	換気種別	有効換気量〔(2)〕		給気口	排気口	換気回数 〔(2)/(1)〕 (回/h)	判定	備考
		(m2)	(m)	(m3)	(回/h)	(m3/h)		給気機 (m3/h)	排気機 (m3/h)					
1	会議室 (3)	39.74	2.7	107.298	0.3	32.189	計 38.224 第三種	-	40.0	○	-	0.31	≥0.3→OK	
	倉庫	7.45	2.7	20.115	0.3	6.035								
2	会議室 (1・2)	39.74	2.7	107.298	0.3	32.189	第三種	-	40.0	○	-	0.37	≥0.3→OK	計2室

※圧換計算は、別途計算書参照。



平面図 SCALE 1:100

空調換気設備
主要機器明細表・平面図

作成年月日

縮尺

1:100

会社名

事業所名

九州農政局 宇城農地整備事業所

工事名称

図面名称

令和6年度 宇城農地整備事業 会議棟新築工事

空調換気設備 主要機器明細表・平面図

図面番号
M-02